

**2700 PrecisionCut™, 2700 E-Cut™  
Hybrid, 2750 PrecisionCut™ and 2750 E-  
Cut™ Hybrid Triplex Mower**



**JOHN DEERE**

**OPERATOR'S MANUAL**

**PrecisionCut™ and E-Cut™ Hybrid Triplex Mower**

**OMUC30007**

2700 PrecisionCut™、2700 E-Cut™ ハイブリッド、2750 PrecisionCut™ およ  
び 2750 E-Cut™ ハイブリッド トリプレックス モアシリアル番号 40001- -

## もくじ

お買い上げいただきありがとうございます	4
取扱説明書の使用方法	4
00 - 製品の識別	5
記録識別番号	5
05 - 安全ラベルのテキスト	6
安全ラベルの場所	6
機械の安全ラベルを理解する	7
カナダの電磁両立性 (EMC) への準拠 認証	8
06 - 安全ラベル 文字なし	9
安全ラベルの場所	9
文字なしの機械安全ラベルを理解する	10
機器の火災による怪我を避ける	10
怪我の防止に役立ちます	10
粉砕を避ける	11
10 - 安全性	11
安全に動作する	12
スパークアレスタの使用	12
芝刈りエリアの確認	13
安全に駐車する	13
回転刃は危険です	13
子どもたちを守る	14
転倒を避ける	14
シートベルトを正しく着用してください	15
ROPS を正しくインストールし続ける	15
フットプラットフォームを正しく取り付けてください	16
ライダーを近づけないでください	16
公道での安全運転	16
適切な服装をする	16
メンテナンスと保管	17
高圧流体を避ける	17
火災を防ぐ	18
タイヤの安全性	18
燃料の安全な取り扱い	19
廃棄物と化学物質の取り扱い	19
12 - マシンの清掃	20
一般的な清掃ガイドライン	20
クリーンアウトエリア	20
20 - 稼働中	23
日常の操作チェックリスト	23
プラスチックや塗装面への損傷を避ける	23
TechControl™ ディスプレイについて	24
TechControl™ ディスプレイのメインメニューについて	24
TechControl ディスプレイのセットアップ	26
芝刈り機のセットアップ	28
マシン障害診断アイコンについて	32
DTC 診断アイコンについて	32
通知の開始	33
キースイッチを使う	34
シートの調整	34
シートベルトの使用	35
チルトステアリングホイールの調整	35
プラットフォームカバーを取り付ける	35
安全システムのテスト	37
I/O ステータス画面のテスト	37
安全システムのテスト - エンジンの始動	37
安全システムのテスト - エンジンの作動	38
シートスイッチのテスト	39
燃料遮断弁の使用 (ディーゼルモデル)	40
パーキングブレーキの使用	40
緊急停止	41
機械を手動で移動する	41

トレーラーで機械を輸送	42
25 - カuttingユニットの操作	43
カuttingユニットの接続	43
緊急停止 - カuttingリール	44
カuttingユニットシールドの調整 (QA5)	44
グラスキャッチャーバスケットの取り付けと取り外し	44
(オプション) ターフコンディショナーまたは回転ブラシの操作	45
側斜面刈り時のステアリングリミッターの作動	47
バーチカッターの操作 (オプション)	47
体重移動システム	49
カuttingユニットの清掃	50
35 - サービス間隔	50
マシンのメンテナンス	50
サービス間隔	50
バイオディーゼル燃料に切り替えた後のサービス間隔	51
Bio Hy-Gard への変換後の保守間隔	52
40 - サービス潤滑	52
グリース	52
潤滑グリーンモア	52
カuttingユニットの潤滑	53
ターフコンディショナーまたはロータリーターフブラシのギアケースとシャフトの潤滑	53
リアローラーパワーブラシの潤滑	54
41 - サービスエンジン	54
排出ガスサービス情報	54
煙を避ける	54
ディーゼルエンジンオイル	55
エンジンフードの上げ下げ	56
オペレーターシートの昇降	56
エンジンオイルの点検	56
エンジンオイルとフィルターの交換 (2700 モデル)	57
エンジンオイルとフィルターの交換 (2750 モデル)	58
オイルクーラーコイルの清掃	59
ラジエーターの清掃 (ディーゼル)	61
エンジンオイルクーラーの清掃 (ガス)	61
エンジンシリンダーフィンの洗浄 (ガス)	61
スパークアレスタの点検	62
空気制限インジケーターの確認 (ディーゼル)	62
エアクリーナーエレメントの整備	62
清掃ダストアンロードバルブ	64
清掃ダストアンロードバルブ	64
燃料フィルター (ガス) の交換	64
沈殿物ボウルの整備 (ディーゼル)	65
ブリーディングディーゼル燃料システム	65
オルタネーターの点検 (2700 E-Cut™ ハイブリッド)	66
オルタネーターベルトの張力の確認と調整 (2750 E-Cut™ ハイブリッド)	66
オルタネーターベルトの張力の確認と調整 (2750 プレジジョンカット)	67
オルタネーターベルトの交換 (2700 E-Cut™ ハイブリッド)	68
オルタネーターベルトの交換 (2750 E-Cut™ ハイブリッド)	70
オルタネーターベルトの交換 (2750 プレジジョンカット)	70
冷却システムを安全に保守する	71
ディーゼルエンジン冷却液	71
冷却液レベルの確認	72
排水冷却システム	73
フラッシング冷却システム	73
充填冷却システム	74
ラジエーターホース、エアインテークホース、ホースクランプの点検	75
スパークアレスタのメンテナンス	75
42 - サービスの送信	77
作動油の故障	77
トランスミッションおよび作動油	78

生分解性オイル .....	78	燃料とエンジンを保管するための準備 .....	137
Hy-Gard™ から Bio Hy-Gard™ への変換 .....	78	バイオディーゼル燃料の保管 .....	138
作動油レベルの確認 .....	79	ストレージからマシンを削除する .....	138
作動油の交換 .....	80	60 - 仕様 .....	139
油圧オイルフィルターの交換 .....	81	エンジン .....	139
トランスミッションニュートラルの調整 .....	81	トラクションドライブ .....	139
43 - サービスカuttingユニット .....	82	電気系統 .....	139
刃物との接触による怪我を避ける .....	82	燃料システム .....	139
フロートモードを使用する .....	82	ブレーキ .....	139
フットブラットフォームの取り外しと取り付け .....	83	タイヤ .....	139
カuttingユニットの取り外しと取り付け .....	84	流体容量 .....	140
カuttingユニットヨークの取り外し .....	86	寸法 .....	140
下ナイフとリールの調整 (QA5) .....	86	重さ .....	140
刈り高さ範囲の調整 (QA5) .....	87	トルク .....	140
切り込み高さの調整(QA5) .....	89	推奨潤滑剤 .....	140
パーティカッターの切込み深さを調整 (オプション) .....	90	リールドライブ .....	140
ベッドバーの取り外しと取り付け (QA5) .....	92	リールドライブ .....	140
ベッドナイフの交換(QA5) .....	93	カuttingユニット .....	140
フロントローラーの取り外しと取り付け (QA5) .....	94	John Deere 品質に関する声明 .....	141
フロントローラーを下メスと平行に調整する (QA5) .....	95	John Deere™ 品質 .....	141
リアローラーの取り外しと取り付け (QA5) .....	96		
摩耗したリールのベッドナイフとベッドバーの位置を調整する (QA5) .....	97		
リアローラーパワーブラシの調整 (オプション) .....	97		
(オプション) ターフコンディショナーまたは回転ブラシの調整 (QA5) .....	98		
カuttingユニットシールドの調整 (QA5) .....	98		
リールスピードの調整 .....	99		
カuttingユニットモーターの保管 .....	99		
研削リールと下刃 .....	100		
バックラッピングカuttingユニット .....	102		
44 - 電気サービス .....	103		
電気 .....	103		
バッテリーを安全に整備する .....	103		
バッテリーの取り外しと取り付け .....	103		
バッテリーと端子の掃除 .....	104		
ブースターバッテリーの使用 .....	104		
ヒューズの確認と交換 .....	105		
45 - サービスその他 .....	107		
TechControl サービスメニュー .....	107		
静圧バルブの校正 .....	119		
ペダルのキャリブレーション .....	120		
4 サイクルエンジン用ガソリン燃料 .....	120		
ディーゼル燃料 .....	120		
バイオディーゼル燃料 .....	121		
燃料タンクに充填する .....	122		
タイヤ空気圧の点検 .....	123		
ROPS ハードウェアの確認と締め付け .....	123		
締め付けホイールハードウェア .....	123		
リフトアームシリンダーの調整 .....	123		
パーキングブレーキの調整 .....	124		
使用後の機器の適切な洗浄 .....	125		
プラスチック表面の清掃 .....	126		
金属表面の洗浄と修復 .....	126		
50 - トラブルシューティング .....	127		
診断トラブルコード (DTC) リスト .....	127		
エンジンのトラブルシューティング .....	132		
電気的なトラブルシューティング .....	133		
電動リールモーターのトラブルシューティング .....	133		
油圧リールモーターのトラブルシューティング .....	134		
静油圧ドライブのトラブルシューティング .....	135		
カuttingユニットのトラブルシューティング .....	135		
55 - ストレージ .....	137		
安全な保管 .....	137		

## お買い上げいただきありがとうございます

John Deere 製品をお買い上げいただきありがとうございます。お客様に感謝し、末永く安全に満足して機械をご使用いただけることを願っております。

MX00654,000020B-19-20170510

### 取扱説明書の使用方法

このマニュアルは機械の重要な部分です。機械を売却する場合は一緒に引き渡してください。

オペレータマニュアルを読み、ユーザーやその他の人のけが、または機械の損傷の防止に役立ててください。このマニュアルでは、最も安全で最も効果的な機械の使用について説明しています。この機械の安全で正しい操作方法を理解することにより、この機械を操作することがある他の人を訓練することもできます。

アタッチメントを所有している場合は、機械の取扱説明書と一緒にアタッチメントの取扱説明書の安全および操作情報に従ってアタッチメントを安全に正しく操作してください。

このマニュアルと機械上の安全標示ラベルは、他の言語でも入手可能です（認定取扱店にご注文ください）。

オペレータマニュアルの各セクションは、すべての安全メッセージの理解とコントロール類の学習を進めやすいように特定の順序で配置されています。したがって、この機械を安全に操作できます。また、このマニュアルを使用して、特定の運転や整備に関する質問に答えることもできます。このマニュアルの最後にある便利な索引を使用すると、必要な情報をすばやく見つけることができます。

このマニュアルに示す機械は、お客様の機械とは少し異なる場合がありますが、説明を理解するうえで十分な類似性を有しています。

右側か左側かは、機械の前進方向に向かった状態で決まります。破線（-----）が使用されている場合、参照しているアイテムは表示されていません。

この機械を納入する前に、販売店は機械が最高の性能を発揮できるよう納品前点検を実施しています。

#### 注意:

怪我を避けてください！このシンボルとテキストは、危険または手順を無視した場合に発生する可能性のある、オペレータまたは傍観者に対する潜在的な危険または死亡を強調しています。

#### 重要:

ダメージを避けてください！このテキストは、機械に損傷を与える可能性のある行為や状態をオペレータに伝えるために使用されます。

#### ノート:

マニュアルには、オペレータが機械の操作やサービスを行う際に役立つ一般的な情報が記載されています。

MX00654,000020D-19-20170605

### サービス資料

このマシンのパーツ カタログまたはテクニカル マニュアルのコピーを購入したい場合は、次の John Deere テクニカル インフォメーション ストアにアクセスしてください。

<https://techpubs.deere.com/>

または次に連絡します

米国およびカナダ: 1-800-522-7448。

その他のすべての地域: John Deere ディーラー。

TH84124,0000199-19-20220629

### 部品

John Deere ディーラーで入手できる John Deere 高品質の部品とグリースをお勧めします。

部品を注文する場合、John Deere ディーラーは、マシンまたは付属品のシリアル番号または製品識別番号 (PIN) を必要とします。これらは、このマニュアルの「製品識別」セクションに記録した番号です。

サービスパーツをオンラインで注文する

部品の注文と情報へのインターネット接続については、<https://partscatalog.deere.com/jdrc/>にアクセスしてください。

TC00531,00000E9-19-20220517

## 00 - 製品の識別

### 記録識別番号

グリーンズモア

2700 PrecisionCut™ PIN (040001-)

2700 E-Cut™ PIN (040001-)

2750 PrecisionCut™ PIN (040001-)

2750 E-Cut™ PIN (040001-)

サービスに関する情報について認定サービスセンターに連絡する必要がある場合は、必ず製品モデルと識別番号を提供してください。

製品の識別番号を見つける必要があります。次のスペースに情報を記録します。

購入日:

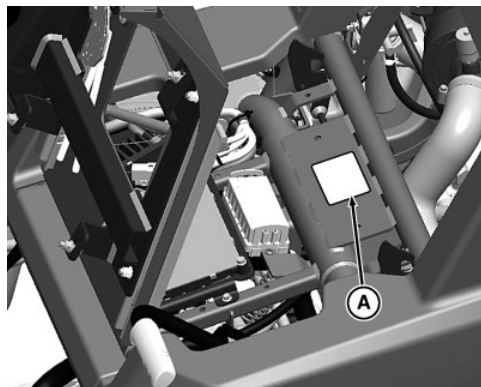
---

販売業者名:

---

ディーラーの電話番号:

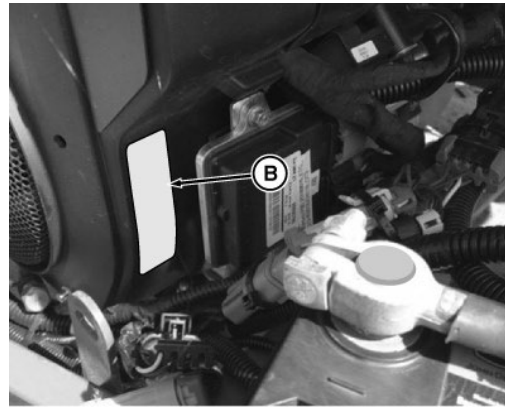
---



TCT016535-UN: PIN ラベルの位置

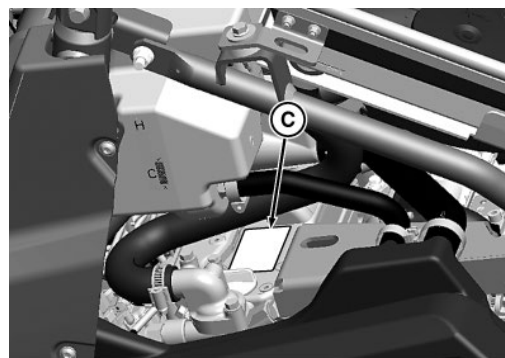
製品識別番号 (A):

---



TCT016537

TCT016537-UN: ガスエンジンの S/N ラベルの場所  
ガスエンジンのシリアル番号 (B)



TCT016536

TCT016536-UN: ディーゼル エンジンの S/N ラベルの場所

ディーゼル エンジンのシリアル番号 (C):

---

PrecisionCut は Deere & Company の商標です

E-Cut は Deere & Company の商標です

BS62576,0000724-19-20220421


---


05 - 安全ラベルのテキスト

安全ラベルの場所



TCT100696-UN: 安全ラベルの場所

A -  注意 UC15819

B -  警告 UC12692


C - 機械による洗浄 UC15294

D - 危険 MT6517

## 機械の安全ラベルを理解する



MXAL42363

MXAL42363-UN:  警告

このセクションに示されている機械の安全ラベルは、潜在的な安全上の問題に注意を促すために、機械の重要な領域に貼られています。危険または警告の安全ラベルは、特定の危険の近くに貼られています。

また、取扱説明書には、「注意」という言葉と安全警告記号で識別される特別な安全メッセージで、必要に応じて潜在的な安全上の問題についても説明されています。

機械の安全ラベルでは、「危険」、「警告」、および「注意」という言葉が、この安全警告シンボルとともに使用されています。危険は、最も深刻な危険を示します。

**危険;** 注意喚起語「危険」は、回避しなければ死亡または重傷を負う危険な状況を示します。

**警告;** 注意喚起語「警告」は、回避しないと死亡または重傷を負う可能性がある危険な状況を示します。

**注意;** 注意喚起語「注意」は、回避しないと軽度または中程度の傷害を引き起こす可能性がある危険な状況を示します。「注意」は、人身傷害につながる可能性のあるイベントに関連した危険な行為に対する警告にも使用できます。紛失または破損した安全ラベルを交換します。安全ラベルを正しく貼り付けるには、この取扱説明書を使用してください。

サプライヤーから調達される部品やコンポーネントには、この取扱説明書には掲載されていないさらなる安全情報が含まれている場合があります。

フランス語またはスペイン語の安全ラベルと取扱説明書

この機械の取扱説明書と安全ラベルは、フランス語またはスペイン語で書かれており、John Deere 正規ディーラーから

入手できます。John Deere ディーラーにお問い合わせください。

ノート:

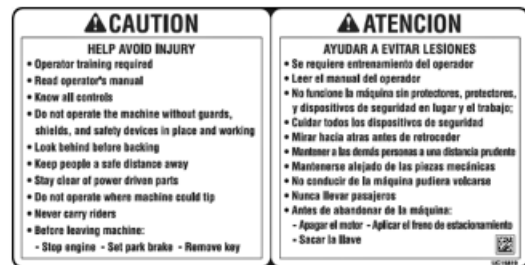
テキストラベルとテキストなしラベルの両方が表示されます。お使いのマシンには、これらのタイプのラベルのいずれか 1 つだけが装備されています。

MP47322,00F4601-19-20230221



**注意**

怪我を避けるためにご協力ください



TCT016539

TCT016539-UN: 怪我の回避に役立ちます  
オペレーターのトレーニングが必要です。

取扱説明書をお読みください。

すべてのコントロールを理解してください。

ガード、シールド、安全装置が適切に設置され、作動していない状態で機械を操作しないでください。

バックする前に後ろを見てください。

人々を安全な距離から遠ざけてください。

動力で駆動される部品には近づかないでください。

機械が傾く可能性がある場所では操作しないでください。

決してライダーを乗せないでください。

マシンを離れる前に:

エンジンを停止してください。

パーキングブレーキをセットします。

キーを取り外します。

MK71445,00000A1-19-20180912

## 危険



TCT016544

TCT016544-UN: ブレードの回転を避ける

回転する刃による怪我を避けるため、リールには近づかないでください。

整備、注油、カッティングユニットの取り外しを行う前に、エンジンを停止してください。

MK71445,00000A6-19-20180912

## 注意



TCT016540

TCT016540-UN: 注意ラベル

機器の火災を避けてください。

高温または可動部品の上または近くに草やその他の破片が蓄積すると、火災が発生する可能性があります。

使用前、使用中、使用後に機械を点検してください。

清掃する前にエンジンを停止し、機械が冷めるまで待ってください。

機械全体を検査して清掃し、次の場所に特に注意してください。

マフラーと排気システム

ブレーキ周り

エンジンとエンジンスクリーン

MK71445,00000A4-19-20180912

## 危険



TCAL24845

TCAL24845-UN: シートベルトを使用してください

シートベルトを使用する

衝突による怪我を防ぐため、必ずシートベルトを着用してください。機械から飛び降りないでください。

OUO2005,0000009-19-20130823

## カナダの電磁両立性 (EMC) への準拠

この火花点火システムは CAN ICES-2/NMB-2 に準拠しています。

OUMX068,0000586-19-20180912

## 認証

お使いの製品は、米国規格協会 B-71.4「商用芝生管理装置の安全仕様」に準拠していることが認定されています。

OUMX068,0000587-19-20140203



06 - 安全ラベル 文字なし

安全ラベルの場所



TCT100697-UN: 安全ラベルの場所

A - 怪我を避けるためにご協力ください UC15820

B - TCU23487 を押しつぶさないようにしてください

C - 機器の火災による怪我を避ける TCU34231

D - 回転ブレードによる傷害 MT6732

MK71445,00000A3-19-20190411

OUO2004,0000A5A-19-20190411

### 文字なしの機械安全ラベルを理解する



TCT005498

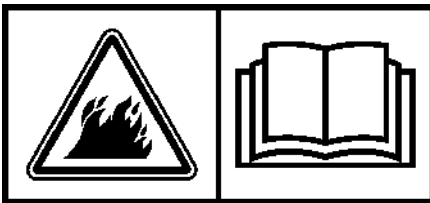
TCT005498-UN: 安全警告シンボル

このセクションに示されている機械の安全ラベルは、潜在的な安全上の問題に注意を促すために、機械の重要な領域に貼られています。

機械の安全ラベルでは、「危険」、「警告」、および「注意」という言葉が、この安全警告シンボルとともに使用されています。危険は最も深刻な危険を示します。

MX00654,0000389-19-20230109

### 機器の火災による怪我を避ける



MXT018019

MXT018019-UN: 機器の火災を回避する

機器の火災を避けてください。

- 高温または可動部品の上または近くに草やその他の破片が蓄積すると、火災が発生する可能性があります。
- 使用前、使用中、使用後に機械を点検してください。
- 清掃する前にエンジンを停止し、機械が冷めるまで待ってください。

機械全体を検査して清掃し、次の場所に特に注意してください。

- マフラーと排気システム
- ブレーキ周り
- エンジンとエンジンスクリーン

OUMX068,00010F5-19-20160725

### 回転刃による怪我を避ける



TCT008006

TCT008006-UN: 危険 MT6732

- 回転する刃による怪我を避けるため、リールには近づかないでください。
- 整備、注油、カッピングユニットの取り外しを行う前に、エンジンを停止してください。

OUO2005,000004E-19-20130823

### 怪我の防止に役立ちます



TCT100698

TCT100698-UN: ラベル

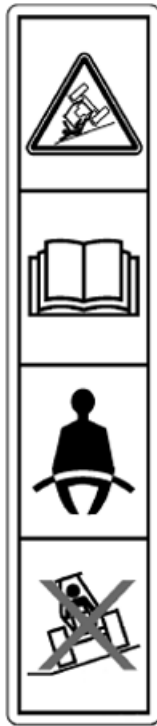
- 機械を操作する前に、取扱説明書をお読みください。
- 人々を安全な距離から遠ざけてください。
- 機械が滑ったり、転倒したり、横転したりする可能性がある場所では運転しないでください。
- 安全に作業するために傾斜地を特定して転倒を防ぎます。

オペレーターステーションを離れる前に:

1. エンジンを停止してください。
2. パーキングブレーキをセットします。
3. キーを取り外します。

MK71445,0000204-19-20190411

## 粉砕を避ける



TCAL24857

TCAL24857-UN: 転倒を避ける

- 衝突による怪我を防ぐため、必ずシートベルトを着用してください。
- 機械から飛び降りないでください。
- 取扱説明書をお読みください。
- 必ずシートベルトを使用してください。
- 安全に作業するために傾斜地を特定して転倒を防ぎます。

OUO2005,000002A-19-20130823

## 10 - 安全性

- オペレーターのトレーニングは必須です。
- 取扱説明書、取り付け説明書、その他のトレーニング資料を注意深くお読みください。オペレーターまたは整備士が英語を読めない場合、この資料について説明するのは所有者の責任です。この出版物は他の言語でも入手できます。
- 機器の安全な操作、オペレーター制御、安全標識についてよく理解してください。

- すべてのオペレーターと整備士は訓練を受ける必要があります。マシンの所有者は、ユーザーをトレーニングする責任があります。
- 年齢、身体的能力、精神的能力が、機器関連の怪我の要因となる可能性があります。オペレーターは、機械を適切かつ安全に操作できる精神的および肉体的能力を備えていなければなりません。
- 子供や訓練を受けていない人には決して機器の操作や整備をさせないでください。地域の規制により、オペレーターの年齢が制限される場合があります。
- 所有者/使用者は、自分自身、他人、または財産に発生する事故や傷害を防止することができ、その責任を負います。
- 機械の操作は、経験豊富なオペレーターの指示の下、障害物のない開けた場所で行ってください。
- アタッチメントが装備されている場合は、アタッチメントを下げた状態での試乗エリアですが、走行していません。荒れた地面を走行するときは速度を落としてください。

OUO1082,000657E-19-20180515

### 準備

- 地形を評価し、安全かつ適切に作業を行うためにどのようなアクセサリや付属品が必要かを判断します。メーカーが承認したアクセサリとアタッチメントのみを使用してください。
- 安全メガネ、聴覚保護具などの適切な服装を着用してください。長い髪、だぶだぶの衣服、宝石などが可動部分に絡まる可能性があります。
- 機器が使用される場所を点検してください。石、おもちゃ、ワイヤーなど、機械によって投げられる可能性のある物体はすべて取り除いてください。
- ガソリンやその他の燃料の取り扱いには特に注意してください。それらは可燃性であり、蒸気は爆発性です。
  - 承認された容器のみを使用してください。
  - エンジン作動中は決してガスキャップを外したり、燃料を追加したりしないでください。喫煙しない。
  - 屋内では絶対に燃料を補給したり、燃料を排出したりしないでください。
- オペレーター存在制御装置、安全スイッチ、およびシールドが取り付けられており、適切に機能していることを確認します。すべての安全装置が適切に機能しない限り、

機械を操作しないでください。

OUO1082,000657F-19-20180515

### 安全に動作する

- 危険な一酸化炭素ガスが発生する可能性がある密閉された場所では、エンジンを決して運転しないでください。
- 明るい場所でのみ操作し、穴や隠れた危険から遠ざけてください。
- エンジンを始動する前に、すべてのドライブがニュートラルにあり、パーキングブレーキがかかっていることを確認してください。エンジンの始動は必ずオペレーターの位置から行ってください。シートベルトが提供されている場合は使用してください。
- 坂道では速度を落とし、特に注意してください。坂道では必ず推奨方向に走行してください。このマシンの場合は、丘を横切るのではなく、丘の斜面を上り下りしてください。芝の状態はマシンの安定性に影響を与える可能性があります。降車場の近くで作業する場合は注意してください。
- 曲がり角や坂道で方向転換するときは速度を落とし、注意してください。
- 作動中は絶対にカッティングユニットを上げないでください。
- ガードがしっかりと固定されていない状態で決して操作しないでください。すべてのインターロックが取り付けられ、適切に調整され、適切に機能していることを確認してください。
- エンジンのガバナ設定を変更したり、エンジンの回転数を上げすぎたりしないでください。エンジンを過度の速度で運転すると、人身傷害の危険が高まる可能性があります。
- グラスキャッチャーを空にする、障害物を取り除くなど、何らかの理由でオペレーターの位置を離れる前に、平地に停止し、作業具を下げ、ドライブを解除し、パーキングブレーキを掛け、エンジンを停止してください。
- 物体に衝突したり、異常な振動が発生した場合には、装置を停止し、カッティングユニットを点検してください。運転を再開する前に必要な修理を行ってください。
- カッティングユニットに手や足を近づけないでください。
- バックする前に後ろと下を見て、道が明確であることを

確認してください。

- 絶対に乗客を乗せたり、ペットや周囲の人を近づけないでください。
- 方向転換したり、道路や歩道を横断したりするときは、速度を落とし、注意してください。芝刈りをしない場合は、ユニットの切断を中止してください。道路の近くで作業するとき、または道路を横断するときは、交通に注意してください。
- アルコールや薬物の影響下で機械を操作しないでください。
- 機械をトレーラーやトラックに積み込んだり降ろしたりするときは注意してください。
- 死角、低木、木、または視界を遮る可能性のあるその他の物体に近づくときは注意してください。
- 操作する前に機械を点検してください。ハードウェアがしっかりと固定されていることを確認してください。損傷した部品、ひどく磨耗した部品、または欠落した部品を修理または交換します。ガードとシールドが良好な状態にあり、所定の位置に固定されていることを確認してください。操作する前に必要な調整を行ってください。
- アクセサリーやアタッチメントを取り付けるときは、安全ラベルが見えるようにしてください。
- ラジオや音楽用ヘッドフォンを着用しないでください。安全なサービスと操作には細心の注意が必要です。
- 機械を放置したり、保管したり、駐車したりする場合は、確実な機械的ロックを使用しない限り、カッティングユニットを下げてください。

OUO2005,0000212-19-20130205

### スパークアレスタの使用

カリフォルニア州公共資源法第 4442.5 条には次のように規定されています。

購入者に書面による通知を提供しない限り、いかなる人も、健康安全法第 4442 条または第 4443 条の適用を受け、かつ第 13005 条の適用を受けない内燃機関を、他人に販売、売り出し、リース、またはレンタルしてはなりません。または、販売時またはリースまたはレンタル契約の締結時に、森林、藪に覆われた草地でエンジンを使用または操作することは第 4442 条または第 4443 条の違反である旨を述べた受託者-セクション 4442 に定義されているように、エンジン

にスパーク アレスタが装備され、有効な作動状態に維持されている場合、またはエンジンがセクション 4443 に従って火災を防止するために製造、装備、およびメンテナンスされている場合を除きます。パブ。解像度 コード 4442.5。


他の州または管轄区域でも同様の法律が定められている場合があります。ご使用の機械用のスパーク アレスタは、認定ディーラーから入手できる場合があります。設置されたスパークアレスタは、オペレータによって正常に動作する状態に維持されなければなりません。

OUO2005,0000213-19-20170705

### 芝刈りエリアの確認



MXAL41932

MXAL41932-UN:  警告

- 投げられる可能性のある物体の刈り取りエリアを片付けます。芝刈りエリアに人やペットを近づけないでください。
- 低く垂れ下がった枝や同様の障害物は、オペレーターを傷つけたり、草刈り作業を妨げたりする可能性があります。草を刈る前に、低く垂れ下がった枝などの潜在的な障害物を特定し、それらの障害物をトリミングまたは除去します。
- 草刈りエリアを研究します。安全な芝刈りパターンを設定します。トラクションや安定性が疑わしい場所では刈らないでください。
- 芝刈り機を下げた状態（装備されている場合）の試乗エリアですが、動作はしていません。荒れた地面を走行するときは速度を落としてください。
- すべての芝刈り現場を調査して、どの斜面が機械の操作に安全で、どの斜面が他のメンテナンス手法で維持されるべきかを判断します。

MP47322,00F4617-19-20170705

### 安全に駐車する

1. 機械を傾斜地ではなく水平な場所に停止してください。
2. 芝刈り機のブレードやその他の付属品を取り外します。
3. アタッチメントを地面に下げます。
4. パーキングブレーキをロックします
5. エンジンを停止してください。
6. キーを取り外します
7. エンジンとすべての可動部品が停止するまで待つてから、運転席を離れてください。
8. 機械に燃料遮断バルブが装備されている場合は、燃料遮断バルブを閉じます。
9. 機械を整備する前に、バッテリーのマイナスケーブルを外すか、点火プラグワイヤーを取り外してください（ガソリンエンジンの場合）。

OUO1023,0000035-19-20130221

### 回転刃は危険です



TCT012793

TCT012793-UN: ブレードを避ける

- 回転する切断ユニットにより腕や脚を切断したり、物体を投げたりする可能性があります。安全上の注意事項に従わないと、重傷を負ったり死亡したりする可能性があります。
- エンジンの作動中は、回転するカッティングユニットに手、足、衣服を近づけないでください。
- 常に注意を払い、前進および後進は慎重に運転してください。人々、特に子供たちは、気づかないうちに草刈りエリアに素早く移動してしまうことがあります。
- 後退する前に、カッティングユニットを停止し、特にお子様のために、機械の下と後ろを注意深く見てください。
- 逆向きに刈らないでください。
- 芝刈りを行っていないときは、カッティングユニットを停止してください。
- グラスキャッチャーを空にするか、シュートが装備され

ている場合はプラグを抜くなど、何らかの理由でオペレーターステーションを離れる前に、機械を安全に駐車してください。

- 本体のすべての部分を刃先から遠ざけてください。システム内の残留油圧またはその他のエネルギー源により、詰まりが解放されたときに切断ユニットが回転する可能性があります。
- 該当する場合は、リール研磨剤を塗布するときに柄の長いブラシを使用してください。
- 調整または保守の際は、周囲の人をカッピングユニットに近づけないでください。
- カッピングユニットを手動で回転させる場合は、必ず手袋を着用してください。
- 油圧で操作すると、1 つの切断ユニットを手動で回転させると、別の切断ユニットが回転する可能性があります。
- カッピングユニットを外すと、約 5 秒以内に停止しませんが、その期間内にカッピングユニットが停止しない可能性があると思われる場合は、機械を正規ディーラーに持ち込んでください。安全に機械の点検と修理が受けられます。

OUO2005,0000216-19-20150715

## 子どもたちを守る

- 誰かが芝刈り機に乗せてくれたからといって、幼児が芝刈り機を楽しむことを連想すると、死亡や重傷を負う可能性があります。
- 子どもたちは芝刈り機や草刈り活動に興味を持っています。彼らは回転ブレードの危険性や、オペレーターが回転ブレードの存在に気づいていないという事実を理解していません。
- 過去に乗り物を与えられたことのある子供たちが、別の乗り物を求めて突然草刈り場に現れ、機械に轢かれたり、バックされたりする可能性があります。
- オペレーターが子供の存在に注意を怠った場合、特に子供が後ろから機械に近づいた場合、子供に関する悲惨な事故が発生する可能性があります。後退する前および後退中に、芝刈り機の刃を停止し、特に子供のために機械の下と後ろを注意深く見てください。
- たとえブレードが外れている場合でも、お子様を機械やアタッチメントの上に乗せないでください。お子様をカー

トやトレーラーで牽引しないでください。落下して重傷を負ったり、機械の安全な動作を妨げたりする可能性があります。

- 娯楽用車両として、または子供を楽ませるために機械を決して使用しないでください。
- 子供や訓練を受けていない人には絶対に機械を操作させないでください。すべてのオペレータに、子供を機械やアタッチメントに乗せないように指示してください。
- 芝刈り機の操作中は、子供たちを屋内に留め、芝刈りエリアから外し、オペレーター以外の責任ある大人が見守る場所に置いてください。
- 子供の存在に注意してください。最後に会った場所に子供たちが残るとは決して考えないでください。お子様が作業エリアに入った場合は、機械の電源を切ってください。

OUO2005,0000217-19-20130205

## 転倒を避ける



TCAL42360

TCAL42360-UN: ラベル

安全な操作のために斜面を特定する

- 斜面での作業については、独自の特別な手順とルールを確立してください。これらの手順には、どの斜面が機械の操作にとって安全であるかを判断するために、すべての芝刈り現場を調査することが含まれなければなりません。この調査を実行するときは、常に常識と適切な判断を行ってください。
- 長さ 1.2 m (4 フィート) のまっすぐな頑丈な木材を斜面に置き、角度計または分度器水準器を使用して斜面の角度を測定します。
- 傾斜角度が 25° を超える場合は、絶対に芝刈りや機械の操作を行わないでください。
- 推奨される最大傾斜角度の 25 度を超えると、重大な傷害や死亡につながる可能性のある横転事故の危険が高まります。
- コントロール不能や転倒事故のリスクを判断するときは、潜在的な芝の状態と傾斜角を常に考慮してください。
- 傾斜角が 14° 以下の場合、横転の危険性は低くなり

ますが、傾斜角が John Deere 推奨の最大値である 25° まで増加すると、危険性は中程度のレベルまで増加します。

#### 坂道でも安全に走行

- 傾斜地は、重傷や死亡事故につながる可能性のあるコントロール不能や転倒事故に関連する主要な要因です。あらゆる斜面での作業には細心の注意が必要です。
- 芝刈りや斜面での作業時は低速にしてください。
- 丘の斜面で不安を感じる場合は、草刈りをしないでください。
- 斜面を横切るのではなく、上下に刈り取ります。
- 穴、わだち、でこぼこ、岩、その他の隠れた物体に注意してください。凹凸のある地形では機械が転倒する可能性があります。背の高い草は障害物を隠すことができます。
- 坂道で停止したりシフトチェンジする必要がないように、低い対地速度を選択してください。
- タイヤがトラクションを失う前にロールオーバーが発生する可能性があります。
- 芝生が濡れていたり、滑りやすい状態で刈り取る場合は注意してください。タイヤがトラクションを失う可能性があります。ブレーキが適切に機能していても、坂道ではタイヤがトラクションを失ったり、スリップしたりすることがあります。
- 坂道での発進、停止、旋回は避けてください。タイヤがトラクションを失った場合は、カッティングユニットを外し、ゆっくりと真つすぐに斜面を下りてください。
- 斜面ではすべての動作をゆっくりと徐々に行ってください。機械が横転する恐れがありますので、速度や方向を急激に変更しないでください。
- 落差、溝、堤防、水域の近くで草を刈らないでください。車輪が端を越えたり、端が凹んだりすると、機械が突然横転する可能性があります。機械と危険物との間に安全領域を残してください。
- 機械を非常にゆっくりと運転し、カッティングユニットを取り外すときに急停止しないようにしてください。
- 傾斜地で作業するときは、カッティングユニットを地面まで下げてください。傾斜地で作業中にカッティングユニットを上げると、機械が不安定になる可能性があります。
- 安定性を高めるためにカッティングユニットを下げた搬送機械。

MK71445,000001-19-20180912

#### シートベルトを正しく着用してください



TCAL25959

#### TCAL25959-UN: シートベルトの使用

- 転倒などの事故による怪我の可能性を最小限に抑えるために、ロールオーバー保護構造 (ROPS) を使用して作業する場合はシートベルトを使用してください。
- シートベルトを改造、分解、修理しようとししないでください。
- 取り付け金具、バックル、ベルト、またはリトラクターに損傷の兆候がある場合は、シートベルト全体を交換してください。
- 少なくとも年に 1 回はシートベルトと取り付け金具を点検してください。切れ目、ほつれ、極度または異常な磨耗、変色、磨耗など、金具やベルトの緩みの兆候がないか確認してください。John Deere が承認した交換部品のみと交換してください。
- 厚手の衣類を重ね着すると、シートベルトの適切な位置が妨げられ、シートベルトの効果が低下する可能性があります。

OUO2005,0000219-19-20130205

#### ROPS を正しくインストールし続ける

- ROPS を取り付けずに機械を決して操作しないでください。
- 何らかの理由で ROPS 構造が緩んだり取り外されたりした場合は、ROPS のすべての部品が正しく取り付けられていることを確認してください。すべての ROPS ハードウェアは、メーカーの推奨に従って適切なトルクで締め付ける必要があります。
- ROPS を変更する場合は、メーカーの承認が必要です。ROPS が構造的損傷を受けた場合、転倒事故に巻き込まれた場合、または溶接、曲げ、穴あけ、または切断などの何らかの形で変更された場合、ROPS によって提供される保護は損なわれます。

- シートとフットプラットフォームは ROPS セーフティゾーンの一部です。John Deere が承認した部品のみと交換してください。
- 損傷または変更された ROPS を修復しようとししないでください。メーカーの構造認証を維持するには交換する必要があります。
- エネルギー吸収 ROPS 要件については ISO21299:2009 に準拠しています。

MK71445,00001FD-19-20190410

### フットプラットフォームを正しく取り付けてください

- フットプラットフォームが取り付けられ、適切にラッチが掛けられていない状態で、機械を決して操作しないでください。
- フットプラットフォームは ROPS 安全ゾーンの一部です。
- この機械には、メンテナンスを容易にするために取り外し可能なフットプラットフォームが装備されています。メンテナンスが完了したら、機械を操作する前に、フットプラットフォームが取り付けられ、適切にラッチされていることを確認してください。
- フットプラットフォームを変更する場合は、メーカーの承認が必要です。
- ROPS による保護は、フットプラットフォームが構造的損傷を受けたり、転倒事故に巻き込まれたり、溶接、曲げ、穴あけ、切断などの何らかの形で変更された場合に損なわれます。
- 損傷または変形したフットプラットフォームを修理しようとししないでください。メーカーの構造認証を維持するには交換する必要があります。

MK71445,00001FE-19-20190410

### ライダーを近づけないでください

- オペレーターのみがマシンに乗れるようにしてください。ライダーを降ろしてください。
- 機械またはアタッチメントに乗っているライダーは、異物に当たったり、機械から投げ出されたりして重傷を負う可能性があります。
- ライダーがオペレーターの視界を妨げると、機械が危険な方法で操作されることとなります。

OUO2005,000021B-19-20130205

### 公道での安全運転

- 公道で他の車両との衝突による人身傷害や死亡を避けてください。
- 安全灯や安全装置を使用してください。公道を走行する場合、特に夜間は低速で動く機械を見つけるのが困難です。
- 公道を走行するときは、地域の規制に従って点滅する警告灯や方向指示器を使用してください。追加の点滅警告灯を取り付ける必要がある場合があります。

OUO2005,000021C-19-20130205

### ホイールのハードウェアをチェックする

- ホイールの金具がしっかりと固定されていないと、重傷を負う重大な事故が発生する可能性があります。
- 最初の 50 時間の運転中は、ホイールのハードウェアの締め付けを頻繁に確認してください。
- ホイールのハードウェアを緩める場合は、必ず適切な手順を使用して指定されたトルクで締め付ける必要があります。

MK71445,00001FF-19-20190410

### 適切な服装をする



#### TCT015572-UN: 適切な服装

- 機械を操作するときは、必ず安全メガネ、またはサイドシールド付きの安全メガネを着用してください。
- 作業に適したぴったりとした衣服と安全装備を着用してください。
- 草刈り中は、必ず丈夫な履物と長ズボンを着用してください。裸足またはオープンサンダルを履いた状態で装置を操作しないでください。
- 耳栓などの適切な保護具を着用してください。大きな騒音は聴覚障害や聴覚障害を引き起こす可能性があります。



ます。

TC00531,000021E-19-20180517

## メンテナンスと保管



TCAL25963-UN: スリップの危険性

- 危険な一酸化炭素ガスが発生する可能性がある密閉された場所では、機械を決して操作しないでください。
- ドライブを外し、作業機を下げ、パーキングブレーキをロックし、エンジンを停止してキーを外すか、点火プラグを外します(ガスエンジンの場合)。すべての動きが停止するまで待つてから、調整、清掃、修理を行ってください。
- 火災を防ぐために、カッティングユニット、ドライブ、マフラー、エンジンから草やゴミを取り除きます。こぼれたオイルや燃料を拭き取ります。
- エンジンを冷ましてから保管し、火気の近くに保管しないでください。
- 保管または輸送中は燃料を遮断してください。燃料を火気の近くに保管したり、屋内に排出したりしないでください。
- 機械を平らな場所に駐車してください。訓練を受けていない人には決して機械の整備をさせないでください。作業を行う前にサービス手順を理解してください。
- 必要に応じて、ジャッキ スタンドまたはロック サービスラッチを使用してコンポーネントをサポートします。整備作業のために持ち上げる必要がある機械要素を安全にサポートします。
- 機械や付属品を整備する前に、油圧コンポーネントやスプリングなど、エネルギーが蓄積されているコンポーネントから圧力を慎重に解放してください。
- アタッチメントまたはカッティングユニットを地面または機械的な停止位置まで下げて油圧を解放し、油圧制御レバーを前後に動かします。
- 修理を行う前に、バッテリーを外すか、点火プラグ(ガソリン エンジンの場合)を取り外してください。最初にマイナス端子を外し、最後にプラス端子を外します。最初にプラス、最後にマイナスを再接続します。
- リールをチェックするときは注意してください。手袋を着

用し、メンテナンスの際は注意してください。

- 手、足、衣類、宝石、長い髪を可動部分に近づけないでください。可能であれば、エンジンを作動させた状態で調整を行わないでください。
- バッテリーの充電は、火花や炎から離れた、換気の良い場所で行ってください。バッテリーに接続したりバッテリーから取り外したりする前に、充電器のプラグを外してください。保護服を着用し、絶縁工具を使用してください。
- すべての部品を良好な状態に保ち、すべてのハードウェアをしっかりと締めてください。摩耗または損傷したデカールをすべて交換します。
- ブレーキの動作を頻繁に確認してください。必要に応じて調整および整備を行ってください。
- 機械の調整中は、可動刃と機械の固定部分の間に指を挟まないように注意してください。

OUO2005,000021F-19-20130205

## 高圧流体を避ける



TCAL25960

TCAL25960-UN: 高圧流体

- 油圧ホースおよび油圧ラインは、物理的な損傷、よじれ、経年劣化、および暴露により故障する可能性があります。ホースとラインを定期的にチェックしてください。損傷したホースとラインを交換します。
- 物理的な損傷や振動により、油圧流体の接続が緩む可能性があります。定期的に接続を確認してください。緩んだ接続部を締めてください。
- 圧力がかかって液体が漏れると、皮膚に浸透して重大な傷害を引き起こす可能性があります。油圧ラインやその他のラインを切断する前に圧力を解放して危険を回避してください。圧力を加える前に、すべての接続を締めてください。
- ボール紙を使って漏れを探します。高圧流体から手や体を守ります。
- 事故が発生した場合は、直ちに医師の診察を受けてください。皮膚に注入された液体は数時間以内に外科的に除去する必要があり、除去しないと壊疽が発生する

可能性があります。この種の傷害に慣れていない医師は、知識のある医学情報源を参照する必要があります。このような情報は、米国イリノイ州モリーンの Deere & Company Medical Division から入手できます。米国およびカナダでは、1-800-822-8262 に電話することによってのみ情報を入手できます。

OUO2005,0000220-19-20130205

## 火災を防ぐ

- すべてのオペレーターとともにこれらの推奨事項を確認してください。ご質問がある場合は、John Deere デイラーにお問い合わせください。
- 機械およびこの取扱説明書に記載されているすべての安全手順に従ってください。点検や清掃を行う前には、必ずエンジンを停止し、パーキングブレーキをかけ、イグニッションキーを抜いてください。
- 定期的なメンテナンスに加えて、John Deere 機器を効率的に稼働させ、火災の危険を軽減するための最良の方法の 1 つは、機械から蓄積した破片を定期的に除去することです。
- 動作後は、機械が冷えるまで屋外で冷却してから、掃除や保管を行ってください。木、布、化学物質などの可燃物の近く、または給湯器や炉などの裸火やその他の発火源の近くに機械を駐車しないでください。
- グラスキャッチャーバッグ、コンテナ、カーゴボックスを空にして保管する前に、機器から可燃物を完全に除去してください。
- 破片は機械のどこにでも、特に水平面に蓄積する可能性があります。機械を操作する前後に、エンジンコンパートメント、マフラーエリア、モアデッキまたはカッティングユニットから草や破片を完全に除去してください。乾燥した状態で草刈りやマルチングを行う場合は、追加の洗浄が必要になる場合があります。
- 使用前および保管前に機械を洗浄することに加えて、エンジン周辺を清潔に保つことは、火災予防に最大の効果をもたらします。定期的な検査と清掃が必要なその他の領域には、ホイール リムの後ろ、ワイヤー ハーネス、ホースまたはラインの配線、草刈り用付属品などが含まれます。これらの領域を清潔に保つには、圧縮空気、リーフ ブロワー、または水が役立ちます。
- これらの検査と清掃の頻度は、動作条件、機械の構成、

動作速度、気象条件（特に乾燥、高温、風の強い条件）などのさまざまな要因によって異なります。このような状況で動作している場合は、これらの領域を 1 日を通して頻繁に検査して清掃してください。

- 機械上の過剰な潤滑や燃料/オイルの漏れやこぼれも、破片の集積場所となる可能性があります。機械を迅速に修理し、オイルと燃料を清掃することで、破片が収集される可能性が減ります。
- ベアリングの故障や過熱により火災が発生する可能性があります。このリスクを軽減するには、注油の間隔と場所に関する機械の操作マニュアルの指示に従ってください。注油の間隔や位置についてご不明な点がある場合、またベアリングが配置されている可能性のある領域から異常な音が発生している場合は、最寄りの販売店にお問い合わせください。温かいうちに機械を洗浄すると、ベアリングの寿命が短くなり、ベアリングの早期故障の可能性が高まる可能性があります。
- 機械に燃料遮断機能がある場合、機械を保管または輸送するときは必ず燃料を遮断してください。
- 燃料ライン、タンク、キャップ、付属品に亀裂や漏れがないか頻繁に確認してください。必要に応じて交換してください。

OUO2005,0000221-19-20190327

## タイヤの安全性



TCAL25965

TCAL25965-UN: タイヤの爆発

タイヤとリムの部品が爆発的に分離すると、重傷または死亡事故を引き起こす可能性があります。

- 適切な設備と作業を行うための経験がなければ、タイヤを取り付けしないでください。
- 常に正しいタイヤ空気圧を維持してください。推奨空気圧を超えてタイヤに空気を入れしないでください。ホイールとタイヤのアセンブリを溶接したり加熱したりしないでください。熱により空気圧が上昇し、タイヤの爆発を引き起こす可能性があります。溶接によりホイールが構造的に弱くなったり、変形したりする可能性があります。

- タイヤに空気を入れるときは、タイヤ アセンブリの前や上ではなく、片側に立えるように十分な長さのクリップ式チャックと延長ホースを使用してください。
- タイヤの空気圧が低下していないか、切れ目、気泡、リムの損傷、ラグボルトやナットの欠落がないかを確認してください。

OUO2005,0000222-19-20170510

## 燃料の安全な取り扱い



MXAL41938

MXAL41938-UN: 燃料の取り扱い

人身傷害や物的損害を避けるため、燃料の取り扱いには細心の注意を払ってください。燃料は非常に可燃性が高く、燃料蒸気は爆発性があります。

- タバコ、葉巻、パイプ、その他の着火源をすべて消してください。
- 承認された燃料容器のみを使用してください。Underwriter's Laboratory (UL) または American Society for Testing & Materials (ASTM) によって承認された非金属の携帯用燃料容器のみを使用してください。漏斗を使用する場合は、漏斗がプラスチック製で、スクリーンやフィルターがないことを確認してください。
- エンジンをかけたまま燃料タンクのキャップを外したり、燃料を追加したりしないでください。燃料を補給する前にエンジンが冷えるまで待ってください。
- 屋内では絶対に機械に燃料を追加したり、機械から燃料を排出したりしないでください。機械を屋外に移動し、十分な換気を行ってください。
- こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。燃料が衣服にこぼれた場合は、直ちに衣服を着替えてください。燃料が機械の近くにこぼれた場合は、エンジンを始動しようとせず、燃料がこぼれた場所から機械を遠ざけてください。燃料蒸気が消散するまでは、着火源を作らない

ようにしてください。

- 機械や燃料容器を、裸火、火花、または湯沸かし器やその他の機器のパイロットライトがある場所に決して保管しないでください。
- 静電気放電による火災や爆発を防ぎます。静電気放電により、接地されていない燃料容器内の燃料蒸気が発火する可能性があります。
- 車内やトラック、トレーラーの荷台上の容器にプラスチックライナーを決して詰めないでください。燃料を補給する前に、必ず容器を車両から離れた地面に置いてください。
- 燃料を使用する機器をトラックまたはトレーラーから取り外し、地上で燃料を補給します。それが不可能な場合は、燃料ディスペンサーのノズルからではなく、携帯用の容器を使用してそのような機器に燃料を補給してください。
- 給油が完了するまで、常にノズルを燃料タンクの縁または容器の開口部に接触させたままにしてください。ノズルロックオープン装置は使用しないでください。
- 決して燃料タンクに過給をしないでください。燃料タンクキャップを元に戻し、しっかりと締めてください。
- 使用後はすべての燃料容器のキャップをしっかりと取り付けてください。
- ガソリンエンジンの場合は、メタノールを含むガスを使用しないでください。メタノールは健康と環境に有害です。

OUO2005,0000223-19-20161012

## 廃棄物と化学物質の取り扱い

使用済みのオイル、燃料、冷却液、ブレーキ液、バッテリーなどの廃棄物は、環境や人々に悪影響を与える可能性があります。

- 飲料容器を廃液用に使用しないでください。誰かが容器から飲んでしまう可能性があります。
- 廃棄物をリサイクルまたは処分する方法については、最寄りのリサイクル センターまたは認定ディーラーにお問い合わせください。
- 安全データシート (SDS) には、物理的および健康上の危険、安全手順、緊急対応技術など、化学製品に関する具体的な詳細が記載されています。お客様の機械で使用される化学製品の販売者は、その製品の SDS

を提供する責任があります。

OUO2005,0000224-19-20181011

## 12 - マシンの清掃

### 一般的な清掃ガイドライン

機械は一日を通して定期的に検査する必要があります。機械が適切に機能することを保証し、火災の危険性を軽減するには、蓄積した破片を除去する必要があります。これらの検査と清掃の頻度は、動作条件、機械の構成、動作速度、気象条件などのさまざまな要因によって異なります。特に乾燥、高温、風の強い状況では、検査と清掃が1日に複数回必要になる場合があります。

#### 重要:

火を避けてください！機械の定期的かつ徹底した清掃と、オペレーターズマニュアルに記載されている他の日常的なメンテナンス手順を組み合わせることで、火災やダウンタイムのリスクが大幅に軽減され、機械のパフォーマンスが向上します。

適切なメンテナンスに加えて、取り扱う物質の状態が火災の最も重要な要因となります。乾燥して軽くてふわふわした素材は、粉塵の雲を引き起こす可能性があり、最も発火する可能性が高くなります。破片はさまざまな領域、特に水平面に蓄積する可能性があります。風速や風向などの条件により、物質が蓄積する場所が変化する可能性があります。こうした状況の変化に注意し、清掃スケジュールと清掃方法を調整して、機械が適切に機能するようにし、火災の危険を軽減してください。

機械および操作マニュアルに記載されているすべての安全手順に従ってください。点検や清掃を行う前に、必ず機械を安全に駐車してください。（「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照）。

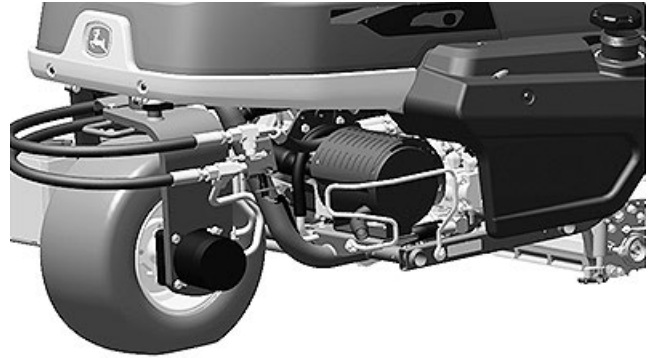
以下に示す領域に特に注意を払い、機械全体を検査する必要があります。

OUMX068,0001043-19-20211103

### クリーンアウトエリア

機械全体を清掃して検査します（「安全ラベル」セクションを参照）。検査および清掃が必要な主な領域は次のとおりです。

#### マフラーとエキゾーストパイプ



TCT100342

TCT100342-UN: マフラーの清掃  
マフラーやエキゾーストパイプ周り。  
オイルクーラーフィン



TCT016559

TCT016559-UN: 2750 モデルを示す



TCT016560

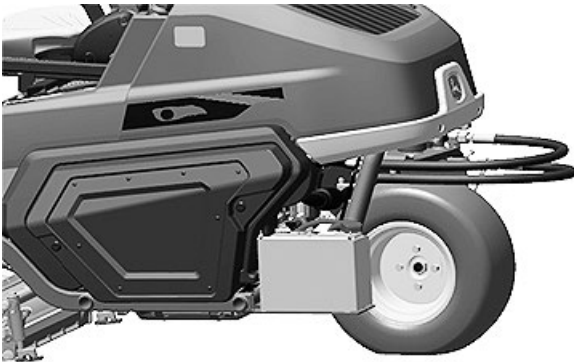
TCT016560-UN: 2700 表示のモデル

ラジエターフィン



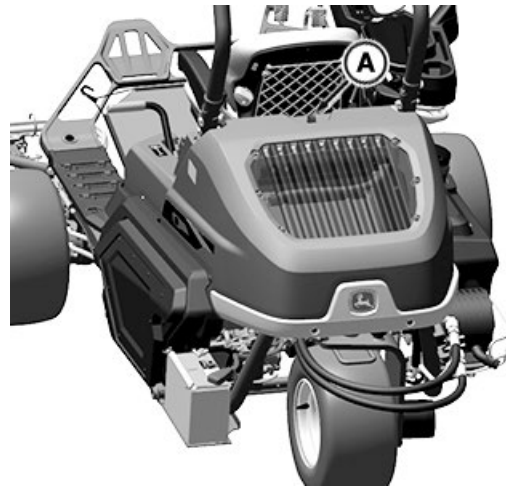
TCT100336

TCT100336-UN: ラジエーター  
ラジエターフィン。  
バッテリーエリア



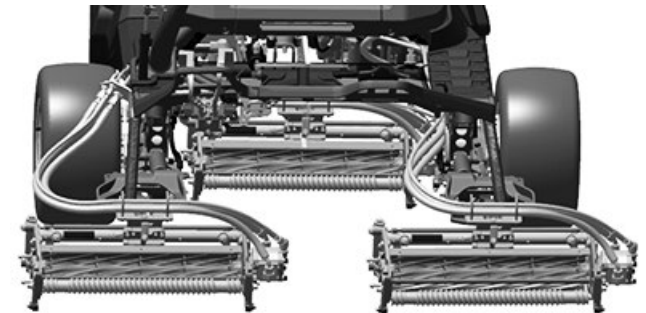
TCT100343

TCT100343-UN: バッテリー  
リアスクリーン



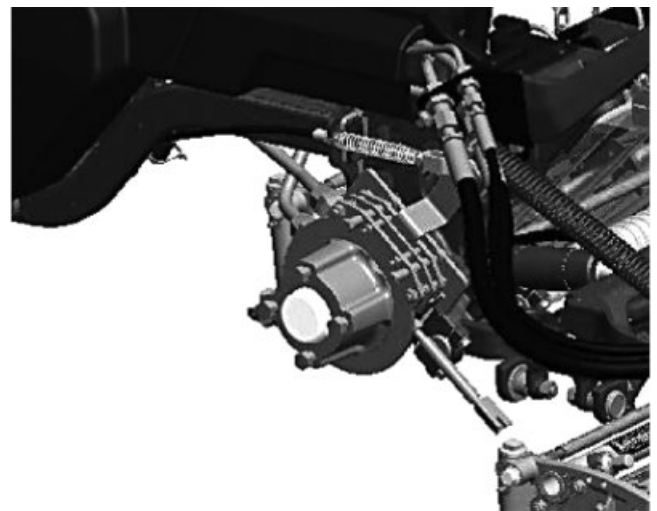
TCT100345

TCT100345-UN: リアスクリーン  
リアスクリーン。  
カッティングユニット



TCT100344

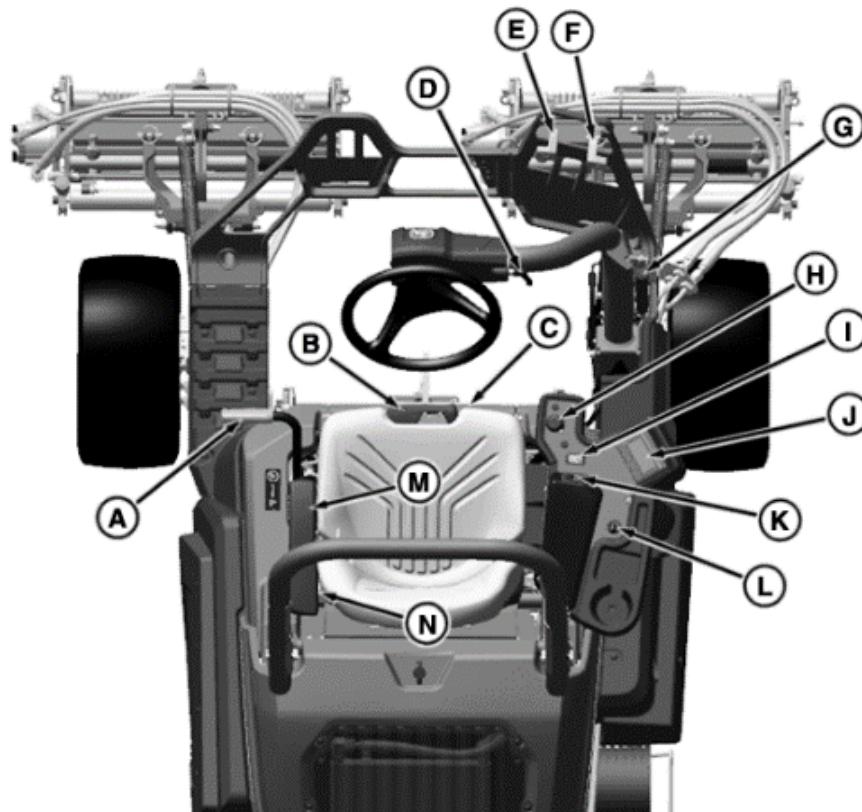
TCT100344-UN: カッティングユニット  
カッティングユニット。(「カッティングユニットの操作」セクションを参照してください。)  
ブレーキ



TCT016548

TCT016548-UN: フロントブレーキ  
フロントブレーキ周り。  
MK71445,0000200-19-20190410

## 15 - 操作コントロール



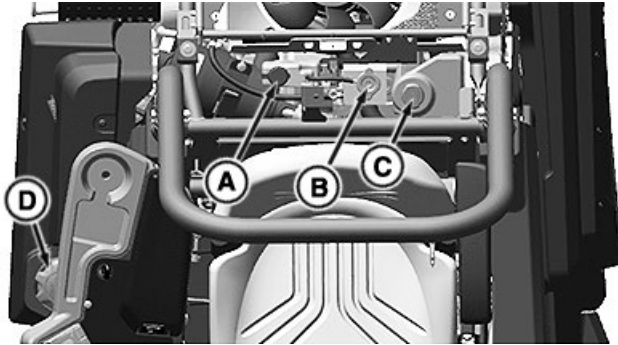
TCT100701-UN: 操作制御

- A - パーキングブレーキ/緊急ブレーキ
- B - シートウェイトアジャスター (デラックスシートのみ)
- C - シートポジションアジャスター
- D - チルトステアリング調整レバー
- E - 前進ペダル
- F - リバーストラベルペダル
- G - ステアリングホイールポジションレバー
- H - 昇降レバー
- I - PTO
- J - TechControl™ ディスプレイ
- K - ライトスイッチ
- L - キースイッチ
- M - アームレスト調整 (デラックスシートのみ)
- N - ランバーサポート (デラックスシートのみ)

MK71445,00000A7-19-20190424

## 20 - 稼働中

## 日常の操作チェックリスト



TCT100378-UN: 2750 モデルを示します (ディーゼル)

A - エンジン冷却液のオーバーフロー

B - エンジン冷却液タンク

C - 作動油

D - 燃料

安全システムをテストします。

シートベルトを確認してください。

タイヤの空気圧を確認し、調整してください。

燃料レベルを確認してください。

冷却水レベルを確認し、調整します。

エンジンオイルレベルを確認し、調整してください。

作動油レベルを確認し、調整してください。

吸気スクリーンをきれいにします。

ラジエーターと作動油クーラーの間のスペースを点検し、清掃してください。

機械から草やゴミを取り除きます。

機械を操作する前後に、エンジンコンパートメント、マフラーエリア、ブレーキエリア、燃料および油圧ライン、リンケ

ージおよびコントロールから草や破片を取り除きます。

ホースを点検してください。

燃料/水分離器に水が存在していないか確認してください (ボウルの底から赤いリングが浮いている)。必要に応じて水を切ります。

ホース継手の周囲に漏れがないか確認してください。

空気制限インジケーターを確認してください。

速度制御を確認してください。

リールカッティングユニット (装備されている場合)

リールと下ナイフの切れ味や傷がないか確認してください。

リールから下刃までの設定を確認してください。

切断高さを確認してください。

前後ローラー (12ヶ所)。

カッティングユニットのリール (6ヶ所)。

オプションのリアローラーパワーブラシ (6ヶ所)。

オプションの FTC (6ヶ所)。

MK71445,0000106-19-20190410

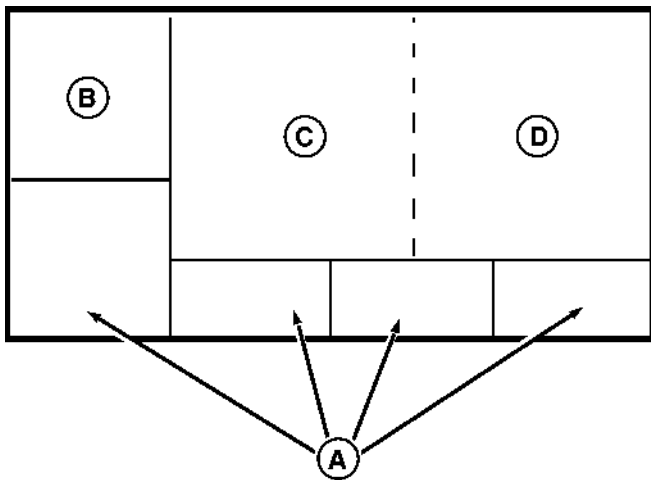
## プラスチックや塗装面への損傷を避ける

- 最初にすすがない限り、プラスチック部品を拭かないでください。乾いた布を使用すると傷が付く場合があります。
- 防虫スプレーはプラスチックや塗装面を傷める可能性があります。機械の近くで防虫剤を噴霧しないでください。
- 燃料を機械にこぼさないように注意してください。燃料は表面を損傷する可能性があります。こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。
- 日光に長時間さらされると、フードの表面が損傷しま

す。

OUO2005,0000227-19-20130205

## TechControl™ ディスプレイについて



TCT002195-UN: TechControl™ 画面

## コントロールボタン

TechControl™ ディスプレイは 7 つのセクションに分かれています。さまざまなマシン機能を制御するための 4 つのボタンがあります。ディスプレイの下部にある長方形のセクション (A) には、各ボタンで使用できる現在の機能が表示されます。ボタンに機能が割り当てられていない場合、このエリアは空白になります。メイン ディスプレイの最初のセクションは診断アイコン用に予約されています。

セクション (B) はモード インジケータで、セクション (C) と (D) は両方ともゲージ インジケータです。

## 共通メニューフローボタン



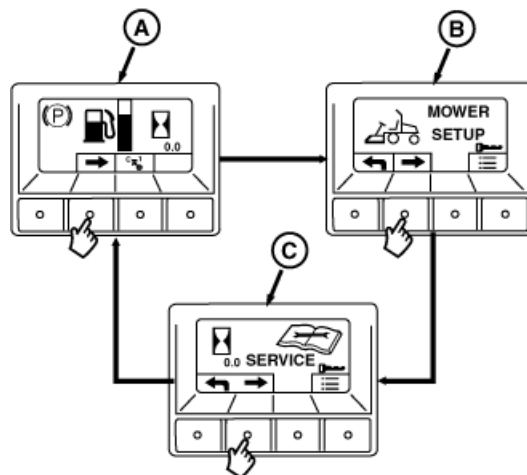
TCT002196-UN: メニュー フロー ボタン

戻るボタン (E) は、メニュー内またはメイン画面内でメニュー一画面に戻ります。どの画面からでも、メイン画面が表示されるまで戻るボタンを繰り返し押すことができます。

次へボタン (F) は、そのメニューの次の画面に移動します。最後のメニュー画面に到達すると、「次へ」ボタンは再び最初の画面に戻ります。

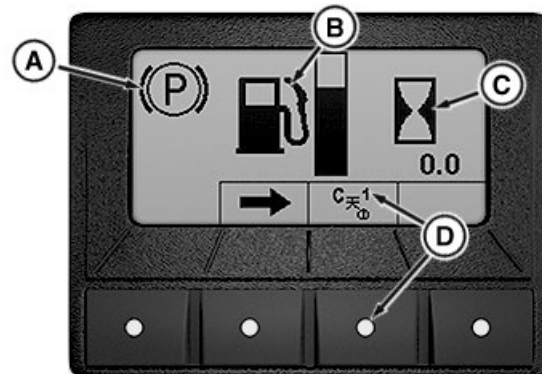
MK71445,0000234-19-20190507

## TechControl™ ディスプレイのメイン メニューについて



APY15567-UN: 。

[次へ] ボタンを押すと、表示がメイン メニューから芝刈り機のセットアップに変わります。



TCT100645-UN: TechControl ホーム

A - マシンステータス (モードアイコン)

B - 燃料計

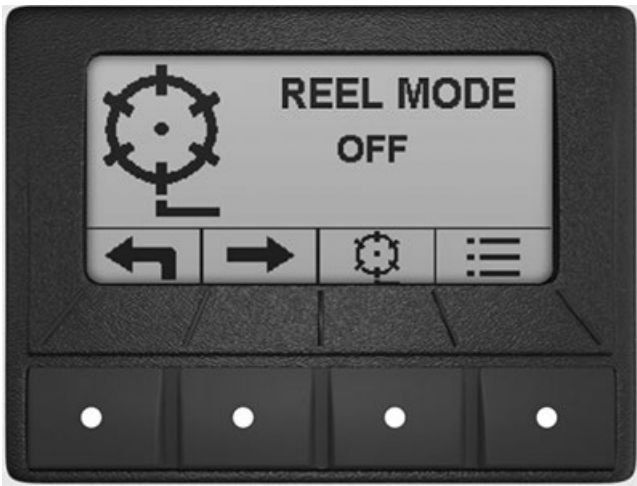
C - アワーメーター

D - 第一言語 (1)

メイン メニューには、マシン モード アイコン (A)、燃料レベル ゲージ (B)、アワー メーター (C)、および言語選択ボタン (D) が含まれています。

モード アイコン (A) は、機械の現在の状態を表します。モードは、機械の最大許容対地 (トラクション) 速度を決定します。速度は芝刈り機のセットアップメニューで事前に設定されています。





APY15551-UN: 芝刈り機セットアップ画面  
芝刈り機のセットアップ画面で [次へ] ボタンを押すと、表示がサービス メニューに変わります。



APY15555-UN: サービスメニュー画面  
もう一度押すとメインメニューに戻ります。

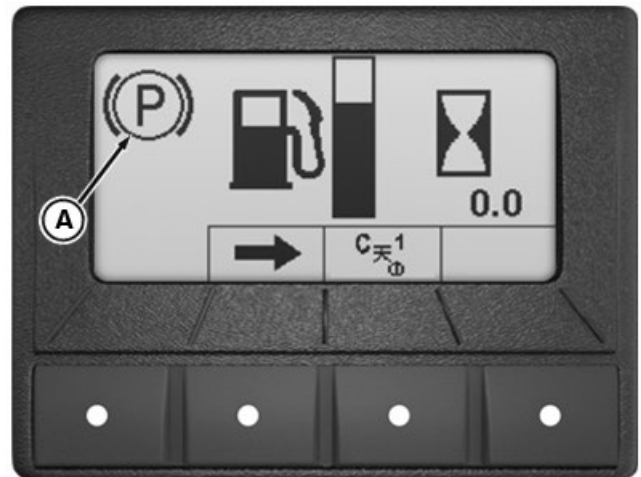


APY15574-UN: 。

エンジン モードのロックが解除されている場合、サービス画面から次へボタンを押すと、「エンジン モード」画面が表示され、オペレーターはホーム画面でエンジン モードを選択できます。

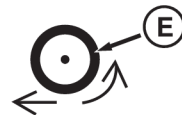
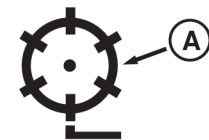
MK71445,0000202-19-20190911

モードアイコンについて



APY37085-UN: モードアイコン

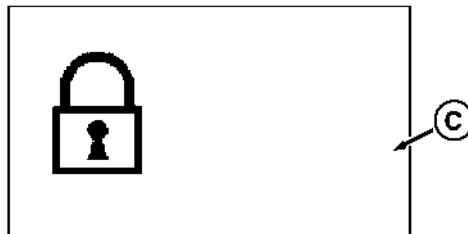
モード アイコン (A) は、機械の現在の状態を表します。モードは、機械の最大許容対地 (牽引) 速度を決定します。速度は芝刈り機のセットアップメニューで事前に設定されています。



TCT100763

TCT100763-UN: モードアイコンの定義

シンボル	説明	マシンのステータス
(A)	刈る	PTO がオンになり、カッティングユニットが下がります。
(B)	輸送	PTO オフ、パーキングブレーキオフ。
(C)	公園	パーキングブレーキがかかっています。
(D)	カットの終わり	PTO がオン、リールが作動した後にカッティング ユニットが上昇
(ホ)	ロードマッチ™	マシンは自動的に対地速度を下げて、リールへの優先的なパワーとスピードを維持します。



TCT010400

TCT010400-UN: ロック

3. 対応する数字アイコンの下にあるボタンを押して、4桁のパスコードを入力します。入力したパスコードが間違っている場合は、画面(C)が表示されます。
4. 次へボタンを使用して、ディスプレイ設定画面に移動します。

TechControl **ディスプレイのセットアップ**

芝刈り機設定メニューを使用して表示設定にアクセスする

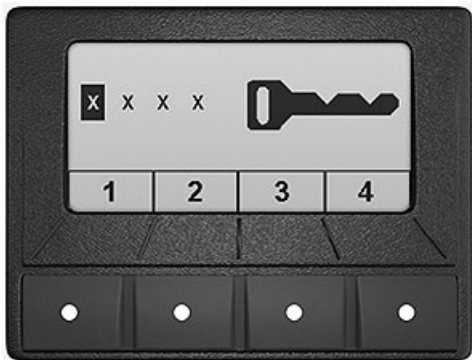


APY15551-UN:

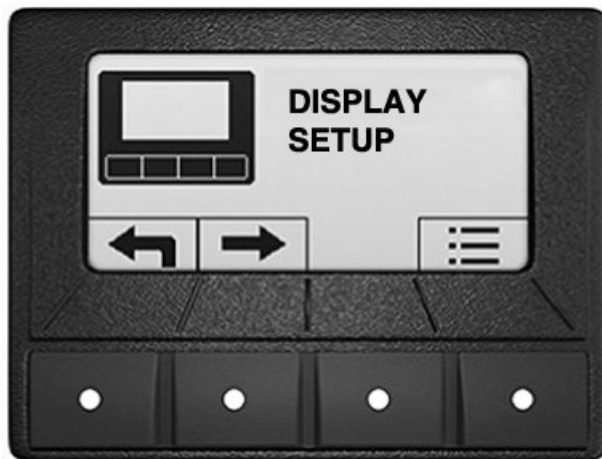
1. ホーム画面から次へボタンを使用して芝刈り機のセットアップ画面に移動します。
2. 詳細アイコンの下にあるボタンを押します。パスコード入力画面が表示されます。

ノート:

工場出荷時のデフォルトのパスコードは 1111 に設定されています。



TCT100648-UN: ログインページ



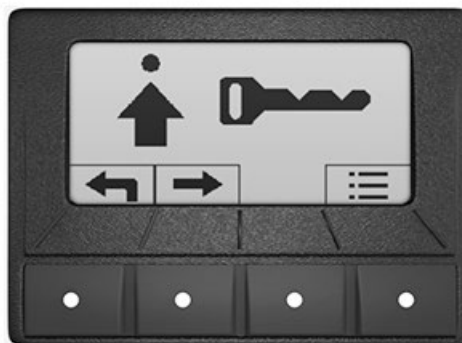
APY37086-UN: 。

5. ディスプレイ設定サブメニューに入るには、詳細アイコンの下にあるボタンを押します。

**オペレーターパスコードの変更**

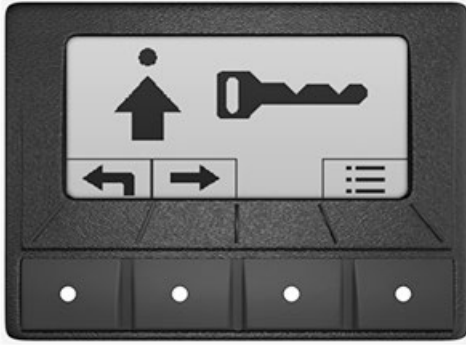
ノート:

工場出荷時のデフォルトのパスコードは 1111 に設定されています。

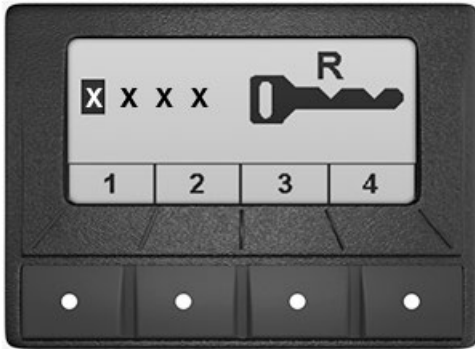


TCT100708-UN: パスコード

1. オペレーターのパスコードを変更するには、詳細アイコンの下にある ボタンを押します。

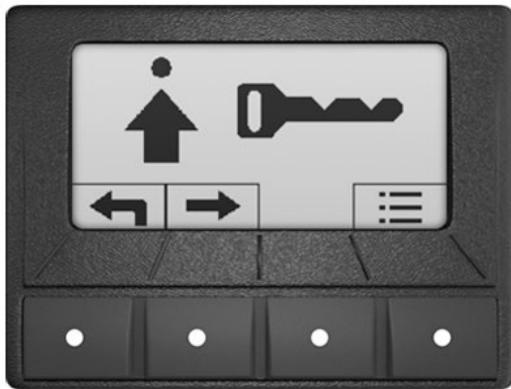


TCT100708-UN: パスコード



APY15556-UN: 。

- 現在のオペレータ パス コードを入力します。パスコードが正しく入力されると画像が表示されます。そうでない場合は、鍵の記号が表示されます。

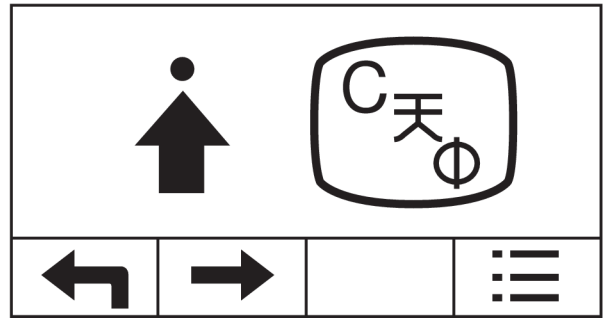


APY37087-UN

- 詳細アイコンの下にある ボタンを押して、新しいパスコードを入力します。新しいパスコードが受け入れられると画像が表示されます。

**テキストの有効化/無効化**

- 次のボタンを使用して、テキストの有効化/無効化画面に移動します。

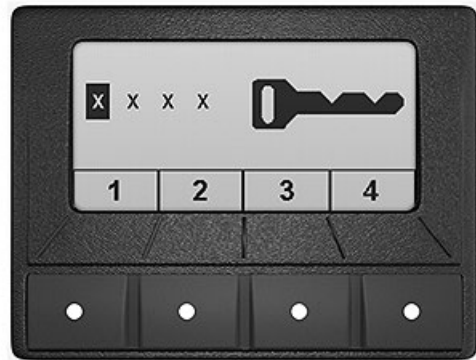


TCT100743-UN: テキストの有効化/無効化

- テキストのステータスを変更するには、詳細アイコンの下にある ボタンを押します。

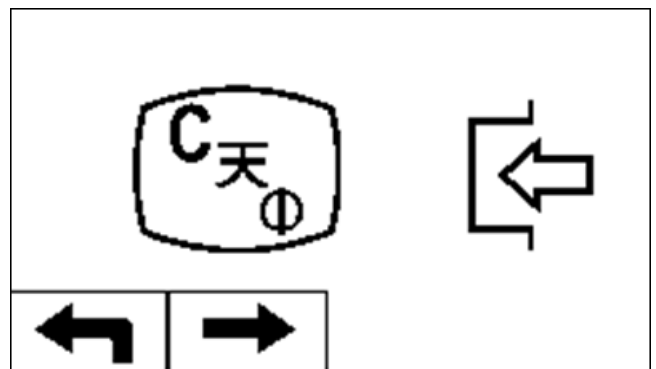
ノート:

有効/無効テキスト パス コードは、オペレータ パス コードとは異なります。デフォルトのパスコードは 1212 です。



TCT100648-UN: パスコードを入力してください

- 4桁のパスコードを入力します。パスコードが正しく入力されると画像が表示されます。そうでない場合は、鍵の記号が表示されます。



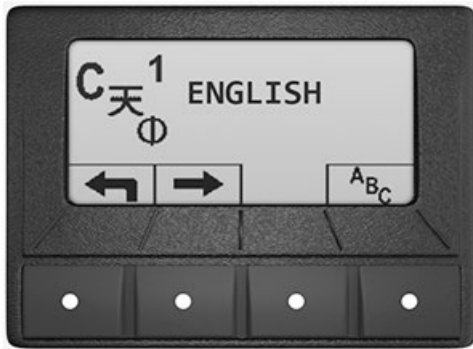
APY15575

APY15575-UN: 。

- テキストを有効または無効にするには、次のアイコンの下にある ボタンを押します。

## オペレータの言語を変更する

言語 1 と言語 2 は、ホーム画面の言語ボタンを使用して切り替えます。



TCT100714-UN: 言語画面  
次のボタンを使用して言語 1 画面に移動します。詳細アイコン ボタンを使用して、プログラムされた言語を順番に切り替えます。

## メトリクスを英語に変更



APY37088-UN: メートル法/英語表記  
次のボタンを使用して、「メートル法/英語」画面に移動します。詳細アイコン ボタンを使用して、メートル法と英語を切り替えます。

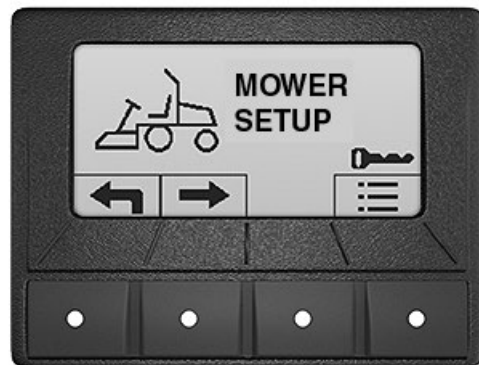
## コントローラソフトウェア



APY37090-UN: コントローラー ソフトウェア

BVVM5IT,0000392-19-20200623

## 芝刈り機のセットアップ

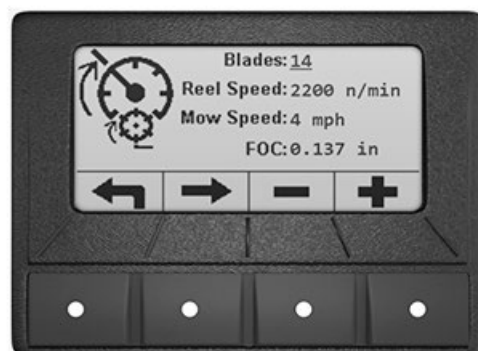


APY15551-UN: 芝刈り機のセットアップ  
ホーム画面から次へボタンを使用して芝刈り機のセットアップ画面に移動します。

## リールモード (FOC)



TCT100649-UN: リールモード  
リールモード画面に入るには、「モアセットアップ」画面の詳細アイコンの下にあるボタンを押します。



TCT100707-UN: クリップの頻度  
Reel Mode 画面で詳細アイコンを押して、Frequency of Clip 画面に入ります。次の矢印を使用して、「ブレード」、「リール速度」、および「刈り速度」を切り替えます。ブレードの数、リール速度、および刈り取り速度を更新するには、TechControl™ の「+」および「-」ボタンを使用します。

TechControl™ はクリップ周波数 (FOC) を自動的に計算します。

ノート:

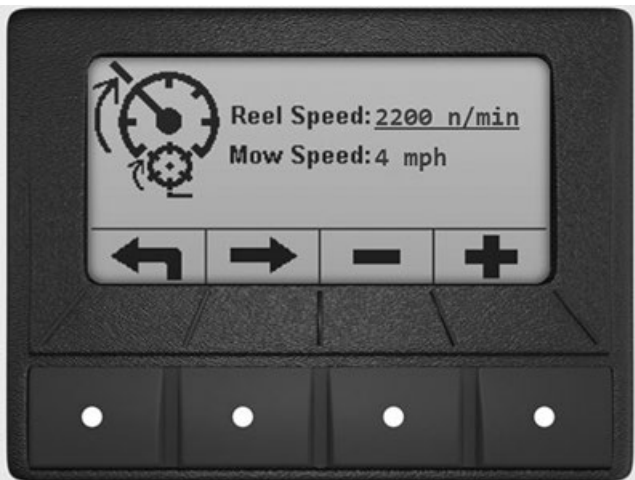
FOC モードでは、最低リール速度 1000 rpm まで対地速度が変化しても、マシンは選択された FOC を維持します。機械が静止している場合、リールは 1000 rpm で回転します。

リールモード(固定)



APY15569-UN: 。

Reel Mode 画面で、リール アイコンの下のボタンを押して、Reel Mode (FOC) を Reel Mode (Fixed) に変更します。



APY15570-UN: 。

詳細アイコンを押します。次の矢印を使用して、「リール速度」と「芝刈り速度」を切り替えます。リール速度と芝刈り速度を更新するには、TechControl™ の「+」および「-」ボタンを使用します。

リールモード(OFF)



APY15571-UN: 。

Reel Mode 画面で、リールアイコンの下のボタンを押して、Reel Mode (Fixed) を Reel Mode (OFF) に変更します。



APY15572-UN: 。

詳細アイコンを押します。次の矢印を使用して、「リール速度」と「芝刈り速度」を切り替えます。リール速度と芝刈り速度を更新するには、TechControl™ の「+」および「-」ボタンを使用します。

### エンジンモード

エンジンモードを変更するには、「リールモード」画面の次のアイコンの下にあるボタンを押します。

## エコモード



TCT100650

ECO MODE は、エンジン回転数を 2250 rpm に下げて運転することで燃費を向上させます。より多くの牽引力が必要な場合、エンジンは 2250 ~ 2700 rpm (適応エンジン速度) の間で自動的に調整されます。

## エンジン MAX モード



TCT100702-UN: 最大回転数

エンジン MAX モードは、エンジンを常に 3000 rpm で回転させます。この設定はスキヤルピングとパーティカットに使用します。

## エンジン最小モード



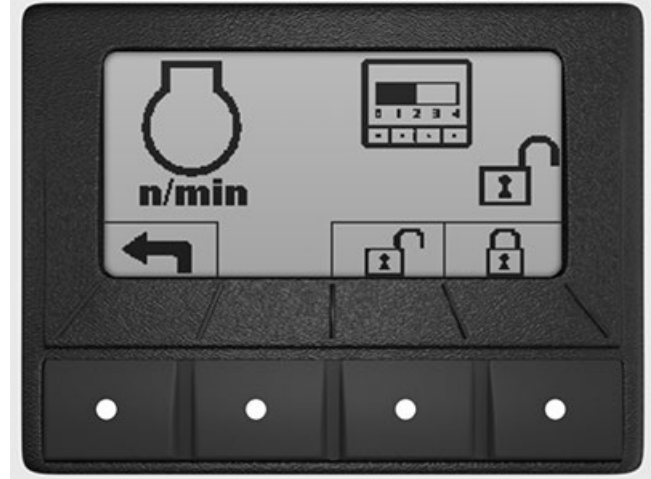
TCT100703-UN: 最小回転数

エンジン MIN モードは、エンジンを常に 2250 rpm で回転させます。早朝の芝刈りや家の近くの芝刈りをする場合は、

この設定を使用します。

ノート:

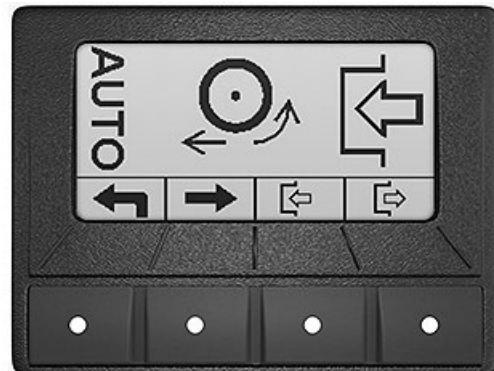
スーパーバイザによってエンジン モードのロックが解除されると、オペレータとの対話にエンジン モードが使用可能になります。



APY15573-UN: 。

エンジン モードのロック/ロック解除画面に入るには、いずれかのエンジン モードでメニューの下のボタンを押します。

## ロードマッチ™



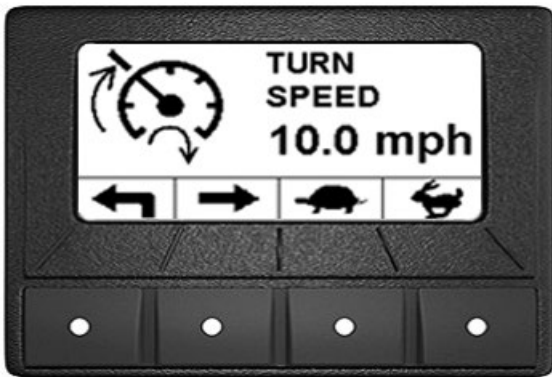
TCT100651-UN: LoadMatch™

過酷で緑豊かな切削条件では、LoadMatch™ 機能をオンまたはオフにします。このモードでは、リールへの優先的なパワーとスピードを維持するために、対地速度が自動的に低下します。

ノート:

矢印が左を向いていると、機能が有効になります。

### 旋回速度



APY37091-UN: 回転速度  
リールが作動している間、旋回速度により旋回中のマシンの速度が低下します。この設定により、芝の擦り傷や激しい回転から保護されます。

この画面で有効にすると、ホーム画面からクルーズコントロールを設定できるようになります。

ノート:

矢印が左を指すと機能が有効になり、オペレーターが操作できるようになります。

### クリーンアップパス速度



TCT100655-UN: クリーンアップ パス  
クリーンアップ パスは、クリーンアップ カットの間、マシンの速度を自動的に下げます。

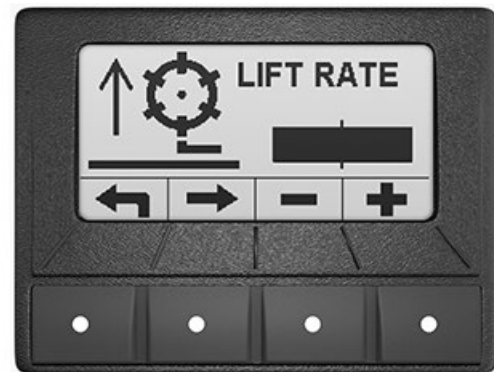
クリーンアップ パスは、芝刈りモード中にホーム画面から有効にすることができます。

### 輸送速度



APY37092-UN: 転送速度  
工具を使わずに搬送速度を調整できるモードです。

### リフト率



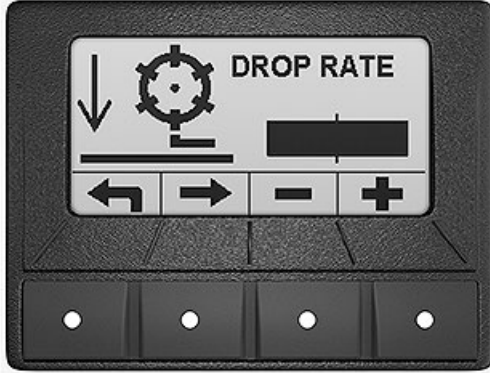
TCT100656-UN: リフト率  
条件が変化した場合は、カッティングユニットのリフト速度を増減します。

### クルーズコントロール



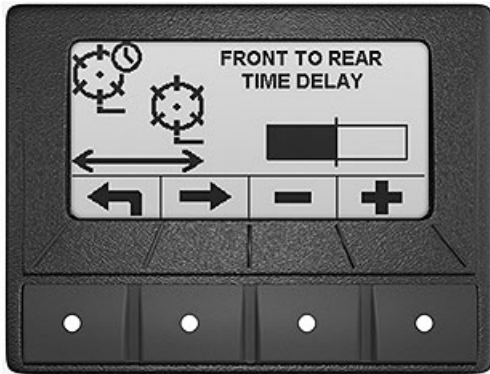
TCT100654-UN: クルーズコントロール  
クルーズコントロールを有効または無効にします。

ドロップ率



TCT100657-UN: ドロップ率条件が変化したときにカッティングユニットのドロップ率を増減します。

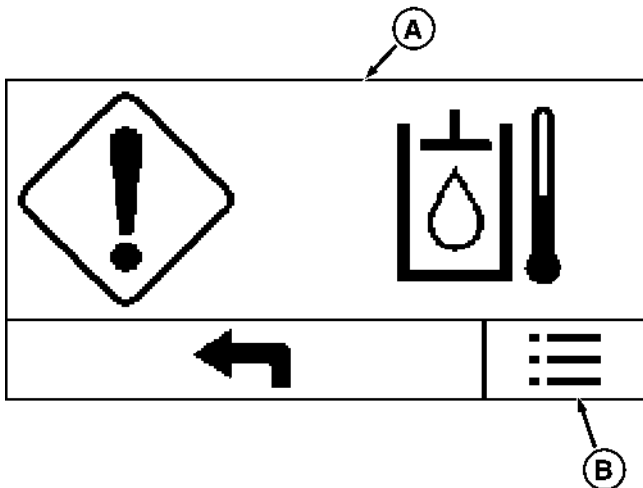
前後時間遅延



TCT100658-UN: フロントからリアへの時間遅延フロントからリアへのタイムドロップディレイを微調整します。

LoadMatch は Deere & Company の商標です  
BVVMSIT、0000393-19-20200623

マシン障害診断アイコンについて



TCT002205-UN: 作動油温度が高い場合を例として示します

機械障害 DTC が発生すると、ボタン 4 に詳細アイコン (B) が表示されます。このボタンにより、「作動油温度が高い」の例のように、障害に関連する詳細 (A) が開きます。一部の障害については、テキストによる説明が利用できる場合があります。(特定のシステム障害通知については、該当する「サービス」セクションを参照してください)。

一般的な障害 DTC には、ユーザーを DTC のソースに誘導するアイコンがあります。アイコンのない DTC については、「トラブルシューティング」セクションの「DTC 診断アイコンについて」および/または「DTC コード リスト」を参照してください。

MK71445,0000207-19-20190423

DTC 診断アイコンについて

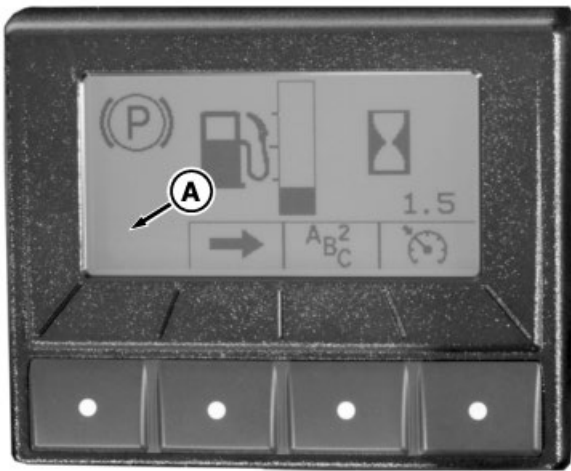


TCT007119

TCT007119-UN: DTC 表示画面の例

いずれかのコントロール ユニットでアクティブになった DTC については、DTC の重大度を示すアイコン (停止、警告、情報) が表示されます。アイコンに加えて、DTC のソース コントロール ユニットには TLA (3 文字の頭字語)、そして最後に DTC 番号が表示されます。上の画像は例です: VCU 近接センサー DTC。

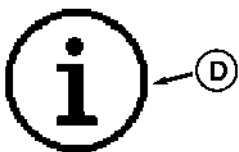




TCT002202-UN: 診断アイコン

ボタン 1 アイコン (A) は、CAN バス上で診断トラブルコード (DTC) がアクティブな場合に表示されます。アイコンは次の表に従って表示されます。優先度が最も高い DTC が示されています。

TCT002203



TCT002203-UN: 診断シンボル

診断記号	
シンボル	
(B)	停止アイコン
(C)	警告アイコン
(D)	情報アイコン

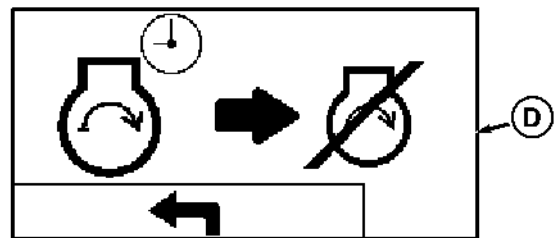
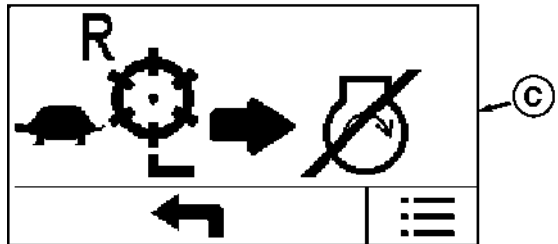
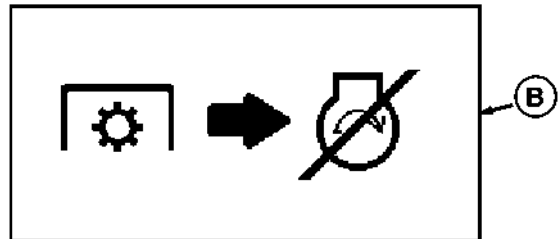
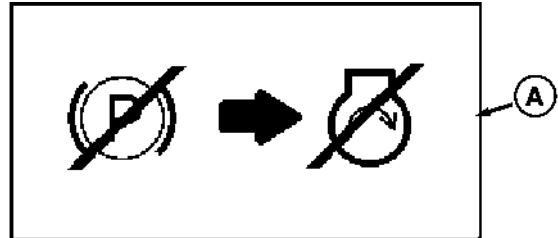
診断記号

最初の矢印ボタンは、DTC 画面と通常の操作画面を切り替えます。詳細については、「トラブルシューティング」セク

ションの「DTC コード リスト」を参照してください。

MK71445,0000208-19-20190423

### 通知の開始



TCT012252-UN: 通知の開始

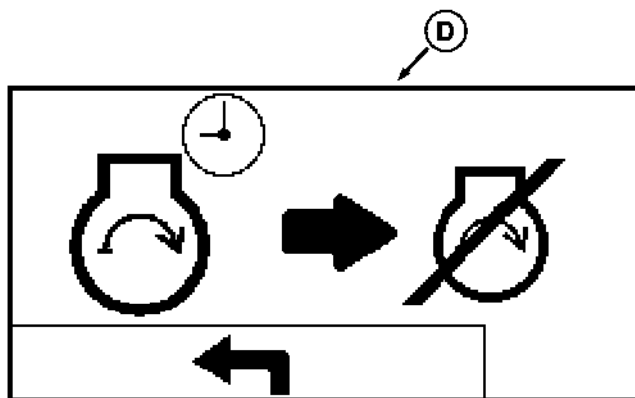
オペレーターがシートに座っている場合、インターロックによりエンジンのクランキングが妨げられている場合に、これらの画面が表示されます。これらの画面は、キーが開始位置にあり、インターロック違反が存在する場合にのみ表示されます。症状がなくなると自動的に消えます。

-: ポップアップ通知を開始します→Excel

ポップアップ通知を開始する	
画面	マシンのステータス
(A)	パーキングブレーキがかかっていない。
(B)	PTO スイッチが ON になっています。
(C)	バックラップインターロックが ON になっています。
(D)	開始時間を超過しました。

開始時間を超過しました。

エンジン始動クランクタイムエラー



TCT012253-UN: エンジン始動クランク時間エラー

次のような条件が発生すると、エンジン始動時間を超過したという障害通知 (D) が表示され、エンジン始動操作が中断されます。

キースイッチが開始位置に 15 秒以上保持されました。

エンジンは、必要な 30 秒の時間枠 (15 秒のクランク期間を 2 回で構成) 内に始動しませんでした。

ノート:

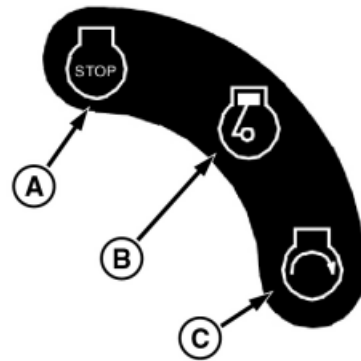
カウントダウン画面を備えた 60 秒のクールダウン機能があります。

不適切な燃料など。

原因を特定するには、追加のトラブルシューティングが必要です。

MK71445,0000209-19-20190425

キースイッチを使う



TCT005787

TCT005787-UN: キースイッチの位置

A - 停止位置。エンジンを切ります。

B - 走行位置。外気温度が高くない (暖かい) 場合を除き、TechControl™ ディスプレイに予熱シンボルが表示されません。

C - 開始位置。TechControl™ ディスプレイに始動障害通知がない限り、スターターはエンジンを作動させてクランクする必要があります (始動ポップアップ通知を参照)。エンジンが始動したら、キーを実行位置に放します。

MK71445,0000211-19-20190425

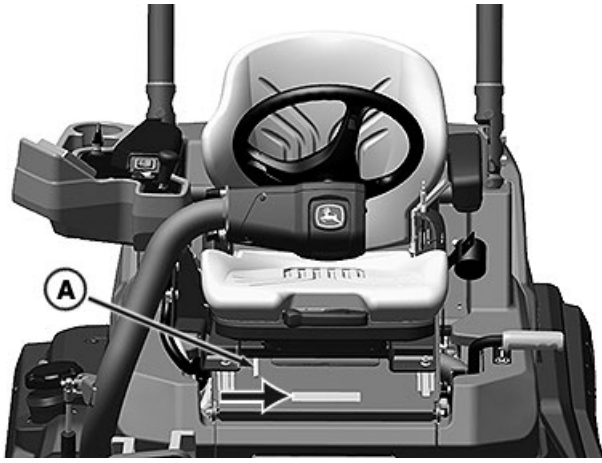
シートの調整

**!** 注意:

怪我を避けてください！ 機械用に設計されたもの以外のシートを取り付けると、危険な動作状態が発生する可能性があります。シートが緩んで故障する可能性があります。メーカーが機械用に設計し承認したシートのみを取り付けてください。

ノート:

必要に応じて、シートベースの前部の穴を使用して、最も後方のシート位置を確保し、足元スペースを増やします。



TCT100377-UN: 調整シート

座面に座り、レバー(A)を左に倒します。

シートを前後にスライドさせて希望の位置に合わせます。

レバーを放します。

MK71445,00000EC-19-20190221

## シートベルトの使用



注意:

怪我を避けてください！ 転倒防止構造 (ROPS) を備えた機械を操作するときは、必ずシートベルトを着用してください。機械が傾いた場合は、機械から飛び降りないでください。



TCAL24869-UN: シートベルト

席に座ってください。

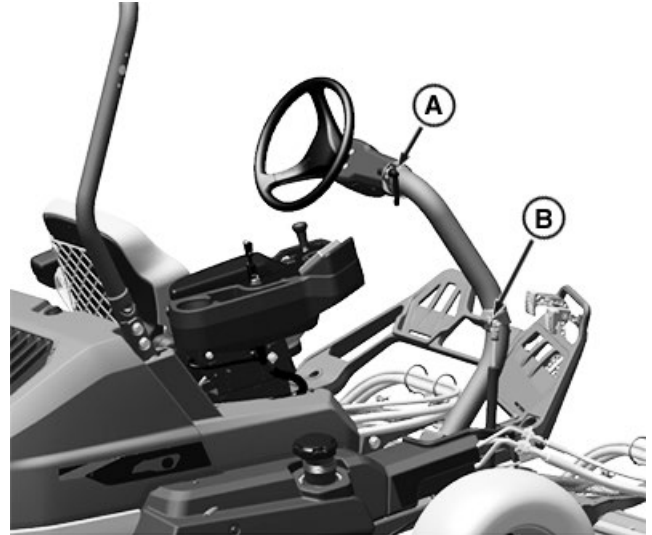
シートベルトのバックル (A) を引き出し、膝の上で 1 回のノンストップ動作でストレッチします。

シートベルトのバックルをラッチ (B) にロックされるまで差し込みます。

シートベルトを外すには、バックルがラッチから外れるまで赤いボタン (C) を押します。

OUO2005,000022D-19-20180706

## チルトステアリングホイールの調整



TCT100350-UN: チルトステアリング調整

1. ステアリングホイールポジションレバー(B)を上方向に押し続けます。
2. ステアリングコラムアセンブリを希望の位置に移動します。
3. チルトレバーを放します。
4. チルトステアリング調整レバー(A)を反時計回りに回すと、ステアリングのチルトが解除されます。
5. ステアリングホイールの角度を希望の位置に調整します。
6. レバー (A) を時計回りに回して締め、所定の位置にロックします。

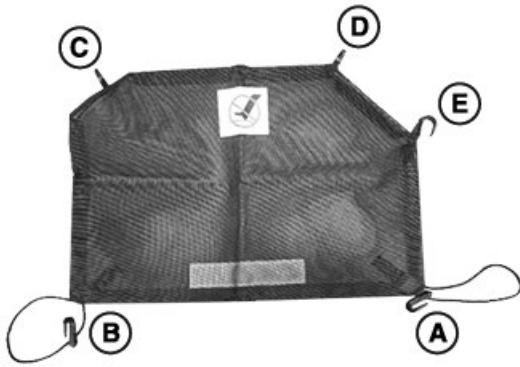
MK71445,00000ED-19-20190425

## プラットフォームカバーを取り付ける

ノート:

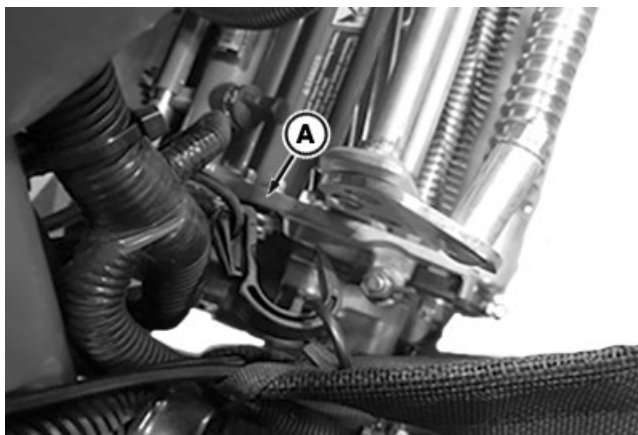
グラスキャッチャーなしで機械を操作する場合にのみ、プラットフォームカバーを取り付けて使用してください。グラスキ

チャタラーが取り付けられている場合は、次のセクション「タイヤ空気圧の確認」に進みます。



TCT100774-UN: プラットフォーム カバー

1. バンジー コードを図のように調整し、余ったコードをカバーの後方隅にすべて置きます。



TCT100780-UN: プラットフォーム カバー 2

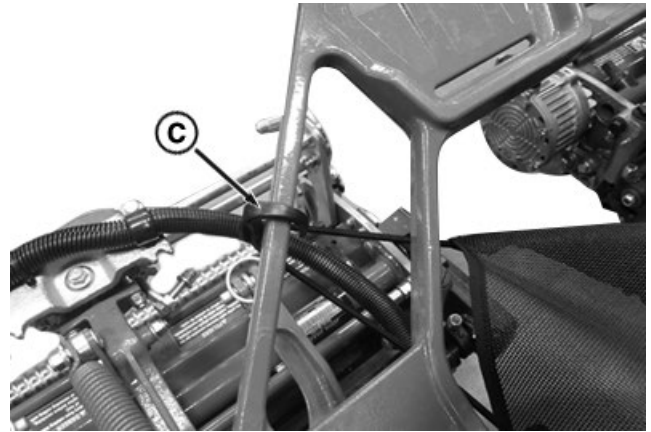
2. フレームチューブと機械右側のプラスチックの間にフック A を取り付けます。図に示すように、チューブとプラスチックの間にフックを通し、次にチューブの周りを通ってカバーに向かって外に戻します。図のように、カバーの下側にあるプラスチック製の D リングにフックを取り付けます。



TCT100781-UN: プラットフォーム カバー 3

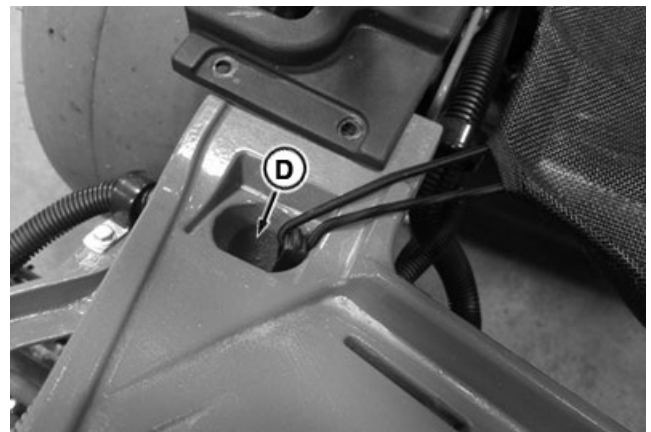
3. フレームチューブと機械左側のプラスチックの間にフック B を取り付けます。図に示すように、チューブとプラスチックの間にフックを通し、次にチューブの周りを通

ってカバーに向かって外に戻します。図のように、カバーの下側にあるプラスチック製の D リングにフックを取り付けます。



TCT100783-UN: プラットフォーム カバー 4

4. 図のようにフック C をフットプラットフォームの左側に取り付けます。



TCT100784-UN: プラットフォーム カバー 5

5. フック D をフットプラットフォームの下に取り付け、図のようにブラケットに設けられた穴にフックを取り付けます。



TCT100785-UN: プラットフォーム カバー 6

6. フック E を足置き台の右側に取り付け、図のようにフックを取り付けます。



TCT100786-UN: バンジーコード

7. 必要に応じて、コードロックを使用してバンジーを締めます。



TCT100787-UN: 取り付けられたカバー

8. 組み立て後のプラットフォーム カバー。  
MK71445,00002A4-19-20190910

- エンジンを始動する前に、機械を屋外の場合に移動してください。
- 十分な換気のない密閉された場所でエンジンを運転しないでください。
- エンジンの排気管に延長パイプを接続して、排気ガスをその領域の外に排出します。
- 新鮮な外気を作業エリアに取り込み、排気ガスを除去します。

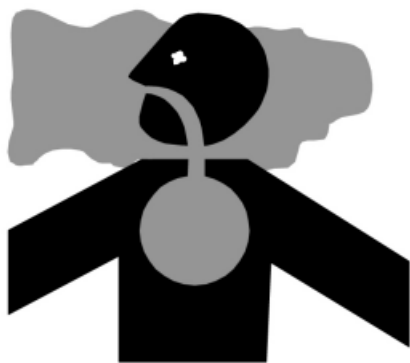
機械に取り付けられている安全システムは、各機械を使用する前に確認する必要があります。これらの安全システムのチェックを実行する前に、必ず機械の操作マニュアルを読み、機械の操作を完全に理解してください。

機械が正常に動作するかどうかを確認するには、次のチェックアウト手順を使用します。

これらの手順のいずれかで誤動作が発生した場合は、機械を操作しないでください。サービスについては正規販売店にご相談ください。

これらのテストは、開けた場所で行ってください。傍観者を遠ざけてください。

MK71445,0000212-19-20190425



## 安全システムのテスト

TCT005796-UN: 安全システムのテスト



注意:

怪我を避けてください！エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれており、重篤な病気や死亡を引き起こす可能性があります。

## I/O ステータス画面のテスト

I/O ステータス画面のテストについては、「サービスその他」セクションの「TechControl サービス メニュー」を参照してください。

BVVMISIT、00003A1-19-20200701

## 安全システムのテスト - エンジンの始動

試験開始システム

スターターを作動させるには、次の条件が同時に満たされる必要があります。

- オペレーターは座席に座っていても座っていません。
- 機械は輸送モードにし、PTO スイッチをオフにする必要があります。
- バックラップを無効にする必要があります。

- パーキング ブレーキ レバー（スイッチ）がオン（作動）位置にあります。

結果:スターターはエンジンをクランキングするはずですが、そうでない場合は、安全インターロック回路に問題があります。

#### ブレーキスイッチのテスト

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキを解除します。
3. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください。
4. マシンをトランスポートモードにします。
5. キースイッチを開始位置まで回します。

結果:スターターはエンジンを始動しません。スターターがエンジンをクランキングする場合は、安全インターロック回路に問題があります。

#### Mow-Transport (PTO) スwitchのテスト

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください
4. 機械を芝刈りモードにします。
5. キーを回して開始位置にします。

結果:スターターはエンジンを始動しません。スターターがエンジンをクランキングする場合は、安全インターロック回路に問題があります。

BVVMSIT,0000396-19-20200623

### 安全システムのテスト - エンジンの作動

エンジンが動作し続けるためには、次の状況を回避する必要があります。

- オペレーターが芝刈り中（機械が芝刈りモードでブレーキがオフ）に席を離れると、エンジンが停止します。
- オペレーターが芝刈りを停止し、機械を輸送モードにした場合。ドライブペダルをニュートラルにしてシートから離れますが、パーキングブレーキを掛けないとエ

ンジンが停止します。

駐車ブレーキがかかっているときにオペレーターが前進または後退しようとする、エンジンは作動し続けます。ペダルコマンドは無視され、マシンは動きません。

#### シートスイッチのテスト

##### テスト #1

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください。
4. マシンをトランスポートモードにします。
5. エンジンをつける。
6. シートから立ち上がってください。ただし、機械から降りないでください。

結果:エンジンは引き続き作動します。エンジンが停止した場合は、セーフティインターロック回路に異常があります。

##### テスト #2

1. 座席に座ってください。
2. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください。
3. マシンをトランスポートモードにします。
4. エンジンをつける。
5. パーキングブレーキを解除します。
6. シートから立ち上がってください。ただし、機械から降りないでください。

結果:エンジンは 2 秒以内に停止する必要があります。2 秒以内にエンジンが停止しない場合は、セーフティインターロック回路に問題があります。

##### テスト #3

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください。
4. マシンをトランスポートモードにします。

5. エンジンをつける。
6. カuttingユニットを地面に下げます。
7. 機械を芝刈りモードにします。
8. パーキングブレーキを解除します。
9. シートから立ち上がってください。ただし、機械から降りないでください。

結果:エンジンは 2 秒以内に停止する必要があります。2 秒以内にエンジンが停止しない場合は、セーフティインターロック回路に問題があります。

#### フォワード静水圧ペダルのテスト

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください。
4. マシンをトランスポートモードにします。
5. エンジンをつける。
6. 前方の静水圧ペダルを約 15 mm (0.6 インチ) 押し下げます。

結果:エンジンは作動し続けますが、機械は動かないでください。機械が動く場合は、安全インターロック回路に問題があります。

#### 逆静水圧ペダルのテスト

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください。
4. マシンをトランスポートモードにします。
5. エンジンをつける。
6. リバース油圧ペダルを約 15 mm (0.6 インチ) 押し下げます。

結果:エンジンは作動し続けますが、機械は動かないでください。機械が動く場合は、安全インターロック回路に問題があります。

#### Mow-Transport スイッチのテスト

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。

3. 油圧前進および後進ペダルが中立位置にあることを確認してください。
4. マシンをトランスポートモードにします。
5. エンジンをつける。
6. ノート:
7. Cuttingユニットが回転する前に、パーキングブレーキを解除する必要があります。
8. パーキングブレーキを解除します。
9. Cuttingユニットを地面に下げます。Cuttingユニットが回転しません。
10. 機械を芝刈りモードにします。Cuttingユニットが回転しません。
11. 「昇降」レバーを押して低い位置にします。

結果:Cuttingユニットが回転を開始します。Cuttingユニットが回転しない場合は、セーフティインターロック回路に異常があります。

#### Cuttingユニットの操作

ノート:

訓練を受けたオペレーターが、エンジンを作動させてCuttingユニットを作動させた状態で、地上からリールをバックアップできるようにするための設備が設けられています。(手順については「サービスCuttingユニット」セクションを参照してください。)

機械が芝刈りモードにある場合、パーキングブレーキを作動させるとCuttingユニットが停止します。パーキングブレーキがかかっているとCuttingユニットは回転しません。

MK71445,0000214-19-20190910

#### シートスイッチのテスト

テスト 1

1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. エンジンをつける。
4. パーキングブレーキを解除します。



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

- 機械の稼働中は手や足をカッピングユニットに近づけないでください。
- カッピングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。
- カッピングリールの回転に注意してください。1つのカッピングリールを回転させると、別のブレードまたはカッピングリールが回転することがあります。

5. 草刈り輸送スイッチ (PTO) を作動させます。
6. 昇降レバーを前方に押します。カッピングリールが回転を始めます。
7. 席から立ち上がる。

結果:エンジンは 2 秒以内に停止し、リールの回転も停止する必要があります。エンジンが停止しない場合は、セーフティインターロック回路に異常があります。

#### テスト 2

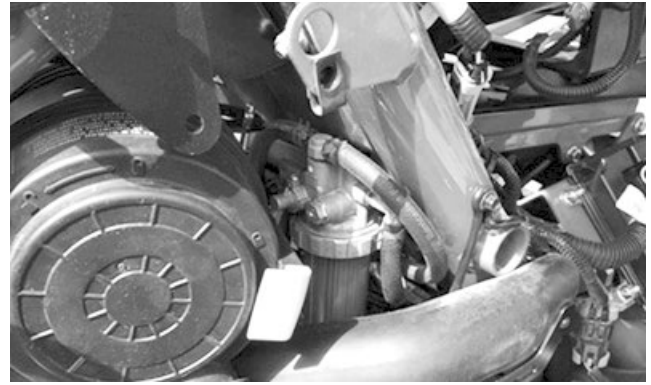
1. 座席に座ってください。
2. パーキングブレーキをかけます。
3. エンジンをつける。
4. パーキングブレーキを解除します。
5. 草刈り輸送スイッチ (PTO) を作動させます。
6. 席から立ち上がる。

結果:エンジンは 2 秒以内に停止する必要があります。エンジンが停止しない場合は、セーフティインターロック回路に異常があります。

MK71445,0000107-19-20190425

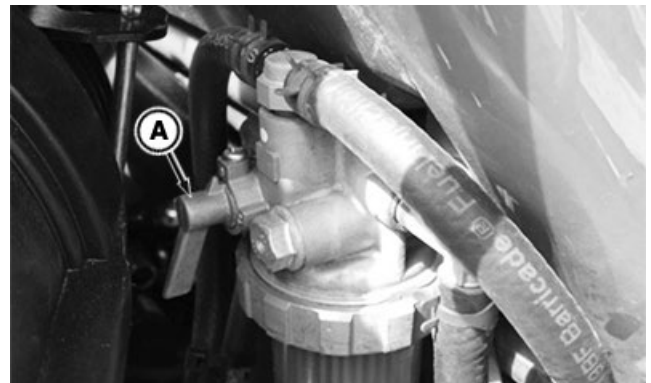
#### 燃料遮断弁の使用(ディーゼルモデル)

1. エンジンフードを開けます。



TCT100744-UN: 燃料遮断場所

2. 燃料フィルター アセンブリをエンジンの右側、エア クリーナーの近くに配置します。



TCT100745-UN: 燃料遮断

3. 燃料遮断レバー(A)を「O」(開)位置または「C」(閉)位置まで回します。

#### 「C」(閉)位置

あらゆる種類のエンジン サービスを実行するとき。

- 輸送時。
- 長期保管期間中。

#### 「O」(オープン)ポジション

エンジンに燃料を適切に供給するには、燃料遮断バルブが全開位置にある必要があります。

MK71445,000020B-19-20190425

#### パーキングブレーキの使用

パーキングブレーキをロックする





TCT100746-UN: パークブレーキ - 解除

駐車ブレーキを掛けるには、駐車ブレーキレバーを機械の後部に向かって引いて駐車ブレーキを掛けます。

パーキングブレーキのロックを解除する

パーキングブレーキを解除するには、パーキングブレーキレバーを機械の前方に押し、パーキングブレーキを解除します。

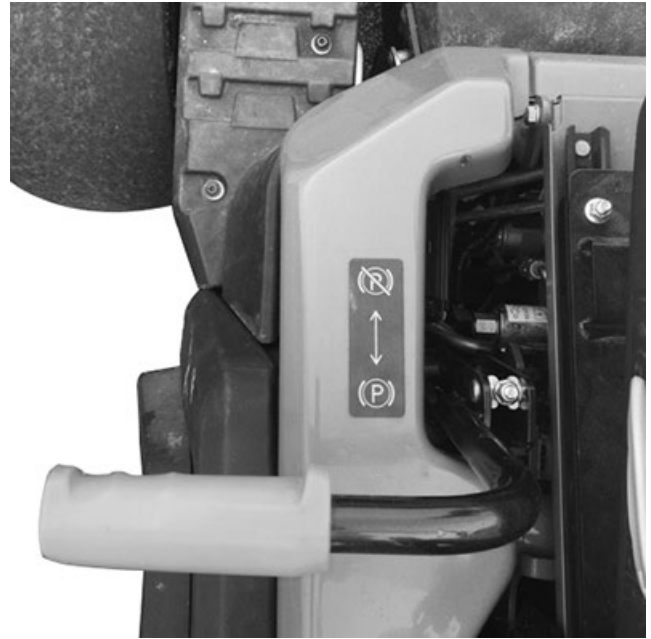
MK71445,0000102-19-20190426

## 緊急停止



注意:

怪我を避けてください！急に停止すると機械が不安定になる場合があります。緊急時以外は急停止しないでください。



TCT101747

TCT101747-UN: パークブレーキ

車両が完全に停止するまで、パークブレーキレバーをゆっくりと機械の後部に引きます。

MK71445,0000109-19-20190426

## 機械を手動で移動する

重要:

ダメージを避けてください！機械を誤って移動すると、トランスミッションに損傷が生じる可能性があります。

ユニットは手でのみ移動してください。

ユニットを移動するために別の車両を使用しないでください。

ユニットを牽引しないでください。

ユニットを 3.2 km/h (2 マイル) 未満の速度で移動してください。

ユニットを 0.8 km (0.5 マイル) 以内に移動してください。

エンジンを始動せずに機械を移動する必要がある場合には、バイパスバルブを使用してください。

1. エンジンを停止し、キーを抜きます。



注意:

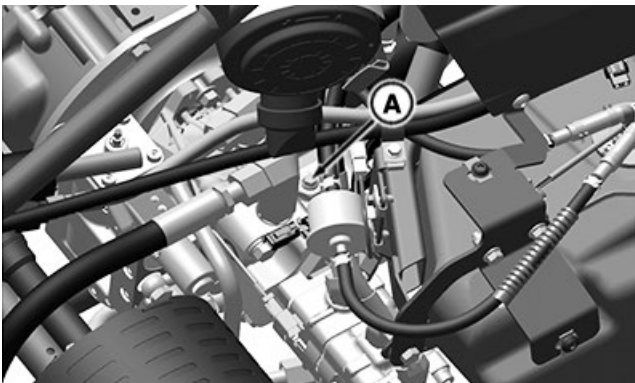
怪我を避けてください！バイパスバルブが開いていると、機械の動きが制限されません。

下り坂で制御不能になるのを防ぐため、坂道で停止しているときはバイパスバルブを開けないでください。

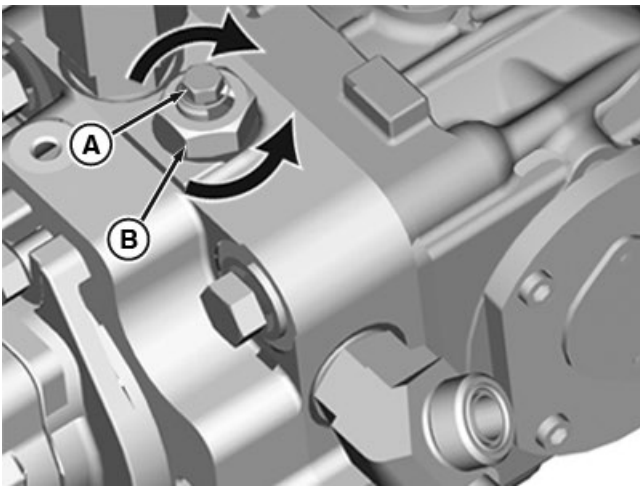
2. パーキングブレーキをかけます。

ノート:

牽引バルブのボルト (A) を慎重に保持しながら、牽引バルブのジャム ナット (B) を緩めます。



TCT100379-UN: バイパス



APY37098-UN: 牽引バルブ

3. 牽引バルブボルト(A)を 10mm レンチで固定します。
4. 24 mm レンチを使用して、牽引バルブのジャム ナット (B) を反時計回りに回して緩めます。
5. パーキングブレーキを解除します。
6. Greens Mower を目的の位置まで押します。
7. 牽引バルブを締めるには、牽引バルブ ジャム ナット (B) を所定の位置に保持しながら、牽引バルブ ボルト (A) を締めながら時計回りに回します。牽引バルブ ボルト (A) を 8 ~ 11 N·m (6 ~ 8 lb-ft) で締めます。
8. 牽引バルブ ジャム ナット (B) を締めるには、10 mm レンチで牽引バルブ ボルト (A) を所定の位置に固定し、24 mm レンチでジャム ナットを 23 ~ 30 N·m (17 ~ 22 lb-ft) で締めます。

## トレーラーで機械を輸送



注意:

怪我を避けてください！機械をトレーラーやトラックに積み込んだり降ろしたりするときは、特に注意してください。機械の車輪がスロープやトレーラーから外れて、機械が転倒する可能性があります。

機械に燃料遮断バルブが装備されている場合は、燃料遮断バルブを閉じます。

重要:

ダメージを避けてください！機械をトレーラーやトラックの荷台で高速で輸送すると、機械が損傷する可能性があります。ボンネットやエンジンカバーが持ち上がり、固定されていないと機械から外れる可能性があります。

- 風でボンネットやカバーが開くのを防ぐために、ボンネットやエンジン カバーがトレーラーの後部から開くように機械をトレーラーに置きます。
- 既存の機械ロックまたはラッチを使用して、ボンネットまたはエンジン カバーを固定します。
- ロックやラッチがない場合は、ボンネットまたはエンジン カバーをタイダウン ストラップで固定します。

ノート:

機械を輸送するには、側面が 909 kg (2000 ポンド) を運ぶように設計された頑丈なトレーラー、またはトラック ボックスを使用します。

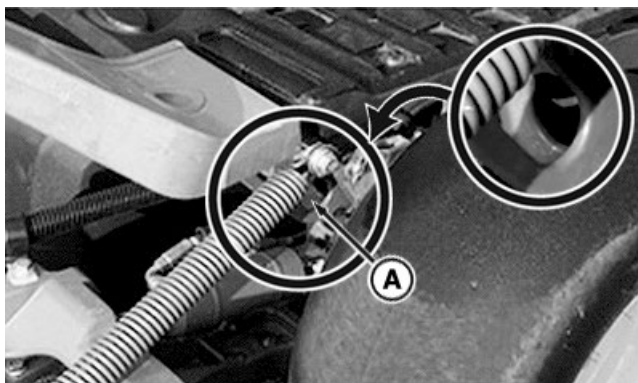
ノート:

2 つの別々のローディングランプを使用しないでください。車輪がランプの端から外れないように、機械より少なくとも 30 cm (12 インチ) 幅の全幅の積載ランプを使用してください。

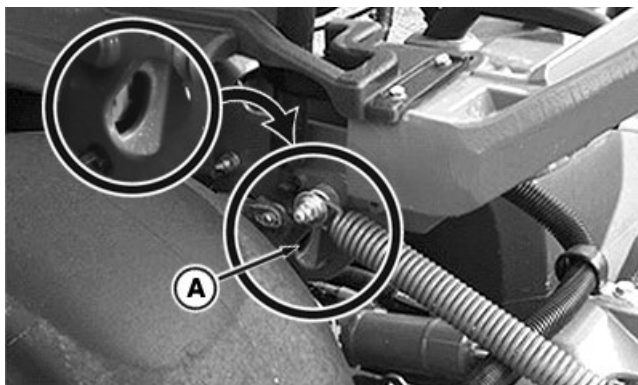
1. トレーラーを平らな場所に駐車します。
2. 荷物を積み込むには、ゆっくりと真っすぐに戻ります。ホイールを落下物や端に近づけないでください。
3. 輸送中に誤ってボンネットが開いてしまうのを防ぐため、

カウルを機械の前面に固定してください。

4. パーキングブレーキをかけます。
5. カuttingユニットをデッキまで下げます。
6. ストラップ、チェーン、またはケーブルを使用して機械をトレーラーに固定します。



TCT101102-UN: フレームタイダウン



TCT101103-UN: フレームタイダウン



TCT100332-UN: クレビスフック

7. メインフレームのオペレーターズステーションの両側に

タイダウンを取り付け (A)、後輪クレビスにフックを取り付けます (B)。

8. 機械を道路や高速道路で輸送する場合は、他の車両のオペレーターに適切な警告を発するために、付属のライトや装置を使用してください。地方、州、地方、または連邦の法律を確認してください。

MK71445,000010B-19-20190916

## 25 - カuttingユニットの操作

### カuttingユニットの接続

**⚠ 注意:**

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中はカuttingリールに手や足を近づけないでください。

カuttingリールを使用する前に、周囲の人や子供のエリアを確認し、立ち去ってください。

1. 昇降レバーを後方に引くとカuttingユニットが上昇します。
2. PTO スイッチを入れてください。
3. ゆっくりと前進を開始します。

ノート:

- 中央のカuttingユニットは、フロントカuttingユニットの後に地面まで上昇および下降します。
- 前部のカutting ユニットの中央のカutting ユニットよりも前に地面に下がります。
- PTO スイッチをオンにすると、カutting ユニットが下降すると自動的に作動します。
- リフト システムの機構により、カutting ユニットが下降すると、最初にフロント ローラーが地面に接触します。

4. 昇降レバーを前方に押しとカuttingユニットが下がり、カuttingリールの回転が始まります。
5. 昇降レバーを後ろに引くとカuttingユニットが上昇

し、リフト高さが移動し、リールの回転が自動的に停止します。

MK71445,0000216-19-20190708

## 緊急停止 - カuttingリール

ノート:

リールの回転を緊急停止させる方法は 2 つあります。

パーキングブレーキレバーを入れるとカuttingリールの回転が止まります。

PTO スイッチを解除するとカuttingリールの回転が停止します。

カuttingリールの回転を開始するには:

パーキングブレーキを踏んだ場合は、カuttingユニットを上げ下げします。

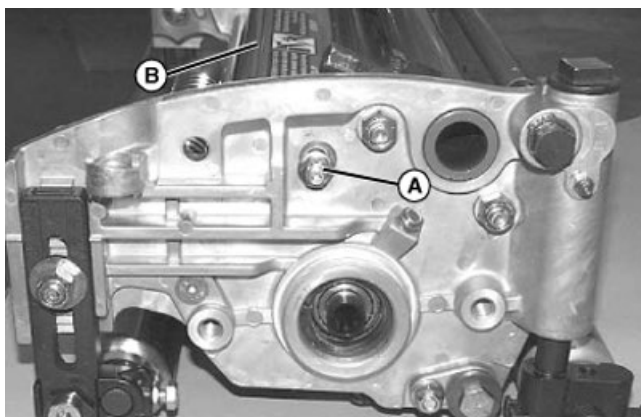
PTO スイッチが外れている場合は、PTO スイッチを入れてください。次に、カuttingユニットを上げ下げします。

MK71445,0000217-19-20190426

## カuttingユニットシールドの調整(QA5)

ノート:

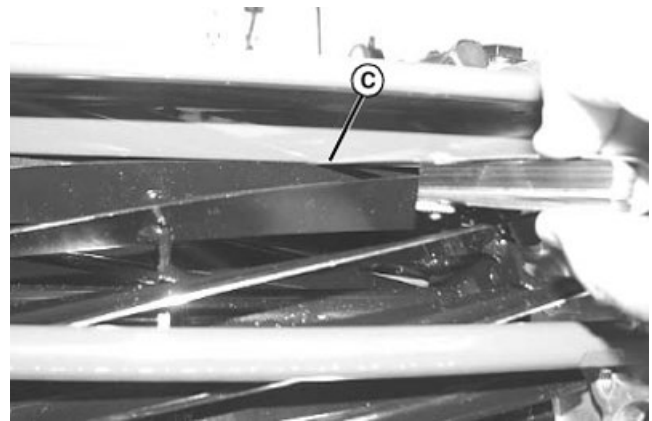
シールドを刈刃の近くに保つことで、ほとんどの状況でグラスキャッチャーのパフォーマンスが向上します。



TCAL24881-UN: カuttingユニット

1. カuttingユニットの両側にある 2 本のボルト (A) とロックナットを緩めます。

2. シールド (B) を希望の位置まで上げ下げします。



TCAL24882-UN: 刈刃とシールド間の隙間

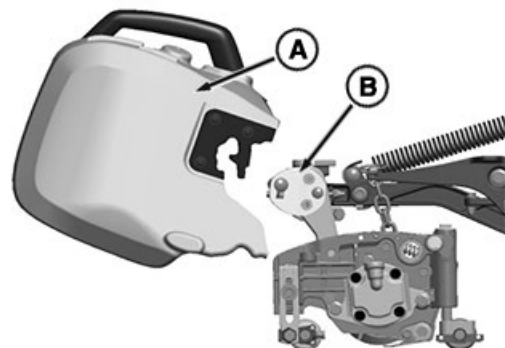
3. シールドの底部と切断刃の上部の間に隙間 (C) を維持してください。

カuttingユニットシールドの底部とカuttingブレードの上部の間の隙間 クリアランス 1.5 mm (0.06 インチ) (概算)

4. ボルトを締めます。

OUO2005,000023C-19-20130205

## グラスキャッチャーバスケットの取り付けと取り外し

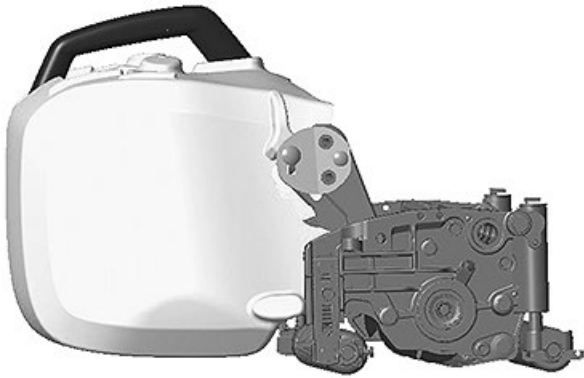


TCT100756-UN: グラスキャッチャーのインストール

1. グラスキャッチャーバスケット (A) をカuttingユニットのブラケット (B) に取り付けます。

ノート:

リフトアームは上げたり下げたりできます。



TCT100381-UN: グラスキャッチャーキット

## 2. 駐車機械（機械の安全な駐車セクションを参照）

キーを STOP 位置まで回します

3. キャッチャーをブラケットから持ち上げます。フックを外しやすくするために、シートに向かってわずかに前方に圧力を加えます。上に持ち上げてキャッチャーバスケットを取り外します。
4. 空のキャッチャーバスケット。
5. フックをブラケットに下げてキャッチャーを取り付けます。フックが固定されていることを確認してください。
6. 他のキャッチャー バスケットについても同じ手順を繰り返します。



TCT100382

TCT100382-UN: グラスキャッチャーハンドル



TCT100383

TCT100383-UN: グラスキャッチハンドル 2

ノート:

キャッチャーバスケットのハンドルは、図のように前後または横方向に取り付けることができます。

7. キャッチャーバスケットの取り付けおよび取り外しの際のコントロールを容易にするために、ハンドルを前後の向きに取り付けることをお勧めします。

MK71445,000010C-19-20190503

### （オプション）ターフコンディショナーまたは回転ブラシの操作



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中は手や足をカッティングユニットに近づけないでください。

カッティングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

カッティングリールの回転に注意してください。1 つのカッティング リールを回転させると、別のブレードまたはカッティング リールが回転することがあります。

**重要:**

ダメージを避けてください！刃の切れ味の低下を防ぎます。追肥後 3 日間はターフコンディショナーを使用しないでください。

芝への損傷を防ぐために、初期設定は刈り高さ (HOC) と同じにする必要があります。

**ノート:**

ストレスは、灌漑、温度、湿度、化学物質の使用、病気、茅草などの多くの要因の累積結果です。

これらの要因は変化するため、コンディショニングの積極性には調整とモニタリングが必要です。

場合によっては、コンディショニングの頻度を減らす必要がある場合もあります。

コンディショナー工程では浅く垂直にカットします。ブレードはランナーをカットし、水平な葉材を持ち上げるように調整されています。頻繁かつ徹底的な観察を行うことが重要です。そうしないと、植物にストレスがかかる可能性があります。必要に応じて調整を行ってください。

最初は HOC と同じブレードセットでグリーンのコンディションを整えます。各グリーンを注意深く調べて、矛盾や過剰な攻撃性の外観に注意してください。必要に応じて、ターフコンディショナーの浸透を減らします。

切断後、各グリーンを 1 ~ 2 時間稼働させて確認します。黄色または茶色の色合いに向かう傾向を探します。これは過剰なストレスを示しています。

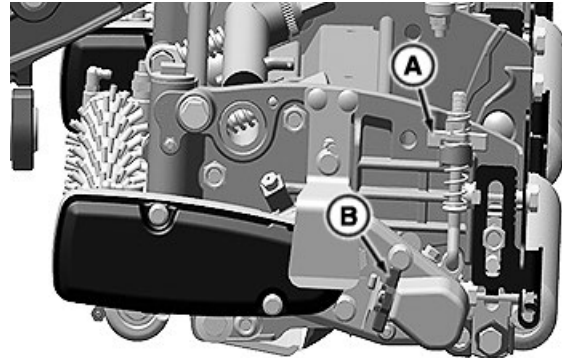
目に見える応力が観察された場合は、ターフコンディショナーの浸透を減らしてください。ストレスがないか頻繁にチェックしてください。

**回転ブラシ**

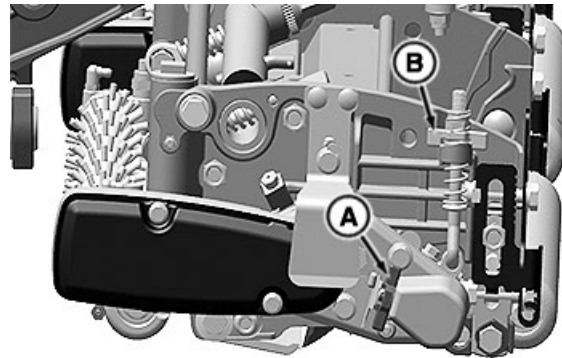
- 回転ブラシの高さを設定するときは、芝の状態を考慮してください。最初は回転ブラシの高さをカットの高さと同じに設定します。
- ブラシの高さをカットの高さよりも低く設定すると、芝

生へのブラッシング効果は大きくなりますが、ブラシの摩耗が促進され、芝生にストレスがかかる可能性があります。

- 回転ブラシを操作するときは、芝生にストレスや損傷の兆候がないかを監視し、これらの影響を最小限に抑えるために高さを再調整してください。
- 追肥や追肥後は回転ブラシの作動を避けてください。ブラシは芝生に塗布された後、そのような物質を取り除くことができます。

**ターフコンディショナーまたは回転ブラシの使用****TCT100806-UN: ターフコンディショナーまたは回転ブラシの取り外し**

1. カuttingユニットの両側にある蝶ナット (A) を回して、ターフコンディショナーまたは回転ブラシのシャフトを下げます。
2. ハンドル (B) をデイトラン位置まで回します。

**ターフコンディショナーまたは回転ブラシの取り外し****TCT100805-UN: ターフコンディショナーまたはロータリーブラシの装着**

1. ハンドル (A) を戻り止めオフの位置まで下げます。
2. カuttingユニットの両側にある蝶ナット (B) を回して、ターフコンディショナーまたは回転ブラシのシャフトを上げます。

MK71445,00002A8-19-20190719

## 側斜面刈り時のステアリングリミッターの作動



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中は手や足をカッティングユニットに近づけないでください。

カッティングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

カッティングリールの回転に注意してください。1つのカッティングリールを回転させると、別のブレードまたはカッティングリールが回転することがあります。

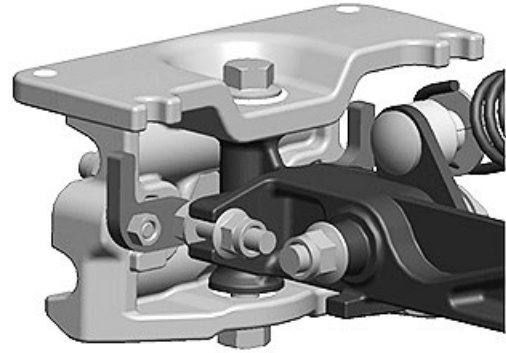
丘の斜面や側斜面で芝刈りをする場合、重力によりリールが機械に対して回転します。傾斜が激しくなり、リールが回転すると、重なった芝刈りエリアが狭くなり、重なっていない部分ができ、草の中に刈り残しが生じることがあります。

オプションのステアリングリミッターキットを取り付けると、各カッティングユニットのステアリング角度が個別に制限され、アンラップの可能性が軽減されます。

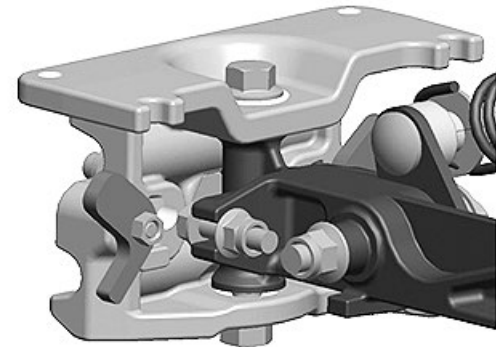
ステアリングリミッターの取り付け後、センターカッティングユニットを両方向のゼロステアリングに設定します。ステアリングを内側方向のみに制限するようにフロントカッティングユニットを設定します。この設定では、旋回時のステアリング操作が可能になりますが、坂道での重力によるアンラップが制限されます。

ノート:

過度の傾斜があると、機械自体がねじれたり、かがんだりする可能性があります。カッティングユニットのラップが外れる可能性がさらに高まります。後輪にターフタイヤを装着することでトラクションを向上させ、坂道でのマシンのはみつきを軽減します。



TCT100757-UN: ステアリングリミッターが作動しました



TCT100758-UN: ステアリングリミッターが解除されました  
ステアリングリミッターは、必要に応じてストップを手動で回転させたり外したりすることによって、オンまたはオフにすることができます。

ノート:

ステアリングリミッターは、通常の芝刈りのために機械に取り付けたままにすることができます。リミッターを回転させて所定の位置から外し、旋回中にカッティングユニットが自由に操縦できるようにします。

SR99263,0000331-19-20200506

## バーチカッターの操作 (オプション)



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中は手や足をカッティングユニットに近づけないでください。

カッティングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

カッティングリールの回転に注意してください。1つのカッティングリールを回転させると、別のブレードまたはカッティングリールが回転することがあります。

**重要:**

ダメージを避けてください！パーティカッターは過剰な粉塵や草の細かい粒子を発生させます。エンジンの過熱を防ぐために、空気清浄システムを頻繁にチェックしてください。

**ノート:**

パーティカッターは屋根ふき屋根の撤去を目的としていません。地面に接地するように設定しないでください。カッターを土壤に突き刺さないように設定してください。

サッチが過剰な状態の場合は、グリーンを数回往復する必要があります。一度の切断で大量のサッチを除去しようとしないでください。

**調整****重要:**

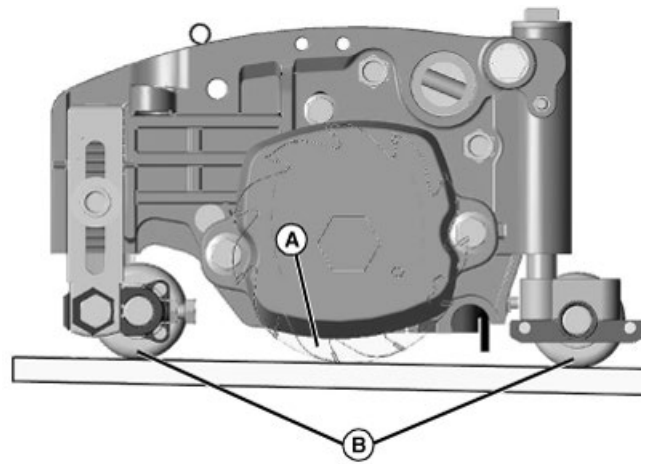
ダメージを避けてください！最高のパフォーマンスが得られるようにパーティカッターユニットを調整および操作します。調整や操作を誤ると、次のような原因となります。

- パーティカッターユニットは「失速」モードで動作するため、作動油に過剰な熱が発生します。
- 電動モーターの過負荷または過熱により、パーティカッターユニットが停止します。
- パーティカッターの動作中に発生する負荷または熱の問題を解決するには、次の手順を実行します。
- 対地速度を下げてください。
- パーティカッターの刃が芝生に突き刺さるのを軽減します。
- エンジン速度が最大 rpm 設定に設定されていることを確認してください。
- ノート:
- パーティカッターは前方に走行するように設計されています。

1. パーティカッターユニットを操作するときは、エンジン速度を最大 rpm 設定に設定します。

2. 垂直カット中の移動速度は 4.8 km/h (3 マイル) を超えてはなりません。

刈り取り速度制限(MAX) スピード 4.8 km/h (3 マイル)

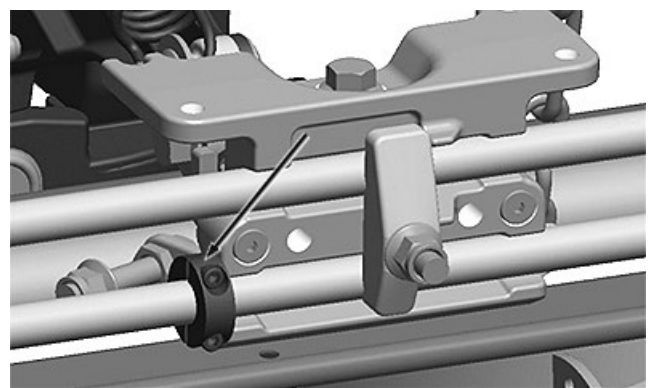
**TCAL24886-UN: パーティカッターブレードの調整**

3. 最初に、パーティカッター ブレード (A) の深さをローラー (B) の底部と同一面になるように設定します。
4. 望ましい結果を得るには、パーティカッターの刃の深さを増やしてください。刃の深さの最大仕様を超えないようにしてください。

アイテム 測定 仕様

刃の深さ(MAX) 深さ 3 mm (0.12 インチ)

5. 刃の深さを調整する前に、パーティカッターの刃の使用可能な長さを測定してください。使用刃の長さが希望の刃の深さより短い場合は、刃を交換してください。

**TCT100759-UN: シャフトクランプ**

6. 中央のカッティングユニットとの重なりを変更するためにカッティングユニットを左右に移動するには、ヨークのシャフトクランプを調整します。この調整により、前部ブレードのパターンを中央ブレードのパターンと正確に位置合わせすることができます。この設定により、結果として得られるカットが機械の幅全体にわたって均一な間隔で配置されます。



ノート:

最高のパフォーマンスを得るには、パーティカッター付きのステアリング リミッター キットを取り付けてください。

ステアリング リミッターを設定して、フロント パーティカッターが内側に回転できないようにしますが、ターン時のステアリングに対応するために外側への回転は許可します。パーチカット中にセンターパーチカッターをゼロステアリングに設定します。この設定により、パーチカッターの刃が常に進行方向と平行になります。

草、ほこり、その他の浮遊粒子によるオペレーターへの影響を軽減するために、プラットフォーム カバーを取り付けてください。

ノート:

ステアリング リミッターは機械に取り付けたままにすることができ、使用すると法面側の芝刈りが改善されます。「側斜面の芝刈り時のステアリング リミッターの操作」セクションを参照してください。ステアリング リミッターは常にマシン上に残る可能性があります。通常の芝刈り中は、カッティングユニットが最大ステアリング角度を達成できるように、リミッターを所定の位置から回転させます。

BVVM5IT,0000399-19-20200623

## 体重移動システム

リフト システムの Spring は、カッティング ユニットの重量を機械フレームに伝達するのに役立ち、カッティング ユニットによって芝生にかかる地面の圧力を軽減します。ターン中のステップカットを軽減し、必要に応じて輪郭追従性を向上させるために、Spring 張力を調整できます。

ノート:

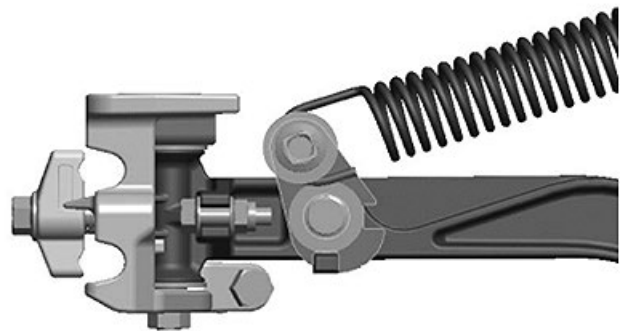
この手順は、カッティングユニットを取り外した状態でも実行できます。(「カッティングユニットの取り外し」セクションを参照)。

Spring を調整して張力を高める場合は、カッティングユニットを取り外し、リフト システムをフロート モードにします(「フロート モードの使用」セクションを参照)。この余分な重量を取り除くことで、Spring の調整がより簡単になります。

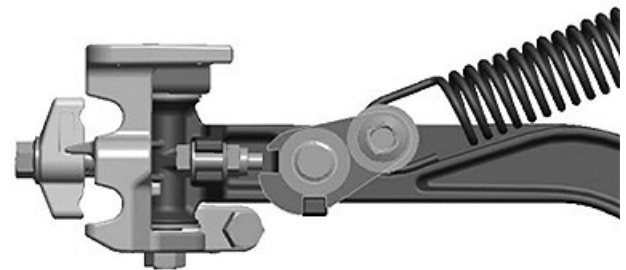
1. 機械を安全に駐車してください(「安全」セクションの

「安全に駐車する」を参照)。カッティングユニットを完全に上げた位置で機械を停止させます。この位置では、Spring の張力が低下するため、Spring の調整がより簡単になります。スペースの制約により、センター アームのカッティング ユニットの Spring を調整するには、カッティング ユニットの Spring を上げてフロート モードを維持します。

2. Spring プレートのピボット ボルトを緩め、プレートのキー溝が自由に外れて回転できるようにします。Spring の張力を高める(体重移動を増やす)には、プレートを前方位置に回転させます。Spring の張力を弱める(重量移動を少なくする)には、プレートを後方位置に回転させます。



TCT100760-UN: より多くの体重移動



TCT100761-UN: 体重移動の軽減

3. 状況とカッティングユニットの構成に応じて希望の位置を選択したら、調整プレートが所定の位置にしっかりと固定されていることを確認し、ボルトを締め直します。
4. 3 つのリフト アームすべてに対してこの手順を繰り返す、セットアップごとに 3 つすべてのアームのプレートが同じ位置に調整されていることを確認します。

調整プレートを前方位置に配置することにより、グリーン上の段差カットを軽減できます(重量移動が増加します)。さ

らに、軽量のカッピングユニット構成を採用することで、グリーンでのステップカットを軽減することができます。

プレートを後方の位置に調整することで輪郭への追従性を向上させることができます(体重移動が少なくなります)。輪郭追従は、使用されているカッピングユニット構成の重量の影響を受ける可能性があります。

ノート:

カッピングユニットの構成の違い、グラスキャッチャーの使用と充填量、地形の形状、その他の芝の要因により、最適な重量移動設定は実験によって決定する必要があります。

まれに、フロント スプリングの中心からずれたバイアスを排除することが望ましい場合があります。スプリング接続をリフト アームの中心に配置するには、段付きスペーサーの向きを変更し、スプリングがこの位置にあるときにアームとのクリアランスを提供するワッシャー 24H1307 を入手します。

MK71445,0000218-19-20190722

## カッピングユニットの清掃

重要:

ダメージを避けてください！洗浄後はグリスを塗布してフィッティングやベアリングの水を取り除きます。

カッピングユニットから草を掃除するために高圧水を使用しないでください。

1. 使用後はカッピングユニットを毎日掃除してください。
2. カッピングユニットから刈り取った草を低圧水で洗います。
3. カッピングユニットに適切なグリスを塗布します。

OOU2005,0000240-19-20150625

## 35 - サービス間隔

### マシンのメンテナンス

重要:

ダメージを避けてください！高圧洗浄は機械の部品を損傷する可能性があります。

極端な条件での動作には、より頻繁な保守間隔が必要です。

- エンジンコンポーネントは、極度の熱、粉塵、またはその他の過酷な条件下で動作すると、汚れたり詰まったりします。
- 機械が常にアイドル状態、低いエンジン速度で、または頻繁に短時間運転されると、エンジン オイルが劣化する可能性があります。

マシンの定期メンテナンスを実行するには、次のスケジュールを使用してください。

車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

OUMX068,000052F-19-20211123

### サービス間隔

毎回の使用前に

- エンジンオイルを点検する
- 作動油をチェックしてください(冷たい - 補助油圧タンクのハッシュマークの間の液面)
- クーラントをチェックしてください
- 漏れがないか確認してください
- タイヤの点検と空気圧のチェック
- セーフティインターロックシステムを確認してください
- ブレーキシステムをチェックしてください
- 空気濾過システムの制限インジケータを確認してください
- ダストアンロードバルブをチェックしてください
- 部品の緩み、欠落、損傷がないか確認してください
- すべての安全ガードとシールドを確認してください
- 燃料/水分離器を点検してください
- ペダルおよび/またはステアリング制御を確認してください

さい

- シートベルトを確認してください

## 毎回の使用後

- 燃料の確認/給油
- 機械からゴミを取り除く
- 冷却システムからゴミを取り除く
- カuttingユニットやアタッチメントからゴミを取り除く
- 慣らし運転（最初の 50 時間後）
- 油圧オイルフィルターを交換する
- すべてのホースとクランプを確認してください
- ホイールのハードウェアをチェックする
- 50 時間ごと
- カuttingユニットまたはモアリフトコンポーネントに注油してください
- フロントローラーに注油する
- 後部ローラーに注油する
- リールベアリングに注油する
- 後部ローラー パワー ブラシが装備されている場合は、潤滑剤を塗布します
- ターフコンディショナーサポートを潤滑します
- バッテリー端子を清掃し、バッテリー液レベルを確認します（該当する場合）。
- 後輪ピボットスピンドルに注油する
- オルタネーター テンショナー アーム ピボットにグリースを塗布します（2750 E-Cut）

## 100 時間ごと

- エンジンオイルとフィルターの交換（ガソリン車）
- スパークアレスタを点検してください

## 200 時間ごと

- オルタネーターベルトを点検する
- すべてのホースとクランプを確認してください
- コンディショナーまたはブラシ シャフト（装備されている場合）のコレット ナットを締めます。

## 500 時間ごとまたは毎年

- ROPS ハードウェアのトルクを確認する
- エンジンオイルとフィルターの交換（ディーゼル車）
- 燃料フィルターを交換する（ディーゼルモデル）
- プライマリエアフィルターエレメントとセーフティエアフィルターエレメントを交換します

## 750 時間ごとまたは毎年

- 作動油を交換する

- 作動油タンクのブリーザを点検し、必要に応じて交換します
- 油圧フィルターを交換します（または、油圧フィルター制限インジケーターが装備されている場合は、それに基づいて必要に応じて）
- 油圧サクシオンストレーナの清掃または交換
- 燃料フィルターを交換する（ガソリンモデル）
- スパークプラグを交換する（ガソリンモデル）
- ホイールスピードセンサーを取り外し、金属の破片がないか検査します。センサーからゴミを取り除き、再度取り付けます。トルクを 24 ~ 30 Nm (18 ~ 22 ポンド フィート) にします。

## 1500 時間ごとまたは 24 か月ごと

- 燃料インジェクターを点検する（ディーゼルモデル）

## 3000 時間ごとまたは 36 か月ごと

- 燃料噴射ポンプの点検（ディーゼルモデル）

MK71445,0000112-19-20190708

## バイオディーゼル燃料に切り替えた後のサービス間隔

重要:

ダメージを避けてください！ B6 ~ B20 ブレンドでは、EN14214（欧州規格）または ASTM D-7467（米国規格）に準拠したバイオディーゼル燃料のみを使用してください。

バイオディーゼル燃料は、燃料供給者による製造日から 3 か月以内に使用する必要があります。

ノート:

バイオディーゼル混合燃料を使用する場合は常に、John Deere バイオディーゼル燃料コンディショナーの使用をお勧めします。

バイオディーゼル B6 ~ B20 混合燃料を使用するように改造された機械については、リストされている間隔で以下のサービス手順を実行してください。

毎日

- 必要に応じて水分離器を確認し、排水します。
- エンジンオイルを点検してください。オイルレベルが上昇した場合は、直ちにエンジンオイルを交換してください。

1000 時間ごと

- 燃料インジェクターの清掃、点検、調整を行います。

MK71445,0000113-19-20190703

### Bio Hy-Gard への変換後の保守間隔

Bio Hy-Gard™ を使用するように変換されたマシンについては、リストされている間隔で以下のサービス手順を実行してください。

250 時間ごと

- ・作動油とフィルターを交換します。

毎年

- ・Bio Hy-Gard™ 潤滑剤を交換してください。

Bio Hy-Gard は Deere & Company の商標です

OUO2005,0000247-19-20130205

## 40 - サービス潤滑

### グリース

以下のグリースが推奨されます。

シャーシとローラー

- John Deere 特別目的 HD 耐水グリース。
- John Deere 多目的 HD リチウム コンプレックス グリース。

カッティングユニット

- John Deere 特殊用途のゴルフおよび芝刈りユニット グリース。
- John Deere 多目的 SD ポリウレア グリース。

使用できるその他のグリース:

- 3 ~ 5 パーセントの二硫化モリブデンを含む SAE 多目的 EP グリース。
- SAE 多目的 EP グリース。

OUO2005,000012A-19-20130827

### 潤滑グリーンモア



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速

いです。機械の稼働中は手や足をカッティングユニットに近づけないでください。

カッティングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

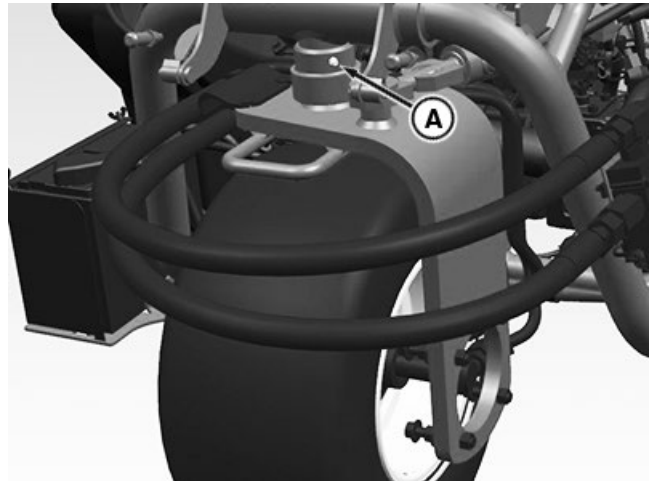
カッティングリールの回転に注意してください。1 つのカッティング リールを回転させると、別のブレードまたはカッティング リールが回転することがあります。

ノート:

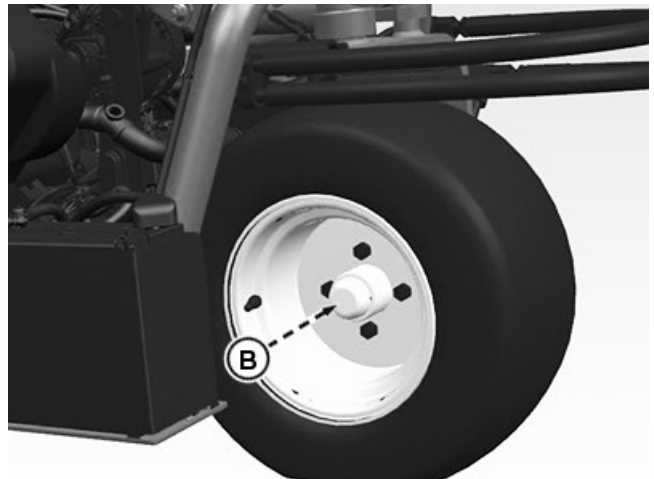
過剰に潤滑しないでください。余分なグリースは、作業中に芝刈り機から草に落ちる可能性があります。

注油前にグリースフィッティングを清掃してください。紛失または破損したグリースフィッティングを直ちに交換してください。

#### 1. リアステアリングホイールに注油する



APY20651-UN: リアステアリングホイールに注油します  
リア アクスル ピボット スピンドル グリース フィッティング (A) に、John Deere 特殊用途 HD 耐水グリースまたは John Deere 多目的 HD リチウム コンプレックス グリースを塗布します。



APY20652-UN: 。

2. 後輪ベアリング (B) を John Deere 多目的 HD リチウム コンプレックス グリースで潤滑します。

SR99263,0000155-19-20190612

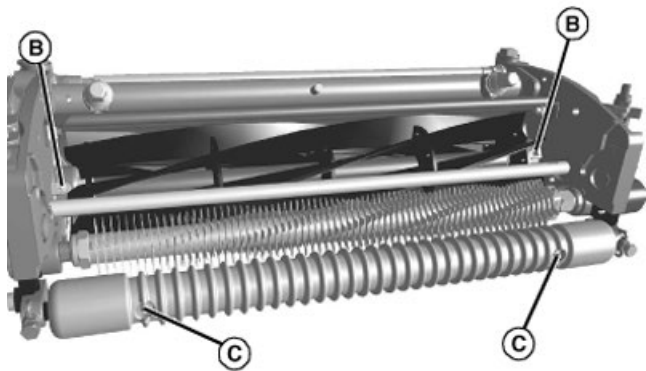
### カッティングユニットの潤滑

カッティング ユニットには次のグリースが推奨されます。

- John Deere 特殊用途ゴルフおよび芝刈りユニット グリース
- John Deere 多目的 SD ポリウレア グリース

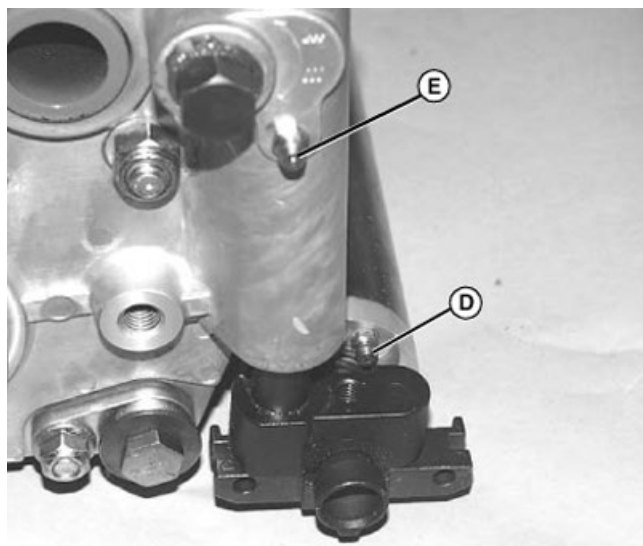
重要:

ダメージを避けてください！カッティングユニットおよびカッティングユニットの付属品は、洗浄後すぐに注油してください。



TCAL24891-UN: ローラーベアリングの潤滑

1. リールの両端にあるリール シャフト ベアリング グリース フィットング (B) に注油します。
2. フロント ローラーの両端にあるフロント ローラー ベアリング グリース フィットング (C) に注油します。

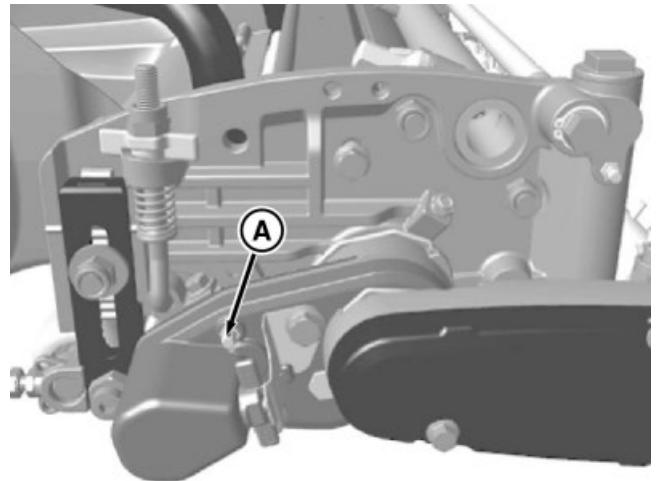


TCAL24892

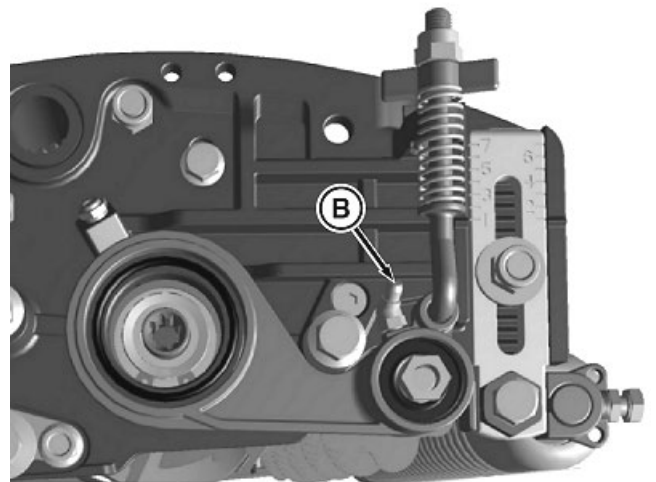
TCAL24892-UN: リアローラーに注油します

3. 後部ローラーの両端にある後部ローラー ベアリング グリース フィットング (D) に注油します。
  4. カッティングユニットの両側にあるカットアジャスター グリスフィットング (E) の後部ローラー高さに潤滑します。
  5. 他のカッティングユニットにも潤滑手順を繰り返します。
- MK71445,000021A-19-20190426

### ターフコンディショナーまたはロータリーターフブラシのギアケースとシャフトの潤滑



TCT007018-UN: 潤滑ターフコンディショナーまたはロータリーターフブラシギアケース

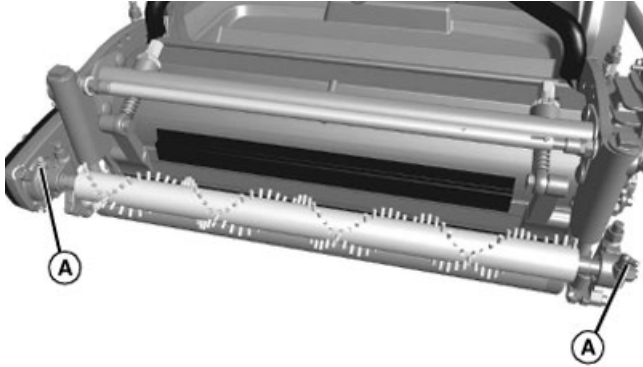


TCT007017-UN: 潤滑ターフコンディショナーまたはロータリーターフブラシシャフト

1. ターフコンディショナーまたはロータリーターフブラシギアケースのグリースフィットング (A) に注油します。

2. カutting ユニットの反対側にあるターフ コンディショナーまたはロータリー ターフ ブラシ シャフト ベアリング グリース フィッティング (B) に注油します。
  3. 他のカuttingユニットにも潤滑手順を繰り返します。
- OUO2005,0000134-19-20180706

### リアローラーパワーブラシの潤滑



TCAL24895

TCAL24895-UN: 潤滑リアローラーパワーブラシ

1. ブラシ シャフトの両端にあるブラシ シャフト グリース フィッティング (A) に注油します。
  2. 他のカuttingユニットにも潤滑手順を繰り返します。
- OUO2005,0000135-19-20130826

## 41 - サービスエンジン

### 排出ガスサービス情報

資格のある修理工場または所有者が選んだ担当者は、排出ガス制御装置およびシステムをオリジナルまたは同等の交換部品で保守、交換、または修理することができます。ただし、John Deere が支払った保証、リコール、その他すべてのサービスは、認定された John Deere サービスセンターで実行する必要があります。

保証期間内において、John Deere は、John Deere 正規ディーラーが利用できず、故障が所有者の誤用または故障に起因しない場合、危険な緊急事態の場合に限り、John Deere 正規ネットワーク外のサービスプロバイダーで発生した妥当なサービス費用を払い戻します。必要なメンテナンスを実行するため、30 日が経過しても、認定された John Deere ネットワークが修理を実行できなかったり、交換部品を調達できなかった場合は、このセクションに基づく緊急事態が発生します。

排出ガス規制システム認証ラベル

ノート:

権限のない担当者による排出制御およびコンポーネントの改ざんは、厳しい罰金または罰金を科せられる可能性があります。排出ガス制御およびコンポーネントは、EPA および/または CARB 認定サービス センターによってのみ調整できます。排出ガス規制およびコンポーネントに関する質問については、John Deere 販売店にお問い合わせください。

排出ガスラベルの存在は、エンジンが米国環境保護庁 (EPA) および/またはカリフォルニア大気資源委員会 (CARB) によって認定されていることを示します。

排出ガス保証は、EPA および/または CARB によって認定された John Deere が販売するエンジンにのみ適用されます。米国とカナダではオフロードモバイル機器に使用されています。

高度調整 (ガソリンまたはプロパン変換エンジンのみ)

エンジンにキャブレターが搭載されている場合、キャブレターはエンジンメーカーによって校正されており、調整することはできません。

エンジンが高度 610 m (2,000 フィート) 未満で動作する場合、高高度キャブレター ジェット キットは必要ありません。エンジンが高度 610 m (2,000 フィート) を超える高度で動作する場合、適切なエンジン性能と排出ガス制御のために高高度キャブレター ジェット キットが必要になる場合があります。特定の高度で間違ったキャブレター構成でエンジンを動作させると、エンジンの排出量が増加し、燃料効率と性能が低下する可能性があります。

特定の製品のジェット キット要件の詳細については、認定サービス プロバイダーにお問い合わせください。

TC00531,00000EC-19-20160328

### 煙を避ける



注意:

怪我を避けてください！ エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれており、重篤な病気や死亡を引き起こす可能性があります。

- エンジンを始動する前に、機械を屋外の場合に移動してください。
- 十分な換気のない密閉された場所でエンジンを運転

しないでください。

- エンジンの排気管に延長パイプを接続して、排気ガスをその領域の外に排出します。
- 新鮮な外気を作業エリアに取り込み、排気ガスを除去します。

OUO2005,0000250-19-20150625

が作動する地域の既存のすべての排出規制に準拠する必要があります。

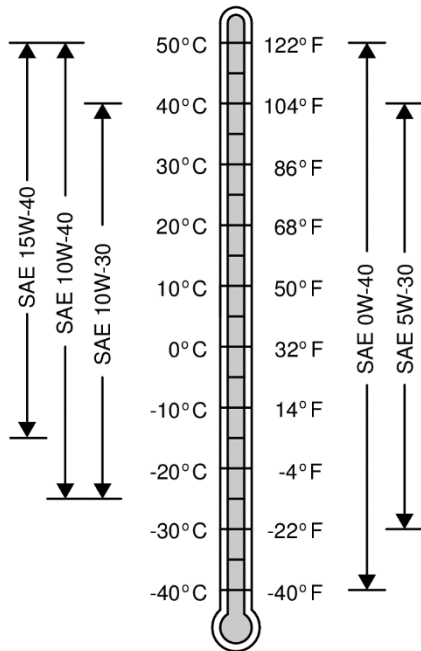
重要:

ダメージを避けてください！最大硫黄含有量が 15 mg/kg (15 ppm) の超低硫黄ディーゼル (ULSD) 燃料のみを使用してください。

Plus-50 は Deere & Company の商標です

MK71445,000007F-19-20180614

## ディーゼルエンジンオイル



TS1691-UN: 気温範囲におけるオイル粘度

適用されるオイル規格と排出間隔に従わないと、エンジンに重大な損傷が生じる可能性があり、保証の対象外となる場合があります。排出ガス保証を含む保証は、John Deere オイル、部品、サービスの使用を条件としません。オイル交換間の予想される気温範囲に基づいてオイル粘度を使用してください。

**John Deere Plus-50™ II が推奨エンジン オイルです。**

John Deere Plus-50™ II エンジン オイルが入手できない場合は、以下の 1 つ以上を満たすエンジン オイルを使用できます。

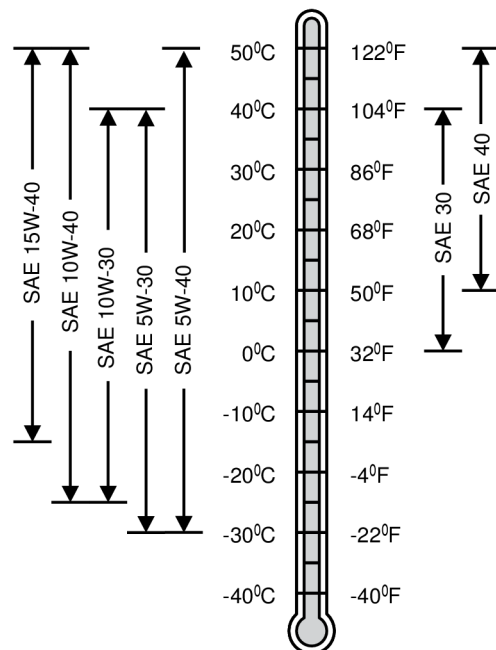
- API サービスカテゴリ CD 以上
- ACEA オイルシーケンス E3 以上

硫酸灰分 1.0%、リン 0.12%、硫黄 0.4% を超えるエンジンオイルは使用しないでください。

多粘度ディーゼルエンジンオイルが好ましい。

ディーゼル燃料の品質と燃料の硫黄含有量は、エンジン

## ガソリンエンジンオイル



TS1744-UN: 気温範囲でのオイル粘度

オイル交換間の予想される気温範囲に基づいてオイル粘度を使用してください。

SAE 30 や SAE 40 などの単一粘度グレードのオイルを使用すると、空冷エンジンのオイル消費量を削減できます。

以下のオイルが承認されています。

- ジョンディア プラス-50™ II
- ジョンディア ターフガード™

以下の 1 つ以上を満たす場合は、他のオイルも使用できます。

- ILSAC GF-6A
- API サービスカテゴリ SP
- API サービスカテゴリ SN

- API サービスカテゴリ SM
- API サービスカテゴリ SL
- API サービスカテゴリ SJ
- ACEA オイル シーケンス A3/B3
- ACEA オイル シーケンス A3/B4
- ACEA オイル シーケンス A5/B5
- ACEA オイル シーケンス C5
- ACEA オイル シーケンス C4
- ACEA オイル シーケンス C3
- ACEA オイル シーケンス C2
- ACEA オイル シーケンス C1

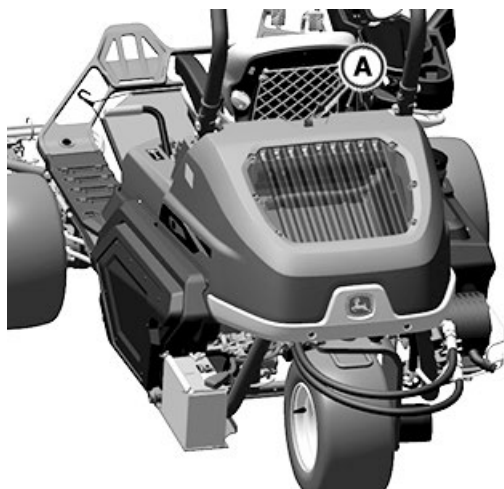
Plus-50 は Deere & Company の商標です

Turf-Gard は Deere & Company の商標です

DX、エノイル 2-19-20200715

## エンジンフードの上げ下げ

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)



TCT100345-UN: フード ラッチ

2. ラッチ (A) を反時計回りに回して、フードのロックを解除します。
3. ボンネットを持ち上げて開きます。
4. ボンネットを下げて閉じます。
5. ラッチを時計回りに回して、フードを低い位置にロックします。

MK71445,00001D1-19-20190321

## オペレーターシートの昇降



怪我を避けてください！指や手を挟んだり、押しつぶしたりする可能性があります。潜在的なピンチポイントに注意し、手を近づけないでください。

## シートを上げる



TCT100396

TCT100396-UN: シートラッチ

1. シートパン後部のラッチ (A) を解除します。
2. 運転席を上げて前方に傾けます。

## シートを下げる

1. シート ラッチ (A) がかかるまでオペレーター シートを下げます。

MK71445,00001D2-19-20190429

## エンジンオイルの点検

重要:

ダメージを避けてください！オイルレベルを定期的にチェックしないと、オイルレベルが動作範囲外になると、エンジンに重大な問題が発生する可能性があります。

作動前にオイルレベルを確認してください。

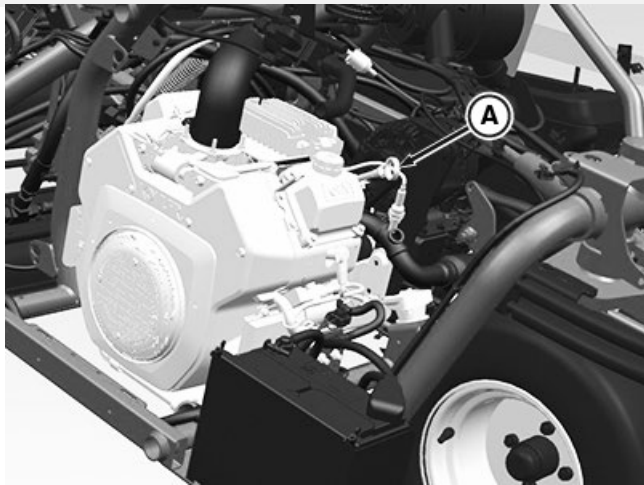
- エンジンが冷えていて作動していないときにオイルレベルを確認してください。
- オイルレベルをレベルゲージのマークの間に保ってください。
- オイルを追加する前にエンジンを停止してください。



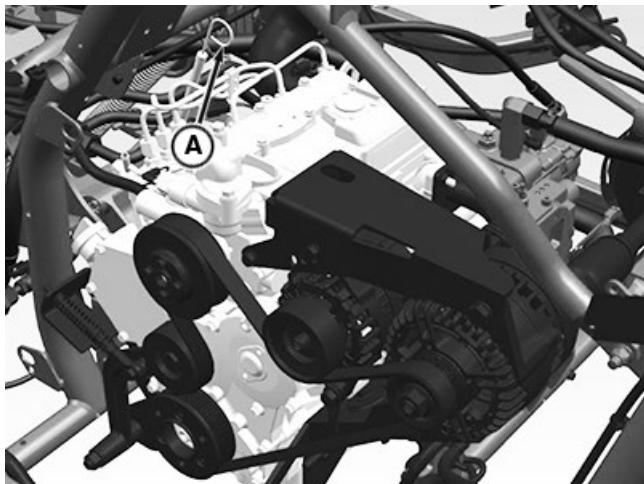
1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンフード (2700 モデル) またはシート (2750 モデル) を開きます。

**重要:**

ダメージを避けてください！ オイルレベルをチェックするときに、汚れや汚染物がエンジンに侵入する可能性があります。緩めたり取り外す前に、ディップスティックの周囲をきれいにしてください。

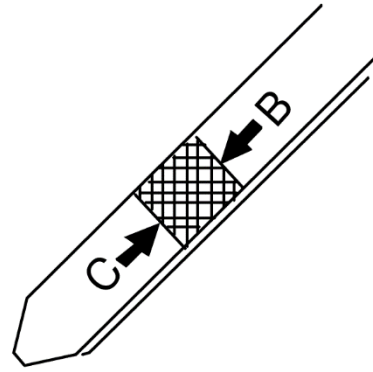


APY20653-UN: 画像注記: ガスエンジンを示しています。



APY20654-UN: 画像注記: ディーゼル エンジンを示しています。

3. ディップスティック (A) を取り外します。きれいな布で拭きます。
4. ディップスティックを取り付けます。



TCAL24901-UN: エンジンオイルレベルチェック

5. ディップスティックを取り外します。
6. レベルゲージでオイルレベルを確認します。オイルレベルはレベルゲージのレベル (B) と (C) の間にいる必要があります。
7. オイルが少ない場合は、オイルを追加してオイルレベルがレベルゲージのレベル (B) を超えないようにしてください。
8. オイルレベルがレベルゲージのレベル (B) を超えている場合は、適切なレベルまで排出します。
9. ディップスティックを取り付けます。
10. エンジンフードを閉めます。

SR99263,0000164-19-20190702

**エンジンオイルとフィルターの交換(2700 モデル)**

1. エンジンをかけてオイルを温めます。
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
3. エンジンフードを開けます。
4. コンテナをオイル排出場所の下に置きます。

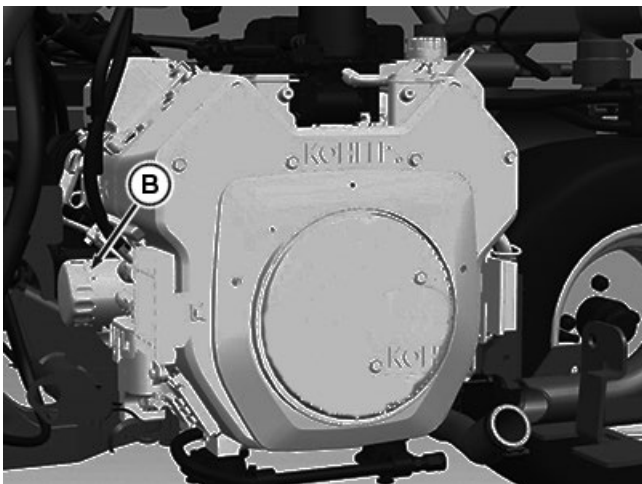
**ノート:**

2700 モデルのエンジンオイルドレンホースは機体左側のエンジン下にあります。ホースエンドキャップを取り外し、オイルを容器に排出します。



APY20655-UN: エンジンオイルドレンバルブ

5. ホースエンドキャップ(A)を取り外してオイルを排出します。



APY20656-UN: エンジンオイルフィルター

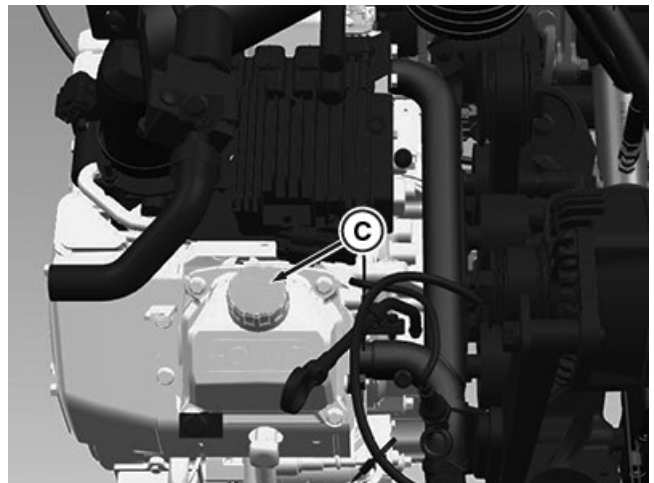
6. エンジン左側、センターリフトアーム付近のオイルフィルター(B)付近の汚れを拭き取ります。
7. フィルターを反時計回りに回して取り外します。

ノート:

2700 ガス フィルターは、車両前方からアクセスできるストラップ レンチまたはフィルター ソケットを使用して取り外すのが最適です。

8. 新しいフィルターのガスケットにきれいなエンジンオイルを薄く塗ります。
9. ゴム製ガスケットがフィルターベースに接触するまで右(時計回り)に回して、交換用オイルフィルターを取り付けます。フィルターをさらに半回転締めます。

10. ドレンホースエンドキャップ(A)を取り付けます。排水ホースをダンプにしっかりと戻します。



APY20657-UN: エンジンオイルフィルキャップ

11. オイルフィルキャップ(C)を取り外します。
12. 仕様に合わせてオイルを追加します。

エンジンオイル(充填)音量 1.9L(2.0 クォート)

ノート:

漏斗が必要になる場合があります。

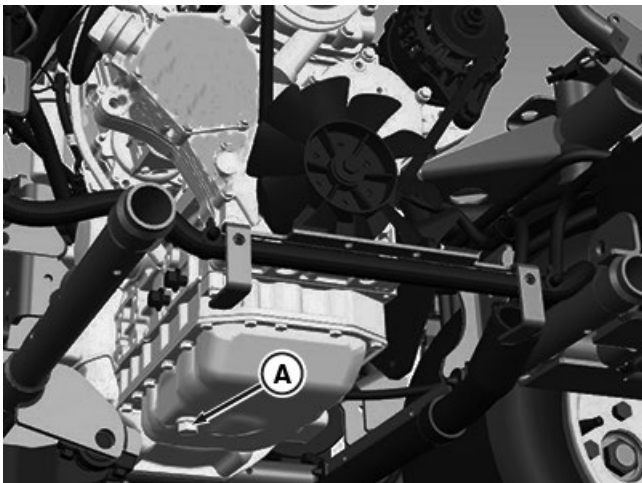
13. オイルフィルキャップを取り付けます。
14. エンジンを始動してアイドリング状態で運転し、漏れがないか確認します。エンジンを停止してください。作動前に漏れを修正してください。
15. エンジンオイルレベルを確認してください。必要に応じてオイルを追加します。
16. エンジンフードを閉めます。

SR99263,0000157-19-20190702

### エンジンオイルとフィルターの交換 (2750 モデル)

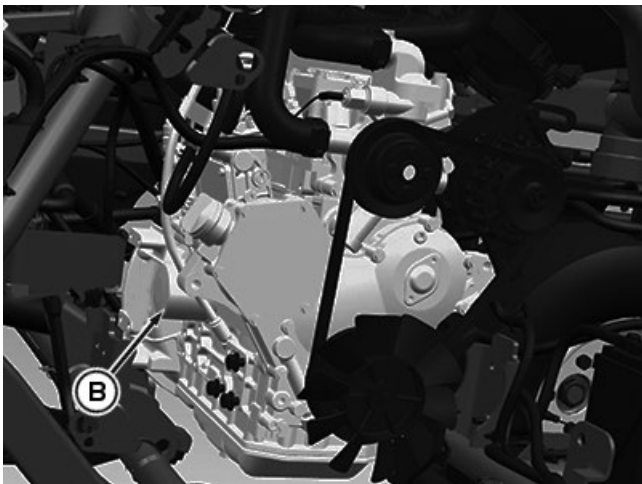
1. エンジンをかけてオイルを温めます。
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
3. エンジンフードとシートを開けます。

4. エンジンの左側の下にあるオールドレンの場所にコンテナを置きます。



APY20660-UN: エンジンオールドレンプラグ

5. ドレンプラグ(A)を取り外します。

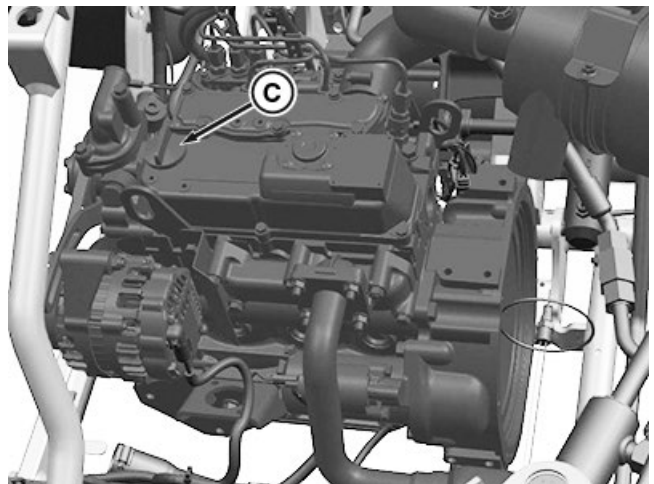


APY20658-UN: オイルフィルター (ディーゼル)

6. エンジン左側、センターリフトアーム付近のオイルフィルター(B)付近の汚れを拭き取ります。
7. フィルターを反時計回りに回して取り外します。
8. 新しいフィルターのガスケットにきれいなエンジンオイルを薄く塗ります。
9. ゴム製ガスケットがフィルターベースに接触するまで右(時計回り)に回して、交換用オイルフィルターを取り付けます。フィルターをさらに半回転締めます。
10. オールドレンプラグ(A)を取り付けます。締めすぎないでください。

ノート:

2750 ディーゼル オイル フィルターは、車両前部からアクセスできるストラップ レンチまたはフィルター ソケットを使用して取り外すのが最適です。



APY20659-UN: エンジン オイル フィル キャップ (ディーゼル)

11. オイルフィルキャップ(C)を取り外します。
12. 仕様に合わせてオイルを追加します。

エンジン (ディーゼル) オイル (充填) 音量 2.2L (2.3 クォート)

13. オイルフィルキャップを取り付けます。
14. エンジンを始動してアイドリング状態で運転し、漏れがないか確認します。エンジンを停止してください。作動前に漏れを修正してください。
15. エンジンオイルレベルを確認してください。必要に応じてオイルを追加します。

16. エンジンフードとシートを閉めます。

SR99263,0000158-19-20190708

## オイルクーラーコイルの清掃

ガスエンジン



注意:

怪我を避けてください！圧縮空気により破片が長距離まで飛散する可能性があります。

- 作業エリアを傍観者から排除します。
- 清掃目的で圧縮空気を使用する場合は、保護眼鏡を着用してください。
- 圧縮空気の圧力を 210 kPa (2.10 bar) (30 psi) に下げます。

**重要:**

ダメージを避けてください！ 空気の取り入れ量が減少すると、過熱が発生する可能性があります。

作動油クーラーのコイルとラジエーターの冷却フィンを清潔に保ちます。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンが冷めるまで待ちます。



TCT016560-UN: クリーンオイルクーラーガス

3. エンジンフードを開けます。
4. 圧縮空気または水を使用して、オイルクーラーコイルから汚れや破片を取り除きます。
5. オイルクーラーコイルに損傷がないか確認してください。
6. エンジンフードを閉めます。

## ディーゼルエンジン

**注意:**

怪我を避けてください！ 圧縮空気により破片が長距離まで飛散する可能性があります。

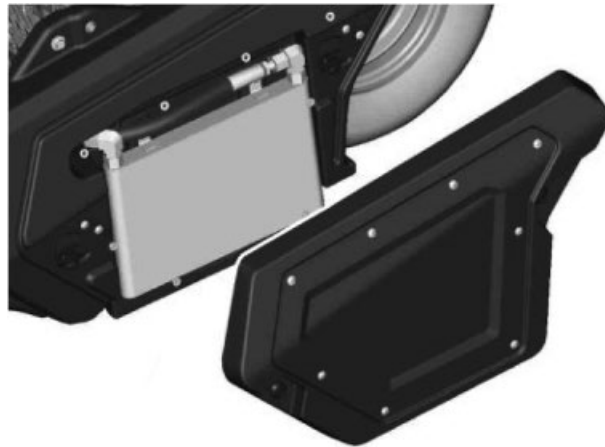
- 作業エリアを傍観者から排除します。
- 清掃目的で圧縮空気を使用する場合は、保護眼鏡を着用してください。
- 圧縮空気の圧力を 210 kPa (2.10 bar) (30 psi) に下げます。

**重要:**

ダメージを避けてください！ 空気の取り入れ量が減少すると、過熱が発生する可能性があります。

作動油クーラーのコイルとラジエーターの冷却フィンを清潔に保ちます。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンが冷めるまで待ちます。



TCT016559-UN: ディーゼルオイルクーラー

3. オイルクーラーを露出させるには、2 つの 4 分の 1 回転留め具を反時計回りに回転させて、機械の左側からカバーを取り外します。

**重要:**

ダメージを避けてください！ オイルクーラーのコイルやラジエーターフィンを清掃すると、エンジンコンポーネントが損傷する可能性があります。

4. 吸気ホースに水やゴミが入らないように、吸気ホースに水が直接当たらないように注意してください。
5. 圧縮空気または水を使用して、オイルクーラーコイルの汚れや破片を取り除きます。
6. オイルクーラーコイルに損傷がないか確認してください。
7. 機械の右側にカバーを取り付けます。

SR99263,0000159-19-20190702

### ラジエーターの清掃(ディーゼル)



APY20684-UN: 。

1. エンジンフード (A) を開けます。

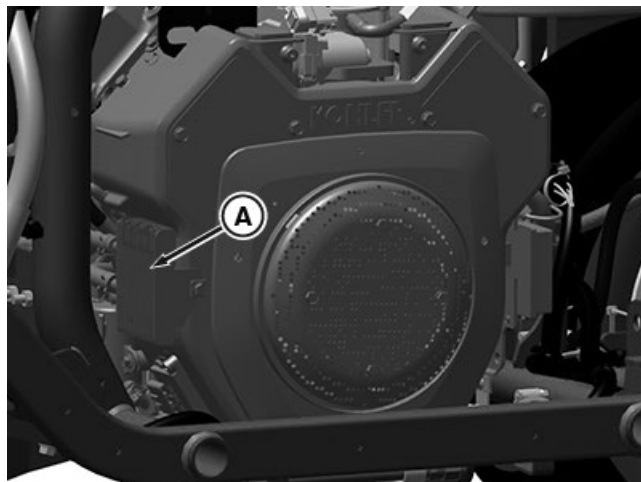


APY20685-UN: 。

2. 圧縮空気または水を使用して、ラジエーターフィン (B) から汚れや破片を取り除きます。
3. ラジエーターフィンに損傷がないか確認してください。
4. エンジンフード (A) を閉じます。

SR99263,000017E-19-20190709

### エンジンオイルクーラーの清掃(ガス)

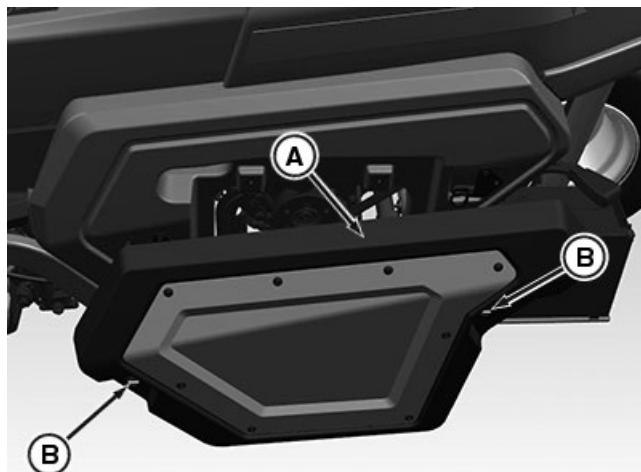


APY20686-UN: 。

エンジン オイル フィルタ (A) を圧縮空気またはブラシで掃除し、ゴミを取り除きます。

SR99263,000017F-19-20190709

### エンジンシリンダーフィンの洗浄(ガス)



APY20688-UN: 。

1. 2 つの 4 分の 1 回転留め具を反時計回りに回して、機械の左側からサイド カバー (A) を取り外します。
2. クリーンアウト パネルを保持している吸気ファン スクリーンの上にあるエンジンハウジングの両側にある 2 本のネジ (B) を取り外します。



注意:

燃料インジェクターおよび高圧燃料インジェクター レールを損傷しないようにしてください。

圧縮空気を使用してカバーに空気を吹き込み、ゴミを取り除きます。

3. クリーンアウトパネルを再度取り付け、ネジを取り付けます。
4. サイドカバーを元に戻します。

### スパークアレスタの点検



APY20699-UN: スパークアレスタ

1. スパークアレスタ (A) を取り外します。
2. ドライバーまたはピックを使用して、蓄積したカーボンを緩めます。
3. 圧縮空気を使用してスパークアレスタから破片を取り除きます。
4. スパークアレスタを取り付けます。

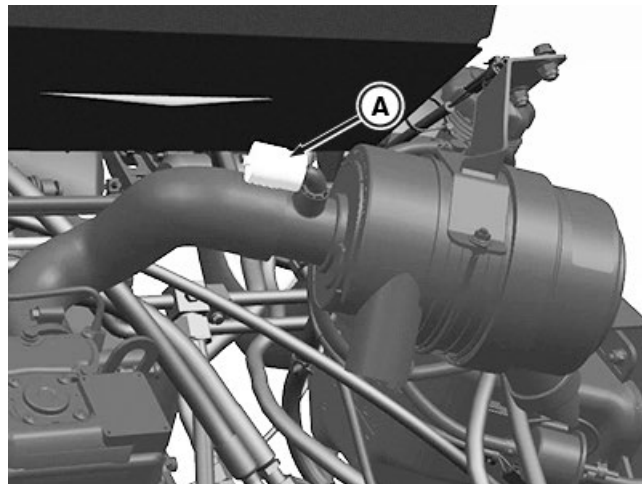
SR99263,0000186-19-20190709

### 空気制限インジケータの確認 (ディーゼル)

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンフードまたはリフトシートを開けます。

ノート:

プラスチック製のインジケータハウジングが損傷すると、インジケータは正しく機能しなくなります。



APY20661-UN: エアフィルター制限インジケータ (ディーゼル)

3. 空気制限インジケータを確認してください。プランジャー内部の赤いインジケータが透明なウィンドウ (A) に表示されている場合、エア クリーナーは直ちに修理する必要があります。
4. エンジンフードを閉めます。

SR99263,000015A-19-20190613

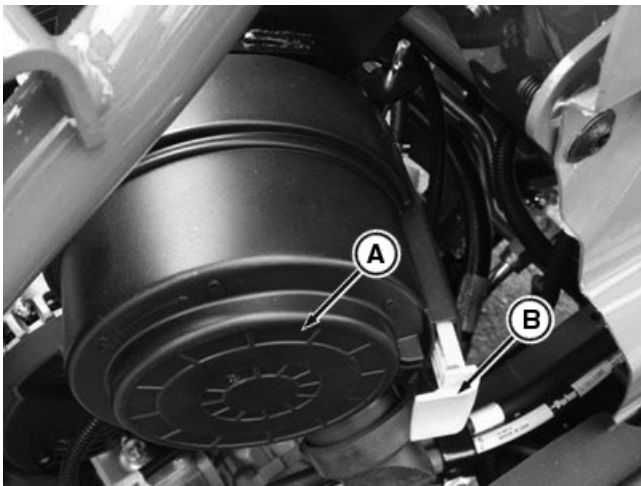
### エアクリーナーエレメントの整備

重要:

ダメージを避けてください！ フィルターエレメントを取り外す際に、ゴミや破片がエンジン内に侵入する可能性があります。エアフィルター制限インジケータの黄色のプランジャーがレッドゾーン内に見える場合にのみ、フィルターエレメントの保守を行ってください。

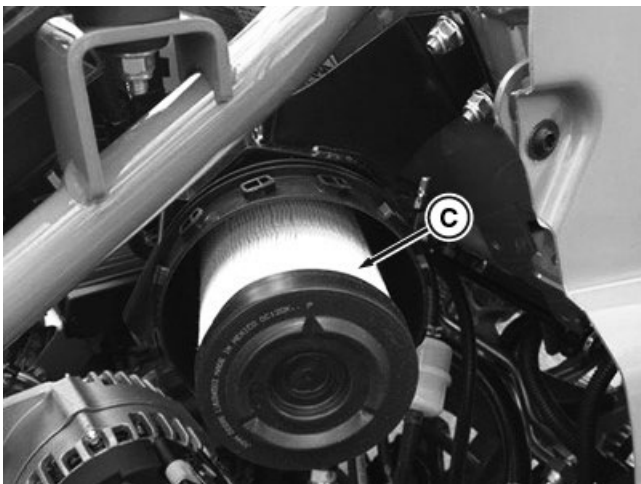
### プライマリアエアフィルターエレメントの整備

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. エンジンフードを開けます。



APY20662-UN: エアクリーナー表示ラッチがリリースされました

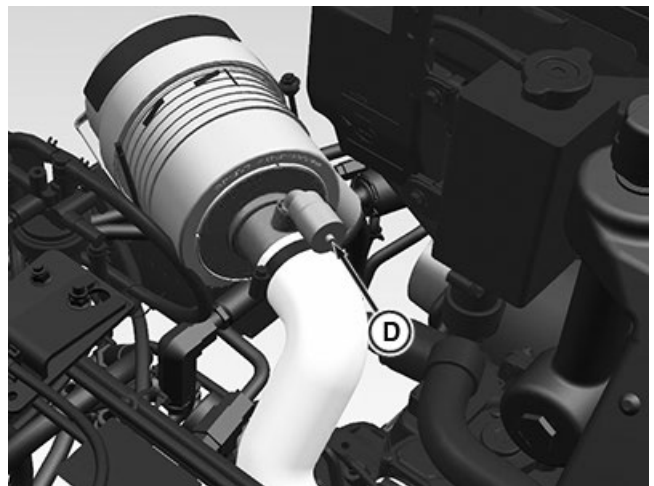
4. エア クリーナー キャニスター カバー (A) を外側に引いてラッチ (B) を解除し、反時計回りにひねって開きます。



APY20681-UN: 2700 および 2750 モデルのプライマリ エア フィルター エLEMENT

5. 主要素 (C) を削除して破棄します。新しい一次フィルターエレメントと交換してください。
6. エアクリーナーキャニスターカバーをゴム製ダスト排出バルブを下に向けて取り付けます。
7. エアクリーナーキャニスターカバーを時計回りにひねって取り付け、押し込んでラッチを掛けます。

ディーゼルモデル専用

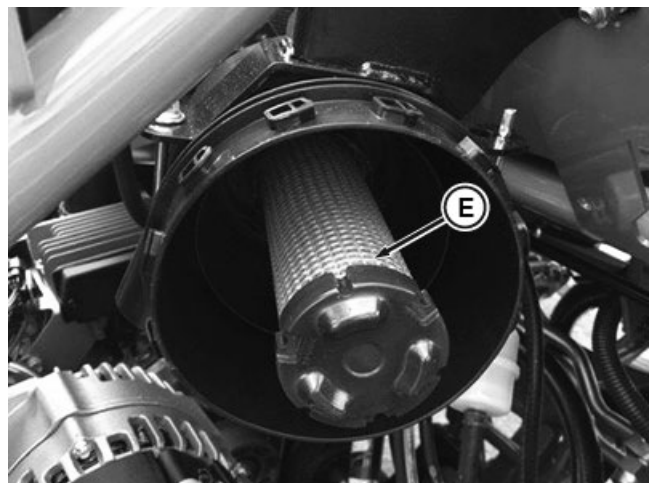


APY20663-UN: エアフィルター制限インジケーターリセットボタン (2750)

8. エアフィルター制限インジケーターのリセットボタン (D) を押します。
9. エンジンをつける。エンジンを最大スロットル速度で約 1 分間作動させます。
10. エンジンを停止してください。
11. エアフィルター制限インジケーターを確認してください。エアフィルター制限インジケーター内の黄色のプランジャーが赤いゾーン内に見える場合は、二次エアフィルターエレメントを交換してください。

二次エアフィルターエレメントの整備

1. エアクリーナーキャニスターカバーを外します。
2. 一次エアフィルターエレメントを取り外します。



APY20680-UN: 2700 および 2750 モデルのセカンダリ エア フィルター エLEMENT

3. 二次エア フィルター エLEMENT (E) を取り外して廃棄します。新しい二次エアフィルターエレメントと交換してください。

4. 一次エアフィルターエレメントを取り付けます。
5. エアクリーナーキャニスターカバーを交換します。
6. エアフィルター制限インジケータのリセットボタンを押します(ディーゼルモデルのみ)。
7. エンジンフードを閉めます。

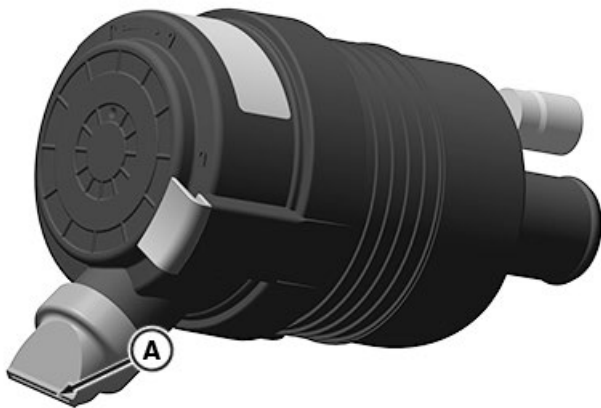
SR99263,000015B-19-20190910

### 清掃ダストアンロードバルブ

#### 重要:

ダメージを避けてください！エアクリーナーエレメントとゴム粉排出バルブを取り付けずにエンジンを運転しないでください。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. エンジンルームにアクセスします。



APY20664-UN: ダストアンロードバルブ

4. ダスト排出バルブ (A) を絞って掃除します。損傷している場合は取り外して交換してください。

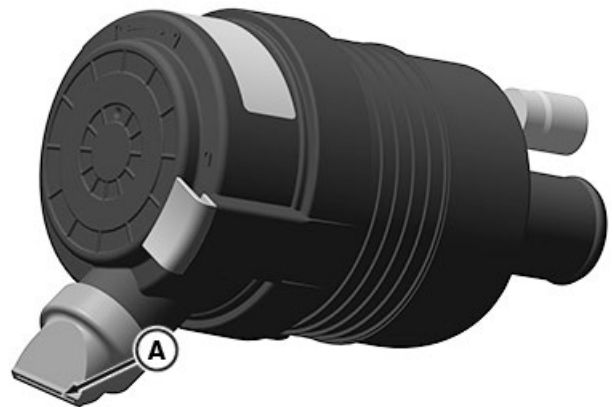
SR99263,000015C-19-20190613

### 清掃ダストアンロードバルブ

#### 重要:

ダメージを避けてください！エアクリーナーエレメントとゴム粉排出バルブを取り付けずにエンジンを運転しないでください。

5. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
6. エンジンが冷めるまで待ちます。
7. エンジンルームにアクセスします。



APY20664-UN: ダストアンロードバルブ

8. ダスト排出バルブ (A) を絞って掃除します。損傷している場合は取り外して交換してください。

SR99263,000015C-19-20190613

### 燃料フィルター(ガス)の交換



注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

燃料を取り扱う間は喫煙しないでください。

燃料を炎や火花から遠ざけてください。

整備する前にエンジンを停止してください。

整備前にエンジンを冷却してください。

換気の良い場所で作業してください。

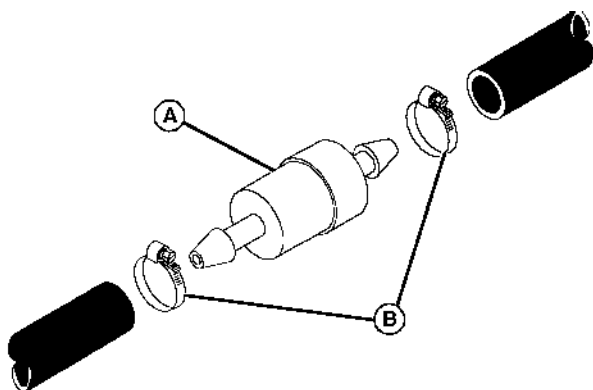
こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。

車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)

1. エンジンが冷めるまで待ちます。
2. エンジンフードを開けます。



- 燃料フィルターは機械の右側、燃料タンクの近くにありますが。



TCAL24922-UN: 燃料フィルターとクランプ

- ホースクランプ (B) をスライドさせて燃料フィルター (A) から取り外します。
- ホース内に残っている可能性のある燃料をキャッチするために、ホースの下にドレンパンを置きます。
- フィルターからホースを外します。

ノート:

燃料フィルターがエンジンに向かう燃料の流れの方向を矢印が指すように取り付けられていることを確認してください。

- 新しいフィルターを取り付けます。
- 新しいフィルターにホースを接続します。
- クランプ (B) を取り付けます。
- エンジンフードを閉めます。

SR99263,000015F-19-20190709

### 沈殿物ボウルの整備 (ディーゼル)



注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

燃料を取り扱う間は喫煙しないでください。

燃料を炎や火花から遠ざけてください。

整備する前にエンジンを停止してください。

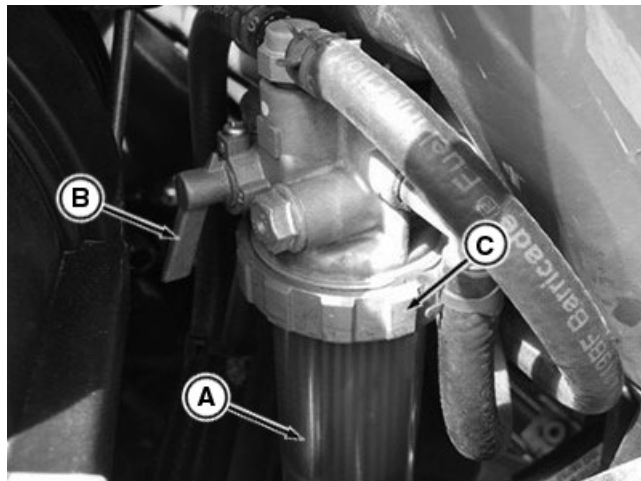
整備前にエンジンを冷却してください。

換気の良い場所で作業してください。

こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。

- 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
- エンジンが冷めるまで待ちます。
- エンジンフードを開けます。

チェック中



APY20649-UN: 開いた位置にある燃料遮断バルブ

- 沈殿物ボウル (A) 内の水を確認します。
- オレンジ色のリングが水の上に浮かびます。
- 必要に応じて、ボウルを掃除し、フィルターを交換します。

クリーニング

- 燃料遮断弁 (B) を閉じます。
- カラー (C) を回してボウルとフィルターを取り外します。フィルターを廃棄します。

きれいなボウル。

- 新しいフィルターとボウルを取り付けます。
- カラーを締めて燃料遮断バルブを開きます。
- エンジンフードを閉めます。

SR99263,0000160-19-20190709

### ブリーディングディーゼル燃料システム

- 機械を平らな場所に駐車してください。
- 芝刈り搬送レバーを搬送位置に置きます。
- アタッチメントを地面に下げます。
- パーキングブレーキをロックします。



注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

燃料タンクに燃料を充填する前にエンジンを停止してください。

燃料を補給する前にエンジンが冷えるまで待ってください。

燃料を取り扱う間は喫煙しないでください。

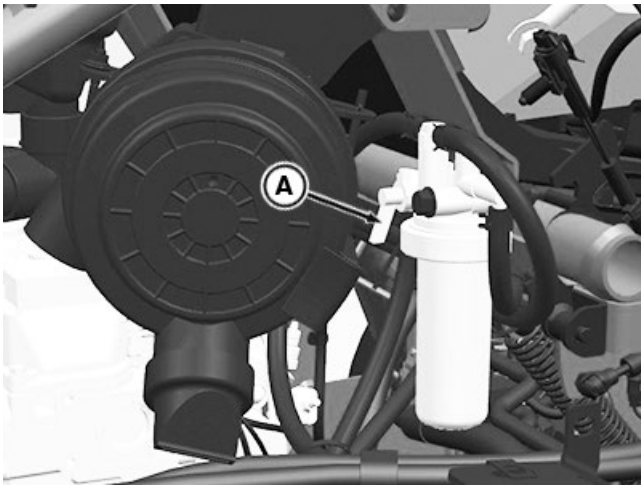
燃料を炎や火花から遠ざけてください。

燃料タンクに燃料を充填する場合は、屋外または換気の良い場所で行ってください。

こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。

静電気の放電を防ぐために、承認された清潔な非金属容器を使用してください。

5. 燃料が燃料タンクにあることを確認してください。必要に応じて燃料を追加します。



APY20666-UN: 燃料遮断バルブ

6. 燃料遮断弁 (A) を開きます。
7. エンジンを始動する前に、キーを RUN 位置に 2 分間回します。燃料ポンプは燃料を加圧し、システム内の空気を除去します。
8. エンジンをつける。エンジンが始動しない場合は、前の手順を繰り返します。

SR99263,0000161-19-20190613

### オルタネーターの点検 (2700 E-Cut™ ハイブリッド)

1. ベルト (A) に過度の磨耗や擦り切れがないか点検します。



注意:

怪我を避けてください！回転部分に指、着衣のゆるみ、長い髪などを挟む可能性があります。機械の調整や整備のためにオペレーターステーションを離れる前に、エンジンとすべての可動部品が停止するのを待ってください。

ノート:

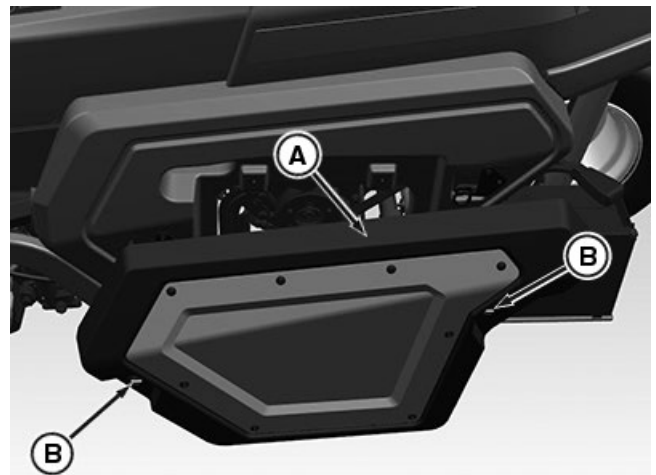
自動調整ベルトテンショナーにより張力を設定します。それ以上の張力は必要ありません。

2. ベルト (A) の溝のある側に亀裂や異常な摩耗がないかどうかを検査します。
3. 必要に応じて交換してください。

SR99263,0000181-19-20190910

### オルタネーターベルトの張力の確認と調整 (2750 E-Cut™ ハイブリッド)

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)



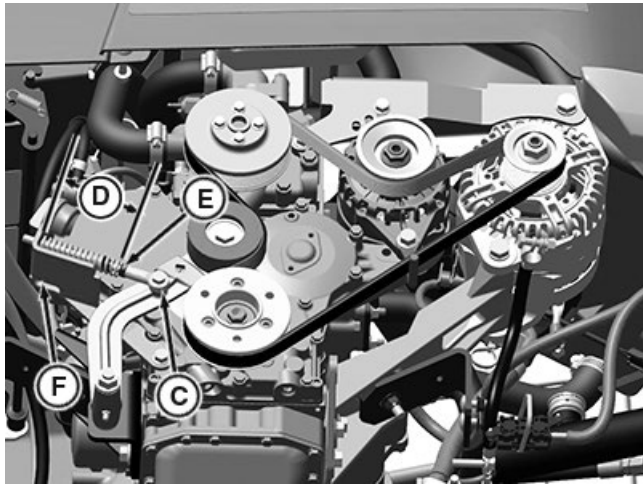
APY20688-UN: 。

2. 2 つの 4 分の 1 回転留め具 (B) を反時計回りに回して、機械の左側からカバー (A) を取り外します。

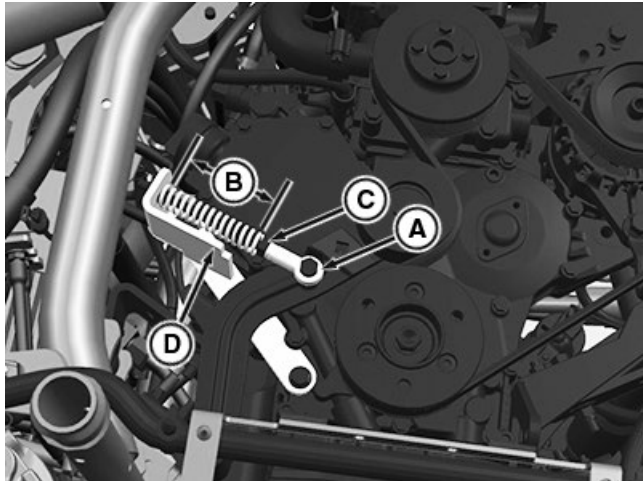
ノート:

ベルトの張力を調整する前に、ベルト テンショナー ブッシュに注油してください。

3. ベルトに過度の磨耗や擦り切れがないか点検します。
4. ベルトの溝のある面に亀裂や異常な磨耗がないか点検します。必要に応じて交換してください。



APY20689-UN: 。



APY20667-UN: ディーゼル: オルタネーター ベルト テンショナー。下から見る

5. ボールジョイント(C)の緩みや異常磨耗がないか点検してください。
6. ベルトの張りを確認してください。

(ア) エンジンプーリーと 56 ボルトオルタネータープーリーの間の中間点の張力を測定します。ベルトのたわみが仕様どおりであれば、張力も仕様どおりにする必要があります。

ベルトの張力      トルク      50N (11 ポンド)  
 ベルトのたわみ      距離      30 mm (1-3/16 インチ)

(イ) スプリングの端 (D) は、ディーゼル マシンのノッチ (F) 内に見えるはずですが、ばねの測定値は仕様の範囲内である必要があります。

スプリング長さ(B) 距離      66-72 mm (2-3/5-2-4/5

- インチ)
7. 張力調整が必要な場合は、必要に応じてナット (E) を緩めたり締めたりしてください。

SR99263,0000162-19-20190709

### オルタネーターベルトの張力の確認と調整 (2750 プレシジョンカット)

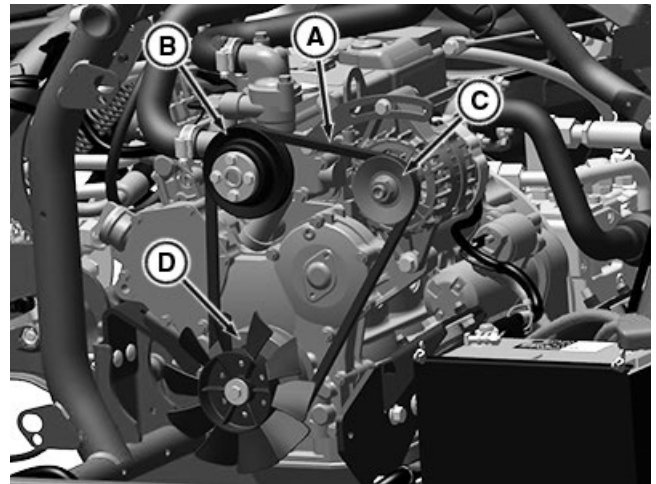


注意:

怪我を避けてください！回転部分に指、着衣のゆるみ、長い髪などを挟む可能性があります。機械の調整や整備のためにオペレーターステーションを離れる前に、エンジンとすべての可動部品が停止するのを待ってください。

#### ベルトの張りを確認する

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンフードを開けます。

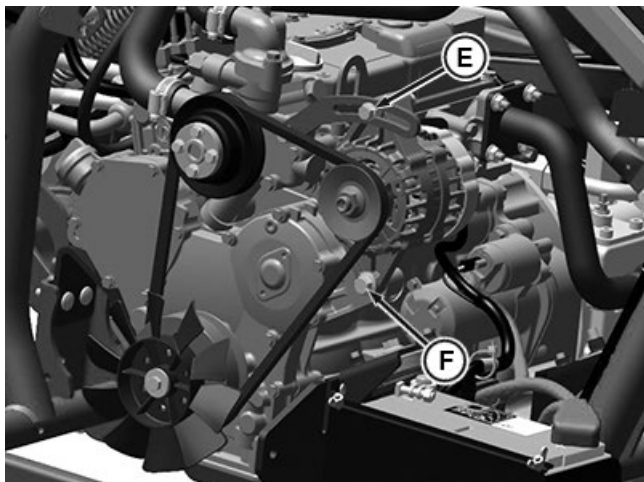


APY20690-UN: オルタネーター ベルトと取り付け金具

3. オルタネーター ベルト (A) がウォーター ポンプ (B)、オルタネーター (C)、およびクランクシャフト プーリー (D) の位置にあるときに、過度の磨耗、損傷、または伸びがないかどうかを検査します。
4. シーブ間のベルトの中間部分に親指で圧力を加えます。ベルトは仕様に従って内側にたわむ必要があります。

ベルトたわみ(2750 精密カット)      距離      9.5 mm (3/8 インチ)

## ベルトの張りを調整する



APY20691-UN: 。

1. アジャストボルト(E)を緩めます。
2. オルタネーター取付ボルト(F)を緩めます。
3. オルタネーターハウジングに外向きの圧力を加えます。
4. オルタネーターの調整ボルトと取付ボルトを締め付けます。

アジャストボルト トルク 32 N・m (24 ポンド・フィート)

取付ボルト トルク 69 N・m (51 ポンド・フィート)

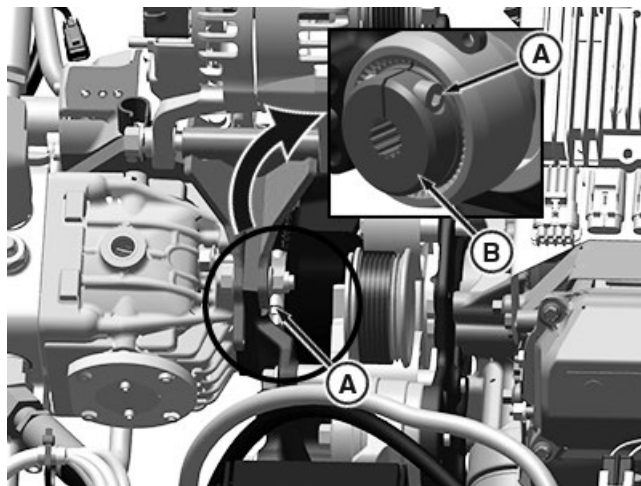
5. オルタネーターとクランクシャフト プーリーの間の中間のベルトに親指で圧力を加えます。
6. エンジンフードを閉めます。

SR99263,0000182-19-20190709

### オルタネーターベルトの交換 (2700 E-Cut™ ハイブリッド)

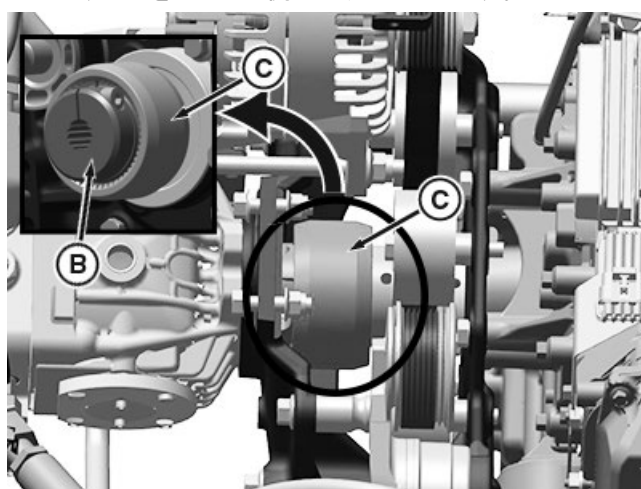
#### 削除中

1. エンジンが始動しないようにキースイッチからキーを抜きます。
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. エンジンフードを開けてシートを上げます。



APY20692-UN: 。

4. エンジン側油圧ポンプ駆動ハブ(B)の止めネジ(A)を緩め、ハブをエンジン側にスライドさせます。



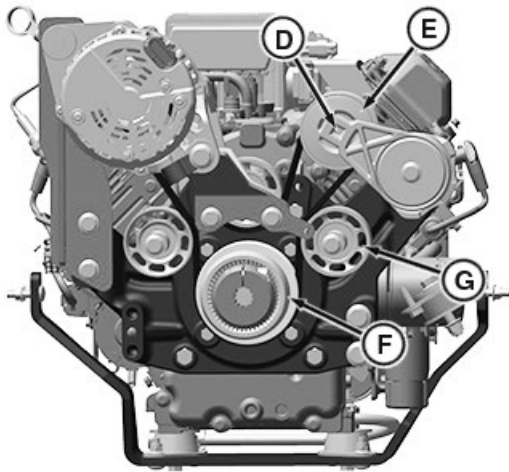
APY20693-UN: 。

5. ドライブカプラー (C) をエンジン側にスライドさせ、カプラー (C) と油圧ポンプ側ドライブハブ (B) の間に隙間を作ります。



**注意:**

怪我を避けてください！コンポーネントはスプリングによって支えられており、張力がかかっています。バネ補助コンポーネントが突然解放されると、怪我をする可能性があります。



APY20668-UN: オルタネーターベルトの交換 (2750E ガス)

6. 1/2 インチ ブレーカー バーの角ドライブをテンショナーアームの角穴 (D) に挿入します。
7. ブレーカー バーを引いて、ベルト テンショナー プーリー (E) を機械の後方に向かって反時計回りに回転させ、その位置を保持します。
8. ブレーカーバーを持ちながら、最初にテンショナープーリー (E) からベルトを取り外し、次に残りのプーリーを取り外します。テンショナーをリラックスした位置まで回転させます。
9. エンジンのクランクシャフトと油圧ポンプ駆動カプラーの間のベルトを作業してベルトを取り外します。

#### インストール中

1. エンジンのクランクシャフトと油圧ポンプ駆動カプラーの間に作業ベルトを取り付けます。

#### 重要:

ダメージを避けてください！ベルトがプーリーの溝に正しく装着されていることを確認してください。そうしないと、エンジン始動直後にベルトが損傷する可能性があります。

#### ノート:

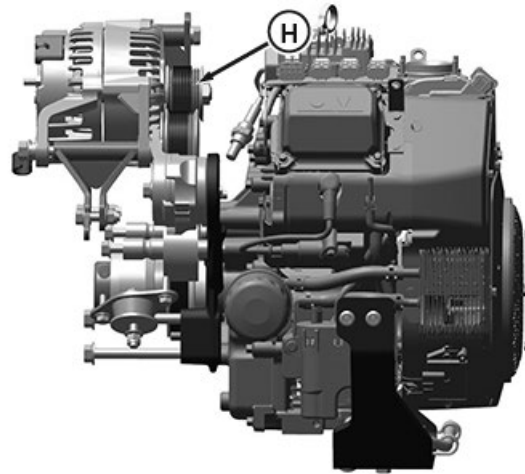
ベルトの取り外しと取り付けの際に余分な隙間を確保するには、上部の 56 ボルト オルタネーター取り付けネジを取り外し、下部の取り付けピボット ボルトを緩める必要がある場合があります。

その場合、ボルトのトルク仕様は次のとおりです。

下部ピボットボルト トルク 67.8 N・m (50 ポンド・フィート)

上ネジ トルク 67.8 N・m (50 ポンド・フィート)

2. ベルトをエンジンプーリー (F) とアイドラプーリー (G) に巻き付けます。



APY20694-UN: 。

3. ベルトを 56 ボルト オルタネーター プーリー (H) に置き、オルタネーターに最も近い 2 番目の溝から始めます。(最初の溝は空いたままにする必要があります。)
4. 1/2 インチ ブレーカー バーの角ドライブを挿入して、テンショナーを機械の後部に向かって反時計回りに回転させ、所定の位置に保持します。
5. ベルトをテンショナープーリー (D) に取り付けます。ベルトの端を油圧ポンプに最も近いプーリーフランジに配置します。
6. 油圧ドライブ カプラー (C) を所定の位置に戻し、油圧ポンプ側のドライブ ハブ (B) と係合します。
7. エンジン側のドライブハブを所定の位置に戻し、止めネジを締めます。

止めねじ トルク 13.5 N・m (10 ポンド・フィート)

#### ノート:

エンジン側のドライブハブが所定の位置に配置されている場合、ドライブカプラーはクランクシャフトの周りを軸方向に約 1/8 インチから 1/4 インチ自由に移動できるはずですが。

8. エンジンを数秒間動かします。

SR99263.0000163-19-20190911

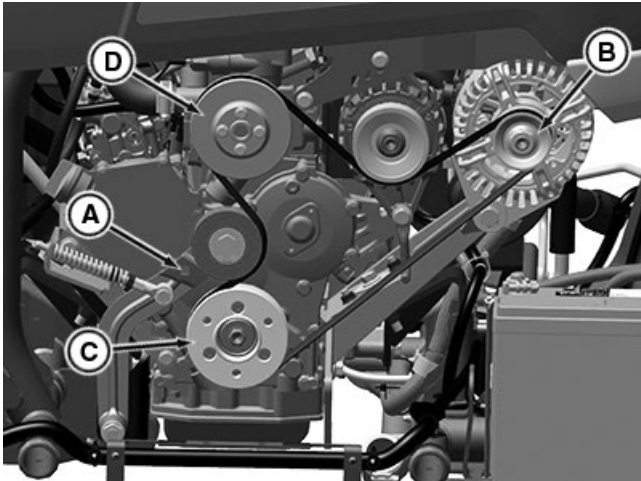
## オルタネーターベルトの交換 (2750 E-Cut™ ハイブリッド)

### 削除中

1. エンジンが始動しないようにキースイッチからキーを抜きます。
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. エンジンフードを開けます。
4. 2 つの 4 分の 1 回転留め具を反時計回りに回転させて、機械の左側からカバーを取り外します。

#### 注意:

怪我を避けてください！コンポーネントはスプリングによって支えられており、張力がかかっています。バネ補助コンポーネントが突然解放されると、怪我をする可能性があります。



APY20695-UN: オルタネーター ベルトの交換 (2500E ディーゼル)

5. 3/8 インチ ブレーカー バーの角ドライブをテンショナーアームの角穴 (A) に挿入します。
6. ブレーカーバーを引いてベルトテンショナーを反時計回りに回転させ、その位置を保持します。
7. ブレーカーバーを持ちながら、最初に 56 ボルトのオルタネータープーリー (B) からベルトを外し、次に残りのプーリーを外します。テンショナーをリラックスした位置まで回転させます。

### インストール中

#### 重要:

ダメージを避けてください！ベルトがプーリーの溝に正しく装着されていることを確認してください。そうしないと、エンジン始動直後にベルトが損傷する可能性があります。

1. 図のように、ベルトをエンジン クランクシャフト プーリー (C)、ウォーター ポンプ プーリー (D)、および 12 ボルト オルタネーター プーリー (E) に巻き付けます。
2. ブレーカーバーを使用してテンショナーを反時計回りに回転させ、所定の位置に保持します。
3. 56 ボルト オルタネーター プーリー (B) にベルトを取り付けます。ベルトの端をオルタネーターから最も遠いプーリー フランジに配置します。
4. エンジンを数秒間動かします。エンジンを止めて張りを確認してください。必要に応じて調整します。このセクションの「オルタネーター ベルトの点検と調整 (2750 E-Cut ハイブリッド ディーゼル)」を参照してください。
5. カバーをマシンの左側に再度取り付けます。

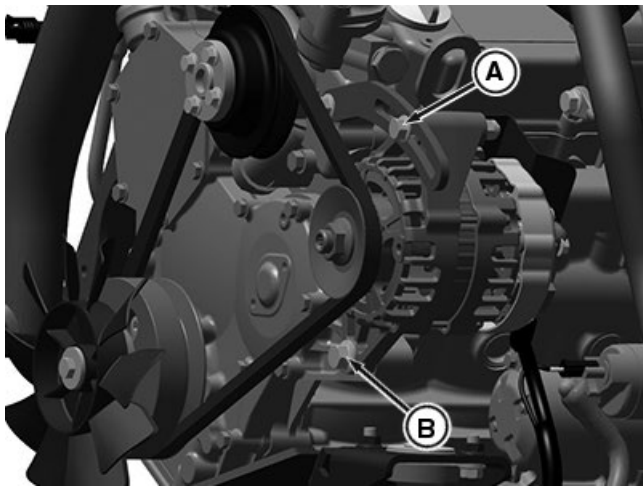
SR99263,0000183-19-20190911

## オルタネーターベルトの交換 (2750 プレジジョンカット)

#### 注意:

怪我を避けてください！回転部分に指、着衣のゆるみ、長い髪などを挟む可能性があります。機械の調整や整備のためにオペレーターステーションを離れる前に、エンジンとすべての可動部品が停止するのを待ってください。

1. エンジンが始動しないようにキースイッチからキーを抜きます。
2. エンジンが冷めるまで待ちます
3. エンジンフードを開けます。



APY20697-UN: オルタネーター調整および取り付けボルト

4. オルタネーター調整ボルト(A)を緩めます。
5. オルタネーター取り付け六角ボルト(B)を緩めます。
6. オルタネーターのハウジングに内向きに圧力を加えてベルトを緩めます。
7. オルタネーター、ウォーターポンプ、クランクシャフトプーリーから摩耗したベルトを取り外します。

#### インストール中

1. ベルトとシートベルトをすべてのプーリーに正しく取り付けのために、ファンの先端とファンシュラウドの間でベルトを作業します。
2. オルタネーターのハウジングに外側に圧力をかけてベルトに張力を加えます。
3. オルタネーター調整ボルト(A)と取付用六角ボルト(B)を締め付けます。
4. オルタネーターとクランクシャフトプーリーの間の中間のベルトに親指で圧力を加えます。ベルトは仕様に従ってたわむ必要があります。

ベルトのたわみ (2750 PrecisionCut™ ディーゼル) 距離  
9.5 mm (3/8 インチ)

5. エンジンフードを閉めます。

PrecisionCut は Deere & Company の商標です  
SR99263,0000184-19-20190911

#### 冷却システムを安全に保守する



TCAL24935-UN: 冷却システムに圧力がかかっている可能性があります



注意:

怪我を避けてください！ラジエーターは高温になり、皮膚を火傷する可能性があります。ラジエーターキャップを取り外すと、圧力が上昇して冷却液が爆発的に放出される可能性があります。

1. エンジンを停止し、冷却します。
2. ラジエーターとエンジンが素手で触れられるほど冷えるまでは、キャップを取り外さないでください。
3. キャップを最初の停止位置までゆっくりと緩めて、すべての圧力を解放します。次にキャップを取り外します。

MK71445,00001E7-19-20190321

#### ディーゼルエンジン冷却液

好ましい冷却剤:

以下のプレミックスエンジン冷却剤が推奨されます。

- ジョンディア Cool-Gard™ II
- ジョンディア クールガード™ II PG

すべての Cool-Gard™ II プレミックス製品がすべての国で入手できるわけではありません。

非毒性の冷却剤配合が必要な場合は、Cool-Gard™ II PGを使用してください。

## 追加の推奨冷却剤

以下のエンジン冷却液も推奨されます。

- John Deere Cool-Gard™ II 濃縮液は、濃縮液と高品質の水の 40 ~ 60% 混合物です。

### 重要:

ダメージを避けてください！冷却剤濃縮液を水と混合する場合、40% 未満または 60% を超える濃度の冷却剤を使用しないでください。40% 未満では、腐食防止のための添加剤が不十分になります。60% を超えると、冷却剤のゲル化や冷却システムの問題が発生する可能性があります。

## その他のクーラント

次の仕様のいずれかを満たしている場合は、他のエチレングリコールまたはプロピレングリコールベースの冷却剤を使用できます。

- ASTM D6210 要件を満たすプレミックスクーラント
- 濃縮液と高品質の水の 40% ~ 60% 混合物で ASTM D6210 要件を満たす冷却剤濃縮液
- ASTM D3306 要件を満たすプレミックスクーラント
- 濃縮液と高品質の水の 40% ~ 60% 混合物で ASTM D3306 要件を満たす冷却剤濃縮液

これらの仕様のいずれかを満たす冷却剤が入手できない場合は、次の化学的および物理的特性を最小限に抑えた濃縮冷却剤またはプレミックス冷却剤を使用してください。

- 高品質の亜硝酸塩フリーの添加剤パッケージが配合されています。
- 冷却システムの金属（鋳鉄、アルミニウム合金、真鍮などの銅合金）を腐食から保護します。

### ●

## 水質

水質は冷却システムのパフォーマンスにとって重要です。エチレングリコールベースのエンジン冷却液濃縮物と混合するには、蒸留水、脱イオン水、または脱塩水をお勧めします。

## クーラントドレン間隔

冷却システムを排出してフラッシュし、指定された間隔で新しい冷却剤を補充します。この間隔は使用する冷却剤によって異なります。

Cool-Gard™ II または Cool-Gard™ II PG を使用する場合、ドレン間隔は 6 年または 6000 稼働時間です。

Cool-Gard™ II または Cool-Gard™ II PG 以外のクーラントを使用する場合は、ドレン間隔を 2 年または 2000 運転時間に短縮してください。

### 重要:

ダメージを避けてください！

冷却システムのシール剤やシール剤を含む不凍液は使用しないでください。

エチレングリコールとプロピレングリコールベースの冷却剤を混合しないでください。

亜硝酸塩を含む冷却剤は使用しないでください。

Cool-Gard は Deere & Company の商標です

MK71445,00001E8-19-20190321

## 冷却液レベルの確認

1. 機械を安全に駐車してください。（「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。）

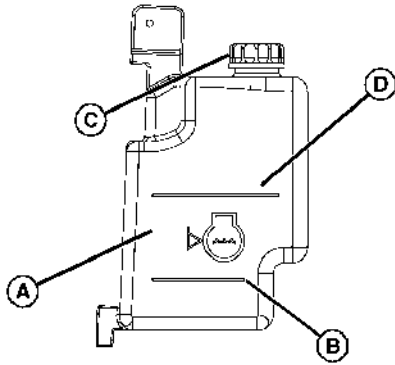
### 重要:

ダメージを避けてください！不適切な混合冷却液を使用すると、ラジエーターが損傷する可能性があります。

- 冷却剤なしで、または普通の水でエンジンを作動させないでください。
- アルミニウム製エンジンでの使用が承認された不凍液を使用してください。
- 冷却剤の不凍液混合物は 50% を超えないようにしてください。
- エンジンが熱いときは、ラジエーターに冷却水や水を入れないでください。
- ストップリークやその他の添加剤を加えないでください。

2. エンジンとラジエーターを冷却します。
3. ボンネットまたはシートを上げます。
4. 回収タンク内の冷却液レベルを確認します。





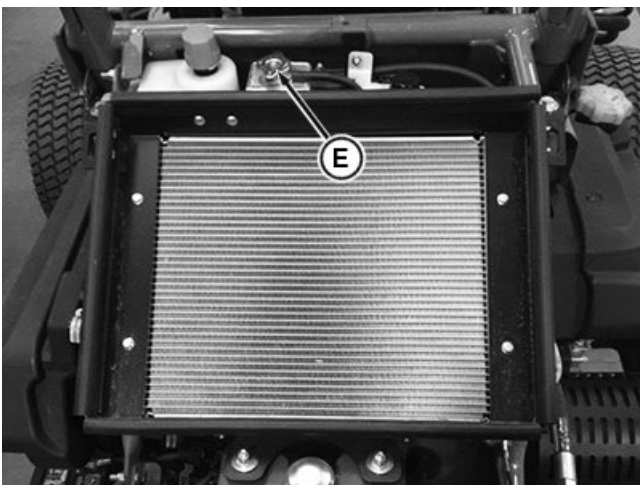
#### TCAL24936-UN: 冷却剤回収タンクのレベルの確認

- (ア) エンジンが温かい場合、冷却液は冷却液回収タンク (C) のライン (A と B) の間にあるはずで  
す。
- (イ) エンジンが冷えている場合、冷却液レベルはラ  
イン (B) にあるはずで  
す。

- 必要に応じて、回収タンク キャップ (D) を取り外し、適切なレベルになるまで冷却水を追加します。回収タンクのキャップを取り付けて締めます。
- エンジンが冷えた状態で、脱気タンク キャップ (E) をゆっくりと開き、最初に停止してすべての圧力を解放します。
- 脱気タンクのキャップ (E) を取り外し、脱気タンク内の冷却水のレベルを確認します。
 

(ア) 冷却液レベルは注入口の首の付け根にある必要があります。

(イ) 必要に応じて、脱気タンクが完全に満たされるまで冷却剤を追加します。



#### APY20696-UN: 。

- 脱気タンクキャップ (E) を取り付けて締めます。
- ホースの状態を確認してください。漏れや接続の緩みがないか確認してください。

- ラジエーターと回収タンクとのオーバーフローホースの状態を確認してください。ホースが回収タンクの底に取り付けられていることを確認します。ホースがよじれてはいけません。

SR99263,0000165-19-20190705

### 排水冷却システム

- 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
- ボンネットを上げます。



注意:

怪我を避けてください！ エンジンが冷えているとき以外はラジエーターキャップを取り外さないでください。キャップを最初の位置までゆっくりと緩めます。キャップを外す前にすべての圧力を解放してください。エンジンが高温になっている場合、加圧冷却システムから液体が爆発的に放出され、重度の火傷を引き起こす可能性があります。

不凍液は環境に有害です。不凍液は適切な容器に廃棄してください

- エンジンと冷却システムが冷えた状態で、脱気タンクのキャップを最初の位置まで開き、すべての圧力を解放します。キャップを軽く押して反時計回りに回して取り外します。
- 機械の右側にある下部ラジエーターホースのクランプを緩めます。ラジエーターポートからホースを引き抜きます。冷却水を適切な容器に排出します。
- 冷却液がすべて排出されたら、ホースを再度取り付け、クランプを締めます。

SR99263,0000166-19-20190618

### フラッシング冷却システム

- 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
- ボンネットを上げます。



注意:

怪我を避けてください！ラジエーターは高温になり、皮膚を火傷する可能性があります。ラジエーターキャップを取り外すと、圧力が上昇して冷却液が爆発的に放出される可能性があります。

- エンジンを停止し、冷却します。
- ラジエーターとエンジンが素手で触れられるほど冷えるまでは、キャップを取り外さないでください。
- キャップを最初の停止位置までゆっくりと緩めて、すべての圧力を解放します。次にキャップを取り外します。

重要:

ダメージを避けてください！

エンジンが熱いときは、冷却システムをフラッシュしないでください。

冷却水なしでエンジンを運転しないでください。

3. 冷却システムを排水し、きれいな水と John Deere 冷却システム クリーナー、John Deere 冷却システム クイック フラッシュ、または同等品を入れます。容器の指示に従ってください
4. 脱気タンクキャップを取り付けて締めます。
5. エンジンを始動し、動作温度に達するまで作動させます。エンジンを停止してください。
6. 機械の右側にある下部ラジエーターホースのクランプを緩めます。ラジエーターポートからホースを引き抜きます。冷却水を適切な容器に排出します。
7. 冷却液がすべて排出されたら、ホースを再度取り付け、クランプを締めます。
8. 冷却システムをきれいな水で満たし、システムがきれいになるまで洗浄を繰り返します。
9. 冷却システムを排水して充填します。

SR99263,0000168-19-20190705

## 充填冷却システム

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

2. エンジンとラジエーターを冷却します。
3. ボンネットを上げます。



注意:

怪我を避けてください！加圧冷却システムから液体が爆発的に放出されると、重度の火傷を引き起こす可能性があります。

エンジンを停止します。

膨張タンクが完全に空の場合にのみ、ラジエーターに冷却水を追加してください。

フィルターキャップは、ラジエーターが素手で触れられるほど冷えたときにのみ取り外してください。完全に取り外す前に、キャップをゆっくりと緩めて最初に停止し、圧力を解放します。

4. エンジンと冷却システムが冷えた状態で、脱気タンクのキャップを最初の位置まで開き、すべての圧力を解放します。キャップを軽く押して反時計回りに回して取り外します。

重要:

ダメージを避けてください！不適切な混合冷却液を使用すると、ラジエーターが損傷する可能性があります。

冷却剤なしで、または普通の水でエンジンを作動させないでください。

アルミニウム製エンジンでの使用が承認された不凍液を使用してください。

冷却剤の不凍液混合物は 50% を超えないようにしてください。

エンジンが熱いときは、ラジエーターに冷却水や水を入れしないでください。

ストップリークやその他の添加剤を加えないでください。

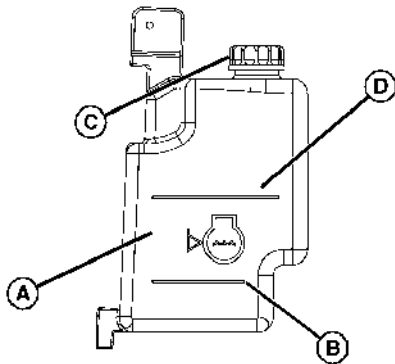
5. 冷却システムを満たします。寒い気候の場合は、エチレングリコール不凍液（漏れ防止添加剤なし）と清潔な軟蒸留水のみを含む溶液を使用してください。不凍液コンテナの表には、お住まいの地域に必要な凍結防止に使用する不凍液の量が示されています。

- (ア) 特定の地理的場所では、より低い温度保護が必要な場合があります。最新の情報と推奨事項については、不凍液容器のラベルを参照するか、John Deere ディーラーにお問い合わせください。
- (イ) John Deere 冷却システム シーラーまたは同等品をラジエーターに追加して漏れをシールすることができます。冷却システムには他の添加剤を使用しないでください。

ノート:

冷却システムの容量は 4L (4.2 クォート) です。

6. レベルが高線に達するまで冷却液を回収タンクに追加します。
7. エンジンを始動し、脱気タンク (F) 内の冷却液レベルを監視します。必要に応じてクーラントを追加してフィルターネックまでレベルを上げます。
8. 脱気タンクキャップ (E) を取り付けて締めます。
9. エンジンが動作温度に達するまで運転します。
10. エンジンを停止してください。



TCAL24938-UN: 冷却剤回収タンクのレベルの確認

11. エンジンが冷えたら、回収タンク (A) 内の冷却水レベルを確認します。
 

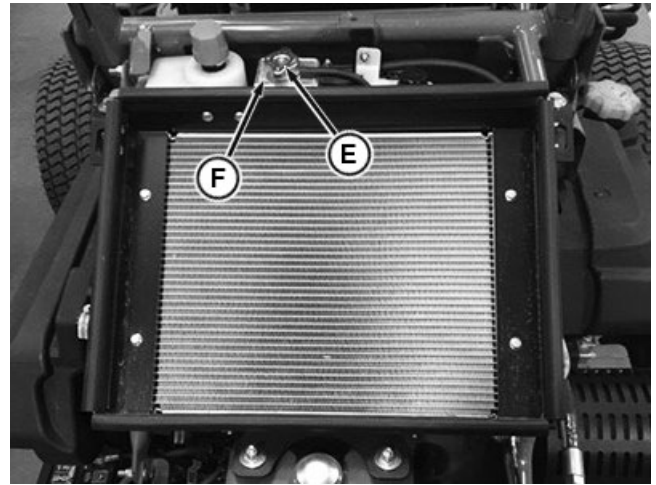
(ア) エンジンが暖まっている場合、冷却液レベルは線 (B) よりも上、線 (D) よりも下にある必要があります。

(イ) エンジンが冷えている場合、冷却液レベルはライン (B) にはあらずです。
12. 必要に応じて、キャップ (C) を取り外し、適切なレベルになるまで冷却剤を追加します。
13. エンジンが冷えている状態で、脱気タンク キャップ (E) をゆっくりと開き、最初に停止して蓄積された圧力

をすべて解放します。

14. 脱気タンクのキャップ (E) を取り外し、脱気タンク (F) 内の冷却水のレベルを確認します。
 

(ア) 冷却液レベルは注入口の首の付け根にある必要があります。



APY20671-UN: 。

- (イ) 必要に応じて、脱気タンク (F) が完全に満たされるまで冷却剤を追加します。
15. 脱気タンクキャップ (E) を取り付けて締めます。
  16. 冷却システムのホースの状態を確認してください。定期的に新しいホースを取り付けてください。定期的にホースクランプを締めてください。

SR99263,0000167-19-20190911

### ラジエーターホース、エアインテークホース、ホースクランプの点検

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. エンジンフードを開けます。
4. ホースに亀裂や損傷がないか確認してください。
5. ホースクランプを締めます。
6. 必要に応じて交換してください。
7. エンジンフードを閉めます。

MK71445,00001ED-19-20190321

### スパークアレスタのメンテナンス

スパーク アレスタ アセンブリには、定期的に検査および清掃する必要があるスクリーン要素が含まれています。スクリーンに破れ、ワイヤーの断線、溶接の緩みがないか目

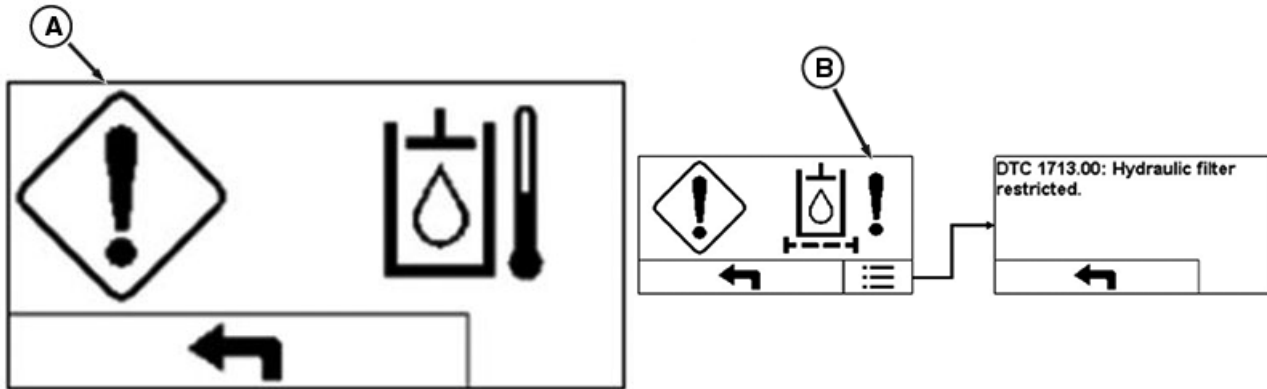
視で検査します。これらの状態のいずれかが存在する場合は、スパーク アレスター アセンブリを交換してください。スクリーンの状態が良好であると判断された場合は、ブラシを使用して浮遊した汚れやカーボンを払い落とし、スクリーンのクリーニングに進みます。

MK71445,00001EE-19-20190531

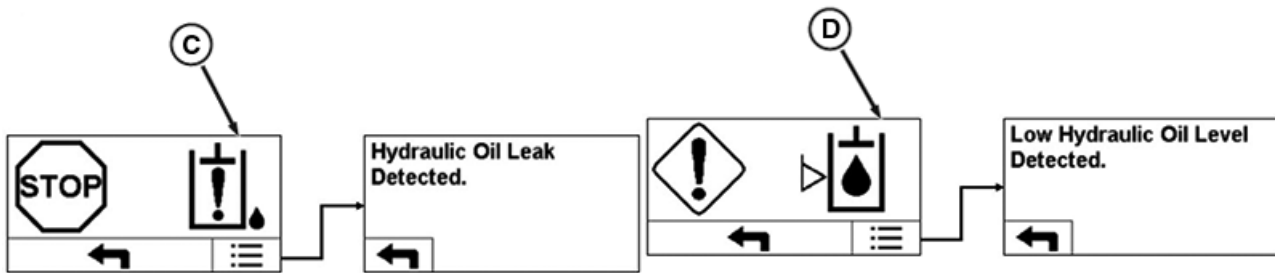
---

## 42 - サービスの送信

## 作動油の故障



APY20678-UN: 作動油の障害/APY20675-UN: 。



APY20676-UN: /APY20677-UN:

- A - 作動油の温度
- B - 油圧フィルターの制限
- C - 作動油の漏れが検出されました
- D - 作動油レベルが低い

障害が発生すると、ボタン 4 に詳細アイコンが表示されます。このボタンにより、障害に関連する詳細が開きます。一部のマシンの障害および DPF 関連の障害については、テキストによる説明が表示されます。

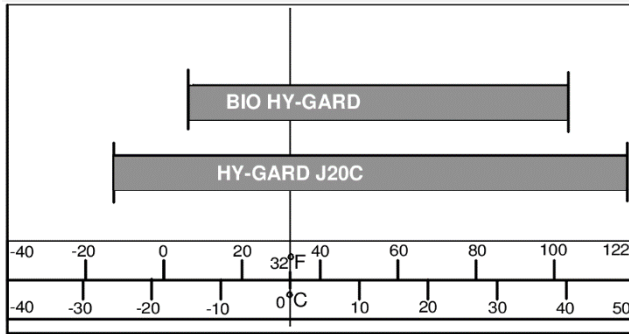
一般的な障害には、オペレーターを障害の原因に導くためのアイコンが付いています。アイコンのない障害の場合は、DTC コードとソース アドレス (SA) 情報が表示されます。情報を使用して問題を診断します。(「トラブルシューティング」セクションの DTC コード リストを参照してください)。

SR99263,000016A-19-20190617

## トランスミッションおよび作動油

### 重要:

ダメージを避けてください！機械には工場に John Deere Hy-Gard™ (J20C) トランスミッション/油圧オイルが充填されています。オイルを混ぜないでください。タイプ「F」オートマチック トランスミッション液や J20D 低粘度 Hy-Gard™ は使用しないでください。



TCAL24940-UN: トランスミッション/作動油温度範囲表

- オイル交換間の予想される気温範囲に基づいてオイル粘度を使用してください。
- John Deere J20C Hy-Gard™ トランスミッション/油圧オイルを推奨します。
- 生分解性液体が必要な場合は、John Deere Bio Hy-Gard™ オイルを使用してください。
- John Deere Standard JDM J20C を満たす場合は、他のオイルも使用できます。

Hy-Gard は Deere & Company の商標です

Bio Hy-Gard は Deere & Company の商標です

OUO2005,0000271-19-20130205

## 生分解性オイル

### 応用

#### 重要:

ダメージを避けてください！Bio Hy-Gard™ 以外の生分解性オイルは推奨されません。

生分解性潤滑剤の使用が望まれる場合、または必要な場合には、Bio Hy-Gard™ をお勧めします。Bio Hy-Gard™ は通常の芝刈り条件下で使用できます。

以下の作業を行う機械には生分解性潤滑剤を使用しないでください。

- スキャルピング手順に使用される機械。
- 32° C (90° F) を超える温度でのパーティカッターの操作。
- 生分解性油と鉱物油を混合すると、機械内の潤滑剤の生分解性が低下します。Hy-Gard™ と Bio Hy-Gard™ を混合しても性能が低下することはありません。

### 寒冷地での運用

Bio Hy-Gard™ コンテナまたは装置を極度の低温で長期間保管する場合は、予防措置を講じる必要があります。Bio Hy-Gard™ が次の温度にさらされると、凍結が発生することが予想されます。

- -18° ~ -23° C (-1° ~ -10° F) で 6 か月間保管
- -23° ~ -26° C (-10° ~ -15° F) で 7 日間保管
- -26° ~ -29° C (-15° ~ -20° F) で 3 日間保管
- -29° ~ -34° C (-20° ~ -30° F) で 2 日間保管
- -34° C (-30° F) 以下で 1 日間保管します。

### 重要:

ダメージを避けてください！Bio Hy-Gard™ が安全な動作粘度に達するまで、装置を始動したり、いかなる操作も試行したりしないでください。

- Bio Hy-Gard™ の凍結が疑われる場合は、液体が安全な動作粘度に達していることを確認するために、容器または機器を少なくとも 0° C (32° F) に温め、24 ~ 48 時間維持する必要があります。

Bio Hy-Gard は Deere & Company の商標です

OUO2005,0000272-19-20130205

## Hy-Gard™ から Bio Hy-Gard™ への変換

Hy-Gard™ から Bio Hy-Gard™ に変換されるシステムは、潤滑剤の生分解性を最大限に高めるために、以下に示す手順に従う必要があります。

1. 機械を平らな場所に駐車してください。
2. カuttingユニットを下げ、エンジンを停止し、パーキングブレーキをかけて、イグニッションキーからキーを取り外します。

3. 油圧リザーバーの水を抜きます。
4. 油圧フィルターを交換します。
5. リザーバーに Bio Hy-Gard™ を適切なレベルまで満たします。
6. エンジンを始動し、ミディアムアイドル状態にします。
7. ハンドルをフルストロークで数回回し、カッピングユニットを数回サイクルします。
8. エンジンを停止し、作動油レベルを確認してください。Bio Hy-Gard™ を適切なレベルまで添加します。
9. 機械を通常の動作条件で少なくとも 2 時間動作させます。
10. 手順 1 ~ 8 を繰り返します。
11. 推奨されるメンテナンス スケジュールに従ってください。

OUO2005,0000273-19-20130205

### 作動油レベルの確認

#### 重要:

ダメージを避けてください！ 作動油が高温になると膨張し、不正確な油面が表示されます。リザーバータンクを確認してください:

- 油が冷えているとき。
- エンジンが作動していない。

#### ノート:

機械にリークディテクタキットが装備されている場合は、作動油レベルを確認する前にキットを取り付けてください。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
2. エンジンフードを開けます。
- 3.

#### 重要:

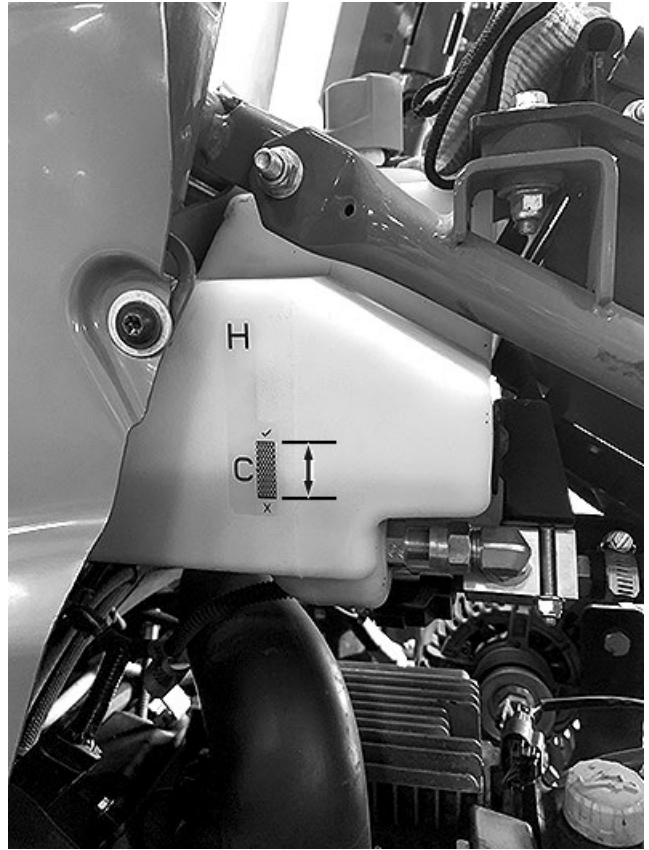
ダメージを避けてください！ 作動油内の汚れや破片は、油圧システムに損傷を与える可能性があります。

- 必要な場合以外はオイルリザーバーのキャップを開けないでください。
- 取り外す前に、オイルリザーバーキャップの周りをきれいにします。

#### ノート:

作動油が冷えているときに作動油レベルを確認してください。

セカンダリリザーバーのレベルをチェックする前に、メインリザーバーが満杯であることを確認してください



TCT100397-UN: 作動油を確認してください

4. 補助油圧タンクの作動油レベルを確認してください。
5. 作動油レベルは、冷間時、斜線でマークされた領域内にある必要があります。
6. オイルが少ない場合は、オイルを追加して、オイルレベルがハッシュマークの領域になるようにします。
7. 冷えたときにオイルレベルがハッシュマークの領域を超えている場合は、適切なレベルまで排出します。
8. リザーバーキャップを取り付けて締めます。
9. エンジンフードを閉めます。

MK71445,0000220-19-20190821

## 作動油の交換

### ⚠ 注意:

怪我を避けてください！ 圧力がかかって液体が漏れると皮膚に浸透し、壊疽などの重傷を引き起こす可能性があります。

油圧またはその他の加圧ラインを切断する前に、圧力を解放してください。

漏れを探すにはボール紙を使用します。手や体を高压流体に触れさせないでください。

圧力を加える前に、すべての接続を締めてください。

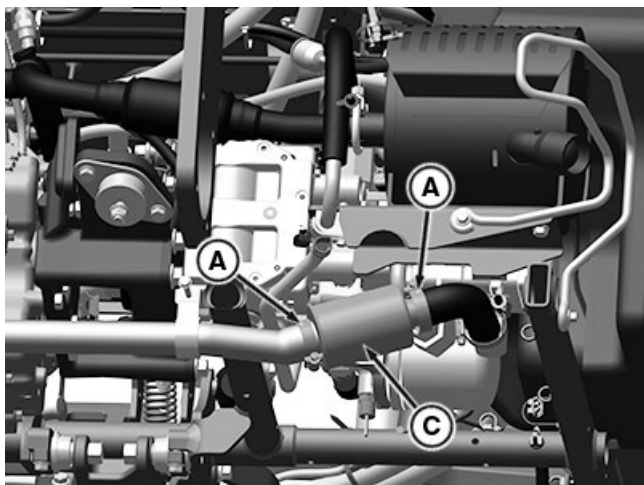
### 重要:

ダメージを避けてください！ 作動油内の汚れや破片は、油圧システムに損傷を与える原因となります。

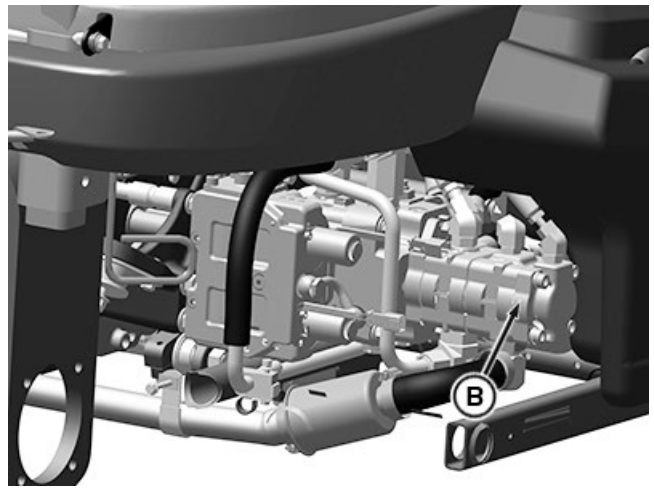
必要になるまでオイルリザーバーのキャップを開けないでください。

キャップを取り外す前に油圧リザーバーを清掃してください。サクシオンストレナーホースクランプの周囲を清掃します。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. エンジンと作動油リザーバーが冷めるまで待ちます。
3. エンジンフードを開けます。
4. 少なくとも 21 L (6 ガロン) の容量を持つドレンパンをオイルドレンの場所の下に置きます。
5. オイルを排出するには、ポンプと 90 度ホースのステナーのホースクランプを緩めます。



APY20672-UN: 。



APY20673-UN: 。

6. ギアポンプ (B) 端にあったホースクランプをスライドさせてストレナー (C) 端に戻します。
7. ギアポンプ (B) の 90 度スチールフィッティングからホースを引き抜きます。
8. ホースを 90 度回転させて、オイルをオイルバケツに注ぎます。
9. 作動油を抜きます。
10. ストレーナーを取り付けます。



TCT100399-UN: クリーン補助タンク

11. 取り付ける前に、油圧リザーバーキャップを取り外し、柔らかいファイバーブラシでエアブリーザーキャップを掃除し、堆積した破片を取り除きます。
12. 補助オイルリザーバーを満たします。



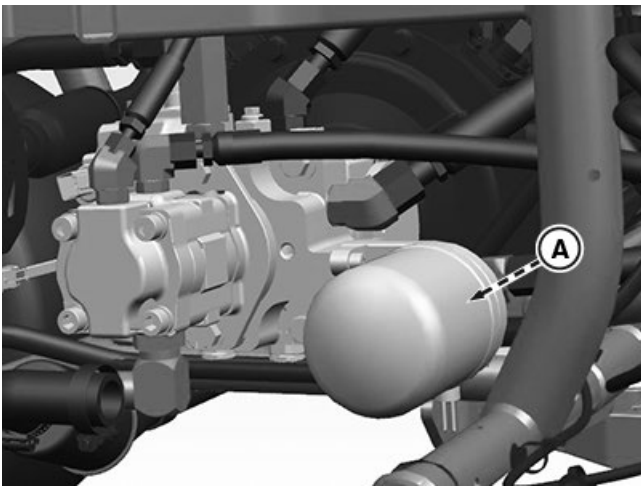
13. エンジンをつける。
  14. 油圧制御を 1 ～ 2 分間繰り返します。漏れがないか確認してください。
  15. エンジンを停止してください。
  16. オイルレベルを確認してください。必要に応じてオイルを追加します。
  17. エンジンフードを閉めます。
- BVVMSIT,000039B-19-20200623

## 油圧オイルフィルターの交換

### 重要:

ダメージを避けてください！ 作動油内の汚れや破片は、油圧システムに損傷を与える原因となります。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. エンジンと油圧オイルフィルターを冷却します。
3. オペレーターシートを上げた位置で固定します。



APY20683

APY20683-UN: 透過フィルター

4. Greens Mower の右側の下にある作動油フィルター (A) を見つけます。
5. フィルターを取り外す前に、オイルフィルターの周囲を清掃してください。
6. フィルターを反時計回りに回して取り外します。
7. 新しいフィルターのガスケットにきれいなオイルの膜を塗ります。
8. ガスケットが取り付け面に接触するまでフィルターを時計回りに回します。ガスケット接触後 1/2 ～ 3/4 回

転締め付けます。

9. エンジンをつける。
  10. 油圧制御を 1 ～ 2 分間繰り返します。漏れがないか確認してください。
  11. エンジンを停止してください。
  12. オイルレベルを確認してください。必要に応じてオイルを追加します。
  13. オペレーターシートを低くします。
- BVVMSIT, 000039C-19-20200623

## トランスミッションニュートラルの調整

### ノート:

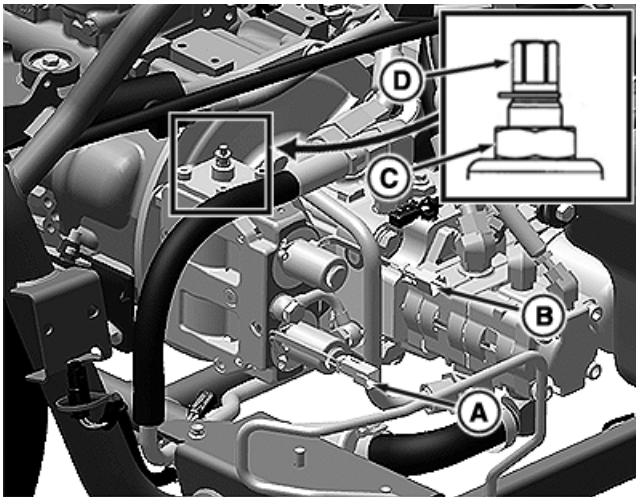
Greens Mower は、エンジンが作動している状態でニュートラル位置にあるときに、前方または後方にクリープする場合があります。その場合は調整が必要です。

### トランスミッションニュートラル調整の確認

1. エンジンをかけろ。
2. トランスミッションをニュートラルにしてブレーキのロックを解除します。
3. 機械が動いた場合はトランスミッションのニュートラル調整を行ってください。

### トランスミッションニュートラル調整

1. ペダルのキャリブレーションは、本体を停止した状態で行ってください。
2. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
3. 芝刈り搬送レバーを搬送位置に動かします。
4. オペレーターシートを上げた位置で固定します
5. Greens Mower の前部を持ち上げるには、安全な昇降装置を使用してください。
6. 駆動輪が地面から浮かないように機械をしっかりと支えてください。



TCT100380-UN: ニュートラル調整

7. ソレノイド (A および B) を外します。



注意:

怪我を避けてください！ニュートラルクリーブ調整中に機械が床から持ち上げられると、駆動輪は自由に回転します。

- タイヤの急激な回転を防ぐために、エンジンを低アイドルで運転します。
- ニュートラルクリーブ調整中は回転しているタイヤに近づかないでください。

8. エンジンをつける。

ノート:

この手順では、オペレータ存在スイッチを押して、オペレータが存在していることをシミュレートする必要があります。シート スイッチを作動させるには、ニュートラル調整中に 2 人目の人がシート スイッチを押し続けます。

9. パーキングブレーキを解除します。
10. ホイールの動きを確認します
11. 枠ナット (C) を緩めます。
12. ホイールが静止するまでセンタースタッド (D) を回転させます。
13. 調整を確認してください。

(ア) 前進ペダルと後進ペダルを押したり放したりします。

(イ) トランスミッションがニュートラルのときに駆動輪の回転動作を確認します。

(ウ) トランスミッションがニュートラルのときに車輪が

回転しなくなるまで調整を繰り返します。

14. 枠ナット (C) を締めます。

15. ソレノイド (A および B) を差し込みます。

BVVMSIT、000039D-19-20200623

## 43 - サービスカuttingユニット

### 刃物との接触による怪我を避ける



注意:

怪我を避けてください！刃は鋭利で回転も早いです。カuttingユニットを整備するために機械を取り外すときは注意してください。

1. 機械を停止してください。
2. 刈り取り/搬送レバーを搬送位置に動かして、リールドライブを解除します。
3. カuttingユニットを地面に下げます。
4. パーキングブレーキをロックします。
5. エンジンを停止してください。
6. キーを取り外します。
7. リールとすべての可動部品が停止するまで待ちます。
8. カuttingユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。
9. カutting リールがブロックされたり失速したりした場合は、本体のすべての部分を刃先から遠ざけてください。システム内の残留油圧により、詰まりが解消されたときにカutting リールが回転する可能性があります。

OUO2005,000027D-19-20130205

### フロートモードを使用する

ノート:

カuttingユニットの取り外し、取り付け、調整を行うには、リフトシステムをフロートモードにすることが重要です。

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの

「安全に駐車する」を参照してください。）

2. キースイッチをオンの位置に回します。
3. シートスイッチを作動させるには、座るかシートを手で押してください。
4. チェーンサポートが完全に下がり、チェーンがたるむまで、昇降レバーを動かします。3 つのチェーン サポートがすべてこの拡張位置にあることを確認します。必要に応じて、チェーンサポートを手または足でさらに押し下げることができます。

ノート:

リフトシステムをフロートモードにすると、アームを自由に上下に動かすことができ、カuttingユニットの取り付けや取り外し、また重量移動スプリングの張力の調整に必要になります。

5. 必要な調整とセットアップをすべて実行します。
6. フロート モードを終了するには、キースイッチをオフの位置に戻します。これで、マシンを通常どおり起動できるようになりました。

MK71445,000022E-19-20190503

### フットプラットフォームの取り外しと取り付け

ノート:

フットプラットフォームは簡単に取り外すことができ、中央のカuttingユニットとリフトアームに直接アクセスできます。

#### フットプラットフォームの取り外し

1. 機械を安全に駐車してください。（「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。）

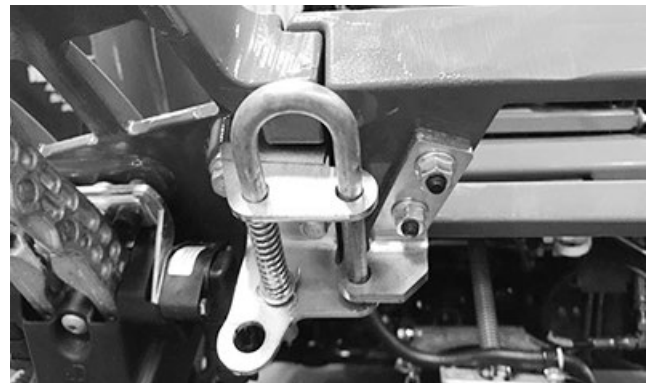


TCT100818-UN: フット プラットフォーム リリース

2. 片手でスプリング ピンを引き、もう一方の手でプラットフォームを持ち上げてネ스팅 ポケットから取り外します。ピンを放します。
3. 両手を使ってプラットフォームを少し回転させ、外側に引っ張ります。
4. プラットフォームは邪魔にならない安全な場所に保管してください。

#### フットプラットフォームの取り付け

1. まず大きなパイロット ピンをフレーム チューブに挿入して、プラットフォームを再取り付けします。次に、プラットフォームを回転させて、入れ子ポケットに固定します。
2. スプリング ピンを引き抜き、プラットフォームがネストに完全に収まるように押し下げます。
3. ピンを放し、ピンがプラットフォーム ブラケットに完全に固定されていることを確認します。



TCT100817-UN: フットプラットフォームが作動しました

4. プラットフォームとピンがしっかりと完全にネストされた位置にあることを確認します。

MK71445,0000230-19-20190718

## カッティングユニットの取り外しと取り付け



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中は手や足をカッティングユニットに近づけないでください。

カッティングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

カッティングリールの回転に注意してください。1つのカッティングリールを回転させると、別のブレードまたはカッティングリールが回転することがあります。

ノート:

カッティングユニットの取り外しおよび取り付けの際は、ユニットが正しく取り付けられ、接続されていることを確認してください。

### カッティングユニットの取り外し

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)

ノート:

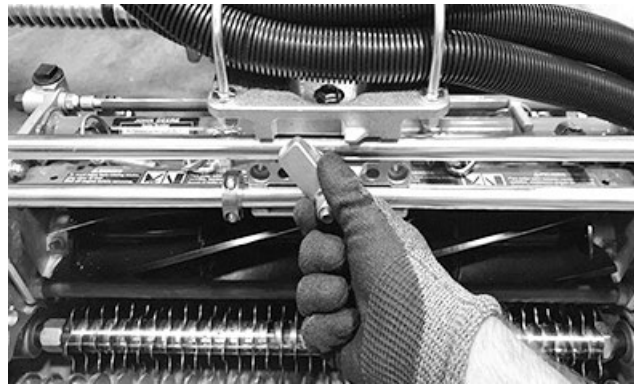
カッティングユニットを地面にしっかりと固定するように下げます。

2. リフトシステムをフロートモードにします。「フロートモードの使用」セクションを参照してください。



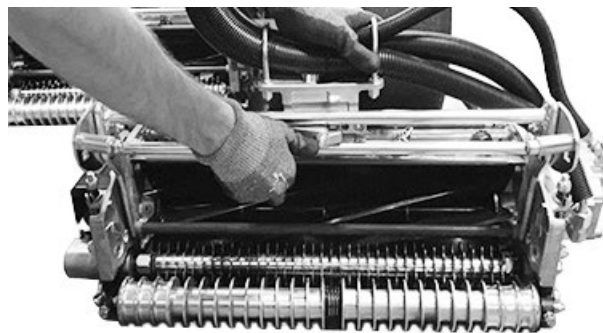
TCT100816-UN: チェーンの切断

3. チェーンをチェーンサポートから外します。



TCT100815-UN: ヨーククランプ

4. レンチを使用してヨーククランプボルトを緩め、クランプブロックが水平になるように回転させます。



TCT100814-UN: 切断ヨーク

5. 片手でアームを静止させ、もう一方の手でヨークをヨークマウントから引き離します。カッティングユニットがアームから転がり落ちるように隙間が必要です。

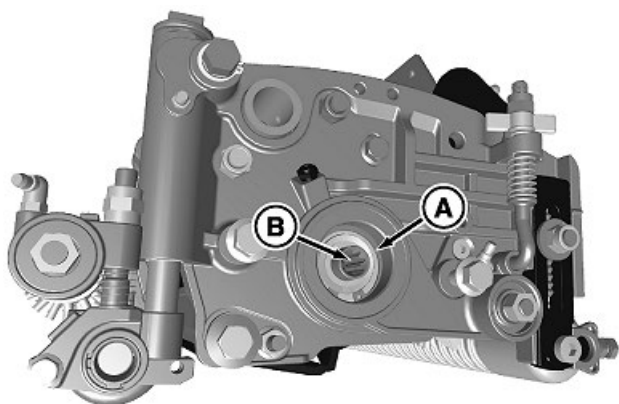


TCT100813-UN: モーターの取り外し

6. 2つのフランジヘッドボルトを緩めますが、取り外さないでください。リールモーターをツイストしてボルトから外します。モーターをカッティングユニットから引き離します。
7. モーターを機械に保管します(「カッティングユニットモーターの保管」を参照)。
8. 必要に応じて、他のカッティングユニットに対して手順を繰り返します。

### カッティングユニットの取り付け

1. カッティング ユニートを完全に下げた状態で、機械をフロート モードにします（「フロート モードへの移行」セクションを参照）。



TCT006414-UN: 内部スプラインにグリースを充填する

2. カッティング ユニートのベアリング ハウジング (A) の内部にグリースがないか検査します。より多くの潤滑が必要な場合は、ジョンディア ゴルフおよびターフ カッティング ユニット グリースをハウジング (A) と内部 リール スプライン (B) に追加します。

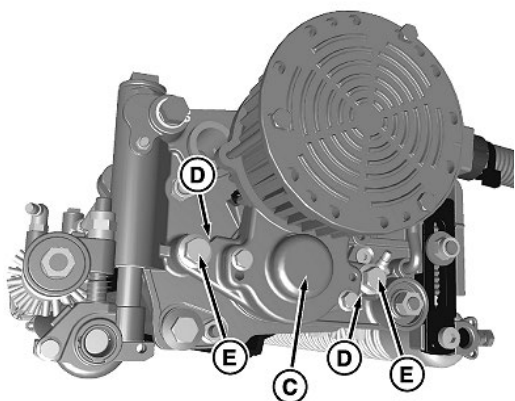
ノート:

シャフトのスプラインをより適切に揃えるために、リールをわずかに回転させることが必要な場合があります。



注意:

刃は鋭いです。

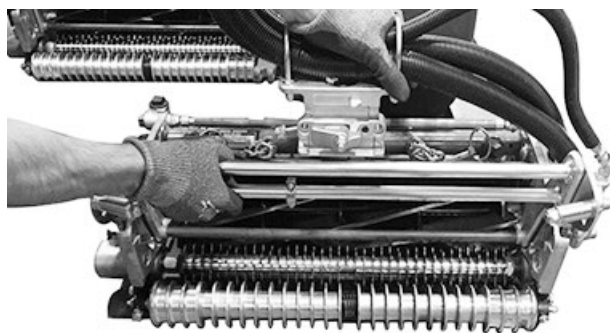


TCT006415-UN: 電気モーターとギア ケース (ハイブリッド) を示す

3. ドライブモーター (C) シャフトのスプラインをリール内部のスプラインに合わせます。
4. モーター ハウジングのスロット (D) がフランジ ヘッド ボルト (E) に完全に固定されるまで、ドライブ モーターを時計回りに回転させます。
5. 六角フランジヘッドボルトを締め付けます。
6. マシンをフロート モードにします（「フロート モードへの移行」セクションを参照）。

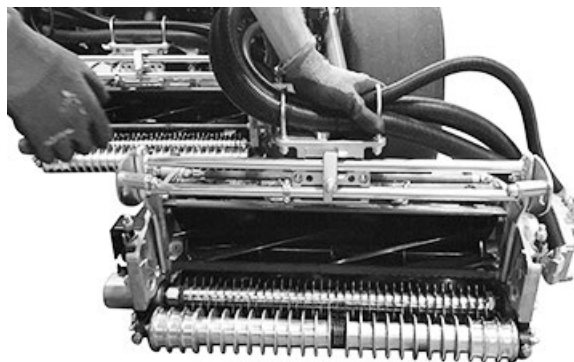
ノート:

ヨークを所定の位置に配置できるように、取り付けを開始する前にヨーク クランプ ブロックが水平方向であることを確認してください



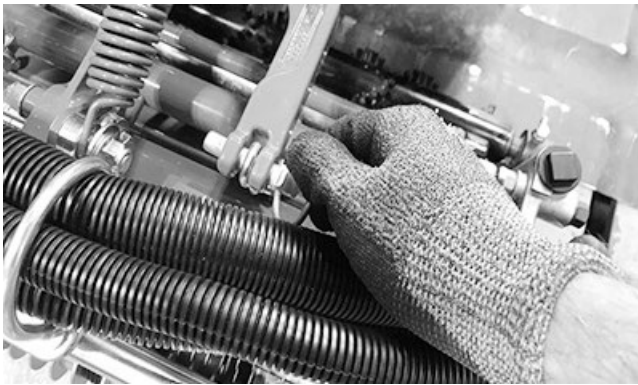
TCT100812-UN: カッティングユニット

7. 片手でアームを所定の位置に保持し、もう一方の手でヨークとカッティング ユニートをヨーク マウント方向に引っ張ります。ヨーク マウントのヨーク チューブの位置を合わせ、クランプ ブロックを垂直位置に回転します。



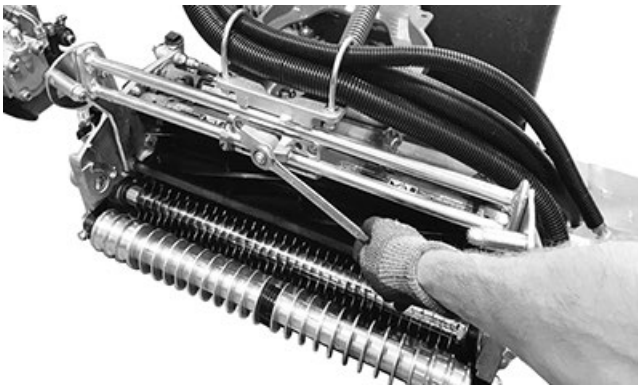
TCT100811-UN: カッティングユニット

8. ヨークストップクランプがヨークマウントに当たるようにカッティングユニットをスライドさせます。この手順により、カッティング ユニットがアームの中心に配置されます。



TCT100810-UN: ピン

9. クイックロック ピンを使用して、両方のチェーンをチェーン サポートに取り付けます。各チェーンは最初のリンクに取り付けられ、サポートに取り付ける前にどちらのチェーンもねじれていないことを確認してください。クイックロックピンはどちらの方向からでも挿入できます。

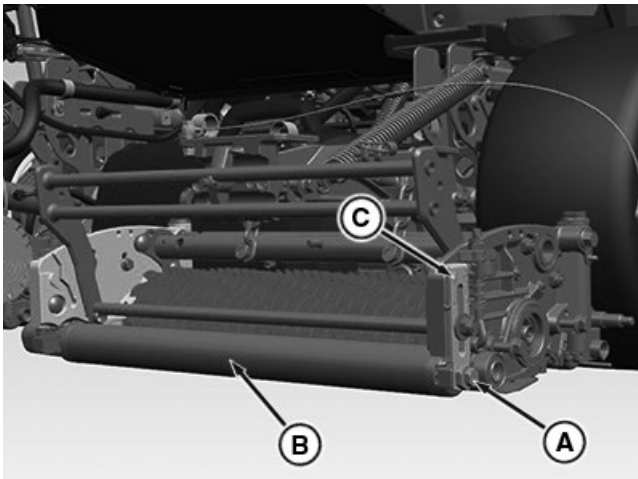


TCT100809-UN: ボルトを締めます

10. ヨーククランプボルトを 61 ~ 75 N·m (45 ~ 55 フィート ポンド) で締めます。
11. 必要に応じて、他のカッティングユニットに対して手順を繰り返します。

MK71445,000022F-19-20190719

### カッティングユニットヨークの取り外し



APY20698-UN: ヨーク

#### 重要:

ダメージを避けてください！ 5 mm 六角レンチを使用して、皿頭ネジを取り外します。

1. カッティングユニットの両側にある皿穴付きネジ(A)を取り外します
2. クロスバー (B) とリフトヨーク (C) を取り外します。
3. 取り外しと逆の手順で取り付けます。
4. カッティングユニットの両側にある皿穴付きネジ(A)を締めます。

SR99263,0000185-19-20190718

### 下ナイフとリールの調整 (QA5)



#### 注意:

怪我を避けてください！ 刃は鋭いです。刃を扱うときや刃の近くで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

#### 重要:

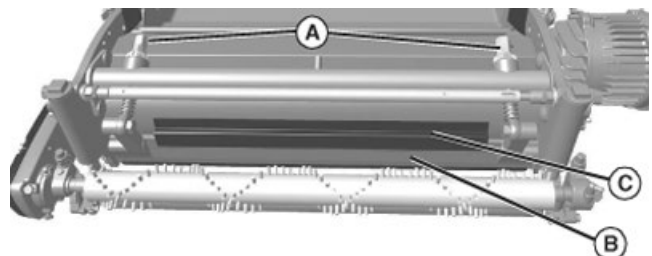
ダメージを避けてください！ 下ナイフを均等に下げたり上げたりして、下ナイフをリールに合わせて調整します。

- アジャスターナットの複数の平面を左右交互に一度に調整しないでください。

1. カッティングユニットを機械から取り外します。

#### ノート:

ユニットを機械から取り外す場合は、作業台の上に直立してください。



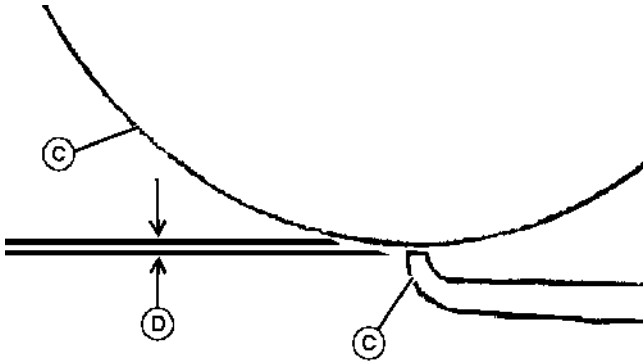
TCAL24963-UN: カッティングユニットベッドナイフとリール

2. ベッドナイフ (B) がカッティング ユニット (C) に対してしっかりと固定されるまで、カッティング ユニットの両側にあるベッドナイフ タワー アジャスター (A) を反時計回りに回します。

3. 下ナイフがカッティングリールから引き離され始めるまで、タワーアジャスター (A) を時計回りに、左右交互にゆっくりと締めます。カッティングリールは自由に回転する必要があります。

ノート:

下ナイフの最終調整は、下ナイフをカッティングリールから引き離すことであることを確認してください。



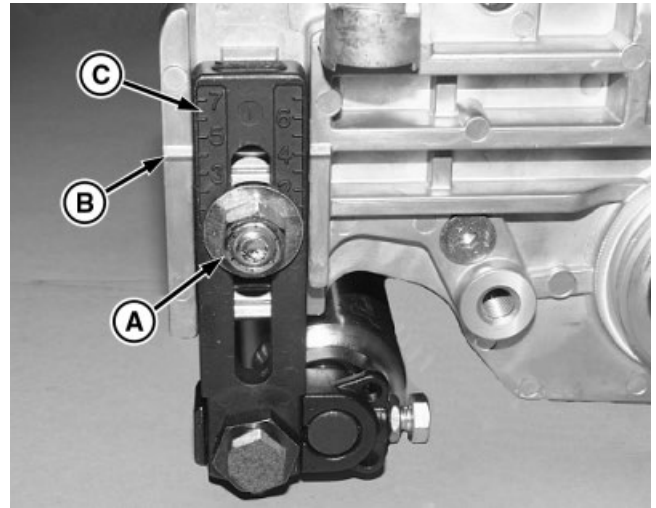
TICAL24964-UN: 下ナイフとリールのクリアランスを表示

4. 下ナイフ (B) とリール (C) の隙間 (D) が仕様内になるまで、一度に 1 つずつアジャスター (A) を交互に回転させます。

下ナイフからリールまでのクリアランス 距離 0.025 ~ 0.050 mm (0.001 ~ 0.002 インチ)

5. 下ナイフとリールのクリアランス (D) を確認します。必要に応じて再度調整してください。

OUO2005,0000280-19-20150629



TCT006166

TCT006166-UN: 切り込み高さ範囲の調整

各ローラー ブラケットのナット (A) を緩めます。

カッティングユニットフレーム上のローラーブラケット(C)の位置により、刈り高さの調整範囲が決まります。ブラケットの番号をカッティングユニットフレームの切り欠き(B)に合わせます。左右のローラーブラケットを同じ番号の位置に合わせます。

希望の設定については、次の表を参照してください。→切り込み高さ範囲(次項)

## 刈り高さ範囲の調整(QA5)

必要な刈り高さ (HOC) 範囲に合わせてフロント ローラー ブラケットを調整します。

両方のフロントローラーブラケットの位置を調整して、刈り高さ (HOC) 調整範囲を選択します。

## -: 切込み高さ範囲

刈高範囲 (GTC/FTC/フロントロータリー芝ブラシ付き 2 インチフロントローラー)			
mm	インチ	フロントローラーの設定	下ナイフ偏心回転
推奨されません	推奨されません	1	-
0~5	0.00~0.20	2	1
0~11	0.00~0.43	3	2
5~17	0.20~0.67	4	3
10~24	0.40~0.94	5	4
15~30	0.60~1.18	6	5
20~36	0.80~1.42	7	6

刈高範囲 (2 インチ フロント ローラー、GTC/FTC/フロント ロータリー芝ブラシなし)			
mm	インチ	フロントローラーの設定	下ナイフ偏心回転
推奨されません	推奨されません	1	-
0~4	0.00~0.160	2	1
1~9.5	0.04~0.37	3	2
6~15	0.24~0.60	4	3
11~21	0.43~0.83	5	4
16~27	0.63~1.06	6	5
21~33	0.83~1.30	7	6

刈高範囲 (2.5 インチ フロント ローラー、GTC/FTC/フロント ロータリー芝ブラシ付き)			
mm	インチ	フロントローラーの設定	下ナイフ偏心回転
1~10	0.03~0.41	1	-
1~11	0.05~0.45	2	1
5~7	0.50~0.67	推奨されません	2
10~23	0.40~0.92	4	推奨されません
16~30	0.64~1.19	5	4
21~36	0.84~1.43	6	5
26~42	1.04~1.67	7	6

刈高範囲 (GTC/FTC なしの 3 インチフロントローラー)			
mm	インチ	フロントローラーの設定	下ナイフ偏心回転
4~10	0.16~0.40	1	-
9~17	0.35~0.67	2	1
14~22.5	0.55~0.90	3	2
19~28	0.75~1.10	4	3
24~34	0.95~1.34	5	4
29~40	1.14~1.57	6	5
34~46	1.35~1.80	7	6

刈高範囲 (2.5 インチ フロント ローラー、GTC/FTC/フロント ロータリー芝ブラシなし)			
mm	インチ	フロントローラーの設定	下ナイフ偏心回転
1~8	0.05~0.33	1	-
2~10	0.09~0.41	2	1
7~16	0.29~0.62	3	2
12~21	0.49~0.84	4	3
17~27	0.68~1.08	5	4
22~33	0.88~1.31	6	5
27~39	1.08~1.55	7	6



## 切り込み高さの調整(QA5)

### ⚠ 注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中は手や足をカッティングユニットに近づけないでください。

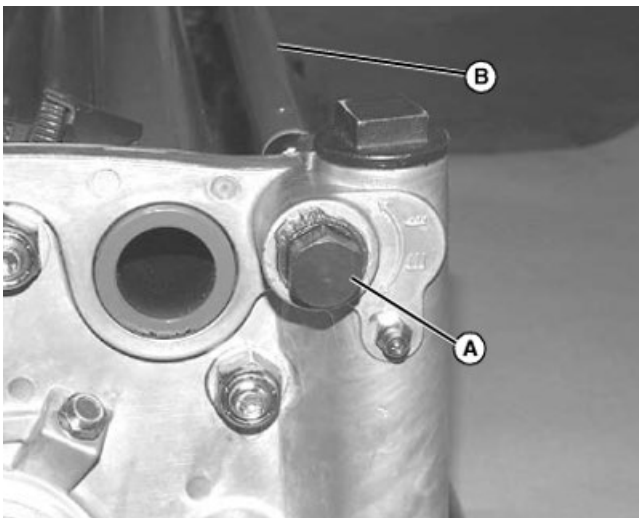
カッティングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

カッティングリールの回転に注意してください。1つのカッティングリールを回転させると、別のブレードまたはカッティングリールが回転することがあります。

ノート:

ダメージを避けてください！切込み高さ (HOC) の調整には、電動またはコードレス電動ドリルのみを使用してください。いかなるタイプのアドリルやインパクトレンチも使用しないでください。

1. 機械を安全に駐車してください。



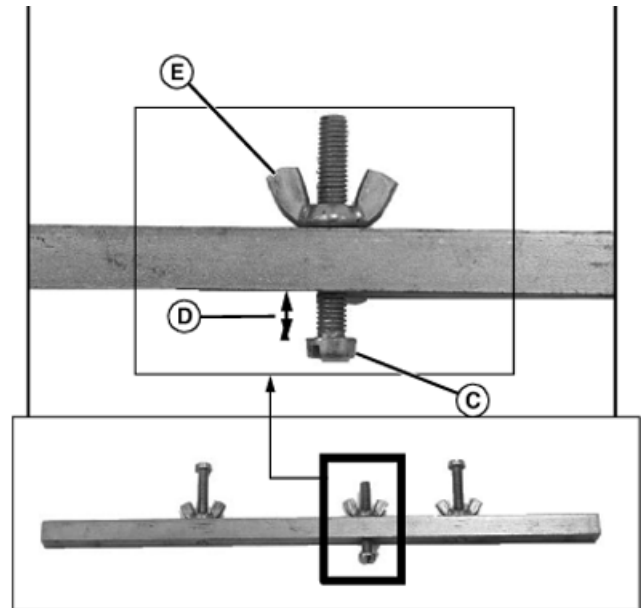
TCAL24966-UN: 切断高さアジャスターとクロスシャフトを示す

2. カッティングユニットフレーム（両側）の上後隅にあるカットアジャスター (A) の高さを確認します。
3. 刈り高さ調整 (A) を回して、刈り高さを増減します。

ノート:

アジャスターは Speed Link™ チューブ (B) に接続されています。カッティングユニットの片側のアジャスターを回す

と、カッティングユニットの反対側のアジャスターも同時に回転します。リアローラー調整ハウジングの側面にある浮き出た記号を参照して、アジャスターを回してリアローラーの位置を伸ばすか縮めるかの正しい方向を示します。

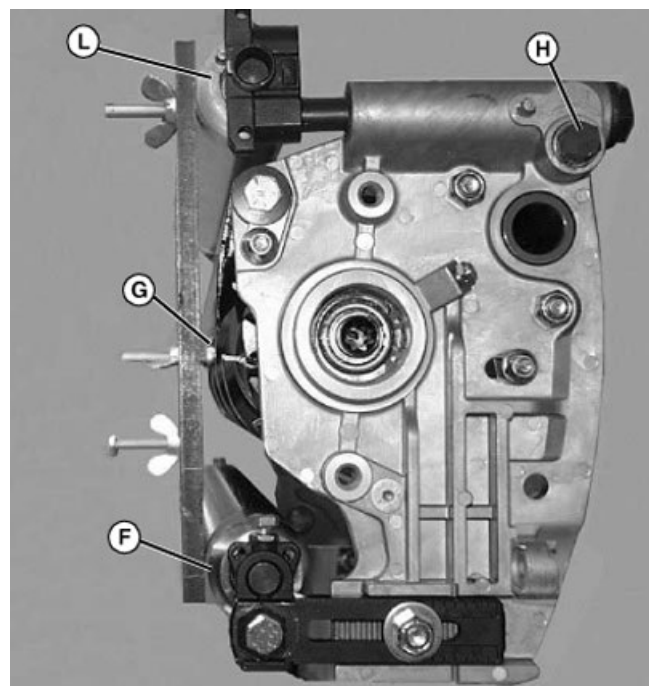


TCAL24967-UN: カットゲージバーの高さ

4. 切高さ (HOC) ゲージバー上で、センター調整ボルトの頭 (C) を希望の切高さ (D) に設定します。蝶ナット (E) をロックします。

ノート:

有効な HOC は、芝と土壌の状態、およびフロントローラーのオプションに基づいて、ベンチ設定よりも低くなる可能性があります。



TCAL24968-UN: カッティングユニットまでのカットゲージバ

## 一の高さ

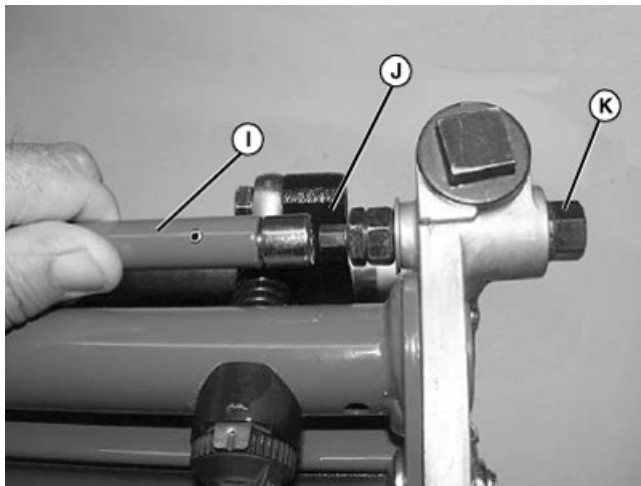
5. HOC ゲージ バーをフロント ローラー (F) に対して下ナイフの両端から約 51 mm (2 インチ) の位置に置きます。ボルト頭 (G) の内側を下ナイフの端に当てます。

ノート:

ゲージバーのネジ頭の底部がベッドナイフの刃先に噛み合う必要があります。

6. アジャスター(H)を後ローラー(L)が HOC ゲージバーに当たるまで回します。

7. カuttingユニットの両側の HOC 設定を確認し、必要に応じて再調整します。HOC 設定がCuttingユニットの両側で等しいことを確認します。



TCAL24969-UN: カット高さの左右調整

8. HOC 設定がCuttingユニットの両側で等しくない場合は、Speed Link™ チューブ (I) のバネ張力に逆らって引っ張って、六角カップリング (J) から外します。Speed Link™ チューブを取り外します。
9. HOC 設定がCuttingユニットの両側で等しくなるまで、アジャスター (K) を回します。Speed Link™ チューブを再度取り付けます。

OUO2005.0000282-19-20150629

## パーティカッターの切込み深さを調整 (オプション)



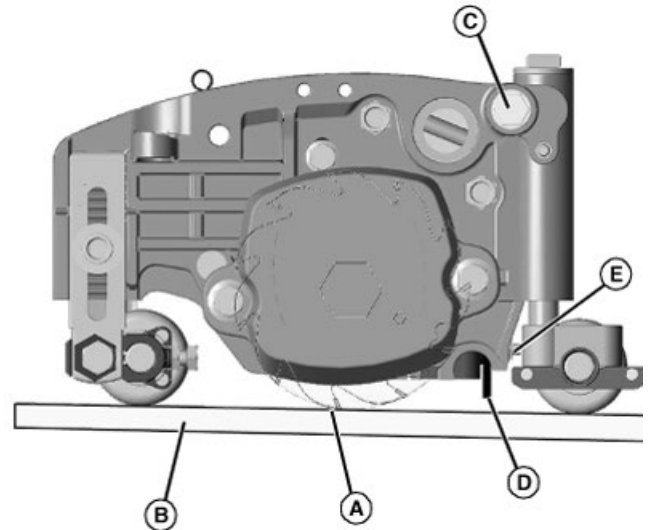
注意:

怪我を避けてください！刃は鋭いです。刃を扱うときや刃の近くで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

ノート:

パーティカッター ユニットはサッチの除去を目的としており、地面と接触するように設定しないでください。カッターは土壌に突き刺さらないように設定してください。土壌に触れるとカッターが損傷する可能性があります。

1. 機械を安全に駐車してください。
2. 後部ローラーが表面の端から離れた状態でパーティカッターの刃を平らな面に置きます。
3. フロントローラーの偏心を緩めて平行にし、ローラーの両端が平面に触れるまで回転させます。
4. フロントローラーがパーティカッターの刃と平行になったときに偏心輪を締めます。

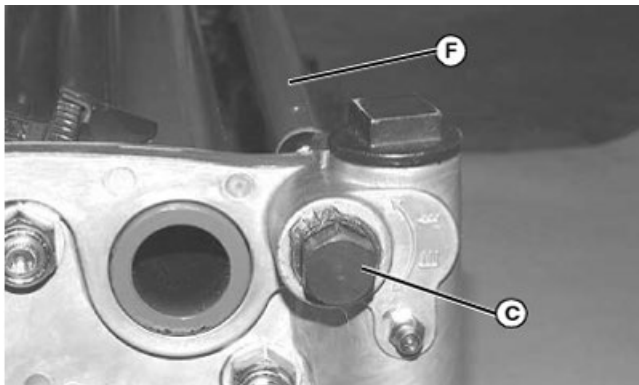


TCAL24970-UN: パーティカッターまでのカットゲージバーの高さ

5. ゲージバー (B) に希望の切り込み深さ (A) をマークします。
6. ゲージバーをパーティカッターユニットの両側の前後ローラーに当て、深さマークをパーティカッターブレードの隣に置きます。

ノート:

ダメージを避けてください！リアローラーの位置を調整するには、電動またはコードレス電動ドリルのみを使用してください。いかなるタイプのエアドリルやインパクトレンチも使用しないでください。



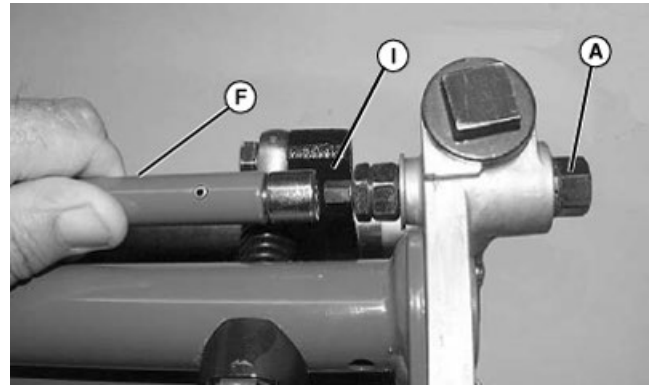
TCAL24971-UN: リアローラーアジャスターおよびクロスシャフト

7. 後部ローラー アジャスター (C) をバーチカッターユニット フレーム (両側) の上部後部隅に配置します。
8. 後部ローラーアジャスター (C) を回して、バーティカッターの刃の深さを増減します。

ノート:

アジャスターは Speed Link™ チューブ (F) に接続されています。カッピングユニットの片側のアジャスターを回すと、カッピングユニットの反対側のアジャスターも同時に回転します。リア ローラー調整ハウジングの側面にある浮き出た記号を参照して、アジャスターを回してリア ローラーの位置を伸ばすか縮めるかの正しい方向を示します。

9. バーチカッター刃の刃先がゲージバーの深さマークと一致するまでアジャスター(C)を回します。
10. バーティカッター シャフトを手でゆっくりと回転させ、バーティカッター ブレードの刃先が深さのマークを超えていないことを確認します。
11. バーティカッター ユニットの反対側にあるブレードの深さ設定をチェックして、バーチカッターのブレードがゲージ バーの深さマークと揃っていることを確認します。



TCAL24972-UN: 刃の深さ調整

12. カッピングユニットの両側で刃の深さの設定が等しくない場合は、Speed Link™ チューブ (F) のバネ張力に逆らって引っ張って、六角カップリング (I) から外します。Speed Link™ チューブを取り外します。
13. カッピングユニットの両側の刃の深さ設定が同じになるまでアジャスター (A) を回します。Speed Link™ チューブを再度取り付けます。

ノート:

ゴムフラップの高さの調整は芝の状態によって異なります。

- 短い芝生では、フラップを下げて、材料がカッピングユニットの後部から飛び出すのを防ぎます。
- サッチがたくさんある芝生では、フラップを上げて、取り除いたサッチをカッピングユニットの後部から出させます。

14. フラップの垂直位置を希望の高さに調整します (D):
  - (ア) キャリッジボルト3本と六角ナット(E)を緩めます。
  - (イ) フラップをローラーの底部から約 13 mm (1/2 インチ) 上に調整します。
  - (ウ) 金具を締めます。
15. 他のバーチカッターユニットについても手順を繰り返します。

OUO2005,0000283-19-20130318

## ベッドバーの取り外しと取り付け (QA5)

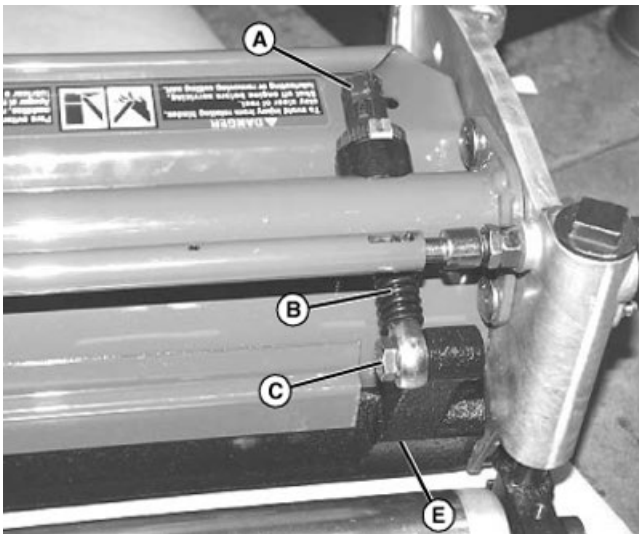
### ⚠ 注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

- 機械の稼働中は手や足をカッピングユニットに近づけないでください。
- カッピングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。
- カッピングリールの回転に注意してください。1つのカッピング リールを回転させると、別のブレードまたはカッピング リールが回転することがあります。

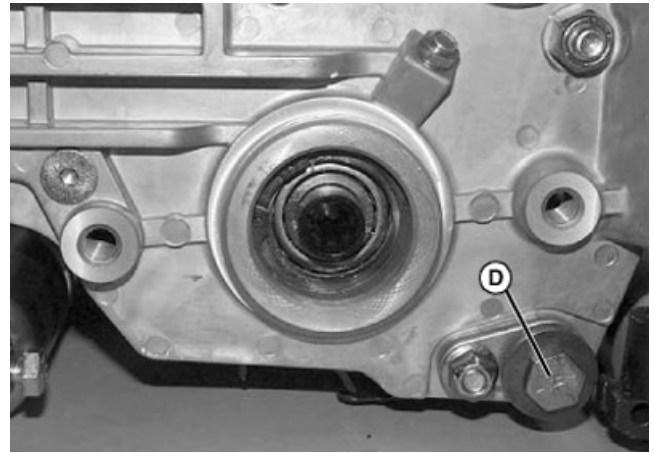
### ベッドバーの取り外し

1. カッピングユニットを機械から取り外します。
2. カッピングユニットの底面を下にして平らな面または作業台に置きます。
3. カッピングユニットの両側の下刃とリールの間のクリアランスを増やします。



### TCAL24973-UN: ベッドバーの取り外し

4. カッピングユニットの両側にある六角ボルト (A) を時計回りに回して、下刃をリールから引き抜きます。
5. カッピングユニットの両側のスプリング (B) が完全に圧縮されるまで、六角ボルトを回します。
6. 両側のボルト(C)を取り外します。



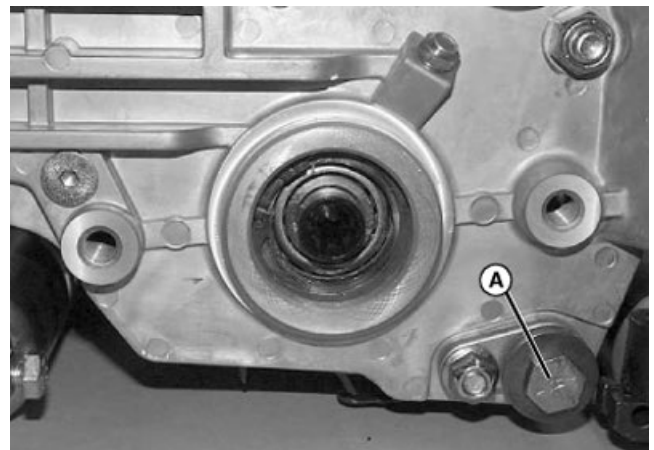
### TCAL24974-UN: カッピングユニットの終端

7. カッピングユニット両端のボルト(D)を外し、ベッドバー(E)を取り外します。
8. ベッドナイフに磨耗や損傷がないか点検します。必要に応じてベッドナイフを交換します。
9. 元のベッドナイフを再度使用する場合は、ベッドナイフを研磨してください。

### ベッドバーの取り付け

#### ノート:

切断ユニットシールドのチャンネル内に破片が蓄積する可能性があります。ベッドバーを取り付ける前に、チャンネルからすべての破片を取り除きます。

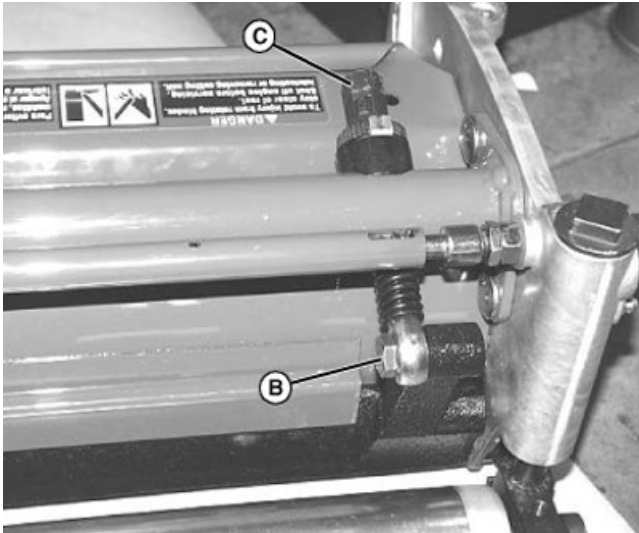


### TCAL24975-UN: カッピングユニットの終端

1. ベッドバーをカッピングユニット内の所定の位置にスライドさせ、両側をボルト (A) で固定します。ハードウェアを仕様に従って締めます。

ベッドバーボルト トルク 55 N・m (40 ポンド・フィート)

2. カッピングユニットの底面を下にして平らな面または作業台に置きます。

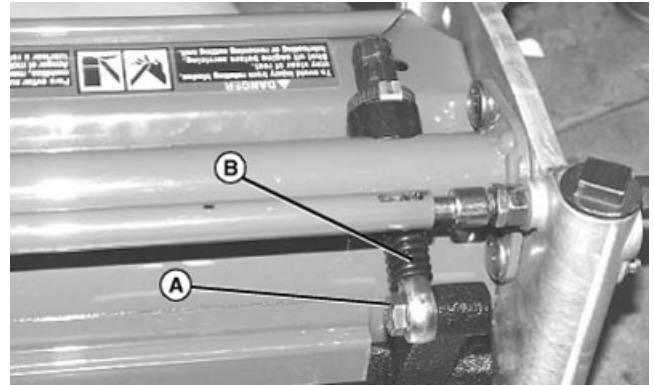


TCAL24976-UN: ベッドバーの取り付け

3. ボルト (B) をアイボルトを通してベッドバーに取り付けます。
4. ベッドナイフとリールを調整します (C)。
5. フロントローラーをベッドナイフと平行に調整します。
6. 刈り高さを設定します。
7. バックラップリール。
8. 刈り高さを確認し、必要に応じて調整します。

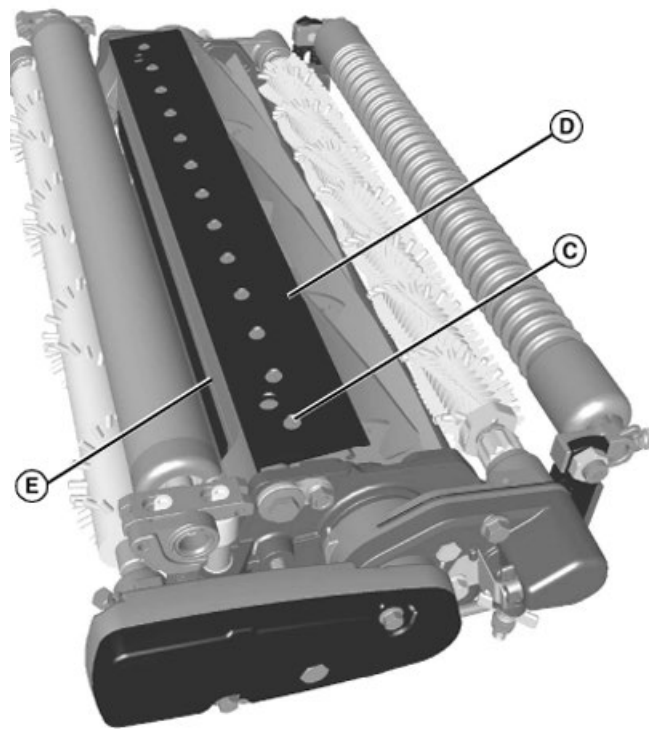
OUO2005,0000284-19-20150629

2. カuttingユニットの底面を下にして平らな面または作業台に置きます。
3. Cuttingユニットの両側の下刃とリールのクリアランスを増やします。



TCAL24977-UN: 六角ボルトとスプリング

4. 六角ボルト (A) を時計回りにスプリング (B) が完全に圧縮されるまで回します。反対側でも繰り返します。



TCAL24978-UN: Cuttingユニットを上下逆に配置

5. Cutting ユニートを回転させ、図のように底面を上にして平らな面または作業台に置きます。
6. 下ナイフ (D) をアセンブリサポート (E) に取り付けている 13 本のネジ (C) を取り外して廃棄します。ベッドナイフを捨ててください。
7. 元の下刃を再度使用する場合は、下刃を研磨してください。

## ベッドナイフの交換(QA5)



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

Cuttingリールの回転に注意してください。1つのCutting リールを回転させると、別のブレードまたはCutting リールが回転することがあります。機械の稼働中は手や足をCuttingユニットに近づけないでください。

Cuttingユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

Cuttingリールの回転に注意してください。1つのCutting リールを回転させると、別のブレードまたはCutting リールが回転することがあります。

### 下ナイフの取り外し

1. Cuttingユニットを機械から取り外します。

## 下ナイフの取り付け

ノート:

下ナイフサポートの底面から破片、腐食、錆を取り除きます。

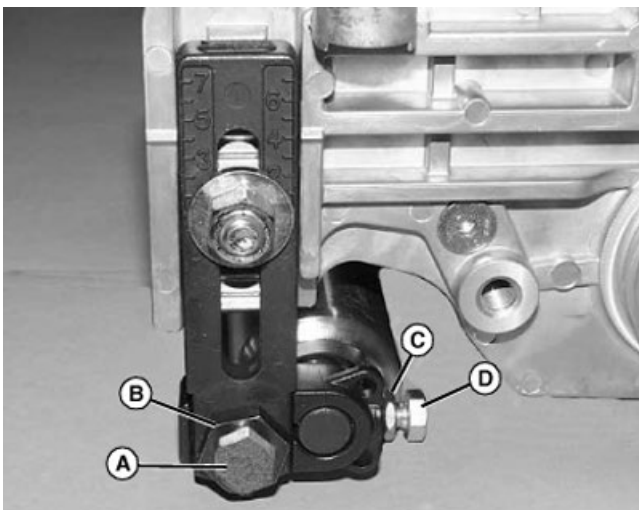
1. 新しいネジを使用してベッドナイフを取り付けます。中央のネジから始めて端に向かって交互に締めてください。ネジを 34 N・m (25 ポンド・フィート) で締めます。
2. 使用済みのベッドナイフを取り付ける場合は、ベッドナイフを研磨してください。(このセクションの下刃の研磨を参照してください。)
3. フロントローラーをベッドナイフと平行になるように調整します。
4. ベッドナイフとリールを調整します。
5. 刈り高さを設定します。
6. バックラップリール。
7. 刈り高さを確認し、必要に応じて調整します。

OUO2005,0000285-19-20210727

## フロントローラーの取り外しと取り付け (QA5)

フロントローラーの取り外し

1. カuttingユニットを機械から取り外します。
2. Cuttingユニットを平らな面または作業台に垂直に置きます。



TCAL24979-UN: 六角ボルトと偏心アジャスター

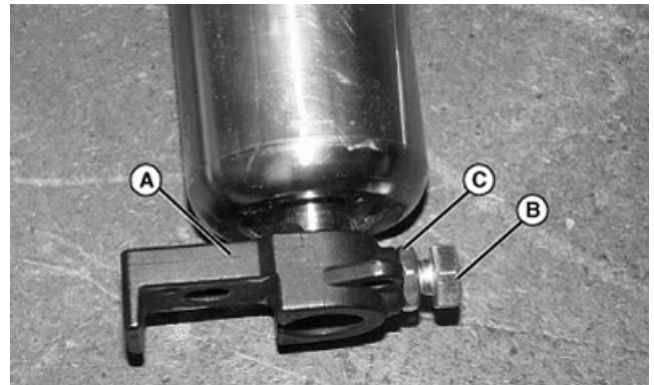
3. ローラー両側の六角ボルト(A)、偏心アジャスター(B)を外します。
4. ロックナット (C) を緩め、キャップスクリュー (D) を緩めて、シャフトからローラーブラケットを取り外します。

5. ローラーを交換してください。

フロントローラーの取り付け

ノート:

ローラーブラケットはオフセットされています。標準的な使用の場合、ブラケットはベース Cutting ユニットの後ろにオフセットして、フロントローラーとリアローラーを近づけてローラーに取り付ける必要があります。ターフコンディショナーまたは回転ブラシを取り付ける場合は、ターフコンディショナーまたは回転ブラシをフロントローラーの後ろに取り付けられるように、オフセットを前方に向ける必要があります。



TCAL24980-UN: ローラーブラケット、止めねじ、ロックナット

1. ローラー ブラケット (A) を各ベアリング スピンドル シャフトの端に取り付けます。
2. 止めねじ(B)とロックナット(C)を緩めに取り付けます。締め付けしないでください。

ノート:

ローラー ブラケットの止めネジの位置が各ベアリング スピンドル シャフト端の穴と一致していないことを確認してください。止めネジは、両端でベアリングのスピンドル シャフトに係合する必要があります。

3. 偏心アジャスター付きローラーと両側のキャップスクリューを取り付けます。センターフロントローラー。両方のローラー ブラケットの止めネジ (B) とジャム ナット (C) を締めます。
4. ローラーブラケット取り付け金具を締めます。
5. フロントローラーの平行度を調整します。
6. 刈り高さを調整します。

OUO2005,0000286-19-20130205

## フロントローラーを下メスと平行に調整する (QA5)

### ⚠注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中は手や足をカッティングユニットに近づけないでください。

カッティングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

カッティングリールの回転に注意してください。1つのカッティングリールを回転させると、別のブレードまたはカッティングリールが回転することがあります。

### ノート:

フロントローラーを下刃と平行に調整する場合は、ベンチプレートまたは 2 または 3 ボルトの刈高ゲージバーの使用をお勧めします。

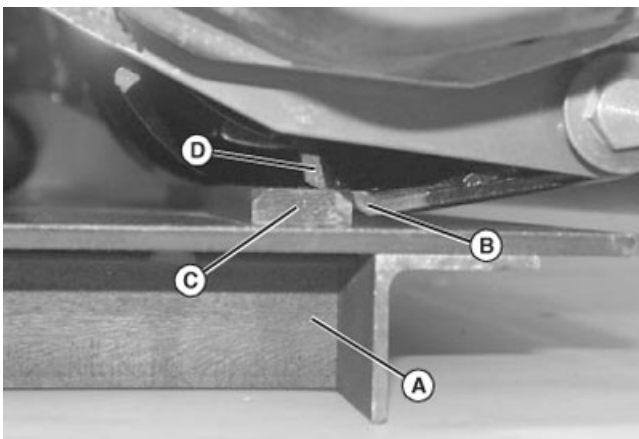
フロントローラーの平行度を調整する前に、必ずベッドナイフとリールを調整してください。

平行度調整は必ずカット範囲の前ローラー高さを調整した後に行ってください。

バーティカッターの平行度については、「操作」セクションの「バーティカッターの操作と調整」を参照してください。

### ベンチプレートによる平行度調整

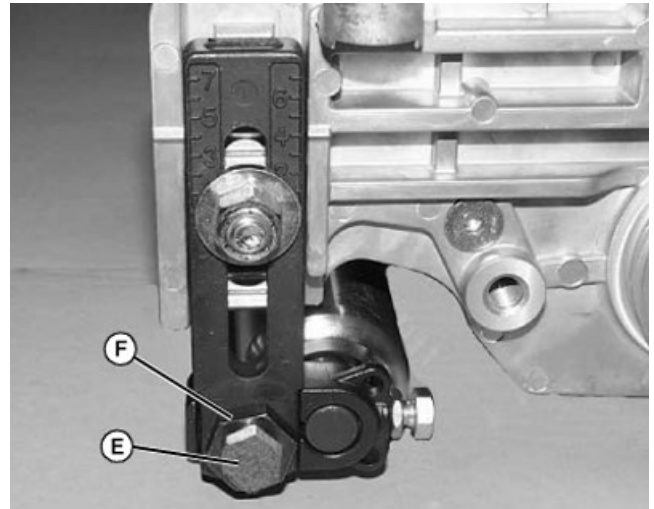
1. カッティングユニットを平らな面または作業台に垂直に置きます。



TCAL24981-UN: 平行度調整用ベンチプレート上のカッティングユニット

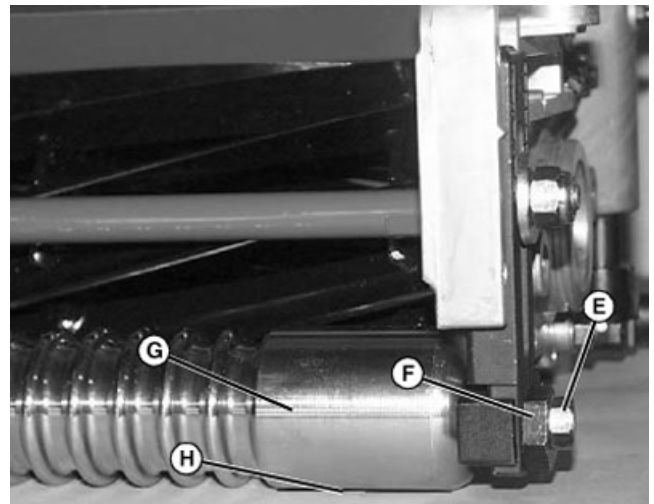
2. ベンチプレートを水平な面に設置します。カッティング

ユニットをベンチプレート(A)の上にセットします。下ナイフ (B) は、プレート ストップ (C) にしっかりと置かれ、カッティング リール ブレード (D) がプレート ストップの上にある必要があります。



TCAL24982-UN: 六角ボルトとローラーブラケット

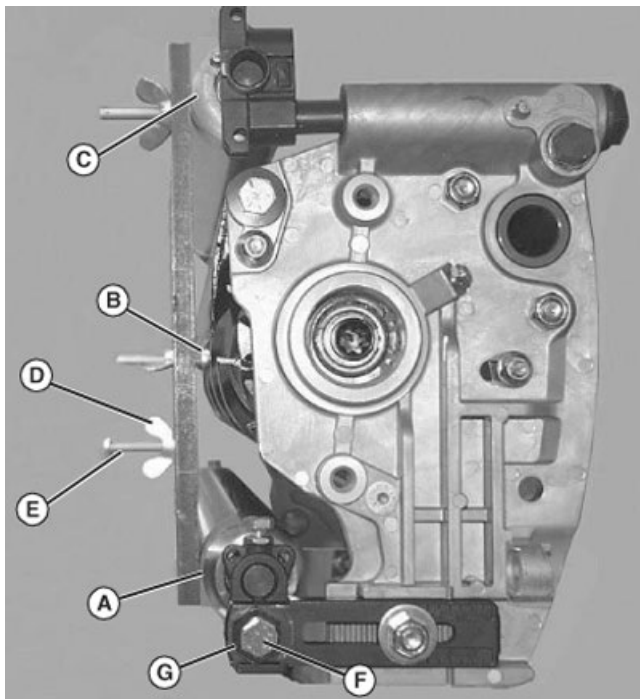
3. ローラー ブラケットの 1 つの六角ボルト (E) を緩めます。



TCAL24983-UN: ローラーとベンチプレートのギャップチェック

4. フロントローラー (G) が平らでベンチプレートと平行になるまで、偏心アジャスター (F) を回転させます。ギャップ (H) は最大 0.050 mm (0.002 インチ) を超えてはなりません。
5. ローラ偏心調整器(F)を持ち、六角穴付きボルト(E)を締めます。

## HOC ゲージバーによる平行度調整



## TCAL24984-UN:HOC ゲージバーによる平行度調整

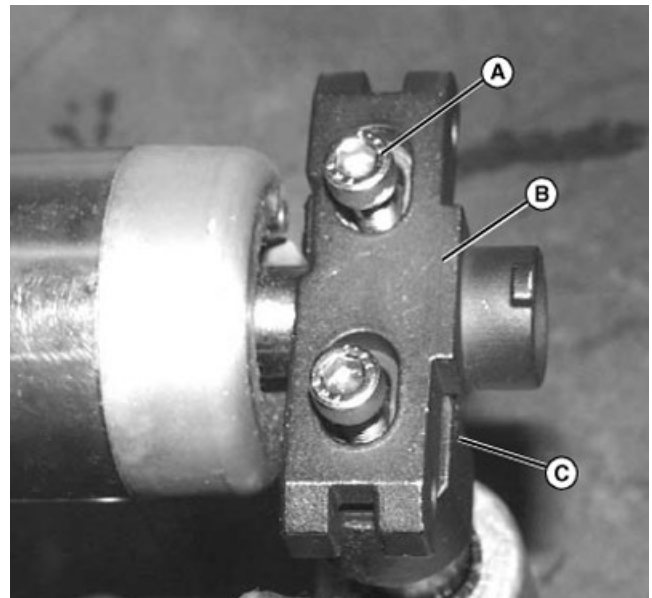
1. カuttingユニットを平らな面または作業台に垂直に置きます。
2. HOC ゲージバーをフロントローラー (A) の下刃の端から約 51 mm (2 インチ) の位置に置きます。ボルト頭 (B) の内側を下ナイフの端に当てます。
3. ゲージバーの端をフロントローラー (C) の底部に押し当てます。
4. 蝶ナット (D) を緩めます。下部ゲージネジ (E) を、ネジの上部がベッドナイフの平らな端に接触するまで時計回りに回します。
5. 蝶ナット (D) を締めます。
6. フロントローラーの位置を調整します。
  - 六角ボルト (F) を緩め、下部ゲージねじ (E) の先端が下刃に接触するまで偏心アジャスター (G) を回転させます。
7. 反対側でも手順を繰り返します。

OUO2005.0000287-19-20150629

## リアローラーの取り外しと取り付け (QA5)

## リアローラーの取り外し

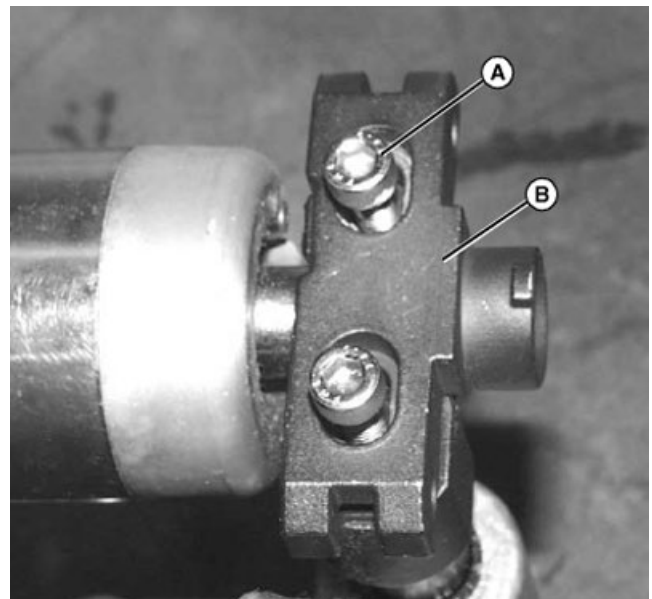
1. カuttingユニットを機械から取り外します。
2. カuttingユニットの底面を上にして平らな面または作業台に置きます。



## TCAL24985-UN: キャップスクリュー、サドル、HOC ブラケット

3. ローラーアセンブリの両側にあるキャップネジ (A) とサドル (B) を取り外します。各切削高さ (HOC) ブラケット (C) からローラーを取り外します。

## リアローラーの取り付け



## TCAL24986-UN: キャップスクリュー、サドル、HOC ブラケット

1. ローラー シャフトを各切削高さ (HOC) ブラケットに取り付けます。
2. サドル (B) とキャップ スクリュー (A) を両側に取り付けます。
3. サドル間のセンターローラー。
4. 金具を締めます。
5. 刈り高さを調整します。

OUO2005.0000288-19-20130205

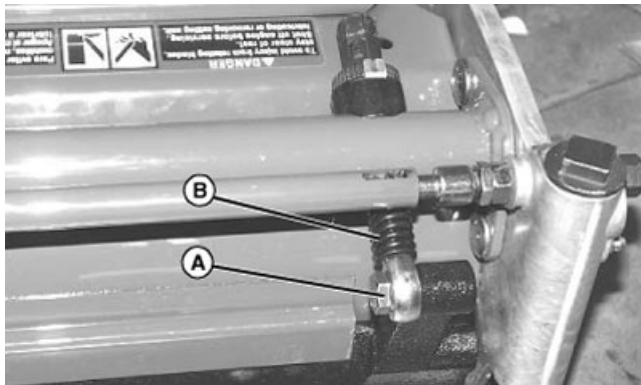


## 摩耗したリールのベッドナイフとベッドバーの位置を調整する (QA5)

ノート:

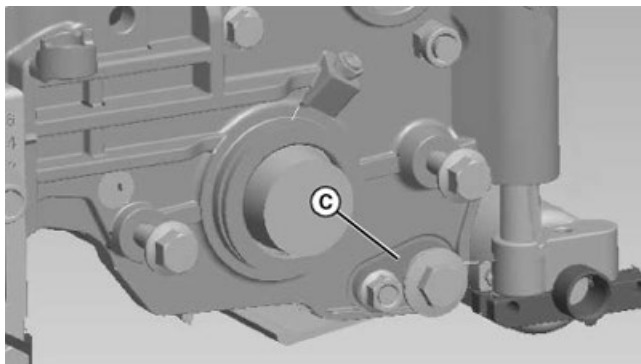
リールの直径が約 122 mm (4.8 インチ) まで小さくなると、偏心器を反転するとリールの耐用年数が長くなります。ベッドバー偏心器が反転されている場合は、フロントローラーの設定を 1 減らします。(「サービス」セクションの「カット範囲の高さの調整 (QA5)」を参照してください。)

1. カuttingユニットを機械から取り外します。
2. Cuttingユニットの底面を下にして平らな面または作業台に置きます。
3. Cuttingユニットの両側の下刃とリールのクリアランスを増やします。



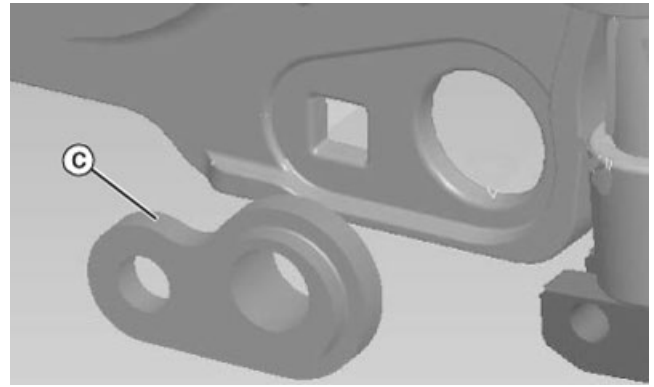
TCAL24987-UN: 六角ボルトとスプリング

- スプリング (B) が完全に圧縮されるまで、六角ボルト (A) を時計回りに回します。反対側でも繰り返します。



TCAL24988-UN: 偏心ハードウェア

4. エキセントリック (C) のハードウェアを取り外します。
5. エキセントリックを取り除きます。



TCAL24989

TCAL24989-UN: 偏心アジャスターを示す

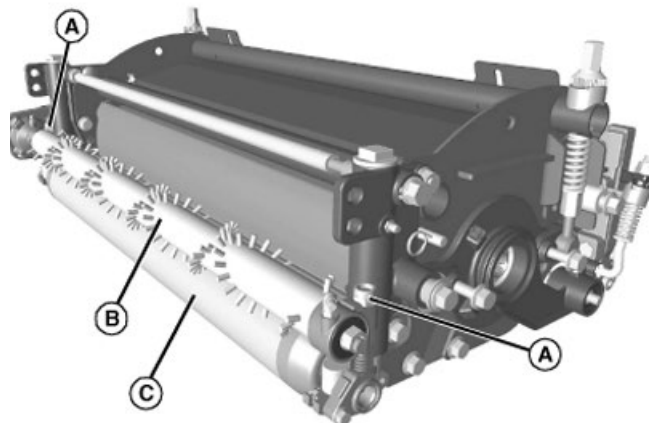
6. 図のように偏心 (C) を 180° 反転します。
7. エキセントリックをCuttingユニットに挿入し、先ほど取り外したハードウェアで固定します。
8. ベッドナイフをリールのクリアランスに合わせて調整します。
9. Cuttingユニットフレーム上のローラーブラケットの位置を変更します。番号付きの位置を 1 減らします。
10. フロントローラーをベッドナイフと平行に調整します。
11. 刈り高さを調整します。
12. バックラップリール。
13. 下刃とリールのクリアランスと切断高さを確認してください。必要に応じて調整します。

OUO2005,0000289-19-20130205

## リアローラーパワーブラシの調整(オプション)

ノート:

ブラシの毛がローラーに触れないようにしてください。接触するとリールモーターに余分な負荷がかかります。ブラシのシャフトの位置を調整して、毛とローラーの間の隙間を約 0.7 mm (0.03 インチ) に保ちます。



TCAL24990-UN: QA7 Cuttingユニットを示す

カッティングユニットの両側にあるロックナット (A) を均等に緩めるか締めて、毛とローラー (C) の間の隙間が仕様の範囲内になるまでブラシ シャフト (B) を上下させます。

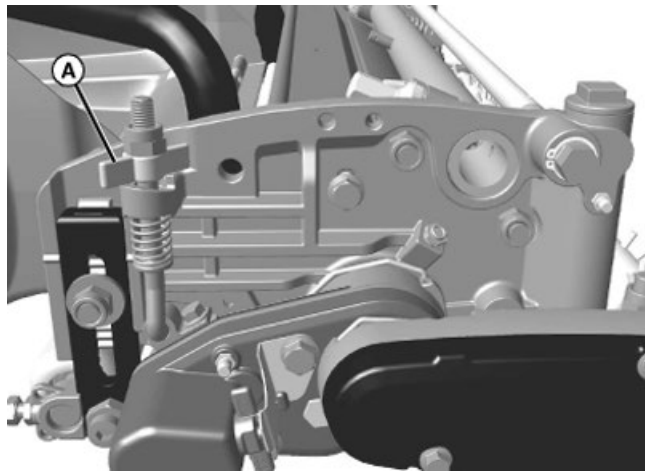
下部ブラシシャフト ギャップ 0.7 mm (0.03 インチ)

OUO2005,000028A-19-20130205

### (オプション) ターフコンディショナーまたは回転ブラシの調整 (QA5)

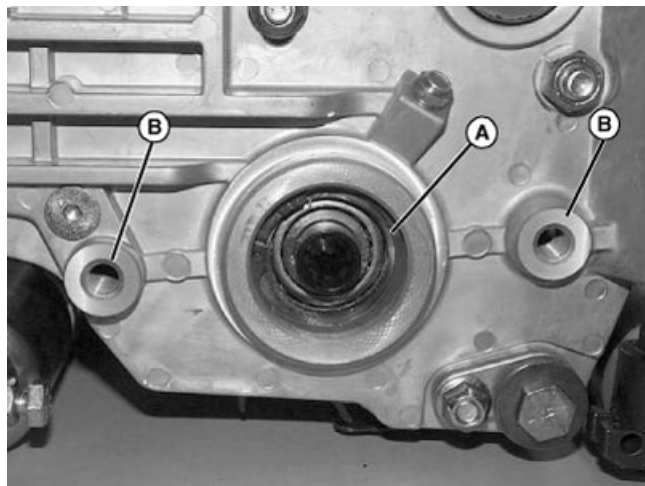
ノート:

ターフコンディショナーまたはロータリーブラシシャフトの高さを調整する前に、刈り高さを調整する必要があります。



TCAL24991-UN: アジャスター蝶ナット

1. カッティングユニットの両側にあるアジャスター蝶ナット (A) を回して、ターフコンディショナーまたは回転ブラシのシャフトを下げます。
2. カッティングユニットの位置を決めて、カット高さを調整します。
3. リールモーターをカッティングユニットに取り付ける



TCAL24997-UN: リールハウジングのボルト穴とハウジングキャビティ

4. ハウジングのキャビティ (A) に John Deere カッティングユニット グリースまたは NLGI グレード 0 グリースを充填します。

重要:

ダメージを避けてください！電動リールモーターをワイヤーで持ち上げたり、運んだりしないでください。

5. 電動モーターとギヤケース (2500E) または油圧モーター (2500B) を所定の位置にセットします。ボルトをリールハウジングの穴 (B) に取り付け始めることができるまで回転させます。

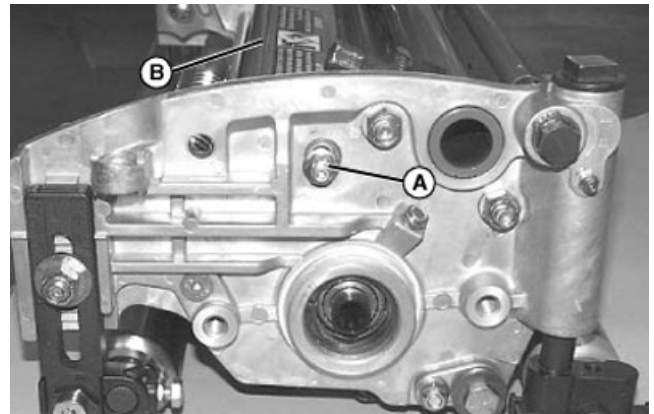
6. ボルトはしっかり締めてください。

OUO2005,000028D-19-20150629

### カッティングユニットシールドの調整 (QA5)

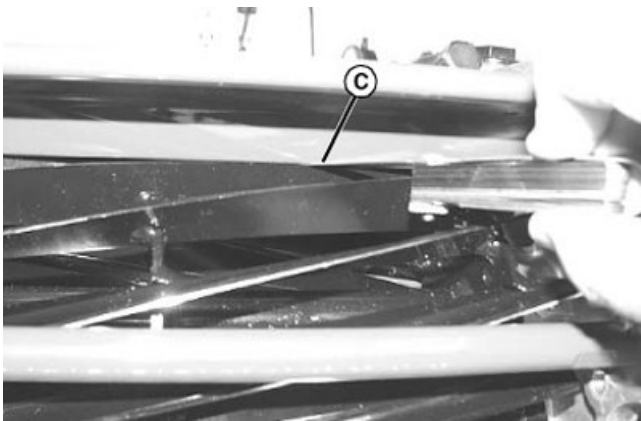
ノート:

シールドを刈刃の近くに保つことで、ほとんどの状況でグラスキャッチャーのパフォーマンスが向上します。



TCAL24998-UN: カッティングユニットシールドと調整ボルト

1. カッティングユニットの両側にある 2 本のボルト (A) とロックナットを緩めます。
2. シールド (B) を希望の位置まで上げ下げします。



TCAL24999-UN: シールド底部と切断刃のクリアランス

3. シールドの底部と切断刃の上部の間のクリアランス (C) を仕様に従って維持してください。

カッティングブレード(QA5) クリアランス 1.5 mm (0.06 インチ)

4. ボルトを締めます。

OUO2005,000028E-19-20130205

## リールスピードの調整

### 重要:

ダメージを避けてください！リールを高速で操作すると、ベッドナイフとリールが過度に摩耗する可能性があります。適切なクリップ頻度でリールを操作します。

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)

### ノート:

リール速度は、グリーンズモアの用途の種類、使用するカッティングユニットの種類、草の高さと状態に応じて調整できます。

2. 背の高い草を刈るときは、草が吹き飛ばされて刈れないのを防ぐために、リール速度を下げるのが適切な場合があります。乾いた芝でリール速度を速くすると、刈り取った芝がグラスキャッチャーの上に飛び散る可能性があります。

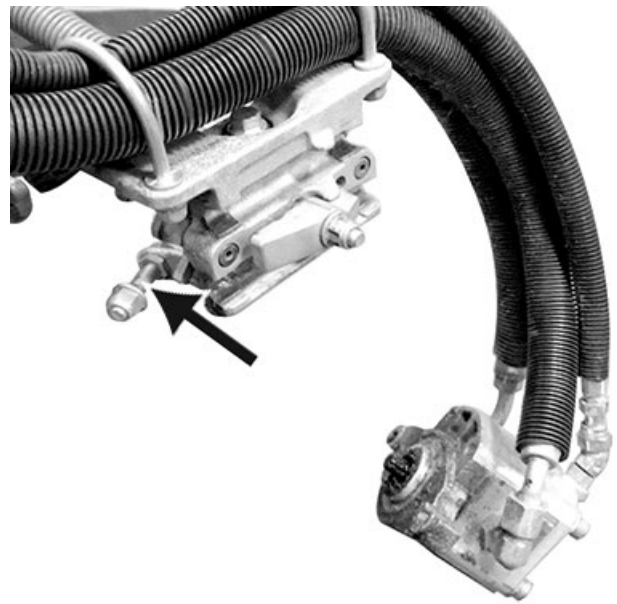
3. リール速度の調整については、操作セクションの「モアのセットアップ」を参照してください。

MK71445,0000231-19-20190506

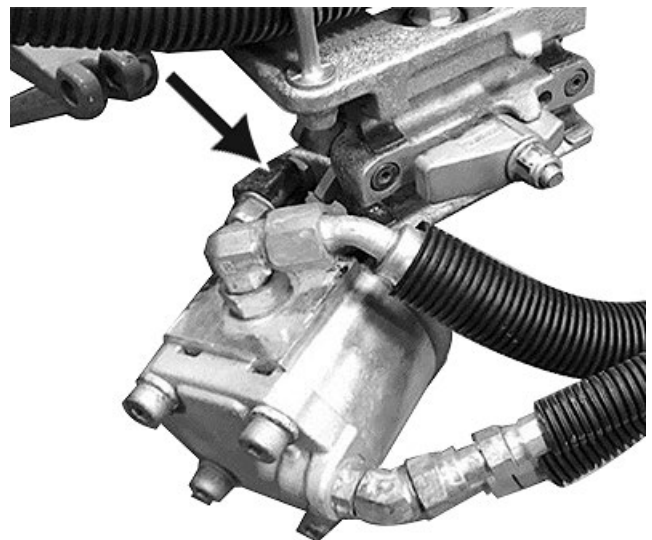
## カッティングユニットモーターの保管

### すべてのモーター

1. カッティングユニットを地面に下げます。
2. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)
3. カッティングユニットを取り外します。このセクションの「カッティング ユニットの取り外しと取り付け」を参照してください。



TCT100933-UN: モーターの保管場所



TCT100934-UN: 保管場所にあるモーター

4. ヨークマウントの側面にある取り付けスタッドにモーターを掛けます。ロックナットを締めて所定の位置に固定します。

5. 必要に応じて、他のリール モーターに対してもこの手順を繰り返します。
6. モーターを取り外すには、モーターが外れるまでナットを緩めるだけです。ロックナットを取り外す必要はありません。

ノート:

ロックナットは、機械の通常の動作中であっても、常にスタッドの所定の位置に留まっている必要があります。振動による脱落を防ぐため、ナットのナイロン部分は常に噛み合っていることを確認してください。

MK71445,0000232-19-20190723

## 研削リールと下刃

リールとベッドナイフの関係

- リールモアは精密な機械であり、芝草の手入れの行き届いた外観を維持するために毎日のメンテナンスが必要です。リール芝刈り機だけが実現できるハサミのような剪断動作は、リールと下ナイフが鋭利で、リールと下ナイフの隙間が維持されている場合にのみ可能です。
- リールとベッドナイフの関係を詳しく調べると、2 つの正方形のエッジが約 0.051 mm (0.002 インチ) の隙間で互いに通過していることがわかります。この許可が必要な理由はいくつかあります。
- リールが下ナイフに接触すると、リールと下ナイフの四角い(鋭い)エッジが転がり、鈍くなります。
- リールと下刃が接触すると熱が発生します。この接触によって発生する熱により、ベッドナイフの形状が歪みます。歪みにより下ナイフがリールに近づくため、切断面のロールオーバーが増加し、下ナイフで発生する熱が増加します。
- 不適切に調整された切断ユニットによって生じる抗力は、許容できないクリップ率、駆動機構への過度の負担、および切断ユニットの早期摩耗を引き起こす可能性があります。

研削の理由

- リールと下刃の隙間の調整不良やリールベアリングの磨耗により円錐形になったリールを円筒形状に戻す。
- 芝刈り機が通過した後に残る草の縞によって証明さ

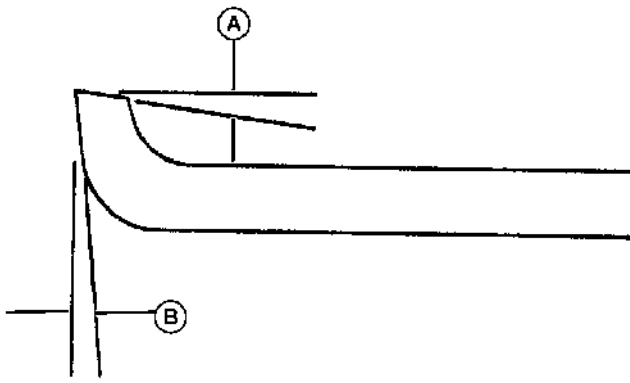
れるように、下刃の全長にわたって草が刈られていないときに刃を復元します。通常、草の中の異物にぶつかって刃が欠けたことが原因で発生します。

- バックラッピングを頻繁に行わなかったために、エッジを復元するためのバックラッピング手順の能力を超えてエッジが丸くなってしまった場合に、エッジを修復します。
- リールと下ナイフの隙間が不適切に調整された場合(リールが下ナイフに接触した場合)にエッジを復元します。
- 下ナイフが切断対象の草を刃先に配置すると、切断動作が始まります。次に、リールが芝生を下刃の方に引っ張り、そこで芝生が互いに通過する際に刃先によって刈り取られます。
- 芝生を適切な高さで刈るためには、芝生の刃先が下刃に接触する必要があります。これは、ベッドナイフの前面に 15° の逃げ角を研削することによって実現されます。逃げ角がないと、草の葉が下刃の下端に接触し、切断される前に過度の角度で曲がってしまいます。非常に小さなカットが行われる緑の芝刈りの場合、リールが草をまったく捕捉しない可能性があり、草は刈られません。
- 一部のスピン研削盤メーカーはバックラップは必要ないと主張していますが、ジョンディアではスピン研削手順で残ったバリや粗いエッジを除去するためにスピン研削後にバックラップを行うことを推奨しています。バックラッピングにより研ぎ澄まされたエッジが生成され、芝生を均等に切断し、芝生の上部をきれいでまっすぐなエッジに保ちます。
- 鈍い刃先は、下刃に引き込まれた草を剪断するのではなく、裂けてしまうことに注意することが重要です。これはイネ科植物にショックを与え、成長を遅らせます。

下ナイフを研ぐ

ノート:

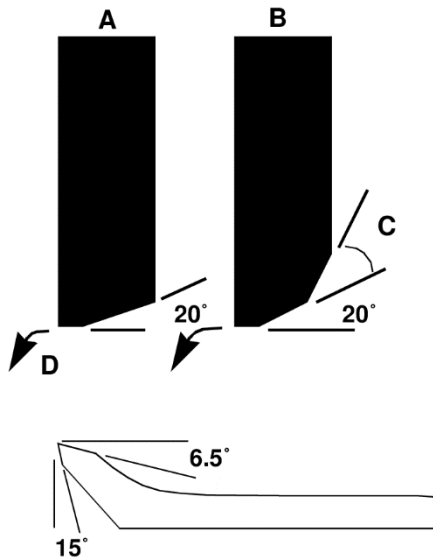
下ナイフとサポートアセンブリは完全なユニットとして研磨する必要があります。



1. TCAL25011-UN: ベッドナイフの逃げ角を示す
2. 下刃を研削するときは、上面 (A) と前面 (B) に 6.5° の逃げ角があることが重要です。  
 (ア) ET17767 を除く 22 インチ QA5 - 前面の逃げ角 15° (B)。  
 (イ) 22 インチ ET17767 ハイカット - 前面の逃げ角 5° (B)。
3. 下ナイフサポート全体と下ナイフを適切なグラインダーに入れ、下ナイフの上面と前面の全長から材料が一貫して除去されるまで研磨します。

リールの研磨

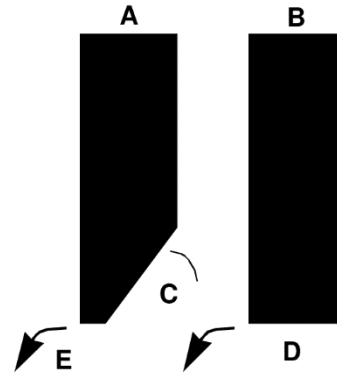
リールを研磨する正しい方法:



TCAL25012-UN: 正しいリール研削逃げ角

- A - リリーフグラインド
- B - ダブルリリーフグラインド
- C - 二次救済
- D - 最先端

リールを研磨する間違った方法:



TCAL25013-UN: 間違ったリール研削逃げ角

- A - リリーフグラインド
- B - 平地
- C - 過剰な緩和
- D - 救済なし
- E - 最先端

John Deere では、次の理由から、スピン研削後にリールをリリーフ研削することをお勧めします。

- ブレードの接触面積が減少すると摩擦が減少し、リールを駆動するのに必要な馬力が減少し、燃料効率が向上します。
- より長い摩耗寿命を保証します。
- バックラップに必要な時間が短縮されます。
- 使用によりユニットが鈍くなるにつれて、草の引っ張りや破れを軽減します。
- バックラップ用コンパウンドがトラップされるエリアを提供し、より効果的にバックラップリールを実現します。
- 逃げ研削は、ブレードの後縁から金属を除去し、角度(逃げ角)を形成して切れ刃の接触面積を減らします。
- リリーフグラインドのおかげで、ブレードの仕様が高すぎる場合、バックラップを使用してリールを真に仕上げる(丸くする)ことが可能です。

刃の高さ 距離 0.025~0.051 mm (0.001~0.002 インチ)

OUO2005,0000292-19-20150629

## バックラッピングカuttingユニット

**⚠注意:**

怪我を避けてください！回転する刃による怪我を避けてください。機械の稼働中は、手や足を刃に近づけないでください。

- リールやベッドナイフの上または近くで作業するときは、必ず保護手袋を着用してください。鋭利な刃先との接触により重傷を負う可能性があります。
- 1つのカuttingユニットを同時に複数人で作業させないでください。複数のユニットで同時に作業を実行しないでください。

**重要:**

ダメージを避けてください！訓練を受けた担当者は、リールの寿命を延ばし、ダウンタイムを防ぎ、鋭い切断動作を実現するために、定期的な切断ユニットのバックラッピングを実行する必要があります。

バックラップするには、リールと下刃の隙間を端で約 0.076 mm (0.003 インチ) に調整する必要があります。

**ノート:**

バックラッピングの前後に、リールとベッドナイフのクリアランスを確認する必要があります。イグニッションキーはオンになっていますが、作動していません。

1. パーキングブレーキをロックします。
2. カuttingユニットを地面に下ろします。カuttingユニットは芝刈り位置にある必要があります。

**⚠注意:**

怪我を避けてください！機械の作動中は手や足を近づけないでください。エンジンの作動中は絶対にブレードに触れないでください。

**ノート:**

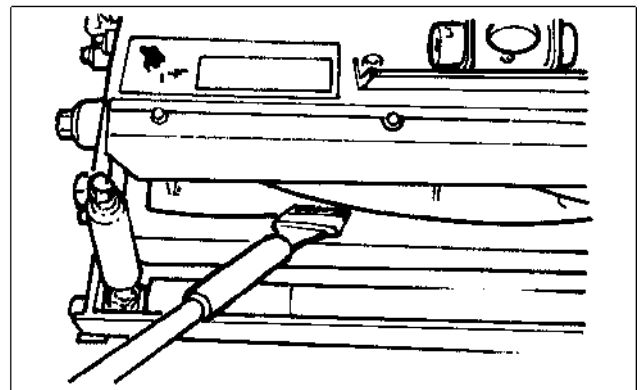
複数のカuttingユニットを同時にバックラップします。

3. エンジンをかけます。

**ノート:**

バックラッピング中にシートスイッチを押すと(オペレーターが着席)、カuttingユニットの回転が停止します。

4. TechControl を使用してバックラップを有効にします。(「サービスその他」セクションの「TechControl サービスメニュー」を参照してください)。
5. 昇降レバーを前方に押し下げ位置を下げます。
6. 機械から降ります。
7. PTO スイッチを入れてください。
8. 昇降レバーを前方に押し下げ位置を下げます。
9. カuttingユニットはバックラッピングのために逆回転を開始します。
10. TechControl を使用して、バックラッピング中にバックラッピングコンパウンドが飛ばされないようにリール速度を調整します。



## TCT006252-UN: ブラシ

11. 柄の長いブラシを使用して、リール研磨剤をリールの一方の端からもう一方の端まで均一に塗布します。反対方向に塗布を繰り返します。リールが静かになるまでユニットを逆方向に動かし続けます。
12. 定期的にかuttingユニットを取り外し、エンジンを停止して刃の外観を確認してください。
13. リールと下刃の隙間を調整します。

**重要:**

ダメージを避けてください！リール研磨剤がユニットから洗い流されるまで、ユニットを正方向に操作しないでください。適切に洗浄しないと、コンパウンドによってリールが鈍くなります。

14. リールを逆回転させながら、低圧水を使用してリール研磨剤をすべて洗い流します。
15. TechControl を使用してバックラップを無効にします。  
 (「サービスその他」セクションの「TechControl サービスメニュー」を参照してください)。
16. エンジンを停止します。
- BVVM5IT、000039E-19-20200623

## 44 - 電気サービス

### 電気

警告:怪我をしないようにしてください。バッテリーポスト、端子、および関連アクセサリには、カリフォルニア州でがんや生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質である鉛および鉛成分が含まれています。取り扱い後は手を洗ってください。

MP47322,00F466E-19-20230112

### バッテリーを安全に整備する



TCAL25018-UN: 注意: バッテリーが爆発する可能性があります



注意:

怪我を避けてください！バッテリーの電解液には硫酸が含まれています。有毒であり、重度の火傷を引き起こす可能性があります。

保護眼鏡と手袋を着用してください。

皮膚を保護してください。

電解液を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

電解液が目に入った場合は、すぐに水で 15 ~ 30 分間洗い流し、医師の診察を受けてください。

電解液が皮膚にかかった場合は、すぐに水で洗い流し、必要に応じて医師の診察を受けてください。

バッテリーは可燃性および爆発性のガスを発生します。バッテリーが爆発する可能性があります。

バッテリーの近くで喫煙しないでください。

保護眼鏡と手袋を着用してください。

バッテリーポスト全体に金属が直接接触しないようにしてください。

外すときはマイナスケーブルを先に外してください。

接続するときは、マイナスケーブルを最後に取り付けてください。

OUO2005,0000295-19-20130205

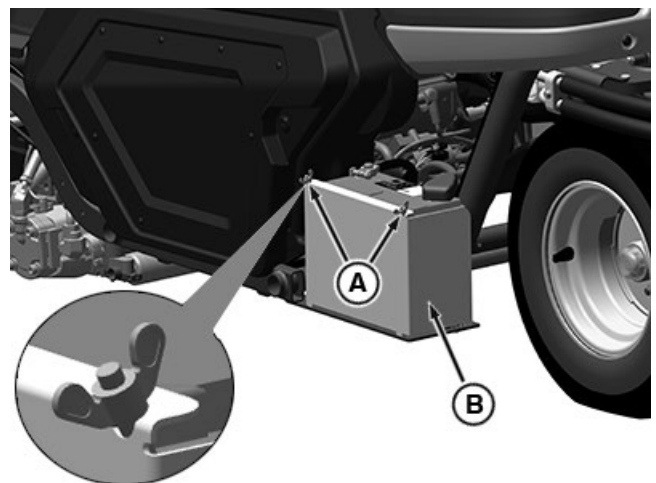
### バッテリーの取り外しと取り付け

重要:

ダメージを避けてください！バッテリードレインチューブにより、余分なバッテリー酸が機械から流れ出ることができません。チューブの開口部に障害物がないことを確認してください。

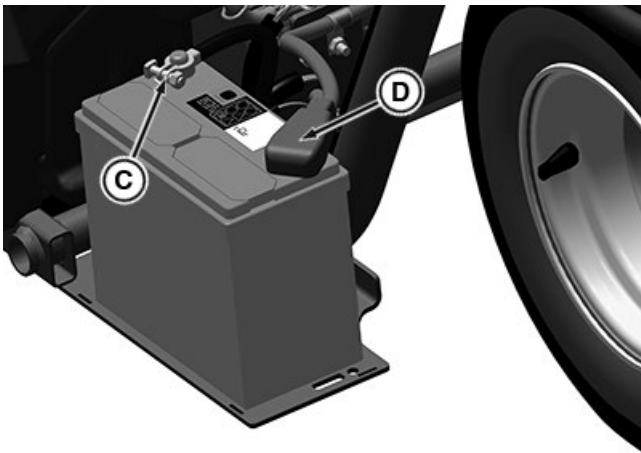
削除:

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)



APY15557-UN: 。

2. 蝶ナット (A) を緩め、機械の左後部にあるサービスアクセス パネル (B) を取り外します。



APY15558-UN: 。

3. マイナス (-) バッテリーケーブル (C) を外します。
4. 赤いカバーをプラス (+) バッテリー ケーブル (D) から押し離し、ケーブルをバッテリーから外します。
5. バッテリーを取り外します。

インストール:

1. バッテリーを車両に取り付けます。
2. セルキャップをチェックして、通気孔が開いていることを確認してください
3. まずプラス (+) ケーブルをバッテリーのプラス (+) 端子に接続し、次にマイナス (-) ケーブルをバッテリーのマイナス (-) 端子に接続します。
4. 腐食を防ぐために、バッテリー端子にスプレー潤滑剤を塗布します。
5. サービス アクセス パネルを取り付けます。蝶ナットを締めます。

MG39705,00001F7-19-20190911

### バッテリーと端子の掃除

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. バッテリーを取り外して取り外します。
3. バッテリーを 1 ガロンの水に大さじ 4 杯の重曹を加えた溶液で洗います。ソーダ溶液がセルに入らないように注意してください
4. バッテリーを真水ですすぎ、乾燥させます。
5. 端子とバッテリーケーブルの端をワイヤーブラシで明るくなるまで掃除します。
6. バッテリーを取り付けます。
7. ワッシャーとナットを使用して、プラスケーブルから始めてケーブルをバッテリー端子に取り付けます。

8. 腐食を防ぐために端子にスプレー潤滑剤を塗布します。

MP47322,00F4671-19-20130315

### ブースターバッテリーの使用



注意:

怪我を避けてください！バッテリーは可燃性および爆発性のガスを発生します。

バッテリーの爆発を防ぐには:

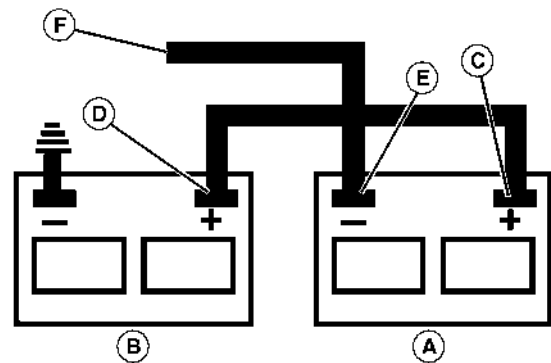
バッテリーの近くで喫煙したり、火気を近づけたりしないでください。

保護眼鏡と手袋を着用してください。

凍結したバッテリーをジャンプスタートしたり充電したりしないでください。バッテリーを温めて次のことを行います。

バッテリー 温度 16° C (60° F)

放電したバッテリーのマイナス(-)端子にブースターケーブルのマイナス(-)を接続しないでください。放電したバッテリーから離れた適切なアース位置に接続してください。



MXAL42872-UN: バッテリーブースター接続

A - ブースターバッテリー

B - 障害のある車両のバッテリー

C - ポジティブ (+) ポスト

D - ポジティブ (+) ポスト

E - ネガティブ (-) ポスト

F - マイナス (-) ブースター ケーブルの端

1. プラス (+) ブースター ケーブルをブースター バッテリー (A) プラス (+) ポスト (C) に接続します。
2. プラス (+) ブースター ケーブルのもう一方の端を、無効になっている車両バッテリー (B) のプラス (+) ポス



ト (D) に接続します。

3. マイナス (-) ブースター ケーブルをブースター バッテリーのマイナス (-) ポスト (E) に接続します。

**重要:**

ダメージを避けてください！ブースターバッテリーからの充電により、機械の部品が損傷します。マイナスブースターケーブルを機体フレームに取り付けしないでください。エンジンブロックのみに取り付けてください。

4. マイナスブースターケーブルは、ベルトやファンブレードなど、エンジンルーム内の可動部品から離して取り付けてください。
5. マイナス (-) ブースター ケーブルのもう一方の端 (F) を、バッテリーから離れた無効化されたマシンのエンジン ブロックの金属部分に接続します。
6. 無効化されたマシンのエンジンを始動し、数分間マシンを実行します。
7. ブースター ケーブルをまったく逆の順序で慎重に取り外します。最初にマイナス ケーブル、次にプラス ケーブルです。

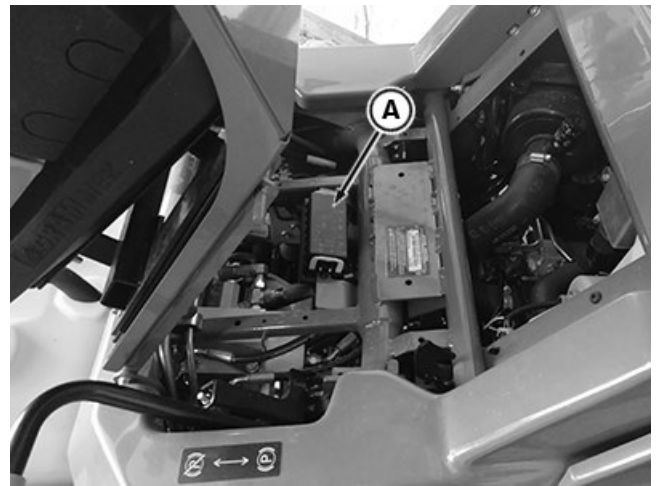
MP47322,00F4672-19-20211103

## ヒューズの確認と交換

**重要:**

ダメージを避けてください！不適切な交換用ヒューズを使用すると、電気システムが損傷する可能性があります。不良ヒューズを同じアンペア定格のヒューズと交換します。

1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. オペレーターシートを上げた位置で固定します。

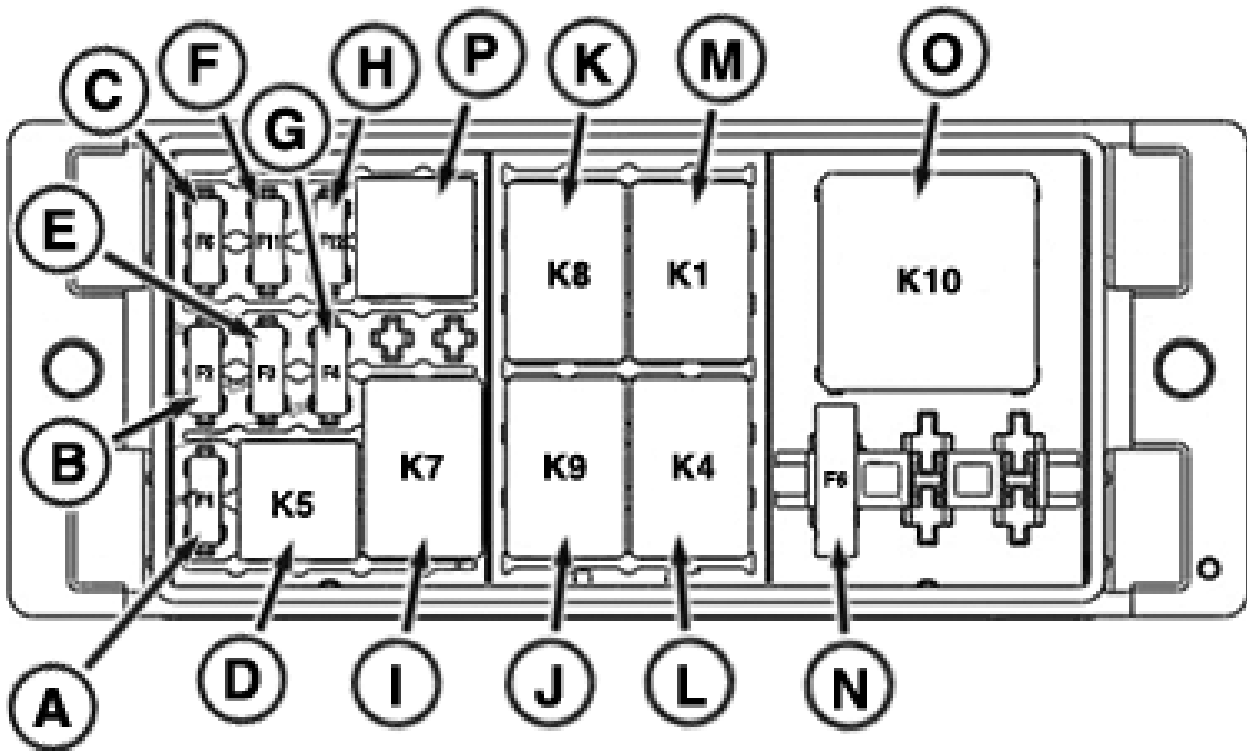


APY15568-UN: 。

3. メイン ヒューズ ブロック (A) をオペレーター シートプラットフォームの下に配置します。
4. ヒューズブロックのカバーを開けます。
5. ヒューズに破損したフィラメントがないか目視で確認します。
6. ヒューズに欠陥がある場合は交換してください。
7. ヒューズホルダーを閉じます。
8. オペレーターシートを低くします。

**ノート:**

ユニットのどのコンポーネントにも電力が供給されていない場合は、車両後部のバッテリーの隣にあるメインバッテリーのヒューズを確認してください。



TCT100932-UN: ヒューズ ブロックの詳細:

- A - 10 A - モウパワーヒューズ
- B - 10 A - LED ライトヒューズ
- C - 15 A - MCU/VCU ヒューズ
- D - ワークライトリレー
- E - 20A - 点火ヒューズ
- F - 10A - エンジン電源ヒューズ
- G - 15 A - バッテリーヒューズ
- H - 15 A - 電源ポートヒューズ
- I - 56 V&Mow/バックラップリレー
- J - エンジンパワーリレー
- K - グロープラグリレー
- L - ファンリレー
- M - スターターリレー
- N - 30 A - ラジエターファンヒューズ
- O - ディーゼル燃料ソレノイド リレー
- P - 電源ポートリレー

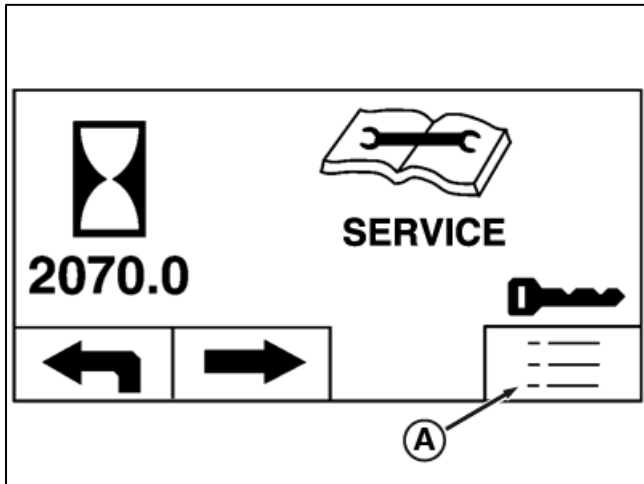
BVVM5IT.0000398-19-20200630

## 45 - サービスその他

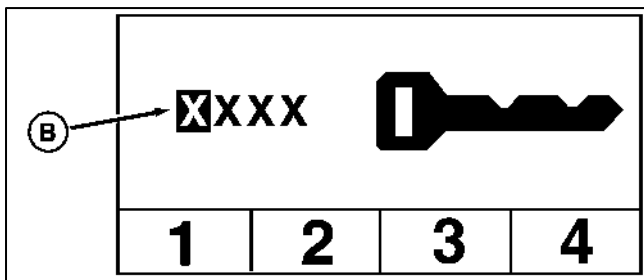
## TechControl サービスメニュー

## サービスメニューへのアクセス

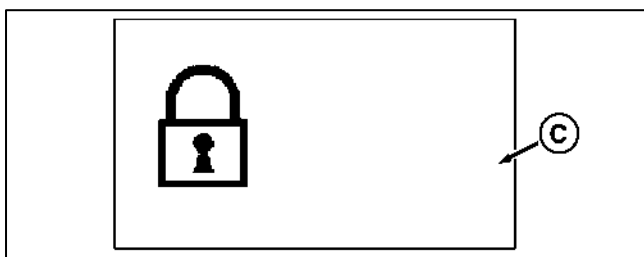
ホーム画面から次へボタンを使用してサービスメニュー画面に移動します。



APY37093-UN: サービスメニューのパスコード



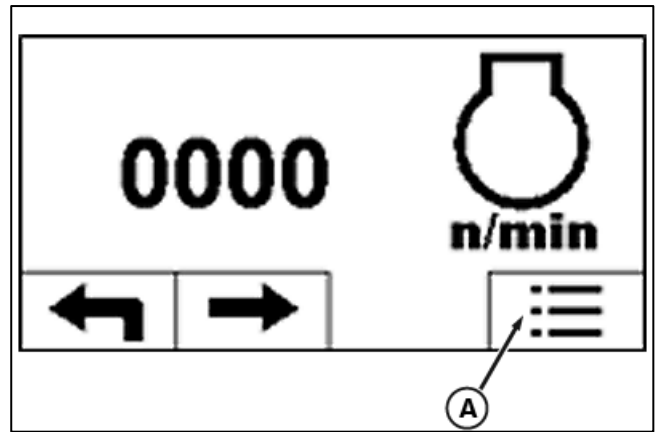
TCT010418-UN: パスコード画面



TCT010400-UN: パスコードが正しくありません

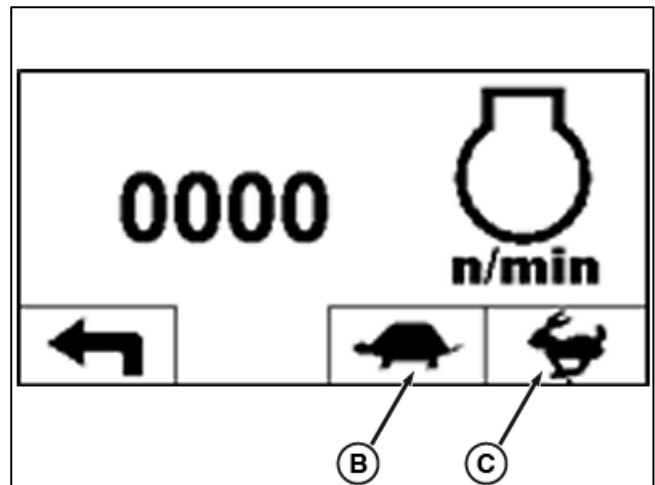
詳細アイコンの下にあるパスコードボタン(A)を押し、4桁のパスコード(B)を入力します。入力したパスコードが間違っている場合は、画面(C)が表示されます。

## エンジン回転数画面



APY37094-UN: エンジン速度画面

詳細アイコン(A)を押すと以下の画面が表示されます。



APY37095-UN: エンジン速度画面

エンジン速度画面には、エンジン動作中の現在のエンジン速度が表示されます。機械の駐車ブレーキがかかっているときに、アイコン (B) および (C) の下のボタンを使用してエンジン回転数を手動で調整します。

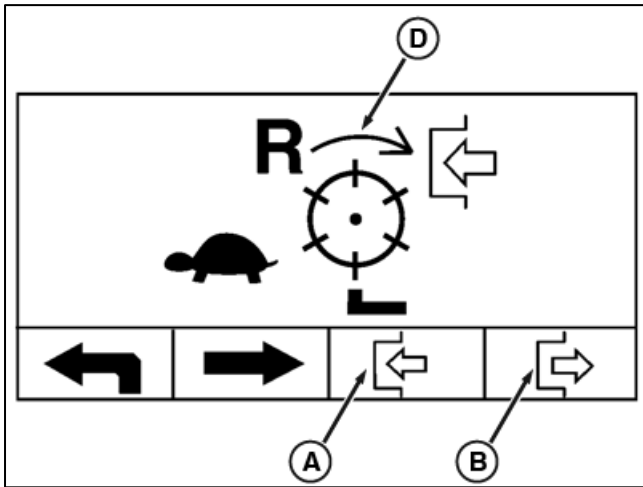
- エンジン速度を手動で上げるには、アイコン (C) の下のボタンを押します。
- エンジン速度を手動で下げるには、アイコン (B) の下のボタンを押します。

ノート:

パーキングブレーキを解除すると、エンジン回転数はローアイドルに戻ります。

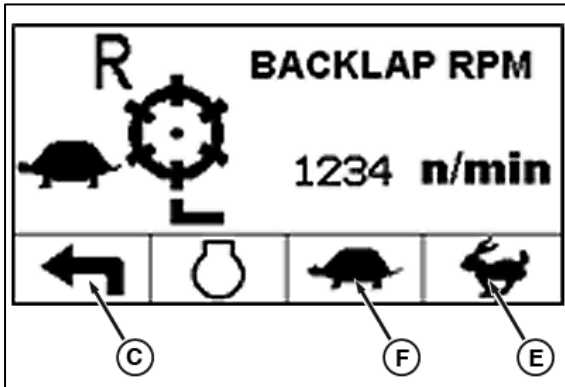
バックラップの有効化/無効化

1. 次のボタンを使用して、バックラップ有効化/無効化画面に移動します。



APY38176-UN: バックラップが有効です

2. アイコン (A) の下のボタンを押して、バックラップ機能を有効にします。  
 (ア) バックラップ機能が有効でリールが作動している場合、表示画面には回転矢印 (D) が表示され、リールがアクティブであることが示されます。



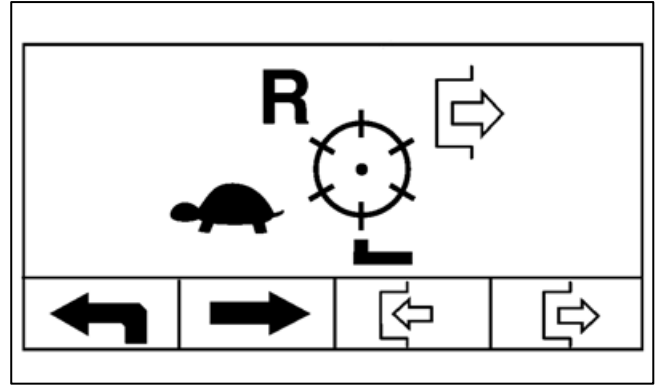
APY37097-UN: 。

- (イ) リール速度を上げるには、アイコン (E) の下のボタンを押します。
- (ウ) リール速度を下げるには、アイコン (F) の下のボタンを押します。
- (エ) アイコン (C) の下のボタンを押して、メインのバックラップ有効化/無効化画面に戻ります。

ノート:

バックラップ機能は、キースイッチをオフの位置にすると自動的に無効になります。

3. バックラップ機能を無効にするには、アイコン (B) の下のボタンを押します。

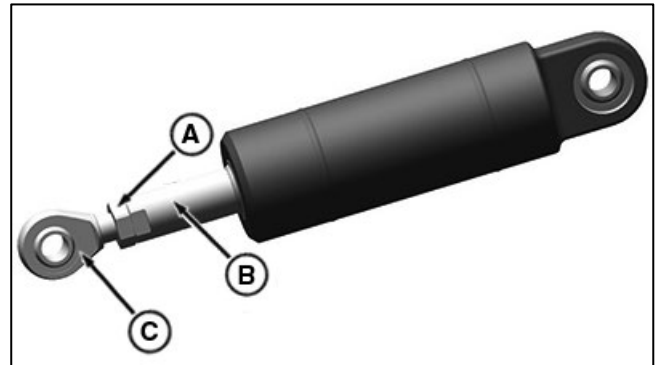


APY37096-UN: バックラップが無効です

上の画面はバックラップが無効になっていることを示しています。

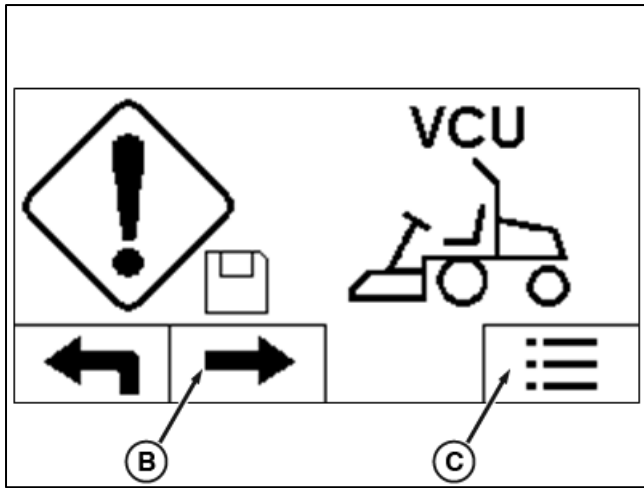
保存された診断コード

1. 次のボタンを使用して、保存された診断コード画面に移動します。詳細アイコン (A) を押すと、コントロールユニットに関して保存されている診断トラブルコード (DTC) が表示されます。

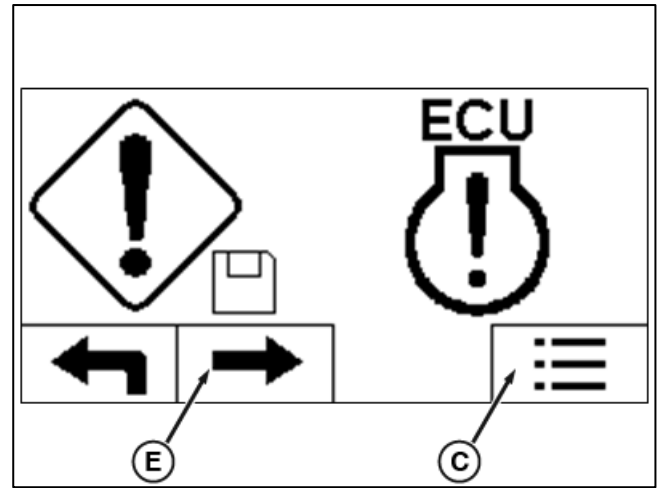


APY38152-UN: 。

2. 保存された診断コード画面で詳細アイコン (A) を押すと、車両コントロールユニット (VCU) 画面が表示されます。

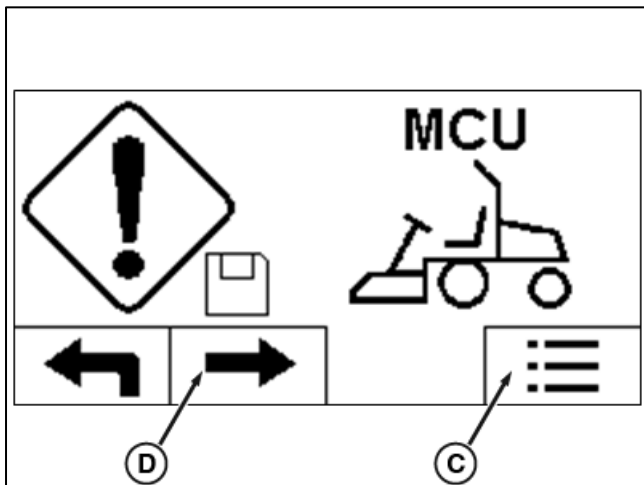


APY38153-UN: 車両コントロールユニット画面



APY38155-UN: エンジン コントロール ユニット画面

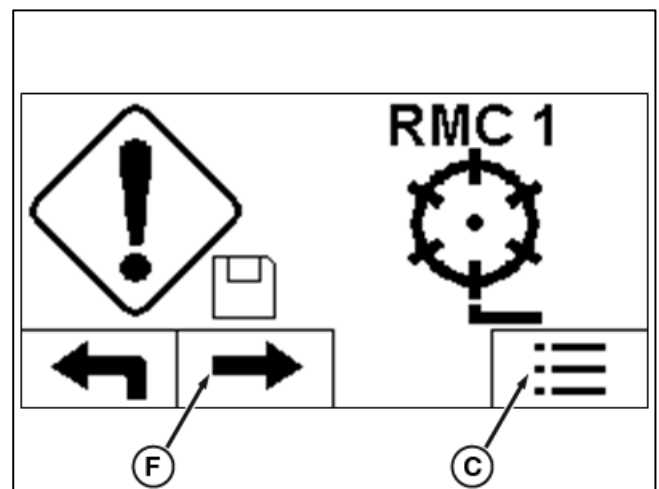
3. 次のアイコン (B) を押して、マシン コントロール ユニット (MCU) 画面に移動します。MCU 画面には、MCU に保存されている DTC が表示されます



APY38154-UN: マシンコントロールユニット画面

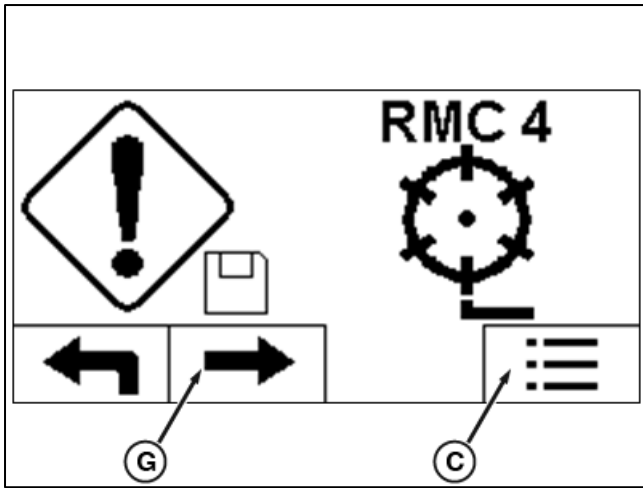
4. 車両に 2700 PrecisionCut™ または 2700 E-Cut™ が搭載されている場合、次のアイコン (D) は、エンジン DTC が保存されているエンジン コントロール ユニット (ECU) 画面に移動します。車両が 2750 PrecisionCut™ または 2750 E-Cut™ の場合、次のアイコン (D) は VCU 画面に戻ります。

5. 車両が 2750 E-Cut™ ハイブリッド ユニットの場合、次のアイコン (D) はリール モーター コントローラー (RMC) 1 画面に移動します。車両が 2700 E-Cut™ ハイブリッドの場合、次のアイコン (E) は RMC 1 画面に移動します。RMC 1 画面には、前部左カッティングユニットの DTC が保存されています。



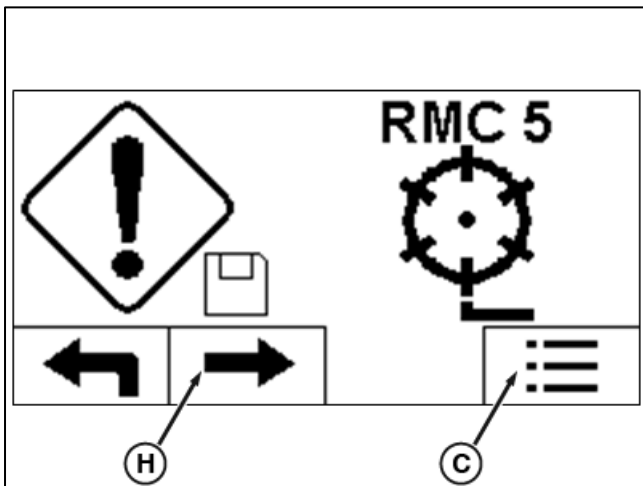
APY38156-UN: リールモーターコントローラー 1 画面

6. 次のアイコン (F) を押して、リール モーター コントローラー (RMC) 4 画面に移動します。この画面には、右前カッティングユニットの DTC が保存されています。



APY38157-UN: リールモーターコントローラー 4 画面

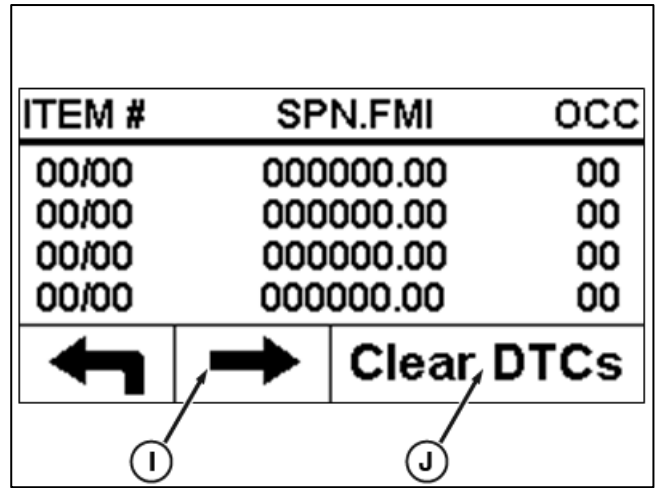
7. 次のアイコン (G) を押して、リール モーター コントローラー (RMC) 5 画面に移動します。この画面には、リア センター カッティング ユニットの DTC が保存されています。次のアイコン (H) は、VCU 画面に戻ります。



APY38158

APY38158-UN: リールモーターコントローラー 5 画面

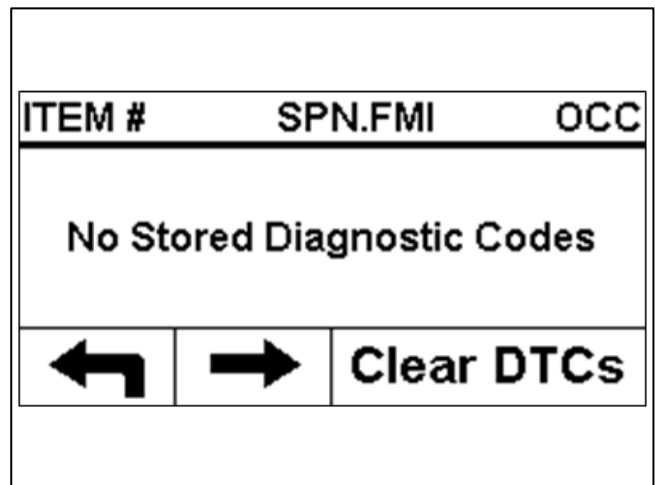
8. すべての画面には、コントローラに関して保存されている DTC を表示する詳細アイコン (C) があります。ITEM # は、このコントロール ユニットに保存されているさまざまな DTC の数を示します。SPN.FMI は診断トラブル コード、OCC は発生回数です。DTC が 4 つ以上ある場合は、「次へ」ボタン (I) を使用して、DTC の次の画面に移動します。[DTC のクリア] アイコン (J) を押して、このコントローラのすべての DTC と発生をクリアします。



APY38159

APY38159-UN: DTC 画面のクリア

9. DTC をクリアすると、次のような画面が表示されます。詳細アイコン (C) を押したときに DTC がなかった場合も、この画面が表示されます。

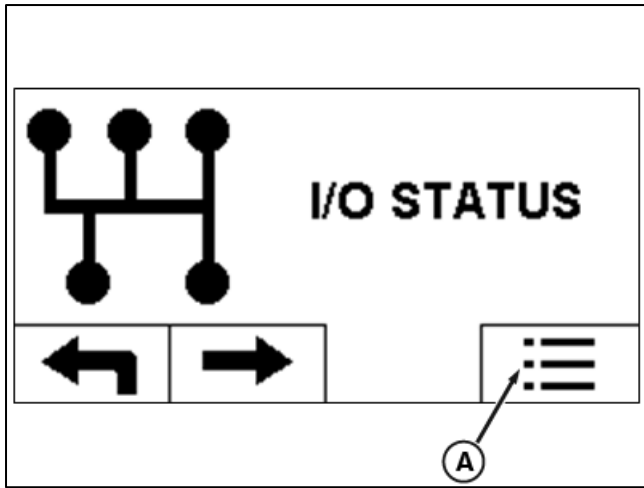


APY38160

APY38160-UN: DTC 画面なし

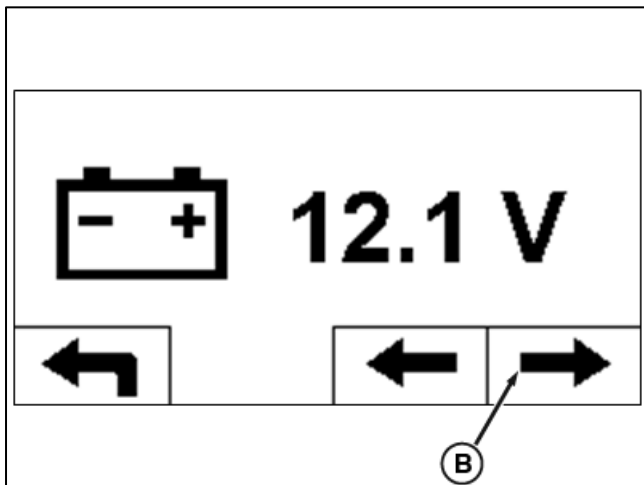
#### I/O ステータス

1. 保存された診断コード画面の次へボタンを使用して、I/O ステータス画面に移動します。次のような画面が表示されます。



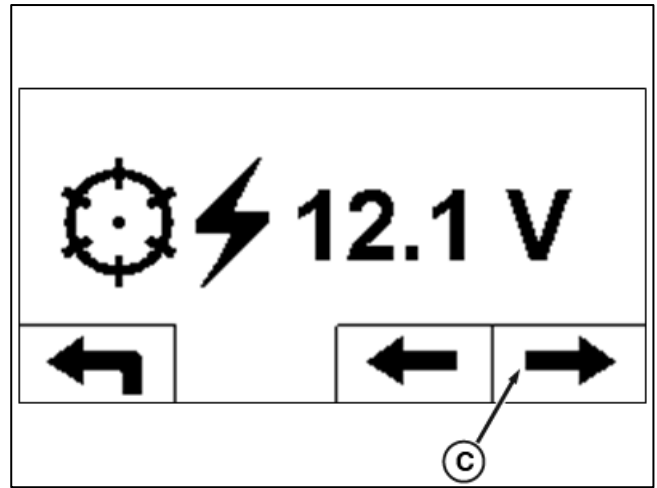
APY38161-UN: I/O ステータス画面

2. 詳細アイコン (A) の下にある ボタンを押して、バッテリー電圧レベルの画面に進みます。この画面には現在のバッテリー電圧が表示されます。



APY38162-UN: バッテリー電圧画面

3. 次のアイコン (B) の下のボタンを押すと、E-Cut™ 56 V オルタネーター出力 (ハイブリッドのみ) 画面が表示されます。この画面には、56 V オルタネーター出力電圧 (ハイブリッドのみ) が表示されます。



APY38163-UN: E-Cut™ 56 V オルタネーター出力画面

4. 次のアイコン (C) の下のボタンを押すと、入力 1 画面が表示されます。シートスイッチ、キースイッチ START、キースイッチ RUN の位置状態を表示する画面です。

- シートスイッチ:

- ◇ シート スイッチ アイコン (D) は、シート スイッチのステータスに応じてオフとオンが切り替わります。

- ON = 着席
- OFF = 空席

- キースイッチの開始位置:

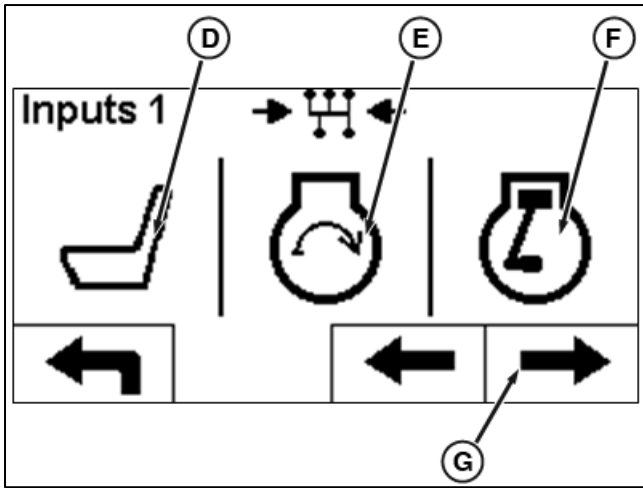
- ◇ キースイッチ START アイコン (E) は、キースイッチ START ステータスに応じて OFF と ON が切り替わります。

- ON = キースイッチが START 位置にある
- OFF = キースイッチが RUN 位置にある

- キースイッチ RUN 位置:

- ◇ キースイッチの RUN アイコン (F) は、キースイッチの RUN ステータスに応じて OFF と ON が切り替わります。

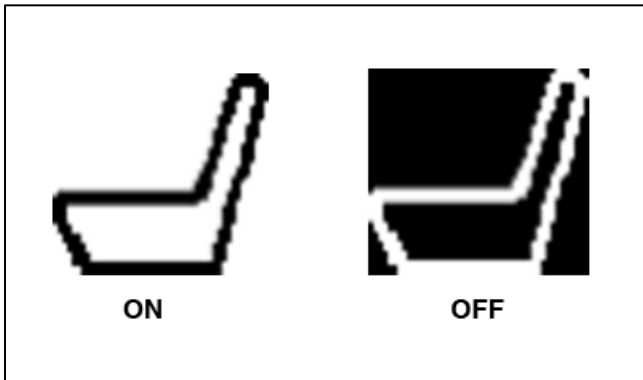
- ON = キースイッチが RUN 位置にある
- OFF = キースイッチが START 位置にある



APY38164-UN: 入力 1 画面

アイコンのオンまたはオフは次のように識別され、表示されます。

- 背景が白のアイコンは ON を表します。
- 背景が黒いアイコンは OFF を表します。



APY38177-UN: 。

5. 次のアイコン (G) の下のボタンを押すと、入力 2 画面が表示されます。この画面には、パーキング ブレーキ スイッチ、エンジン低油圧スイッチ、およびエンジン冷却水温度過昇スイッチのステータスが表示されます。

- パーキングブレーキスイッチ:
  - ◇ パーキング ブレーキ (H) アイコンは、パーキング ブレーキ スイッチのステータスに応じてオンとオフが切り替わります。

- ON = パーキングブレーキが作動しています
- OFF = パーキングブレーキが解除されています

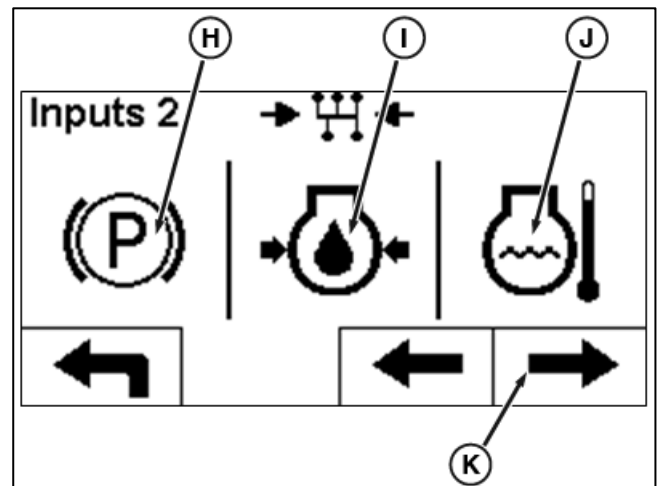
- エンジン低油圧スイッチ:
  - ◇ エンジン低油圧アイコン (I) は、エンジン低

油圧スイッチの状態に応じてオンとオフが切り替わります。

- ON = エンジン油圧低下 (DTC)
- OFF = 通常オフ

- エンジン冷却液過熱スイッチ (ディーゼルのみ):
  - ◇ エンジン冷却水過熱アイコン (J) は、エンジン冷却水過熱スイッチのステータスに応じてオンとオフが切り替わります。

- ON = エンジン冷却水温度が高い (DTC)
- OFF = 通常オフ



APY38165-UN: 入力 2 画面

6. 次のアイコン (K) の下のボタンを押すと、入力 3 画面が表示されます。この画面には、リール上昇スイッチ、リール下降スイッチ、および刈り/搬送 (PTO) スイッチのステータスが表示されます。

- リールスイッチを上げる:
  - ◇ リールを上げるアイコン (L) は、リールを上げるスイッチでオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = 昇降レバーを押して位置を上げる(リフト)
- OFF = 通常オフ

- 下部リールスイッチ:
  - ◇ 下リール アイコン (M) は、下リール スイ



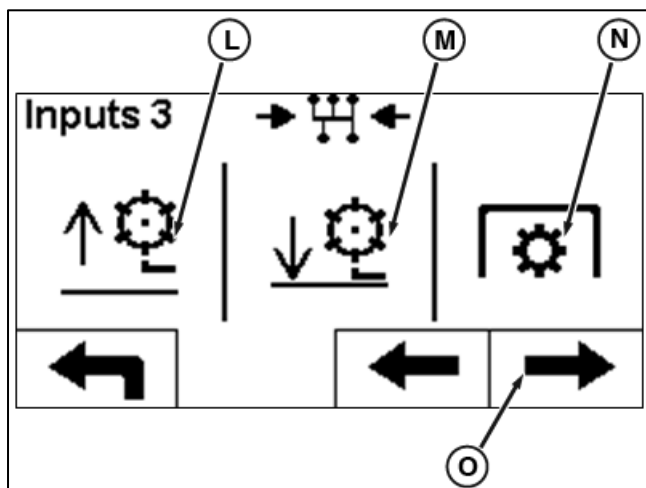
ツチでオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = 昇降レバーが下の位置まで押されます。
- OFF = 通常オフ

● 刈り取り/輸送 (PTO) スイッチ:

◇ 刈り取り/輸送アイコン (N) は、刈り取り/輸送 (PTO) スイッチでオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = 芝刈りモードが作動中
- OFF = トランスポートモードが有効



APY38166-UN: 入力 3

7. 次のアイコン (O) の下のボタンを押すと、入力 4 画面が表示されます。油圧フィルタ制限スイッチと油圧漏れ検出スイッチの状態を表示する画面です。

● 油圧フィルター制限スイッチ:

◇ 油圧フィルター制限アイコン (P) は、油圧フィルター制限スイッチでオフとオンを切り替える必要があります。

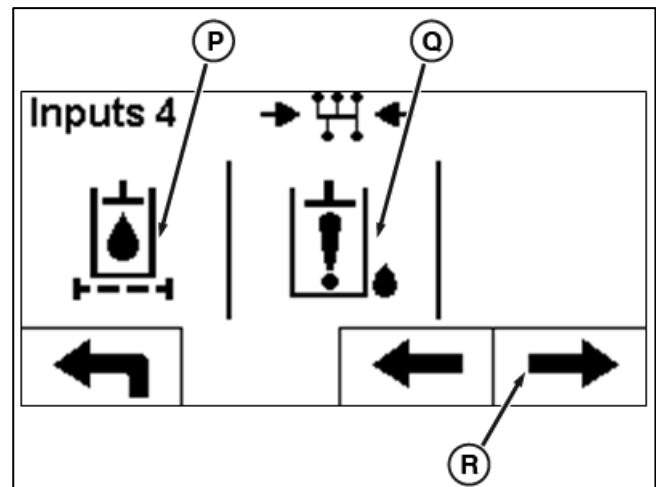
- ON = 油圧フィルター制限 (DTC)
- OFF = 通常オフ

● 油圧漏れ検出スイッチ:

◇ 油圧漏れ検出アイコン (Q) は、油圧漏れ検出スイッチで OFF と ON を切り替える

必要があります。

- ON = 作動油漏れ (ポップアップ画面)
- OFF = 通常オフ



APY38167-UN: 入力 4

8. 次のアイコン (R) の下のボタンを押すと、出力 1 画面が表示されます。この画面には、昇降比例刈りソレノイド、昇降ソレノイド 2、昇降ソレノイド 3 の状態が表示されます。

● 比例芝刈りソレノイドの上昇/下降:

◇ 上昇/下降比例芝刈りソレノイド アイコン (S) は、上昇/下降比例芝刈りソレノイドによってオンとオフが切り替わります。

- ON = 下のレバーを押
- OFF = 上昇レバーを引いて放します

● 上昇/下降ソレノイド 2:

◇ 昇降ソレノイド 2 アイコン (T) は、昇降ソレノイド 2 に応じてオンとオフが切り替わります。

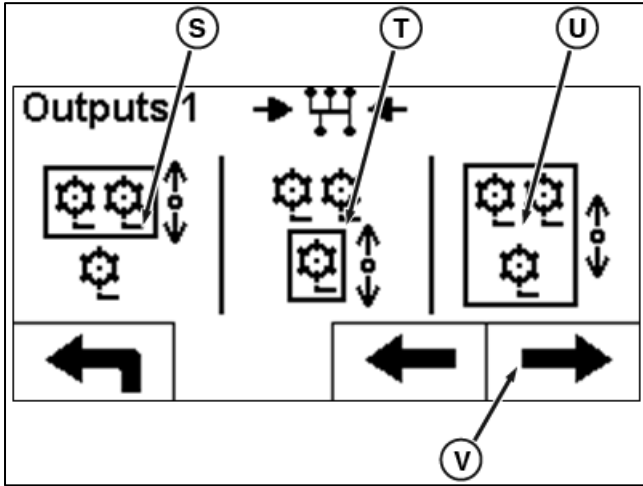
- ON = 下のレバーを押
- OFF = 上昇レバーを引いて放します

● ソレノイド 1 の上昇/下降:

◇ 昇降ソレノイド 1 アイコン (U) は、昇降ソレノイド 1 に応じてオンとオフが切り替わり

ます。

- ON = 上昇レバーを保持する
- OFF = 下レバーを押すか、上昇レバーを引いて放します



APY38168-UN: 出力 1

9. 次のアイコン (V) の下のボタンを押すと、出力 2 画面が表示されます。この画面には、正逆ハイドロソレノイド、正転ハイドロソレノイド、逆転ハイドロソレノイドのステータスが表示されます。

● 正転/逆転 e ハイドロソレノイド:

➢ 前進/後進 eHydro アイコン (W) は、前進/後進 eHydro ソレノイドによってオンとオフが切り替わります。

- ON = 通常はオン
- OFF = 非常停止中のみオフ

● 前方 e ハイドロソレノイド:

➢ 前方 eHydro アイコン (X) は、前方 eHydro ソレノイドでオンとオフを切り替える必要があります。

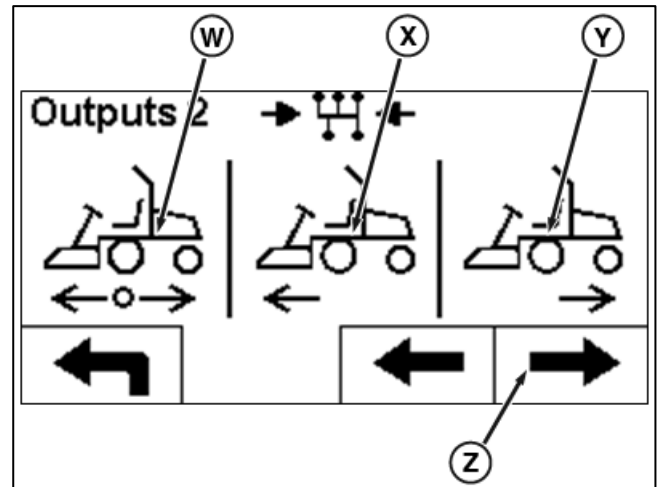
- ON = 前進ペダルを踏みます
- OFF = 通常オフ

● リバース e ハイドロソレノイド:

➢ リバース eHydro アイコン (Y) は、リバース eHydro ソレノイドによってオンとオフが切り替わ

ります。

- ON = リバースペダルを押す
- OFF = 通常オフ



APY38169-UN: 出力 2

10. 次のアイコン (Z) の下のボタンを押すと、出力 3 画面が表示されます。この画面には、刈り取り/バックラップ ソレノイド リレー、刈り取り比例ソレノイド (+)、および刈り取り比例ソレノイド (-) の状態が表示されます。

● 刈り取り/バックラップ ソレノイド リレー (油圧のみ):

➢ 刈り取りバックラップ ソレノイド リレー アイコン (AA) は、刈り取り/バックラップ ソレノイド リレーでオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = マシンはバックラップモードです
- OFF = 通常オフ

● 比例刈りソレノイド (+) (油圧のみ):

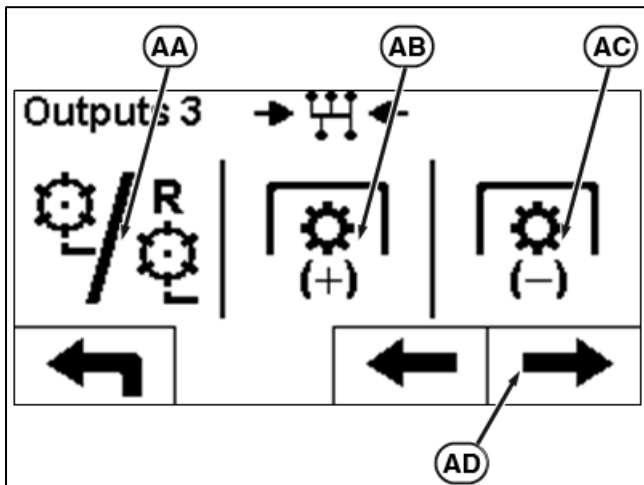
➢ 比例芝刈りソレノイド (+) アイコン (AB) は、比例芝刈りソレノイド (+) でオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = 刈り取り/トランスポート スイッチは刈り取りモードです
- OFF = モー/トランスポート スイッチはトランスポート モードです。

- 比例刈りソレノイド (-) (油圧のみ):

- 比例芝刈りソレノイド アイコン (AC) は、比例芝刈りソレノイド (-) でオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = リールが回転中
- OFF = 通常オフ



APY38170-UN: 出力 3 画面

11. 次のアイコン (AD) の下のボタンを押すと、出力 4 画面が表示されます。この画面には、3WD 出力、56 V 界磁巻線リレー、およびスターター リレーのステータスが表示されます。

- 3 輪駆動出力:

- 3 輪駆動アイコン (AE) は、3 輪駆動ソレノイド (-) でオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = 機械が後進中 > 0.1 km/h
- OFF = 通常オフ

- 56 V 界磁巻線リレー (ハイブリッドのみ):

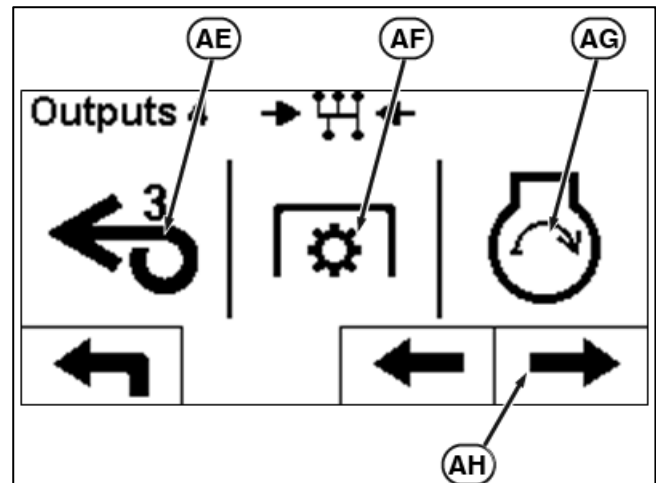
- 56 V 界磁巻線リレー アイコン (AF) は、56 V 界磁巻線リレー (+) でオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = 刈り取り/トランスポート スイッチは刈り取りモードです。
- OFF = モー/トランスポート スイッチはトランスポート モードです。

- スタータリレー:

- スターター リレー アイコン (AG) は、スターター リレー (-) でオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = キースイッチが START 位置にあり、始動しようとしています。
- OFF = キースイッチは RUN 位置です



APY38171-UN: 出力 4 画面

12. 次のアイコン (AH) の下のボタンを押すと、「出力 5」画面が表示されます。この画面には、エンジンパワーリレー、燃料ポンプ、冷却ファンリレーのステータスが表示されます。

- エンジンパワーリレー:

- エンジン パワー リレー アイコン (AI) は、エンジン パワー リレー (+) でオンとオフを切り替える必要があります。

- ON = キースイッチは RUN 位置にあります
- OFF = 非常停止中のみオフ

- 燃料ポンプ:

- 燃料ポンプ アイコン (AJ) は、燃料ポンプとともにオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = キースイッチは RUN 位置 (エンジンが作動している場合は常に ON です。エンジンが

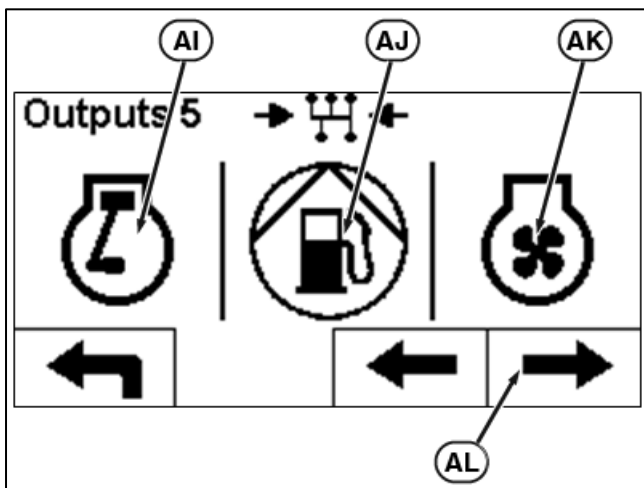
作動していない場合は最初の 60 秒間はオンになります。

- OFF = 非常停止、またはエンジンが停止してから最初の 60 秒後

● 冷却ファンリレー:

- 冷却ファン リレー アイコン (AK) は、冷却ファン リレー (+) でオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = エンジン作動中 (ガス油圧でない場合、作動油の温度は 50° C に達する必要があります)
- OFF = エンジンオフ



APY38172-UN: 出力 5 画面

13. 次のアイコン (AL) の下のボタンを押すと、出力 6 画面が表示されます。この画面には、グロープラグリレーおよび SSR/PWM リレーのステータスが表示されます。

● グロープラグリレー (ディーゼルのみ):

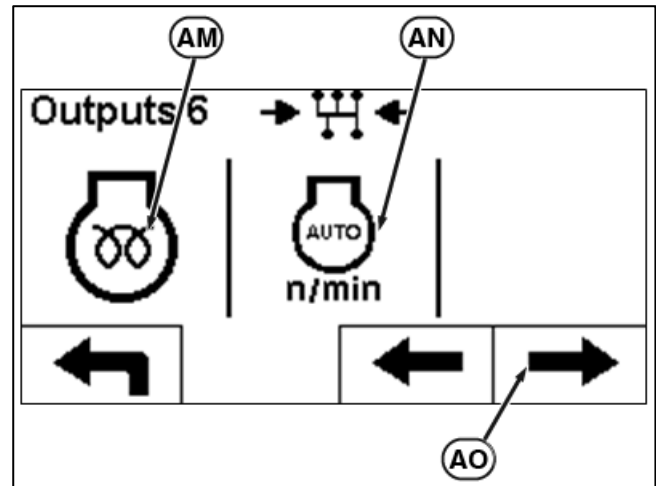
- グロー プラグ リレー アイコン (AM) は、グロー プラグ リレー (-) でオンとオフを切り替える必要があります。

- ON = キースイッチが RUN 位置で、VCU 温度が 30° C 未満である
- OFF = エンジン作動中または VCU 温度が 30° C 以上

● SSR/PWM リレー (ディーゼルのみ):

- SSR/PWM リレー アイコン (AN) は、SSR/PWM リレーによってオンとオフが切り替わります。

- ON = エンジンが作動中
- OFF = エンジンオフ



APY38173-UN: 出力 6 画面

14. 次のアイコン (AO) の下のボタンを押すと、「出力 7」画面が表示されます。この画面には、ダイバータソレノイド、警告ブザー、およびリークディテクタリセットソレノイドの状態が表示されます。

● ダイバータソレノイド (油圧のみ):

- ダイバータ ソレノイド アイコン (AP) は、ダイバータ ソレノイド (+) でオフとオンを切り替える必要があります。

- ON = MIN RPM エンジン モードで、リールとホイールを回転させます。
- OFF = 通常オフ

● ▲ 警告ブザー:

- 作動油漏れ検知スイッチにより警告ブザーアイコン(AQ)が OFF/ON に切り替わります。

- ON = 作動油の漏れ/低下を検出したとき

□ OFF = 通常オフ

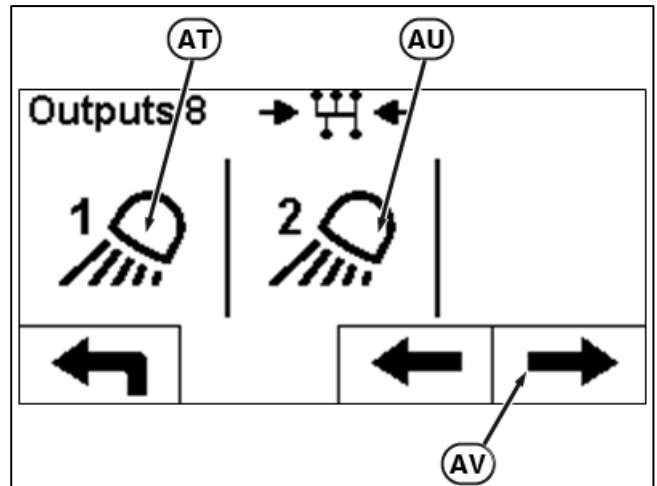
□ OFF = エリアライトのスイッチがオフになっているか、障害が発生しています

● リークディテクタリセットソレノイド:

➢ 漏れ検出器リセット ソレノイド アイコン (AR) は、漏れ検出器リセット ソレノイドによってオフとオンが切り替わります。

□ ON = 通常はオン

□ OFF = 故障または作動油の温度が高くなります

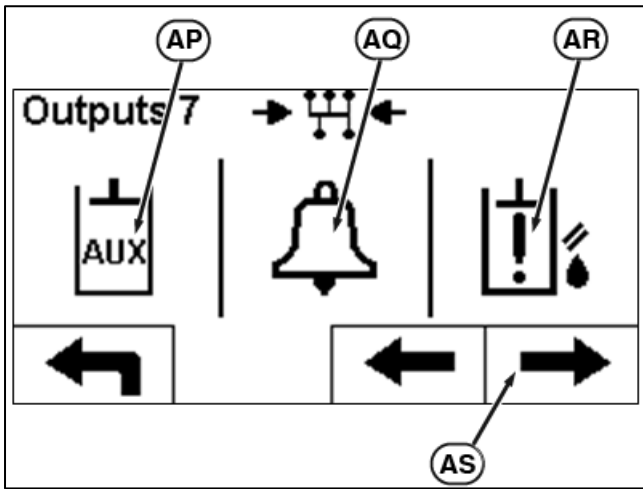


APY38175-UN: 出力 8 画面

次のアイコン (AV) の下にあるボタンを押すと、バッテリー電圧レベル画面に戻ります。

エンジンオイルサービスタイマー

1. 次のアイコンの下にあるボタンを使用して、[サービスタイマー] 画面に移動します。



APY38174-UN: 出力 7 画面

15. 次のアイコン (AS) の下のボタンを押すと、「出力 8」画面が表示されます。この画面には、作業灯リレーとエリア照明のステータスが表示されます。

● 作業灯リレー:

➢ 作業灯リレーアイコン (AT) は、作業灯スイッチでオフとオンを切り替える必要があります。

□ ON = 作業灯スイッチがオン

□ OFF = 作業灯スイッチがオフになっているか、故障しています

● エリアライト:

➢ エリア ライト アイコン (AU) は、エリア ライトスイッチでオフとオンを切り替える必要があります。

□ ON = エリアライトスイッチがオン

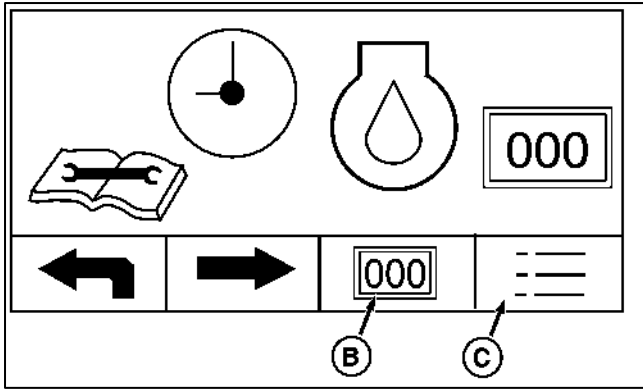


APY37089-UN: サービスタイマーメニュー

2. [サービス タイマー] サブメニューに入るには、詳細アイコン (A) の下にあるボタンを押します。

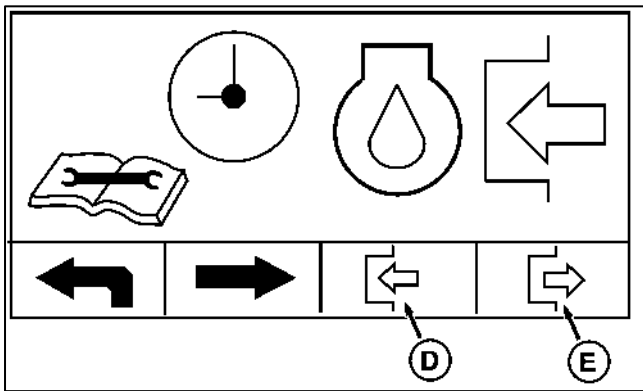
ノート:

エンジン オイルの点検が完了したら、エンジン オイルの点検タイマーをリセットします。



TCT010422-UN: タイマーのリセット

- リセット アイコン (B) の下のボタンを押して、エンジン オイル サービス タイマーをリセットします。
- 詳細アイコン (C) の下にあるボタンを押して、期間を有効または無効にします。

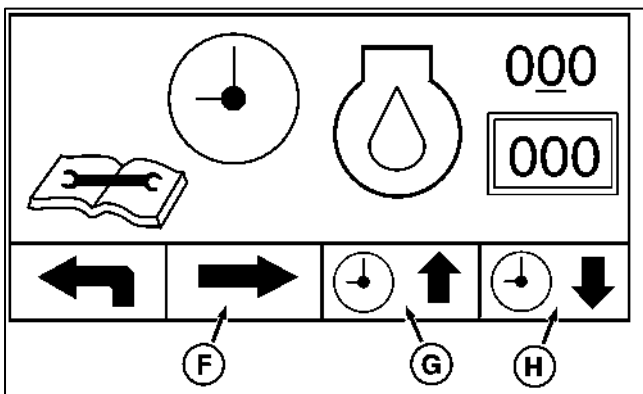


TCT010423-UN: エンジン オイル タイマーの有効化/無効化

- エンジン オイル サービス タイマーを有効にするには、有効アイコン (D) の下にあるボタンを押します。

ノート:

最大期間設定は 999 時間です。



TCT010424-UN: 時間の増加/減少

- 次のアイコン (F) の下にある ボタンを押すと、インターバル時間の次の桁にカーソルが移動します。時間を短縮するには、継続時間短縮アイコン (H) の下にあるボタンを押します。

を延長するには、継続時間延長アイコン (G) の下にあるボタンを押します。

- 次のアイコン (F) の下にある ボタンを押すと、インターバル時間の次の桁にカーソルが移動します。時間を短縮するには、継続時間短縮アイコン (H) の下にあるボタンを押します。
- エンジン オイル サービス タイマーを無効にするには、無効アイコン (E) の下にあるボタンを押します。

油圧オイルサービスタイマー

- 次のアイコンの下にあるボタンを使用して、[サービスタイマー] 画面に移動します。

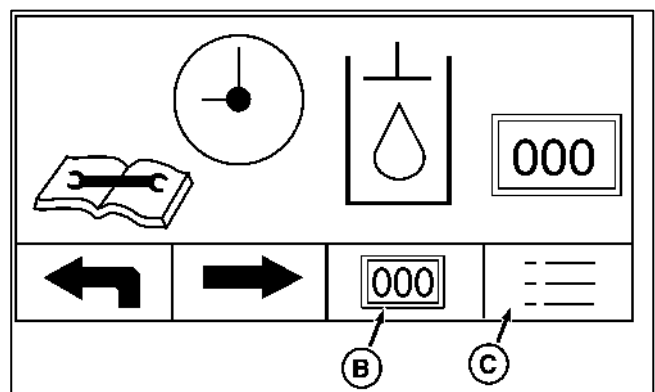


APY37089-UN: サービスタイマーメニュー

- [サービス タイマー] サブメニューに入るには、詳細アイコン (A) の下にあるボタンを押します。
- 次のアイコンの下にあるボタンを使用して、油圧オイルサービスタイマー画面に移動します。

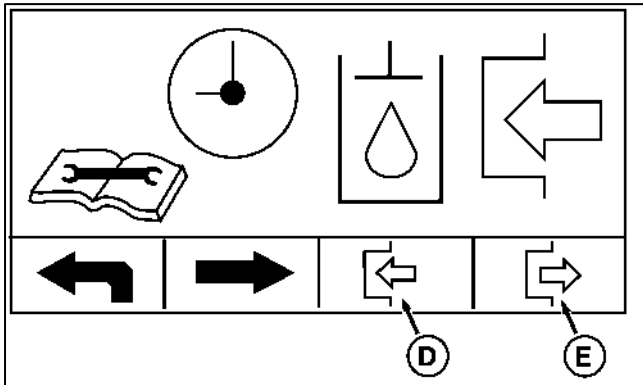
ノート:

作動油のサービスが完了したら、作動油サービスタイマーをリセットします。



TCT010425-UN: タイマーのリセット

- リセットアイコン (B) の下のボタンを押して、作動油サービスタイマーをリセットします。
- 詳細アイコン (C) の下にあるボタンを押して、期間を有効または無効にします。

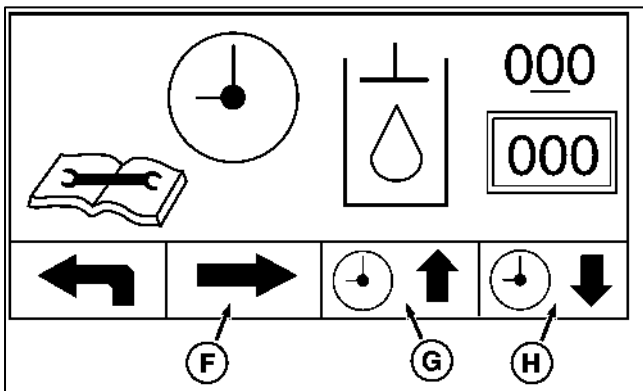


TCT010426-UN: 油圧オイルタイマーの有効化/無効化

- 油圧オイルサービスタイマーを有効にするには、有効アイコン (D) の下にあるボタンを押します。

ノート:

最大期間設定は 999 時間です。



TCT010427-UN: 時間の増減

- 次のアイコン (F) の下にある ボタンを押すと、インターバル時間の次の桁にカーソルが移動します。時間を延長するには、継続時間延長アイコン (G) の下にあるボタンを押します。
- 次のアイコン (F) の下にある ボタンを押すと、インターバル時間の次の桁にカーソルが移動します。時間を短縮するには、継続時間短縮アイコン (H) の下にあるボタンを押します。
- 油圧オイルサービスタイマーを無効にするには、無効アイコン (E) の下にあるボタンを押します。

PrecisionCut は Deere & Company の商標です

E-Cut は Deere & Company の商標です

BVVM5IT.0000395-19-20200701

## 静圧バルブの校正

ノート:

キャリブレーションを開始する前に、障害物のない開けた場所に機械を移動してください。

- エンジンをかけます。
- パーキングブレーキを解除します。

**注意:**

キャリブレーション中、車両は前進と後進の両方に動きます。キャリブレーションを開始する前に、周囲に障害物がないことを確認してください。



TCT100668-UN: 静圧バルブの校正

- TechControl™ のサービス セクション内の静水圧バルブ校正画面に移動します。
- リスト ボタンを押し、画面の指示に従い、指示に従って油圧ペダルを押し、押し続け、放します。
- ペダルを 2 回繰り返した後、キャリブレーションが完了し、新しい値が保存されます。

MK71445,00002AC-19-20190719

## ペダルのキャリブレーション

1. 機械を駐車し、キーを補助位置に回します。



TCT100666-UN: ペダルのキャリブレーション

2. TechControl™ のサービス セクション内のペダル キャリブレーション画面に移動します。
3. リスト ボタンを押し、画面の指示に従い、指示に従って油圧ペダルを押し、押し続け、放します。
4. ペダルを踏むと校正が完了し、新しい値が保存されます。

MK71445,00002AD-19-20190722

## 4 サイクルエンジン用ガソリン燃料

最低オクタン価 87 AKI (アンチノック指数) または 90 RON (リサーチオクタン価) の無鉛ガソリンを使用してください。EN 228 または ASTM D4814 に指定されたガソリン燃料を推奨します。

無鉛ガソリンと最大 10% のエタノールまたは 15% の MTBE (メチル tert-ブチル エーテル) の混合燃料も許容されます。

### ⚠️ 注意:

火災の危険性を軽減します。燃料は慎重に扱ってください。エンジンが作動中または熱いときは、燃料タンクを満タンにしないでください。エンジンを停止し、数分間冷却してから燃料タンクに燃料を充填してください。燃料タンクにはフィルターネックの底部までのみ燃料を充填してください。

屋外で給油してください。燃料タンクに燃料を補給するとき、または燃料システムの整備をするときは喫煙しないでください。

燃料は適切に識別されたポリエチレン容器に保管してください。

燃料を保管する場合は、John Deere ガソリンコンディショナーおよびスタビライザー (または同等品) を指定された濃度で追加してください。

### 重要:

メタノールまたはメタノールを含む混合燃料は使用しないでください。

燃料をこぼさないようにしてください。ガソリンはプラスチックや塗装面を損傷する可能性があります。

オイルとガソリンを混合しないでください。

DX、燃料 2-19-20130515

## ディーゼル燃料

お住まいの地域で入手可能なディーゼル燃料の特性については、地元の燃料販売店にお問い合わせください。

一般に、ディーゼル燃料は、販売される地域の低温要件を満たすようにブレンドされます。

EN 590 または ASTM D975 に指定されたディーゼル燃料を推奨します。

### 必要な燃料特性

いずれの場合も、燃料は次の特性を満たさなければなりません。

セタン価は最低 45。特に  $-20^{\circ}\text{C}$  ( $-4^{\circ}\text{F}$ ) 未満の温度または標高 1675 m (5500 フィート) を超える場合は、セタン価が 47 より大きいことが推奨されます。

曇り点は予想される最低周囲温度よりも低くなければなりません。またはコールドフィルター目詰まり点 (CFPP) は燃料曇り点より最大  $10^{\circ}\text{C}$  ( $18^{\circ}\text{F}$ ) 低い必要があります。



燃料の潤滑性は、ASTM D6079 または ISO 12156-1 で測定した最大傷跡直径 0.52 mm (0.018 インチ) に合格する必要があります。最大傷跡直径は 0.45 mm (0.020 インチ) が好ましい。

ディーゼル燃料の品質と硫黄含有量は、エンジンが作動する地域の既存のすべての排出規制に準拠する必要があります。硫黄含有量が 5000 mg/kg (5000 ppm) を超えるディーゼル燃料は使用しないでください。

#### E-ディーゼル燃料

E-Diesel (ディーゼル燃料とエタノールの混合物) は使用しないでください。John Deere マシンで E-ディーゼル燃料を使用すると、マシンの保証が無効になる場合があります。



**注意:**

怪我を避けてください！ E-ディーゼル燃料の使用による火災や爆発の危険による重傷や死亡を避けてください。

暫定 Tier 4、最終 Tier 4、ステージ III B、ステージ IV エンジン、およびステージ V エンジンの硫黄含有量  
硫黄含有量が最大 15 mg/kg (15 ppm) の超低硫黄ディーゼル (ULSD) 燃料のみを使用してください。

37 kW を超える Tier 3 および Stage III A エンジンの硫黄含有量

硫黄含有量が 1000 mg/kg (1000 ppm) 未満のディーゼル燃料の使用が必須です。

他のエンジンの硫黄含有量

硫黄含有量が 2000 mg/kg (2000 ppm) 未満のディーゼル燃料の使用が推奨されます。

硫黄分 2000 ~ 5000 mg/kg (2000 ~ 5000 ppm) のディーゼル燃料を使用すると、オイルとフィルターの交換間隔が短縮されます。販売店にご連絡ください。

**重要:**

ダメージを避けてください！ 使用済みのディーゼル エンジン オイルやその他の種類の潤滑油をディーゼル燃料と混合しないでください。

燃料添加剤の不適切な使用は、ディーゼルエンジンの燃料噴射装置に損傷を与える可能性があります。

MK71445,0000080-19-20180801

#### バイオディーゼル燃料

バイオディーゼル燃料は、植物油または動物性脂肪に由来する長鎖脂肪酸のモノアルキルエステルで構成されています。バイオディーゼルブレンドは、バイオディーゼルと石油ディーゼル燃料を体積ベースで混合したものです。

バイオディーゼルを含む燃料を使用する前に、この操作マニュアルのバイオディーゼル使用要件と推奨事項を確認してください。

環境法および規制により、バイオ燃料の使用が奨励または禁止される場合があります。事業者はバイオ燃料を使用する前に、適切な政府当局に相談する必要があります。

#### 欧州連合で稼働するステージ V エンジン

EU 内でエンジンをディーゼルまたは非道路用軽油で運転する場合、FAME 含有量が 8%/容量 (B8) 以下の燃料を使用するものとします。

#### 欧州連合で稼働するステージ V エンジンを除くエンジン

B20 までのバイオディーゼル ブレンドは、バイオディーゼル (100% バイオディーゼルまたは B100) が ASTM D6751、EN 14214、または同等の仕様を満たしている場合にのみ使用できます。B20 を使用すると、出力が 2% 削減され、燃費が 3% 削減されることが予想されます。

B20 を超えるバイオディーゼルブレンドは使用できません。

#### バイオディーゼルの使用要件と推奨事項

すべてのバイオディーゼル ブレンドの石油ディーゼル部分は、ASTM D975 (米国) または EN 590 (EU) 商業規格の要件を満たさなければなりません。

米国のバイオディーゼル ユーザーは、BQ-9000 認定販売者から、BQ-9000 認定生産者 (国家バイオディーゼル委員会の認定) から調達されたバイオディーゼル ブレンドを購入することを強くお勧めします。認定メーカーおよび認定プロデューサーは、次の Web サイトで見つけることができます: <http://www.bq9000.org>。

バイオディーゼルには残留灰が含まれています。ASTM D6751 または EN14214 で許可されている最大値を超える灰レベルは、より急速な灰の負荷をもたらす、排気フィルタ（存在する場合）のより頻繁な清掃が必要になる可能性があります。

バイオディーゼル燃料を使用する場合、特にディーゼルから切り替える場合、燃料フィルタをより頻繁に交換する必要があります。エンジンを始動する前に毎日エンジンオイルレベルを確認してください。オイルレベルの上昇は、エンジンオイルの燃料希釈を示している可能性があります。B20 までのバイオディーゼル混合物は、バイオディーゼル製造日から 90 日以内に使用する必要があります。

B20 までのバイオディーゼル混合物を使用する場合は、次の点を考慮する必要があります。

- 寒冷地での流動劣化
- 安定性と保管の問題（吸湿、微生物の増殖）
- フィルタの制限と詰まりの可能性（通常、中古エンジンを初めてバイオディーゼルに切り替えるときに問題になります）
- シールやホースからの燃料漏れの可能性（主に古いエンジンの問題）
- エンジン部品の耐用年数が短くなる可能性
- 燃料がこの取扱説明書に記載されている仕様に準拠していることを確認するには、燃料販売店に分析証明書を要求してください。

バイオディーゼル燃料の保管と性能を向上させるための John Deere 燃料製品については、John Deere ディーラーにお問い合わせください。

MK71445.0000081-19-20180801

## 燃料タンクに充填する



注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。

燃料タンクに燃料を充填する前にエンジンを停止してください。

燃料を補給する前にエンジンが冷えるまで待ってください。

燃料を取り扱う間は喫煙しないでください。

燃料を炎や火花から遠ざけてください。

燃料タンクに燃料を充填する場合は、屋外または換気の良い場所で行ってください。

こぼれた燃料はすぐに拭き取ってください。

清潔で承認済みの非金属容器を使用して、静電気の放電を防止してください。

重要:

ダメージを避けてください！燃料中の汚れや水はエンジン損傷の原因となります。

- 燃料タンクの開口部の汚れや破片を取り除きます。
- 清潔で新鮮な安定した燃料を使用してください。
- 寒冷時の結露や凍結を防ぐため、毎日の運転終了時に燃料タンクを満タンにしてください。
- 漏斗を使用する場合は、漏斗がプラスチック製で、スクリーンやフィルタがないことを確認してください。

1. 機械を安全に駐車してください。（「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。）
2. エンジンが冷めるまで待ちます。
3. 燃料タンクキャップの周りのゴミを取り除きます。
4. 燃料タンクのキャップをゆっくりと取り外し、タンク内に溜まった圧力を逃がします。
5. 燃料タンクにはフィラーネックの底部までのみ燃料を充填してください。入れすぎないでください。

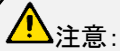
ノート:

一部のモデルでは、燃料タンクのキャップがしっかりと締められるとカチッと音がします。

6. 燃料タンクキャップを取り付け、しっかりと締まるまでキャップを回します。

MP47322,00F4675-19-20210824

### タイヤ空気圧の点検



注意:

怪我を避けてください！タイヤとリムの部品は、整備を誤ると爆発的に分離する可能性があります。

- 適切な設備と作業を行うための経験がなければ、タイヤを取り付けしないでください。
- 特に坂道で走行する場合は、すべてのタイヤに推奨空気圧が入っていることを確認してください。圧力が低いと、坂道では機械が不安定になる可能性があります。
- ホイールとタイヤのアセンブリを溶接したり加熱したりしないでください。熱により気圧が上昇し、爆発を引き起こす可能性があります。溶接によりホイールが構造的に弱くなったり、変形したりする可能性があります。
- 空気を入れるときは、タイヤアセンブリの前や上に立たないでください。片側に立っても十分な長さのクリップオン チャックと延長ホースを使用してください。

1. タイヤに損傷がないか確認してください。
2. タイヤの空気圧は正確な低圧計でチェックしてください。
3. 圧力を低くすると、芝の状態や輸送エリアに急な傾斜がある場合に応じて、トラクションとパフォーマンスが向上します。
4. 指定されたタイヤ空気圧を満たすように空気を追加または削除します。(推奨タイヤ空気圧については「仕様」セクションを参照してください。)

MP47322,00F4677-19-20200610

### ROPS ハードウェアの確認と締め付け



注意:

怪我を避けてください！オペレーター保護と ROPS 認証を維持するには:

ROPS を修理または改造しないでください。

ROPS を変更する場合は、メーカーの承認が必要です。

ノート:

ROPS は、機械の前方に向かって湾曲するように取り付けする必要があります。



APY15566-UN: 。

ROPS ハードウェア (A) を確認し、両方の ROPS ポストで適切なトルクで締め付けます。(ROPS トルク値については「仕様」セクションを参照してください。)

MG39705,00001F9-19-20190709

### 締め付けホイールハードウェア

すべてのホイールボルトを仕様に従って交互に締めます。

ホイールボルト トルク 81-95 N·m (60-70 ポンドフィート)

MG39705,00001FA-19-20190708

### リフトアームシリンダーの調整

ノート:

ドロッププレート機能は、カッティングユニットが約 140 ~ 152 mm (5.5 ~ 6 インチ) まで上昇した場合に最も効果的です。

- リフトシリンダーは調整可能で、顧客の要件や好みに基づいて最適化できます。
- 調整する前に、カッピングユニットを複数回上げ下げして、リフトシステムから空気が排出されていることを確認してください。
- カッピングユニットを上げて、前部のカッピングユニットが左右均等に上がっているかどうかを観察します。
- カッピングユニットが均等に上がっていない場合は、次の手順で調整してください。

ノート:

シリンダーのボールジョイントはサプライヤーで設定されており、ボールジョイントの端からシリンダーのロックナットまで約 43 mm (1.69 インチ) の位置にある必要があります。この測定値は開始位置であり、必要に応じて調整できます。

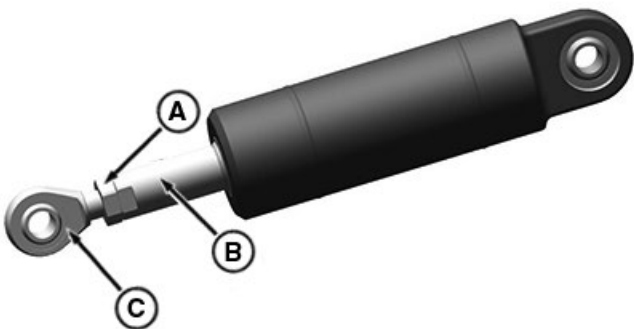


APY36501-UN: 。

1. 機械を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)
2. カッピングユニットのリフト高さを均等にするために調整(左または右)が必要なシリンダーを特定します。
3. 床からカッピングユニットの底部までの推奨高さを維持してください。以下の仕様を参照してください。
4. 機械の下部カッピングユニット。

シリンダー 身長 140 ~ 152 mm

(5.5 ~ 6 インチ)



APY36502-UN: 。

5. リフト シリンダーのロック ナット (A) を緩め、シャフト (B) をボール ジョイント エンド (C) の内外に回転させることにより、リフト シリンダーを延長または短縮します。

ノート:

リフトシリンダーの長さを 1 mm (0.03 インチ) 調整すると、カッピングユニットのリフト高さが約 25 mm (1 インチ) 変化します。

6. カッピングユニットを持ち上げて、リフト高さを比較します。
7. それでも調整が必要な場合は、手順 5 に進みます。
8. それ以上の調整が必要ない場合は、カッピングユニットを下げてロックナット (A) を締めます。

SR99263,0000332-19-20200506

### パーキングブレーキの調整

適切に調整されたパーキング ブレーキでは、ブレーキがロック解除位置にあるときにレバーの遊びがほとんどありません。ロック位置にあるとき、レバーはブレーキ レバーマウントの後部ストップに接触する必要があります。

ブレーキパッドが摩耗すると、ブレーキを完全にかけるためにケーブルを調整する必要があります。

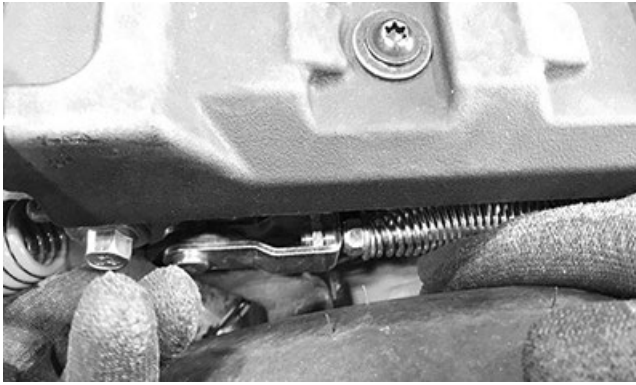
1. 車を安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全に駐車する」を参照してください。)



TCT100808-UN: パークブレーキ

2. ブレーキ調整ロッドをペンチで押さえながらジャンブナットを締めます。
3. 調整を確認してください。
4. キャリパーが引きずっている場合、またはキャリパーが同時に動作していない場合は、次のようにキャリパー一端のケーブルを調整する必要がある場合があります。

す。



TCT100807-UN: パークブレーキ

5. コッターキーとドリルヘッドピンをパークブレーキケーブルから取り外します。

ノート:

ネジ付き調整ロッドの両端でヨークを回しすぎないように注意してください。ロッドの各端で露出するねじ山の最大長は 25 mm (1 インチ) である必要があります。

6. ブレーキ調整ロッドを保持します。ドリルピンをフロントヨークに戻すためにパークブレーキロッドを少し押す必要があるまで、フロントヨークを反時計回りに回します。
7. ドリルヘッドピンとコッターキーを取り付けます。
8. 調整を確認してください。
9. 反対側も同様に繰り返します。
10. キャリパーが同時に噛み合わない場合、またはキャリパーの 1 つが引きずられる場合は、ヨークの後ろのナットを調整します。
11. さらに調整が必要な場合は、パーキングブレーキキャリパーを交換してください。

MG39705,00001FB-19-20190719

### 使用後の機器の適切な洗浄

以下は、John Deere ゴルフ & ターフ用具の毎日の清掃に関する一般的なガイドラインです。

1. アタッチメントを地面に下げます。
2. すべての電源を切り、エンジンを停止します。
3. 油圧リフトレバーを前後に動かして圧力を解放します。

4. パーキングブレーキをロックし、キーを抜きます。

#### 注意:

怪我を避けてください！圧縮空気により破片が長距離まで飛散する可能性があります。

作業エリアを傍観者から排除します。

清掃目的で圧縮空気を使用する場合は、保護眼鏡を着用してください。

圧縮空気の圧力を仕様まで下げます。

空気圧プレッシャー 210 kPa (30 psi)

重要:

ダメージを避けてください！高圧洗浄機は機械のコンポーネントに損傷を与える可能性があります。

すべてのラジエーターとエア スクリーンの清掃には圧縮空気を使用する必要があります。以下の場所を掃除するときは水を使用しないでください。

ボンネットの下、シート領域の下、または電気部品が配置されている場所の洗浄に水を使用しないでください。圧縮空気を使用して破片を吹き飛ばします。電気接続部に水が入ると、電気的な問題が発生する可能性があります。カッティングユニットのモーターシールに高圧水を直接当てないでください。ベアリングが冷却されると、ベアリング内に水が吸い込まれる可能性があります。

5. 圧縮空気を使用して、ラジエーター、エアスクリーン、ボンネットの下、シート領域から破片を吹き飛ばします。
6. 大量の低圧水を使用して、機械の外側、フットプラットフォーム、カッティングユニットを洗浄します。
7. 洗浄後にカッティングユニットのグリスメンテナンスを実行し、システムから水分を取り除きます。

OUO2005,000012E-19-20150610

## プラスチック表面の清掃

### 重要:

ダメージを避けてください！機械のプラスチック表面を不適切に手入れすると、その表面が損傷する可能性があります。

- プラスチックの表面が乾いているときは拭かないでください。乾拭きすると表面に細かい傷がつきます。
  - 柔らかく清潔な布(バスタオル、おむつ、車用ミット)を使用してください。
  - プラスチックの表面には研磨剤などの研磨剤を使用しないでください。
  - 脱脂剤は使用しないでください。
  - 機械の近くで防虫剤を噴霧しないでください。
1. フードと機械全体をきれいな水ですすぎ、表面に傷を付ける可能性のある汚れやほこりを取り除きます。
  2. きれいな水と中性液体の自動車用洗剤で表面を洗います。
  3. ウォータースポットを避けるために十分に乾燥させてください。
  4. 自動車用液体ワックスで表面をワックスがけします。「研磨剤不使用」と明記されている商品を使用してください。

### 重要:

ダメージを避けてください！ワックスの除去にパワーバッファを使用しないでください。

5. 塗布したワックスを清潔な柔らかい布で手で磨いてください。

MX00654,0000005-19-20150526

## 金属表面の洗浄と修復

### クリーニング:

自動車の慣例に従って、車の塗装された金属表面を手入れしてください。車の塗装面の工場出荷時の外観を維持するには、高品質の自動車用ワックスを定期的に使用してください。

### 軽微な傷(表面の傷)の修復:

1. 修理する箇所を徹底的に掃除します。

### 重要:

ダメージを避けてください！塗装面には研磨剤を使用しないでください。

2. 表面の傷を取り除くには自動車用研磨剤を使用してください。
3. ワックスを表面全体に塗布します。

### 深い傷の修復(地金またはプライマーが見える):

1. 修理する箇所を消毒用アルコールまたはミネラルスピリットで拭きます。
2. 傷を埋めるには、正規販売店から入手可能な工場出荷時の色のペイントスティックを使用してください。使用および乾燥については、ペイントスティックに記載されている指示に従ってください。
3. 自動車用研磨剤を使用して表面を滑らかにします。パワーバッファは使用しないでください。
4. 表面にワックスを塗布します。

MP47322,00F467A-19-20210920

## 50 - トラブルシューティング

## 診断トラブルコード (DTC) リスト

トラブルシューティングチャートの使用

コントローラ名	DTC コード	DTC の説明	考えられる解決策
ECU	110	エンジン温度が高い	エンジン温度が仕様範囲外です。「診断と修復」を参照してください。
ECU	51.04	TPS 回路障害	スロットルポジションセンサーへの接続と配線を確認してください
ECU	102.03	MAP 回路障害	マニホールド空気圧センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	102.04	MAP 回路障害	マニホールド空気圧センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	105.03	IAT 回路障害	吸気温度センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	105.04	IAT 回路障害	吸気温度センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	110.03	エンジン油温回路の故障	エンジンオイル温度センサーへの接続と配線を確認してください
ECU	110.04	エンジン油温回路の故障	エンジンオイル温度センサーへの接続と配線を確認してください
ECU	168.03	システム電圧が高い	充電回路のトラブルシューティング
ECU	168.04	システム電圧が低い	充電回路のトラブルシューティング
ECU	636.02	CPS 回路障害	クランクポジションセンサーへの接続と配線を確認してください
ECU	636.08	CPS 回路障害	クランクポジションセンサーへの接続と配線を確認してください
ECU	651.31	インジェクター回路の故障	シリンダー 1 燃料インジェクターへの接続と配線を確認してください。
ECU	652.31	インジェクター回路の故障	シリンダー 2 燃料インジェクターへの接続と配線を確認してください。
ECU	1268.31	点火コイル回路の故障	シリンダー2 点火コイルへの接続と配線を確認してください。
ECU	1269.31	点火コイル回路の故障	シリンダー1 点火コイルへの接続と配線を確認してください。
ECU	1347.05	燃料ポンプリレー回路の故障	燃料ポンプリレーへの接続と配線を確認してください
ECU	1347.06	燃料ポンプリレー回路の故障	燃料ポンプリレーへの接続と配線を確認してください
ECU	3056.03	O2 センサー回路の故障	排気酸素センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	3056.04	O2 センサー回路の故障	排気酸素センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	3056.05	O2 ヒーター回路の故障	排気酸素センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	3056.06	O2 ヒーター回路の故障	排気酸素センサーへの接続と配線を確認してください。
ECU	4237	リーン混合物	燃料フィルターを点検してください
ECU	4237.01	リッチミクスチャー	エアフィルターを点検してください
ECU	4237.31	リーン混合物	燃料供給システムのトラブルシューティング
ECU	5419.05	スロットルアクチュエーター回路の故障	スロットルアクチュエーターへの接続と配線を確認してください
ECU	5419.07	スロットルアクチュエーターの固着	スロットルボディ内のゴミを確認してください
ECU	51.03	TPS 回路障害	スロットルポジションセンサーへの接続と配線を確認してください
MCU	158	18 V を超える安定化電圧	充電回路のトラブルシューティング
MCU	168	バッテリー電圧が 18 V を超える	充電回路のトラブルシューティング
MCU	168.01	バッテリー電圧が 8V 未満	充電回路のトラブルシューティング
MCU	522785.09	MCU と VCU の通信が失われる	接続と配線を確認してください
MCU	1638	作動油の温度が高すぎる	油圧冷却システムを確認してください
MCU	3509.03	センサーへの供給電圧が 5.15 V を超えている	車両コントローラーの電圧出力を確認する
MCU	3509.04	センサーへの供給電圧が 4.85 V 未満である	車両コントローラーの電圧出力を確認する
MCU	3510.03	センサーへの供給電圧が 5.15 V を超えている	車両コントローラーの電圧出力を確認する
MCU	3510.04	センサーへの供給電圧が 4.85 V 未満である	車両コントローラーの電圧出力を確認する
MCU	516708	作動油を点検してください	作動油を点検してください
MCU	520874.31	コントローラのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	522770.31	VCU ハーネス位置に MCU を搭載	接続と配線を確認してください
MCU	522771.31	不正なソフトウェアが検出されました	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	523652.31	不正なソフトウェアが検出されました	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	523821.31	VCU/MCU ソフトウェアの不一致	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	524204.31	アドレス 0 に無効なデータがあります	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	524211.31	アドレス 1 に無効なデータがあります	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	524265.31	コントローラのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	167.01	充電システム電圧が 11.5 V 未満	充電回路のトラブルシューティング
MCU	168.16	バッテリー電圧 16 V ~ 18 V	充電回路のトラブルシューティング
MCU	168.18	バッテリー電圧 8 V ~ 9 V	充電回路のトラブルシューティング
MCU	523590.03	前方ペダルセンサー信号線が 12 V に短絡	接続と配線を確認してください

MCU	523590.04	前方ペダルセンサーの信号線がアースに短絡している	接続と配線を確認してください
MCU	523590.08	フォワードペダルセンサー信号周波数が正しくありません	接続と配線を確認してください
MCU	523590.14	ペダルの配線接続が間違っている	接続と配線を確認してください
MCU	523590.16	前方ペダルセンサー信号が正常範囲を超えている	センサー出力を確認する
MCU	523590.18	前方ペダルセンサー信号が正常範囲を下回る	センサー出力を確認する
MCU	523590.31	前進ペダルセンサーエラー	ペダルの測定値を確認する
MCU	523591.03	リバースペダルセンサー信号線が12Vに短絡	接続と配線を確認してください
MCU	523591.04	リバースペダルセンサー信号線がグラウンドにショート	接続と配線を確認してください
MCU	523591.08	リバースペダルセンサー信号周波数が正しくありません	接続と配線を確認してください
MCU	523591.14	ペダルの配線接続が間違っている	接続と配線を確認してください
MCU	523591.16	リバースペダルセンサー信号が正常範囲を超えている	センサー出力を確認する
MCU	523591.18	リバースペダルセンサー信号が正常範囲を下回る	センサー出力を確認する
MCU	523591.31	リバースペダルセンサーエラー	ペダルの測定値を確認する
MCU	523874.03	電圧が正常を超えているか、高電源に短絡しています	接続と配線を確認してください
MCU	523874.04	電圧が通常より低い、低電源に短絡しています	接続と配線を確認してください
MCU	920.03	電圧が通常より低い、または高電源に短絡している	接続と配線を確認してください
MCU	1071.03	冷却ファンリレードライバーが12Vにショート	接続と配線を確認してください
MCU	1071.04	冷却ファンリレードライバーがアースにショート	接続と配線を確認してください
MCU	1071.05	冷却ファンリレードライバーの断線	接続と配線を確認してください
MCU	1075.03	燃料ポンプ出力が12Vに短絡	接続と配線を確認してください
MCU	1075.04	燃料ポンプ出力がアースに短絡	接続と配線を確認してください
MCU	1638.03	作動油温度センサー信号線が12Vにショート	接続と配線を確認してください
MCU	1638.04	作動油温度センサー信号線がアースにショート	接続と配線を確認してください
MCU	1713	油圧フィルター制限あり	油圧フィルターを点検してください
MCU	2602.18	作動油を点検してください	作動油を点検してください
MCU	516182.03	3WD ソレノイドドライバーが12Vにショート	接続と配線を確認してください
MCU	516182.04	3WD ソレノイドドライバーがアースにショート	接続と配線を確認してください
MCU	516182.05	3WD ソレノイドドライバ開回路	接続と配線を確認してください
MCU	516708.03	電圧が正常を超えているか、高電源に短絡しています	接続と配線を確認してください
MCU	516708.04	通常の回路または接地された回路を超える電流	接続と配線を確認してください
MCU	516708.05	通常を超える電流または開回路	接続と配線を確認してください
MCU	516710.03	信号線が高電圧に短絡または断線している	ワイヤーハーネスに電源線の短絡や接続の欠落がないか確認してください。
MCU	516710.05	信号線が断線している	ワイヤーハーネスに断線や接続の欠落がないか確認してください。
MCU	520870.31	コントローラのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	520871.31	コントローラのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	520872.31	コントローラのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	520873.31	コントローラのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
MCU	523590.13	前進ペダルセンサーエラー	ペダルのキャリブレーションを実行する
MCU	523591.13	リバースペダルセンサーエラー	ペダルのキャリブレーションを実行する
VCU	158	18Vを超える安定化電圧	充電回路のトラブルシューティング
VCU	168	バッテリー電圧が18Vを超える	充電回路のトラブルシューティング
VCU	168.01	バッテリー電圧が8V未満	充電回路のトラブルシューティング
VCU	522785.09	VCU/MCU CAN 通信エラー	接続と配線を確認してください
VCU	100.01	エンジン作動中のエンジン油圧低下	エンジン油圧が仕様範囲外です。「診断と修復」を参照してください。
VCU	110	エンジン温度が高すぎる	エンジン温度が仕様範囲外です。「診断と修復」を参照してください。
VCU	190	エンジン速度が最大の厳しい制限を超えました	エンジンスピードセンサーと ETC への配線と接続を確認してください。アクチュエーターとスロットルのリンケージに問題がないか確認してください。



VCU	677.04	スターターリレー回路がアースに短絡または切断されている	リレー、接続、配線を確認してください
VCU	2833.31	パーキングブレーキをかけた状態で の予期せぬ車両の動き	トラクションシステムの問題。修理については、John Deere ディーラーにお問い合わせください。
VCU	3509.03	センサーへの供給電圧が 5.15 V を 超えている	車両コントローラーの電圧出力を確認する
VCU	3509.04	センサーへの供給電圧が 4.85 V 未 満である	車両コントローラーの電圧出力を確認する
VCU	3510.03	センサーへの供給電圧が 5.15 V を 超えている	車両コントローラーの電圧出力を確認する
VCU	3510.04	センサーへの供給電圧が 4.85 V 未 満である	車両コントローラーの電圧出力を確認する
VCU	516124.03	エンジンパワーリレーが 12V にシ ョート	接続と配線を確認してください
VCU	516124.04	エンジンパワーリレーがアースに短 絡	接続と配線を確認してください
VCU	520551.1	車両の不適切な動きが発生しました	トラクションシステムの問題。修理については John Deere ディーラー にお問い合わせください
VCU	520551.31	車両の不適切な動きが発生しました	トラクションシステムの問題。修理については John Deere ディーラー にお問い合わせください
VCU	520870.31	コントローラーのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
VCU	520871.31	コントローラーのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
VCU	520872.31	コントローラーのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
VCU	520873.31	コントローラーのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
VCU	520874.31	コントローラーのメモリ障害	John Deere ディーラーにお問い合わせください
VCU	522260.31	機械の動きが検出されない	1. ペダルのキャリブレーションを実行します。 2. ホイールスピードセンサーと eHydro パルプソレノイドの接続 を確認してください。
VCU	522770.31	RGM モア VCU コントローラーが MCU 位置のトリムモアに取り付け られています	RGM マシンの VCU がトリムモアの MCU ハーネス位置に取り付け られています。
VCU	522771.31	RGM モア VCU コントローラーが VCU 位置のトリムモアに取り付け られています	RGM マシンの VCU がトリムモアの VCU ハーネス位置に誤って取 り付けられています。
VCU	523652.31	RGM VCU ハーネスの位置が不明	RGM VCU はハーネスの位置を正しく判断できません。
VCU	523821.31	VCU/MCU ソフトウェアの不一致	John Deere ディーラーにお問い合わせください
VCU	524069.03	リバース eHydro 出力が高電圧に短 絡している	リバース e ハイドロソレノイドへの配線を確認してください。
VCU	524069.04	リバース eHydro 出力がグランドに 短絡している	リバース e ハイドロソレノイドへの配線を確認してください。
VCU	524071.03	前方 eHydro 出力が高電圧に短絡し ている	前方 e ハイドロソレノイドにつながる配線を確認してください
VCU	524071.04	前方 eHydro 出力がグランドに短絡 している	前方 e ハイドロソレノイドにつながる配線を確認してください
VCU	524204.31	コントローラー位置選択入力に無効な 値があります	接続と配線を確認してください
VCU	524211.31	コントローラー位置選択入力に無効な 値があります	接続と配線を確認してください
VCU	524265.31	チェックサムエラー	John Deere ディーラーにお問い合わせください
VCU	96.03	燃料センサー電圧が 12 V に短絡	接続と配線を確認してください
VCU	96.04	燃料センサーの電圧がグランドに短 絡	接続と配線を確認してください
VCU	96.16	燃料センサーの電圧が高すぎる	接続と配線を確認してください
VCU	167.01	充電システム電圧が 11.5 V 未 満	充電回路のトラブルシューティング
VCU	168.16	バッテリー電圧 16 V ~ 18 V	充電回路のトラブルシューティング
VCU	168.18	バッテリー電圧 8 V ~ 9 V	充電回路のトラブルシューティング
VCU	51.09	VCU と ECU 間の通信が行われて いない	配線と ECU への接続を確認してください
VCU	84.03	#1 車輪速センサー出力が高電圧に ショートしています	#1 車輪速センサーにつながる配線を確認してください
VCU	84.04	#1 車輪速センサー出力がアースに 短絡されている	#1 車輪速センサーにつながる配線を確認してください
VCU	190.03	エンジン速度センサーが高電圧にシ ョートしています。	配線とエンジン速度センサーへの接続を確認してください
VCU	190.04	エンジン速度センサーがアースにシ ョートしています。	配線とエンジン速度センサーへの接続を確認してください
VCU	190.05	エンジン速度センサーの開回路。	配線とエンジン速度センサーへの接続を確認してください
VCU	677.03	スターターリレー回路が電源に短絡 している	リレー、接続、配線を確認してください
VCU	677.14	クランク時間の最大間隔を超えまし た	サイクルキースイッチ

VCU	677.31	クランク時間の最大間隔を超えました	60 秒間のクールダウンを待ちます
VCU	1592.31	左車輪速センサーエラー	接続と配線を確認してください
VCU	1593.31	右車輪速センサーエラー	接続と配線を確認してください
VCU	516140.03	ダイバータソレノイドドライバが高電源に短絡	接続と配線を確認してください
VCU	516140.04	ダイバータソレノイドドライバがアースに短絡	接続と配線を確認してください
VCU	516140.05	ダイバータソレノイドドライバの開回路	接続と配線を確認してください
VCU	516181.03	モウ/バックラップ リレー ローサイド ドライバー、ショートからハイへ	接続と配線を確認してください
VCU	516181.04	モウ/バックラップ リレーのローサイド ドライバー、アースへの短絡	接続と配線を確認してください
VCU	516181.05	モウ/バックラップ リレー ローサイド ドライバー、オープン回路	接続と配線を確認してください
VCU	516199.03	カッピングユニット 昇降比例ソレノイドドライバ、12V に短絡	接続と配線を確認してください
VCU	516199.04	カッピングユニット 上昇/下降比例ソレノイドドライバ、アースに短絡	接続と配線を確認してください
VCU	516199.05	カッピングユニット 上昇/下降比例ソレノイドドライバ、オープン回路	接続と配線を確認してください
VCU	516200.03	比例芝刈りソレノイドのローサイドドライバ、ショートからハイまで	接続と配線を確認してください
VCU	516200.04	比例芝刈りソレノイドのローサイドドライバ、アースに短絡	接続と配線を確認してください
VCU	516200.05	草刈り回路、開回路	接続と配線を確認してください
VCU	516206.03	草刈りバルブ供給ハイサイドドライバ、ショートからハイへ	接続と配線を確認してください
VCU	516206.04	草刈りバルブ供給ハイサイドドライバ、グラウンドに短絡	接続と配線を確認してください
VCU	517595.03	#2 車輪速センサー出力が高電圧にショートしています。	#2 ホイールスピードセンサーにつながる配線を確認してください
VCU	517595.04	#2 車輪速度センサーの出力がアースに短絡されている	#2 ホイールスピードセンサーにつながる配線を確認してください
VCU	521201.03	上昇/下降ソレノイド 1 ドライバー、12V に短絡	接続と配線を確認してください
VCU	521201.04	上昇/下降ソレノイド 1 ドライバー、アースに短絡	接続と配線を確認してください
VCU	521201.05	上昇/下降ソレノイド 1 ドライバー、開回路	接続と配線を確認してください
VCU	521202.03	上昇/下降ソレノイド 2 ドライバー、12V に短絡	接続と配線を確認してください
VCU	521202.04	上昇/下降ソレノイド 2 ドライバー、アースに短絡	接続と配線を確認してください
VCU	521202.05	上昇/下降ソレノイド 2 ドライバー、開回路	接続と配線を確認してください
VCU	523585.03	リール速度センサーの信号線が高電圧に短絡または断線している	ワイヤーハーネスに電源線の短絡や接続の欠落がないか確認してください
VCU	523735.03	順方向/逆方向 eHydro 出力が高電圧に短絡している	eHydro ソレノイドに接続されている配線を確認してください
VCU	523735.04	順方向/逆方向 eHydro 出力がグラウンドに短絡している	eHydro ソレノイドに接続されている配線を確認してください
VCU	523899.03	作業灯リレーが 12V にショート	接続と配線を確認してください
VCU	523899.04	電圧が正常を下回っているか、低電源に短絡しています	接続と配線を確認してください
RMC	521601.31	コントロールユニットソフトウェアが無効です	インストールされているソフトウェアは別の車両用です。再プログラミングが必要です。
RMC	5572.12	ドライブのハードウェアエラー	内部コントローラーの電源が許容範囲外です。内部インバーターのハードウェア障害、タイムアウト障害、または電流センサーが範囲外である可能性があります。
RMC	517061	高い切断モーター電流。	モーターが始動できませんでした。リールの障害物の可能性があります。リールの詰まり、ベアリングの故障、リールとベッドのナイフの隙間を確認します。コントローラーへの電流を監視します。
RMC	517061.02	複数の AC 相が開いている	複数の AC 相が開いています。モーターとコントローラーのハーネスに損傷や断線がないか確認してください。モーター、コネクタ、またはコントローラーに欠陥がある可能性があります。
RMC	517061.03	AC 単相ショート	AC 単相電源がショートしています。モーターとコントローラーのハーネスに損傷や断線がないか確認してください。モーター、コネクタ、またはコントローラーに欠陥がある可能性があります。

RMC	517061.04	単相 AC 高	AC 単相がアースに短絡しています。モーターとコントローラーのハーネスに損傷や断線がないか確認してください。モーター、コネクタ、またはコントローラーに欠陥がある可能性があります。
RMC	517061.05	単相 AC オープン	AC 単相オープン。モーターとコントローラーのハーネスに損傷や断線がないか確認してください。モーター、コネクタ、またはコントローラーに欠陥がある可能性があります。
RMC	520960.09	CAN 経由の通信が失われました	電子制御ユニットの CAN 通信が失われました。
RMC	522918.07	カッティングモーターのストール	モーターが始動できませんでした。リール内の機械的な障害の可能性があります。考えられる原因は過負荷です。リールが詰まっていないか確認してください。リールとベッドのナイフの隙間を確認します。コントローラーへの電流を監視します。リールの詰まりやベアリングの故障を確認します。
RMC	522919.07	位置センサーがずれています モニター経由でインバーター診断校正を実行します	モーター制御センサーワイヤーの故障の可能性があります。コネクタのワイヤーを検査します。内部コントローラ レギュレータの故障の可能性があります。
RMC	524039	高速切断モーター	モーター電流が高すぎます。過負荷の可能性があります。リールの詰まり、ベアリングの故障、リールとベッドのナイフの隙間を確認します。コントローラーへの電流を監視します。
RMC	522819.16	DC 電圧が高い	オルタネーターの出力が 75 V を超えています。オルタネーターの内部レギュレーターと接続を確認してください。
RMC	522819.18	直流電圧が低い	オルタネーターの出力が 32 V を下回っています。オルタネーターの内部レギュレーターと接続を確認してください。
RMC	158.01	スイッチング不足電圧	スイッチド電圧からインバータへの接続が切断されているか、断続的な中断が発生しています。
RMC	517512.17	トルク軽減	モーターが高い (または不正な) 電流を流そうとしています。高トルクが要求される可能性があります。内部制限によりインバータがトルク制限モードで動作する
RMC	521258.02	不平衡電流	起動時の内部コントローラのチェック中に、1 つ以上の AC 相が高/低電流を消費します。電流センサー、ハーネス、またはモーター/インバーター端子にモーターの内部障害がないか確認してください。
RMC	521793.16	切断モーターの温度上昇 - シャットダウン	モーター内部の温度により、コントローラーがモーターをシャットダウンしました。モーター/コントローラーに大きな負荷がかかっている可能性があります。
RMC	524043.16	コントローラーの過熱 - シャットダウン	コントローラー内部の温度により、コントローラーがモーターを停止しました。高い周囲温度と組み合わせてモーター/コントローラーに大きな負荷がかかる可能性があります
VCU	94.03	電圧が通常を超えているか、12 V に短絡しています	接続と配線を確認してください
VCU	516135.03	グロープラグ制御が 12 V に短絡	接続と配線を確認してください
VCU	516135.04	グロープラグ制御がアースに短絡	グロープラグ制御の抵抗を確認してください

## エンジンのトラブルシューティング I

症状	チェック
エンジンがかからない	刈り取り/トランスポートスイッチがトランスポート位置にありません。 パーキングブレーキがかかっていない。 バックラップが有効になりました。 バッテリー接続が緩んでいるか、腐食している。 バッテリー出力が低い。 硫化したバッテリー、または消耗したバッテリー。 スターターの故障。 ヒューズが切れています。 非常停止 DTC
エンジンがかかりにくい	ガスマデル: スパークプラグの不良。 電気接続が緩んでいるか腐食している。 古くなった燃料。 フィルターが詰まっている。 ディーゼルモデル: エアインシステム。
エンジンが始動しない	ディーゼルモデル: 燃料遮断弁が閉じています。 ディーゼルモデル: ソリッドステートリレーの故障。 ディーゼルモデル: エンジンスロットルソレノイドの故障、切断 燃料がありません。 燃料が間違っています。 燃料フィルターの詰まり。 古くなった燃料。 ガスマデル: スパークプラグワイヤーが緩んでいるか、外れています。
負荷がかかるとエンジンが停止する	ガスマデル: スパークプラグの不良。 古くなった燃料。 ディーゼルモデル: エアインシステム。
エンジンが熱いと荒くなる	燃料タンクのベントが詰まっている。 燃料フィルターが汚れている。
エンジンがアイドリングしない	ガスマデル: スパークプラグのギャップが正しくありません。 ガスマデル: スパークプラグの不良。
エンジンノック	古い燃料またはオクタン価の低い燃料。 エンジンが過負荷になっています。
エンジンがパワーを失う	エンジンのオーバーヒート。 エンジン内のオイルが多すぎる。 汚れたエアクリナー。 高地での運用。 ガスマデル: スパークプラグの不良。
エンジンのオーバーヒート	オイルクーラーの詰まり。 吸気グリルスクリーンが詰まっている。 冷却水レベルが低い。 エンジンオイルが減っています。
油圧が低い	エンジンオイルが減っています。 オイルフィルターの詰まり。 オイルポンプの故障。(ジョンディアディーラーにお問い合わせください)
エンジンから黒煙が発生	燃料過多。 汚れたエアクリナー。 エンジンが過負荷になっています。 ディーゼルモデル: 燃料インジェクターが汚れているか故障している。
エンジンから白煙が出る	ディーゼルモデル: 低セタン燃料。 エンジン温度が低い。 ヘッドガスケットの漏れ。
エンジンオイルが汚れている	ガスマデル: スパークプラグの不良。 雨や湿気の多い環境での機械の操作。 燃料の品質が悪い。

## 電氣的なトラブルシューティング

症状	チェック
スターターが動作しない	接続が緩んでいるか腐食している。 バッテリー出力が低い。 硫化したバッテリー、または消耗したバッテリー。 スターターの故障。
スターターがゆっくりクランクする	バッテリー出力が低い。 硫化したバッテリー、または消耗したバッテリー。 エンジンオイルが重すぎる。 接続が緩んでいるか腐食している。
TechControl がオンにならない	ヒューズが切れています。 接続が緩んでいるか腐食している。 硫化したバッテリー、または消耗したバッテリー。
バッテリー切れ	スターターソレノイドがショートしている。 キースイッチが「STOP」位置になっていない。 硫化したバッテリー、または消耗したバッテリー。
バッテリーが充電されない	バッテリーの電池が切れています。 接続が緩んでいるか腐食している。 硫化したバッテリー、または消耗したバッテリー。 液面が低い。

MG39705,00001FC-19-20190709

## 電動リールモーターのトラブルシューティング



注意:

怪我を避けてください！ブレードは鋭利で、回転が速いです。

機械の稼働中は手や足をカッピングユニットに近づけないでください。

カッピングユニットで作業するときは、必ず手袋を着用してください。

カッピングリールの回転に注意してください。1つのカッピング リールを回転させると、別のブレードまたはカッピング リールが回転することがあります。

重要:

ダメージを避けてください！

モーターケーブルをモーターを持ち上げたり動かしたりするためのハンドルとして使用しないでください。

ケーブルコネクタに汚れや破片が付着しないようにしてください。

コネクタを接点クリーナーで掃除します。

接続する前に、すべての電気接続に絶縁グリースを使用してください。他の潤滑剤は使用しないでください。

ノート:

障害コードが表示されない場合は、以下のトラブルシューティング チェックリストを使用してください。

## -: トラブルシューティング -&gt;

症状	チェック
遅いリール速度 - すべてのカッピングユニット	リールスピードコントロールを調整します。 リールモードを確認します。 リールがベッドナイフに対してきつすぎる。 ベルトまたはプーリーがギヤケースカバーに接触しています。
遅いリール速度 - 1 つまたは 2 つのカッピングユニット	リールがきつすぎる。 ベルトまたはプーリーがギヤケースカバーに接触しています。
すべてのカッピングユニットが正しく動作しない	Mow-transport スイッチ コネクタの接続不良。 Mow-transport スイッチが失敗しました。 56 ボルト電源ケーブルの端子の接続不良。 アースケーブルの端子の接続不良。 56 ボルトのオルタネーターが故障しました。 ブレーキまたは芝刈り搬送スイッチが不適切に調整されている。 48 ボルトのオルタネーターからの電圧が低いか、接続が不十分です。
カッピングユニットが動作しない	モーターコネクタの接続不良。 56 ボルト電源ケーブルの端子の接続不良。 アースケーブルの端子の接続不良。 モーターが故障しました。 モーター制御ユニットが故障しました。 ベルトが壊れた。 ドライブプーリーを緩めます。 ドライブのスプライン接続が損傷しています。 モーターまたはコントロールユニットのワイヤーが損傷している。
リールモーターが停止または不安定に動作する	モーターケーブルコネクタの接続不良。 モーターケーブルのコネクタが汚れています。 モーターワイヤーが損傷しています。 アースケーブルの端子の接続不良。

MK71445,0000227-19-20190911

## 油圧リールモーターのトラブルシューティング

## -: 2500B モアドライブ -&gt;

症状	チェック
リール速度が遅い	オイルレベルが低い。(「サービストランスミッション」セクションの「作動油レベルの確認」を参照してください。) オイルが過熱します。 リールモードを確認します。 間違ったオイルです。 TechControl でリールスピードを調整します。 リールがベッドナイフに対してきつすぎる。 モーターコンポーネント/オイルが汚染されています。 ポンプまたはモーターが摩耗している。
リールモーターが停止または不安定に動作する	リール速度センサーの電気接続を確認してください。

MK71445,0000228-19-20190709

### 静油圧ドライブのトラブルシューティング

症状	チェック
悪いカット: ギザギザのカット品質または茶色化	調整から繰り出すベッドナイフ。 ベッドナイフが鈍い。 リールが鈍い。
悪いカット: マーセリングまたはホップ	調整したリール速度に対してグラウンド速度が高すぎます。 リール速度の調整が対地速度に対して低すぎます。
悪いカット: 縞模様の外観	ベッドナイフとリールの間の接触により、ベッドナイフおよび/またはリールに溝、リップ、またはライフルが付いています。
ローラーに草が溜まる	スクレーパーが正しく取り付けられていないか、調整されていません。 後部ローラーの PowerBrush が正しく調整されていません。
芝刈り機のリールの鳴き声	下ナイフをリールに対してしっかりと調整しました。
カッピングリールの逆回転	PrecisionCut - リールモーターホースが逆になっています。
油圧リールモーターからの油漏れ	リールモーターのシャフトシールからの漏れ。 油圧ホースの取り付けが緩んでいる。

MG39705,00001F0-19-20190709

### カッピングユニットのトラブルシューティング

症状	チェック
機械が前後に動かない	オイルレベルが低い。 間違ったオイルです。 パーキングブレーキが解除されていない。 前後進コイルハーネスが外れています。 チャージ圧力が低い。 内部ポンプの損傷。 フォワード/リバースカートリッジが破損しています。 牽引バルブが作動しました。 ペダルが調整されていません。
ノイズの多いシステム	オイルレベルが低い。 エアインシステム。 オイルフィルターが詰まっている。 内部ポンプまたはモーターの損傷。 パーキングブレーキがロックされています。 カッピングリールの調整が不適切。
ゆっくりと加速する	オイルレベルが低い。 エアインシステム。 チャージ圧力が低い。 パーキングブレーキがロックされています。 TechControl 経由でペダル キャリブレーションを実行します。 静水圧校正を実行します。
エンジンが作動し、油圧制御ペダルがニュートラルの状態では機械が動く	TechControl 経由でペダルを調整します。 トランスミッションのニュートラルを調整します。 TechControl 経由で送信を校正します。
オイルの過熱	オイルレベルが低い。 周囲温度が高く、重負荷の下で動作する。 鈍いカッピングリール。 締め代を調整したカッピングリール。 パーキングブレーキがロックされています。 間違ったオイルです。 汚れた油。 油温センサーの故障/断線。 オイルクーラーが汚れている。 オイルクーラーファンが外れています。 高圧内部漏れ。
発泡オイル	修理後の空気の滞留。 オイルレベルが低い。 間違ったオイルです。 油の中の水。 空気が漏れる。
ノイズの多いポンプ	オイルレベルが低い。 吸入側に空気が漏れています。
油圧システムが機能しない	間違ったオイルです。

	<p>オイルレベルが低い。          吸引ラインが詰まっている。          空気が漏れる。          リリーフバルブの故障。          ポンプまたはモーターの故障。          エンジン/ポンプ駆動カプラーの故障。</p>
カッティングユニットが上昇/下降しない	<p>上昇/下降スイッチの故障。          配線が破損またはショートしている。          リザーバー内の作動油が不十分です。          上昇ソレノイドまたは下降ソレノイドの欠陥。          油圧ポンプが回転しない。          油圧ポンプからの出力がありません。</p>
オイルの過熱	<p>オイルレベルが低い。          周囲温度が高く、重負荷の下で動作する。          鈍いカッティングリール。          締め代を調整したカッティングリール。          パーキングブレーキがロックされています。          間違ったオイルです。          汚れた油。          油温センサーの故障/断線。          オイルクーラーが汚れている。          オイルクーラーファンが外れています。          高圧内部漏れ。</p>
発泡オイル	<p>修理後の空気の滞留。          オイルレベルが低い。          間違ったオイルです。          油の中の水。          空気が漏れる。</p>
ノイズの多いポンプ	<p>オイルレベルが低い。          吸入側に空気が漏れています。</p>
油圧システムが機能しない	<p>間違ったオイルです。          オイルレベルが低い。          吸引ラインが詰まっている。          空気が漏れる。          リリーフバルブの故障。          ポンプまたはモーターの故障。          エンジン/ポンプ駆動カプラーの故障。</p>
カッティングユニットが上昇/下降しない	<p>上昇/下降スイッチの故障。          配線が破損またはショートしている。          リザーバー内の作動油が不十分です。          上昇ソレノイドまたは下降ソレノイドの欠陥。          油圧ポンプが回転しない。          油圧ポンプからの出力がありません。</p>



## 55 - ストレージ

## 安全な保管



注意:

怪我を避けてください！燃料蒸気は爆発性および引火性があります。エンジンの排気ガスには一酸化炭素が含まれており、重篤な病気や死亡を引き起こす可能性があります。

エンジンは、機械を保管場所へ、または保管場所から移動するのに十分な時間だけ運転してください。

機械が冷える前に保管したり、エンジンやマフラーの周囲から破片を除去しなかったり、可燃物の近くに保管したりすると、機械火災や構造物火災が発生する可能性があります。

タンクに燃料を入れた状態で、煙霧が裸火や火花に達する可能性のある建物内に車両を保管しないでください。

機械をエンクロージャに保管する前に、エンジンが冷えるまで待ってください。

## 燃料とエンジンを保管するための準備

燃料:

「安定化燃料」を使用している場合は、タンクが満タンになるまで安定化燃料を追加してください。

ノート:

燃料タンクを満タンにすると、燃料タンク内の空気の量が減り、燃料の劣化が軽減されます。

「安定化燃料」を使用しない場合:

機械を換気の良い場所に安全に駐車してください。(「安全」セクションの「安全な駐車」を参照してください。)

ノート:

シーズン中にマシンが最後に使用される時期を予測して、燃料タンクに燃料がほとんど残らないようにしてください。

1. エンジンを始動し、燃料がなくなるまで走行させます。
2. キーを OFF の位置に回します。

重要:

ダメージを避けてください！燃料が古くなると、ワニスやプラグキャブレターコンポーネントが生成され、エンジンの性能に影響を与える可能性があります。

3. タンクに充填する前に、新しい燃料に燃料調整剤または安定剤を加えてください。
4. 新しい燃料と燃料安定剤を別の容器で混合します。混合については安定剤の指示に従ってください。
5. 燃料タンクに安定化燃料を充填します。
6. エンジンを数分間運転して、燃料混合物が燃料インジェクター内を循環できるようにします。

エンジン:

車両を 60 日以上使用しない場合は、エンジン保管手順を使用する必要があります。

エンジンオイルとフィルターはエンジンが温かいうちに交換してください。

1. エアクリーナーをサービスします。
2. エンジンのエアインテークスクリーン、オイルクーラーコイル、ラジエーター冷却フィンからゴミを取り除きます。

ガスエンジンの場合:

1. 点火プラグを取り外します。30 mL (1 オンス) のきれいなエンジン オイルをシリンダーに入れます。
2. 点火プラグを取り付けますが、点火プラグワイヤーは接続しないでください。
3. エンジンを 5 ~ 6 回クランキングしてオイルを行き渡らせませす。
4. エンジンとエンジンルームを清掃します。
5. エンジンの冷却液レベルと凝固点を確認します。
6. 湿った布でベルトを拭きます。ベルトに損傷がないか、適切な張力がないか確認してください。
7. バッテリーを取り外します。
8. バッテリーとバッテリーポストを掃除します。バッテリーがメンテナンスフリーでない場合は、電解液レベルを確認してください。
9. 機械に燃料遮断バルブが装備されている場合は、燃料遮断バルブを閉じます。

10. バッテリーは凍結しない涼しく乾燥した場所に保管してください。

ノート:

保管されているバッテリーは 90 日ごとに充電する必要があります。

バッテリーを充電。

重要:

ダメージを避けてください！日光に長時間さらされると、フードの表面が損傷する可能性があります。機械を屋内に保管するか、屋外に保管する場合はカバーを使用してください。

車両は乾燥した保護された場所に保管してください。車両を屋外に保管する場合は、防水カバーをかぶせてください。

MG39705,00001F1-19-20190703

## バイオディーゼル燃料の保管

重要:

ダメージを避けてください！バイオディーゼル燃料は 3 か月以内に使用する必要があります。燃料供給者による製造日。

バイオディーゼル燃料を燃料とする機械を長期保管する前に（エンジンを作動させずに）:

燃料タンクからすべてのバイオディーゼル燃料を排出します。

操作マニュアルの指示に従って、タンクに従来の石油燃料を充填します。

エンジンを始動し、少なくとも 5 時間稼働させます。

DK75838,000081C-19-20150526

## ストレージからマシンを削除する

1. タイヤの空気圧を確認してください。
2. カuttingユニットに付着したグリスを拭き取ります。
3. Cuttingユニットを取り付けます。
4. すべてのシールド、ガード、ディフレクターが所定の位置にあることを確認してください。
5. エンジンオイルレベルを確認してください。
6. リザーバー内の作動油レベルを確認してください。
7. すべてのホース、クランプ、接続を確認してください。
8. バッテリーがメンテナンスフリーでない場合は、バッテリーの電解液レベルを確認してください。必要に応じてバッテリーを充電します。
9. バッテリーを取り付けます。
10. ガスエンジンの場合: スパークプラグのギャップを確認してください。プラグを取り付け、規定のトルクで締め付けます。
11. すべてのグリースポイントに注油します。
12. 機械に燃料遮断バルブが装備されている場合は、燃料遮断バルブを開きます。
13. オイルがエンジン全体に行き渡るように、エンジンに負荷をかける前に、エンジンを低速から中程度のアイドル状態で 5 分間運転します。
14. Cuttingユニットをバックラップします。

OUO2005,00002AF-19-20130205

## 60 - 仕様

## エンジン

タイプ	ガスモデル	ディーゼルモデル
メーカー	ケーラー	ヤンマー
モデル	ECH630 EFI ETB (電子スロットルボディ)	3TNV74F-NDJGM
変位	694 cc (42.35 インチ)	993 cc (60.6 インチ)
シリンダー	二	三つ
退屈させる	80 mm (3.15 インチ)	74 mm (2.913 インチ)
脳卒中	69 mm (2.72 インチ)	77 mm (3.031 インチ)
吸気バルブクリアランス	0.040 ~ 0.078 mm (0.0016 インチ ~ 0.0031 インチ)	0.15 ~ 0.25 mm (0.006 ~ 0.010 インチ)
排気バルブクリアランス	0.052 ~ 0.090 mm (0.0020 ~ 0.0035 インチ)	0.15 ~ 0.25 mm (0.006 ~ 0.010 インチ)
圧縮率	8.7:1	23.1:1
ファストアイドル RPM		3000
アイドル回転数が遅い	1950 年	1750 年
バルブ調整	OHV	
オイルフィルター	フルフロー、交換可能	
潤滑	フローフィルター付き全圧	トロコイドポンプによる強制給油
冷却	空冷ラジエーター付き	水冷ラジエーター付き
エアクリーナー	一次フィルタと二次フィルタ	

MK71445,000022D-19-20190708

## トラクションドライブ

タイプ	油圧ホイールモーター
フィルター	8 ミクロンフィルター
駆動輪	正面
トラクションドライブ	油圧式、2 ペダル制御
<b>移動速度</b>	
前方	0 ~ 17.7 km/h (0 ~ 11.0 マイル)
逆行	0 ~ 6.3 km/h (0 ~ 4.0 マイル)
草刈り	0~9.7 km/h (0~6.0 マイル)

MK71445,0000229-19-20190709

## 電気系統

オルタネーター容量	50A	55A
電池のタイプ	12 ボルト	
バッテリー予備容量 @ 25 アンペア		
コールド クランキング アンペア @ 0°F	500	

MG39705,00001F2-19-20190709

## 燃料システム

燃料の種類 (推奨)	レギュラーグレード 87 オクタン価無鉛燃料 エタノール混合燃料 (最大 10%) MTBE 改質燃料 (最大 15%)	ディーゼル 1 号または 2 号 B7 バイオディーゼル (7% ブレンド)
燃料フィルター	交換可能 (インラインタイプ)	交換可能なエレメント
燃料ポンプ	電磁ポンプ (インラインタイプ)	機械式
燃料の配送	高圧レール、直噴式	インライン間接射出

MG39705,00001F3-19-20190703

## ブレーキ

ダイナミックブレーキ	静水圧
パーキングブレーキ	デュアルディスクタイプ

MG39705,00001FE-19-20190709

## タイヤ

スタイル	位置	サイズ	定格荷重	プレッシャー
スムーズ	フロントリア	20x10.00-10	2 層	69~83 kPa (0.69~0.83 bar) (10~12 psi)
マルチトラック	フロントリア	20x10.00-10	4 層	69~152 kPa (0.69~1.52 bar) (10~22 psi)
スムーズ	フロントリア	20x10.00-10	4 層	103 kPa (1.03 バール) (15 psi)
スムーズバルーン	フロントリア	20x10.00-10	4 層	103 kPa (1.03 バール) (15 psi)

MG39705,00001FF-19-20190709

**流体容量**

アイテム	仕様
燃料タンク	20.0L (5.3 ガロン)
冷却システム	4.0L (4.2 クォート)
フィルター付きクランクケース	
ガスユニット	1.9L (2.0 クォート)
ディーゼルユニット	2.2L (2.3 クォート)
油圧リールドライブシステム用油圧	22L (5.8 ガロン)
電動 (ハイブリッド) リールシステム用静圧装置	20L (5.3 ガロン)
油圧リザーバ容量	16L (4.2 ガロン)

MG39705,00001F4-19-20190709

**寸法**

アイテム	仕様
リールを除いた幅	1.57 メートル (62 インチ)
リールを含む幅	1.84 メートル (72.2 インチ)
グラスキャッチャーを含む幅	1.84 メートル (72.2 インチ)
刈り幅	1.57 メートル (62 インチ)
搬送幅	1.84 メートル (72.2 インチ)
長さ	2.100 m (82.7 インチ)
グラスキャッチャーを含む長さ	2.54 メートル (100 インチ)
全体の高さ	1.97 メートル (77.5 インチ)
リールなしの地上高 (最小)	125 mm (5 インチ)
リールとの地上高 (最小)	76 mm (3 インチ)
ホイールベース - フロントからリアまで (長さ)	1.300 メートル (51.2 インチ)
ホイールベース - フロントタイヤ (幅)	1.572 m (61.9 インチ)

MG39705,0000200-19-20190709

**重さ**

カッティング ユニット、すべての液体、20x10-10 タイヤを含む

アイテム	仕様
ガスユニット	605kg (1333 ポンド)
ディーゼルユニット	691kg (1523 ポンド)

**トルク**

アイテム	仕様
転倒防止構造 (ROPS) ボルト	128N・m (94 ポンド・フィート)

MG39705,0000202-19-20190709

**推奨潤滑剤**

エンジンオイル	
ガスユニット.....	John Deere TURF-GARD™
ディーゼルユニット.....	John Deere PLUS-50™ II
.....ジョンディア トルクガード シュプリーム™	
エンジン冷却液.....	John Deere COOL-GARD™ II
.....ジョンディア COOL-GARD II PG	
トランスミッション オイル.....	John Deere Hy-Gard™
グリース.....	John Deere 特殊用途 HD 耐水グリース
.....John Deere 多目的 HD リチウム コンプレックス グリース	
.....John Deere 特別用途 HD コーンヘッド グリース	
.....John Deere 特殊用途コットンピッカーズピンドルグリース	

OUMX068,0000958-19-20140904

**リールドライブ**

アイテム	仕様
リールドライブ	56 ボルト電気モーター (各リール 1 つ)
電源	56 ボルト オルタネーター @ 100 アンペア (ベルト駆動)

MG39705,00001F6-19-20190709

**リールドライブ**

アイテム	仕様
リールドライブ	油圧
ポンプ	装備

MK71445,000022C-19-20190709

**カッティングユニット**

アイテム	仕様
サイズ	55.9cm (22 インチ)
クリップ頻度 @ 6.4 km/h (4.0 mph)	4.44 mm (0.175 インチ)
リール径 (11 ブレードリール)	12.7cm (5 インチ)
刈り高さ	2.0~22.0 mm (0.079~0.866 インチ)
刃数	7、11、または 14 ブレード

MG39705,0000203-19-20190709

## John Deere 品質に関する声明

### John Deere™ 品質

John Deere の装置は単に購入するものではなく、品質への投資対象です。この品質は装置を越えて John Deere 取扱店の部品や整備サポートに及びます。このサポートはお客様の満足を維持するうえで必須です。

お客様の質問や問題が発生した場合に John Deere がそれを扱うプロセスを開始した理由はここにあります。プロセスを進めるうえで以下の 3 つの手順がお客様の役に立ちます。

#### 手順 1

##### オペレータマニュアルの参照

- A. オペレータマニュアルには、お客様の装置の安全で正しい操作に関する多数のイラストおよび詳細情報が記載されています。
- B. トラブルシューティング手順や仕様情報が記載されています。
- C. 部品カタログ、整備、技術マニュアルの注文情報が記載されています。
- D. オペレータマニュアルで質問の回答が見つからない場合は、手順 2 に進んでください。

#### 手順 2

##### 取扱店への問い合わせ

- A. John Deere 取扱店は、質問に答え、問題を解決し、お客様の部品や整備のニーズを満たす責任、権限、能力があります。
- B. まず、取扱店の熟練した部品/整備スタッフと質問や問題を話し合ってください。
- C. 部品や整備の担当者がお客様の問題を解決できない場合は、販売店の管理者または所有者にお問い合わせください。
- D. 取扱店で質問や問題が解決しない場合は、手順 3 に進んでください。

#### 手順 3

##### John Deere への問い合わせ

- A. 最寄りの John Deere 取扱店は懸案事項に対応する最も効率的なソースですが、オペレータマニュアルを参照し、取扱店に問い合わせても問題を解決できない場合は、John Deere にお問い合わせください。
- B. 適切で効果的な整備を実施するため、電話をかける前に次の情報を用意してください。

- 応対した取扱店の名前。
- お使いの装置のモデル番号。
- 機械の運転時間（該当する場合）。
- このマニュアルの表紙の内側に記録したシリアル番号。
- アタッチメントの問題の場合は、アタッチメントの識別番号。

C. 次に、1-800-537-8233（米国およびカナダ）までお電話ください。当社のアドバイザーが取扱店と共同で懸案事項を調査します。米国およびカナダ以外の国にお住まいの場合は、以下の Web サイトにアクセスしてご連絡ください：

<https://www.deere.com/en/global-country-selector/>

お住まいの国を選択し、ページの下部にある [Contact Us] のリンクをクリックしてください。

SP66632,00043A7-40-17MAY22